

守山市  
子育て支援に関する調査

結果報告書

# 目 次

---

調査の概要 .....	1
調査の目的 .....	1
調査の方法 .....	1
回答世帯の子どもと母集団の年齢構成の比較 .....	1
主な属性についての前回調査との比較 .....	2
報告書の留意点 .....	3
就学前児童保護者票 集計結果 .....	4
あて名のお子さんご家族の状況について .....	4
お母さん、お父さんの就労状況について .....	13
仕事と子育ての両立支援について .....	23
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について .....	36
土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について .....	57
病気の際の対応について .....	64
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について .....	71
地域の子育て支援事業の利用状況等について .....	79
小学校就学後の放課後の過ごし方について .....	87
子どもの育ちをめぐる環境について .....	93
小学生保護者票 集計結果 .....	127
あて名のお子さんご家族の状況について .....	127
お母さん、お父さんの就労状況について .....	138
仕事と子育ての両立支援について .....	147
放課後等の過ごし方などについて .....	149
地域の子育て支援事業などについて .....	171
子どもの育ちをめぐる環境などについて .....	182

---

## 調査の概要

### 調査の目的

令和2年3月に策定した「守山市子ども・子育て応援プラン2020」の計画期間が終了することから、令和7年度をはじめとする「守山市子ども・子育て応援プラン2025」を策定します。その基礎資料として活用することを目的に、ニーズ調査を実施しました。

### 調査の方法

#### (1)調査対象

就学前児童保護者票：市内にお住まいの小学校就学前のお子さんの保護者

小学生児童保護者票：市内にお住まいの小学生の保護者

#### (2)調査時期

令和5年12月13日～令和6年1月9日

#### (3)調査方法

郵送配付・回収とWeb調査の併用

#### (4)配付・回収状況

	配付数	有効回収数			有効回収率
		紙	Web	合計	
就学前児童保護者票	2,000票	647票	201票	848票	42.4%(前回46.0%)
小学生児童保護者票	1,000票	309票	134票	443票	44.3%(前回44.7%)

### 回答世帯の子どもと母集団の年齢構成の比較

調査結果から、就学前子ども数及び小学生数とそれぞれの母集団の年齢構成を比較します。母集団は、令和5年4月1日現在の住民基本台帳（外国人含む）による年齢別人口です。

調査による各年齢の構成比を母集団と比較すると、2歳児は母集団より2.1ポイント、0歳児は1.3ポイント高く、4歳児は母集団より1.9ポイント、5歳児は1.4ポイント低くなっています。その他の年齢はおおむね同程度となっています。

項目	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
調査 (n=806)	138 17.1%	135 16.7%	143 17.7%	133 16.5%	124 15.4%	133 16.5%
人口 (母集団) (n=4,926)	777 15.8%	796 16.2%	769 15.6%	848 17.2%	854 17.3%	882 17.9%

※調査のn=806は、生年月が無回答の42件を引いた件数。人口は令和5年4月1日現在の住民基本台帳人口。

## 調査の概要

小学生は、3年生が母集団より2.4ポイント高く、5年生が2.3ポイント低くなっています。その他の学年はおおむね同程度となっています。

項目	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
調査 (n=442)	74 16.7%	69 15.6%	87 19.7%	76 17.2%	64 14.5%	72 16.3%
人口 (母集団) (n=5,679)	923 16.3%	898 15.8%	984 17.3%	917 16.1%	952 16.8%	1,005 17.7%

※調査の n=442 は、学年が無回答の1件を引いた件数。人口は令和5年4月1日現在の住民基本台帳人口。

## 主な属性についての前回調査との比較

今回調査の主な回答者の属性について、平成31年2月に実施した前回調査結果と比較したのが次表です。就学前の子どもの年齢構成では、前回調査と同様に全体的に各年齢児の構成比の偏りは少ないですが、2歳児がやや多くなっています。小学生も前回調査と同様に全体的に各年齢児の構成比の偏りが少ないですが、小学3年生がやや多くなっています。

子どもの人数では、就学前の子どもの場合、1人が増加し、2人が減少しています。小学生の場合、1人が減少し、3人が増加しています。

居住小学校区では、就学前の子どもの場合は大きな違いはありませんが、小学生の場合は守山小学校区と吉身小学校区が減少、物部小学校区と立入が丘小学校区が増加しており、その他の小学校区は大きい変化はありません。

前回調査結果との比較では、これらの変化に留意する必要があります。

項目	就学前児童			小学生児童		
	今回	前回	差 (ポイント)	今回	前回	差 (ポイント)
回答数	848	921	△73	443	447	△4
子どもの年齢						
0歳児/小1	16.3%	16.4%	△0.1	16.7%	16.3%	0.4
1歳児/小2	15.9%	16.9%	△1.0	15.6%	17.2%	△1.6
2歳児/小3	16.9%	15.3%	1.6	19.6%	16.3%	3.3
3歳児/小4	15.7%	18.5%	△2.8	17.2%	18.8%	△1.6
4歳児/小5	14.6%	16.4%	△1.8	14.4%	15.9%	△1.5
5歳児/小6	15.7%	16.0%	△0.3	16.3%	14.8%	1.5

※子どもの年齢は、今回も前回も4月1日時点で、4月以降の出生児童を含む。

項目	就学前児童			小学生児童		
	今回	前回	差 (ポイント)	今回	前回	差 (ポイント)
回答数	848	921	△73	443	447	△4
子どもの人数						
1人	36.7%	29.0%	7.7	17.2%	22.1%	△4.9
2人	44.6%	52.6%	△8.0	55.8%	56.8%	△1.0
3人	15.2%	16.0%	△0.8	22.6%	16.3%	6.3
4人以上	3.3%	1.8%	1.5	4.5%	4.0%	0.5
居住小学校区						
守山	19.9%	24.9%	△5.0	23.5%	29.1%	△5.6
物部	14.0%	11.2%	2.8	10.8%	4.9%	5.9
吉身	12.3%	15.0%	△2.7	12.6%	17.0%	△4.4
立入が丘	8.8%	7.6%	1.2	9.0%	5.1%	3.9
小津	7.7%	6.5%	1.2	7.7%	8.5%	△0.8
玉津	6.7%	4.5%	2.2	6.3%	4.3%	2.0
河西	17.2%	15.6%	1.6	16.3%	15.2%	1.1
速野	9.0%	11.6%	△2.6	11.1%	13.0%	△1.9
中洲	3.7%	2.5%	1.2	2.7%	1.3%	1.4

## 報告書の留意点

- 「集計結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当設問においては該当者数）を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記します。そのため、割合の合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。
- 図表の記載に当たり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。

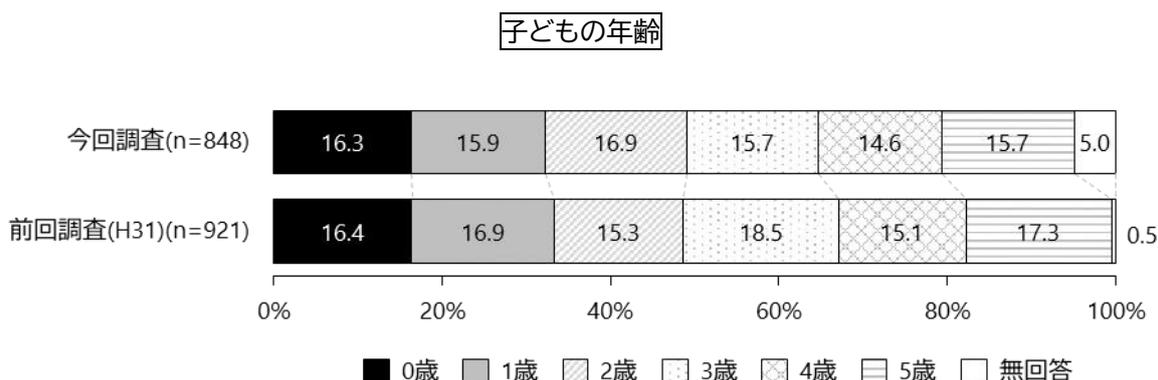
## 就学前児童保護者票 集計結果

### あて名のお子さんご家族の状況について

問1 あて名のお子さんご家族等の状況をお答えください。

(1) あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。

「2歳」が16.9%、「0歳」が16.3%、「1歳」が15.9%、「3歳」、「5歳」が15.7%となっています。



### 校区別 子どもの年齢

	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答
全体	848	138	135	143	133	124	133	42
	100.0	16.3	15.9	16.9	15.7	14.6	15.7	5.0
守山	169	19	26	30	33	31	24	6
	100.0	11.2	15.4	17.8	19.5	18.3	14.2	3.6
物部	119	27	18	21	15	10	26	2
	100.0	22.7	15.1	17.6	12.6	8.4	21.8	1.7
吉身	104	16	16	18	15	15	17	7
	100.0	15.4	15.4	17.3	14.4	14.4	16.3	6.7
立入が丘	75	13	11	16	10	11	9	5
	100.0	17.3	14.7	21.3	13.3	14.7	12.0	6.7
小津	65	9	13	13	9	10	9	2
	100.0	13.8	20.0	20.0	13.8	15.4	13.8	3.1
玉津	57	7	14	8	9	7	7	5
	100.0	12.3	24.6	14.0	15.8	12.3	12.3	8.8
河西	146	20	26	22	24	21	24	9
	100.0	13.7	17.8	15.1	16.4	14.4	16.4	6.2
速野	76	15	6	11	13	11	16	4
	100.0	19.7	7.9	14.5	17.1	14.5	21.1	5.3
中洲	31	9	4	3	5	8	1	1
	100.0	29.0	12.9	9.7	16.1	25.8	3.2	3.2
わからない	5	3	1	1	0	0	0	0
	100.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

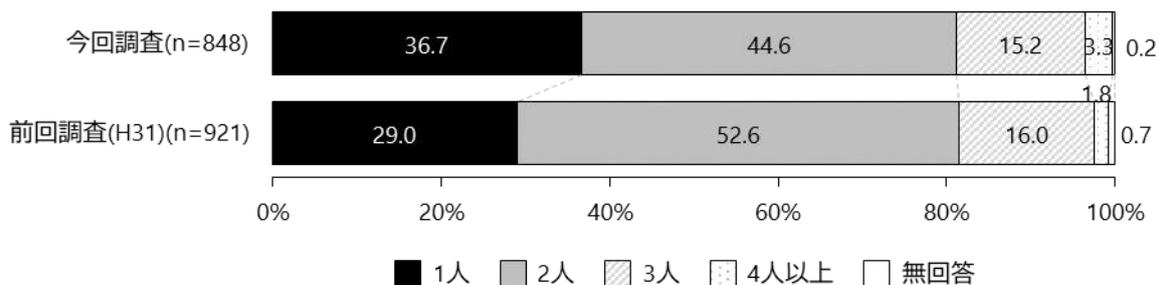
※上段は回答数、下段は構成比（以降同様）

(2) お子さんの人数は何人ですか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番小さいお子さんの生年月月をご記入ください。

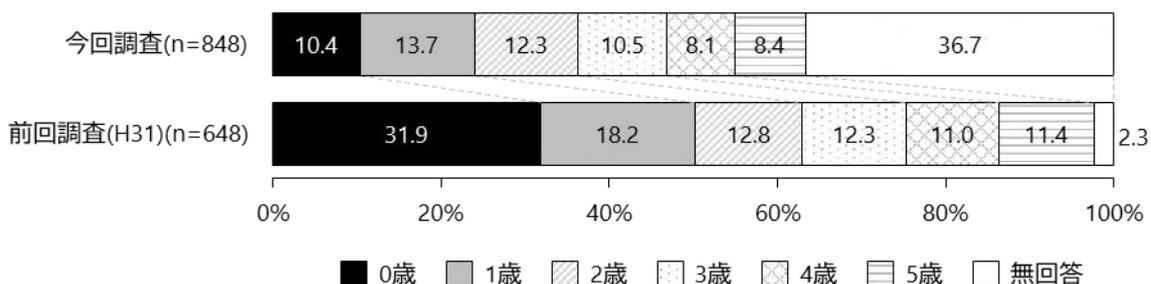
子どもの人数は「2人」が44.6%、「1人」が36.7%、「3人」が15.2%となっています。前回調査と比べ、「1人」が増加しています。

末子の年齢は「1歳」が13.7%、「2歳」が12.3%、「3歳」が10.5%となっています。

子どもの人数



末子の年齢



校区別 子どもの人数

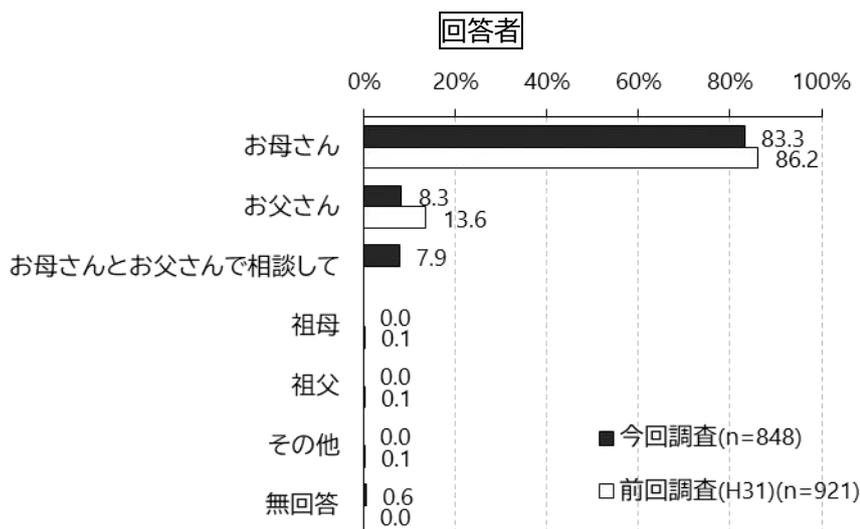
	合計	1人	2人	3人	4人以上	無回答
全体	848	311	378	129	28	2
	100.0	36.7	44.6	15.2	3.3	0.2
守山	169	65	75	21	8	0
	100.0	38.5	44.4	12.4	4.7	0.0
物部	119	53	53	10	3	0
	100.0	44.5	44.5	8.4	2.5	0.0
吉身	104	37	49	17	1	0
	100.0	35.6	47.1	16.3	1.0	0.0
立入が丘	75	27	35	11	2	0
	100.0	36.0	46.7	14.7	2.7	0.0
小津	65	23	28	12	1	1
	100.0	35.4	43.1	18.5	1.5	1.5
玉津	57	15	27	12	3	0
	100.0	26.3	47.4	21.1	5.3	0.0
河西	146	48	69	25	4	0
	100.0	32.9	47.3	17.1	2.7	0.0
速野	76	27	31	15	3	0
	100.0	35.5	40.8	19.7	3.9	0.0
中洲	31	11	11	6	3	0
	100.0	35.5	35.5	19.4	9.7	0.0

世帯類型別 子どもの人数

	合計	1人	2人	3人	4人以上	無回答
全体	848	311	378	129	28	2
	100.0	36.7	44.6	15.2	3.3	0.2
二世帯	690	236	319	110	23	2
	100.0	34.2	46.2	15.9	3.3	0.3
三世帯	42	13	16	10	3	0
	100.0	31.0	38.1	23.8	7.1	0.0
ひとり親	110	57	42	9	2	0
	100.0	51.8	38.2	8.2	1.8	0.0
その他	4	3	1	0	0	0
	100.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0

(3) あて名のお子さんからみて、この調査にご回答いただく方はどなたですか。

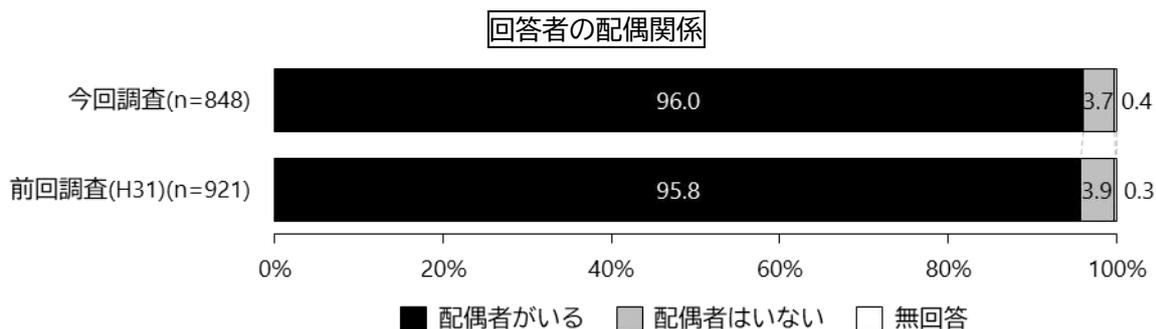
「お母さん」が83.3%と多数を占めています。前回調査と比べ、「お母さん」は減少しています。



※「お母さんとお父さんで相談して」は今回調査で新たに設定

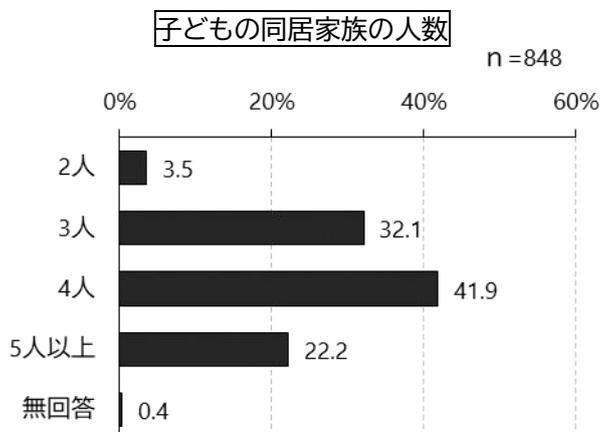
(4) この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」が96.0%、「配偶者はいない」が3.7%となっています。前回調査と比べ、大きな差はみられません。



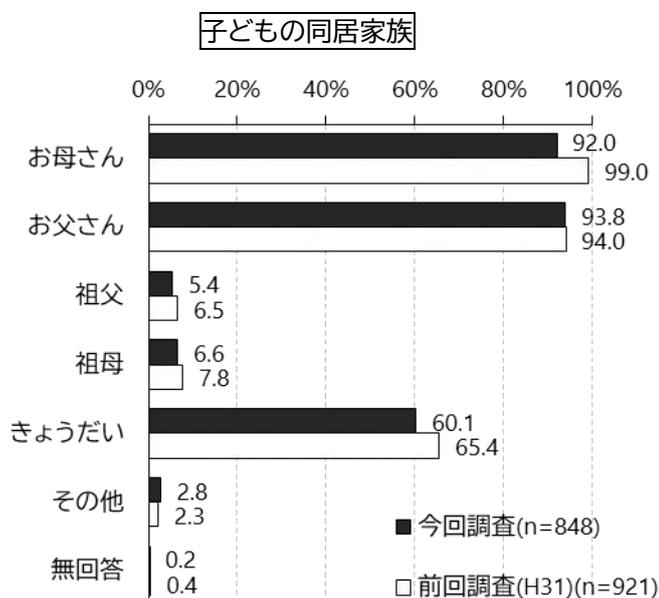
(5) 同居の家族は何人ですか(あて名のお子さんも含めます)。

「4人」が41.9%、「3人」が32.1%、「5人以上」が22.2%、「2人」が3.5%となっています。



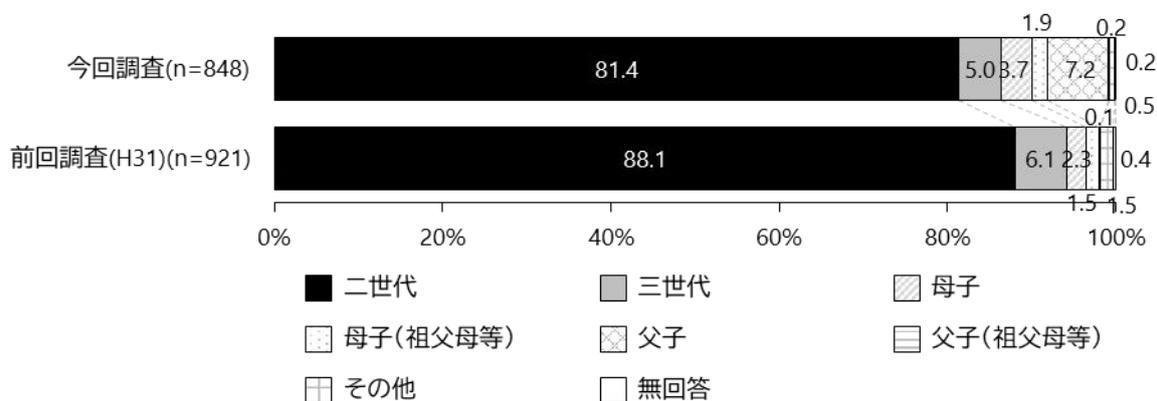
(6) あて名のお子さんからみて、同居の家族はどなたですか。(複数回答)

「お父さん」が93.8%と最も多く、次いで「お母さん」が92.0%、「きょうだい」が60.1%、「祖母」が6.6%、「祖父」が5.4%となっています。前回調査と比べ、「お母さん」、「きょうだい」はともに減少しています。

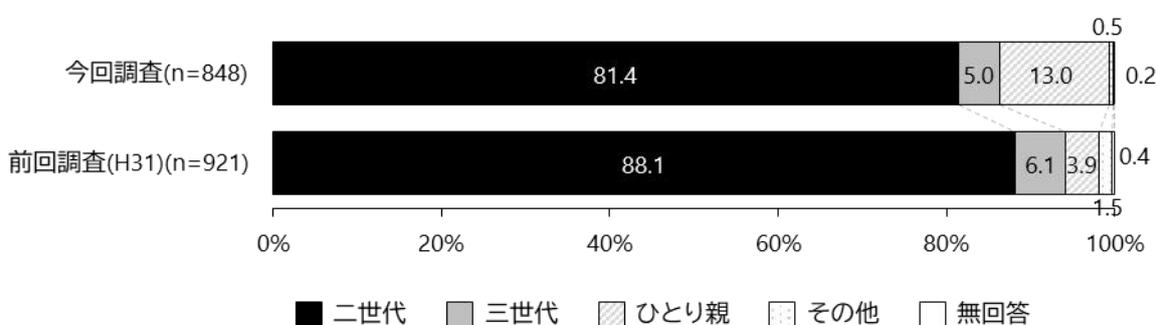


就学前児童保護者票 集計結果

世帯類型1



世帯類型2



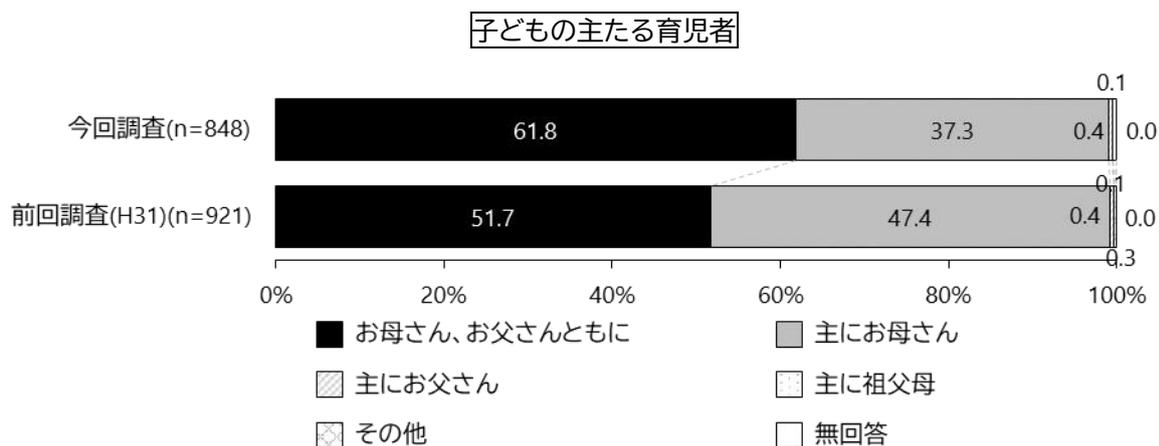
校区別 世帯類型

	合計	二世帯	三世帯	ひとり親	その他	無回答
全体	848	690	42	110	4	2
	100.0	81.4	5.0	13.0	0.5	0.2
守山	169	142	4	22	1	0
	100.0	84.0	2.4	13.0	0.6	0.0
物部	119	105	2	11	1	0
	100.0	88.2	1.7	9.2	0.8	0.0
吉身	104	87	7	8	0	2
	100.0	83.7	6.7	7.7	0.0	1.9
立入が丘	75	62	1	12	0	0
	100.0	82.7	1.3	16.0	0.0	0.0
小津	65	52	4	9	0	0
	100.0	80.0	6.2	13.8	0.0	0.0
玉津	57	44	5	8	0	0
	100.0	77.2	8.8	14.0	0.0	0.0
河西	146	116	10	20	0	0
	100.0	79.5	6.8	13.7	0.0	0.0
速野	76	55	5	14	2	0
	100.0	72.4	6.6	18.4	2.6	0.0
中洲	31	23	4	4	0	0
	100.0	74.2	12.9	12.9	0.0	0.0

(7) あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

「お母さん、お父さんともに」が61.8%、「主にお母さん」が37.3%、「主にお父さん」が0.4%、「主に祖父母」が0.1%となっています。前回調査と比べ、「お母さん、お父さんともに」は増加しています。

世帯類型別にみると、「お母さん、お父さんともに」は「二世帯」で多くなっています。



**世帯類型別 子どもの主たる育児者**

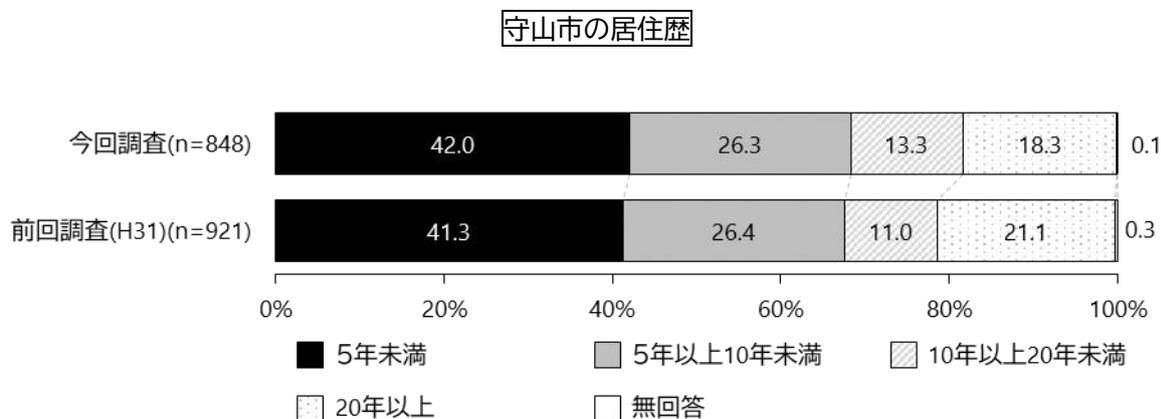
	合計	お母さん、お父さんともに	主にお母さん	主にお父さん	主に祖父母	その他	無回答
全体	848	524	316	3	1	0	4
	100.0	61.8	37.3	0.4	0.1	0.0	0.5
二世帯	690	449	238	1	0	0	2
	100.0	65.1	34.5	0.1	0.0	0.0	0.3
三世帯	42	22	18	0	1	0	1
	100.0	52.4	42.9	0.0	2.4	0.0	2.4
ひとり親	110	52	55	2	0	0	1
	100.0	47.3	50.0	1.8	0.0	0.0	0.9
その他	4	0	4	0	0	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

就学前児童保護者票 集計結果

(8) あなたは守山市に住んでどのくらいになりますか。

「5年未満」が42.0%、「5年以上10年未満」が26.3%、「20年以上」が18.3%、「10年以上20年未満」が13.3%となっています。前回調査と比べ、「20年以上」は減少しています。

校区別にみると、「5年未満」は「中洲」、「物部」で多くなっています。

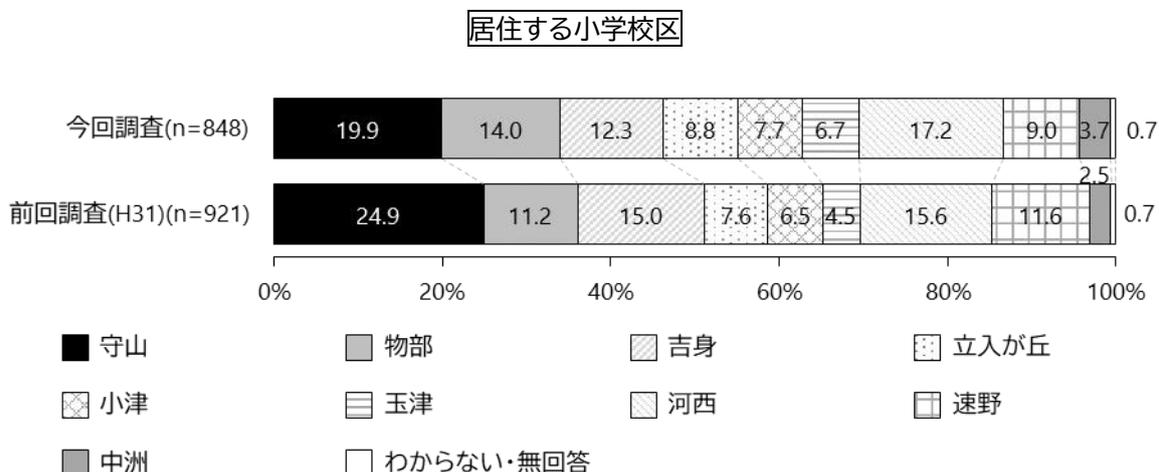


**校区別 守山市の居住歴**

	合計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答
全体	848	356	223	113	155	1
	100.0	42.0	26.3	13.3	18.3	0.1
守山	169	66	53	24	26	0
	100.0	39.1	31.4	14.2	15.4	0.0
物部	119	63	29	9	18	0
	100.0	52.9	24.4	7.6	15.1	0.0
吉身	104	46	23	11	24	0
	100.0	44.2	22.1	10.6	23.1	0.0
立入が丘	75	34	17	15	9	0
	100.0	45.3	22.7	20.0	12.0	0.0
小津	65	25	17	12	11	0
	100.0	38.5	26.2	18.5	16.9	0.0
玉津	57	22	16	7	12	0
	100.0	38.6	28.1	12.3	21.1	0.0
河西	146	64	36	24	22	0
	100.0	43.8	24.7	16.4	15.1	0.0
速野	76	15	26	9	26	0
	100.0	19.7	34.2	11.8	34.2	0.0
中洲	31	18	5	2	6	0
	100.0	58.1	16.1	6.5	19.4	0.0

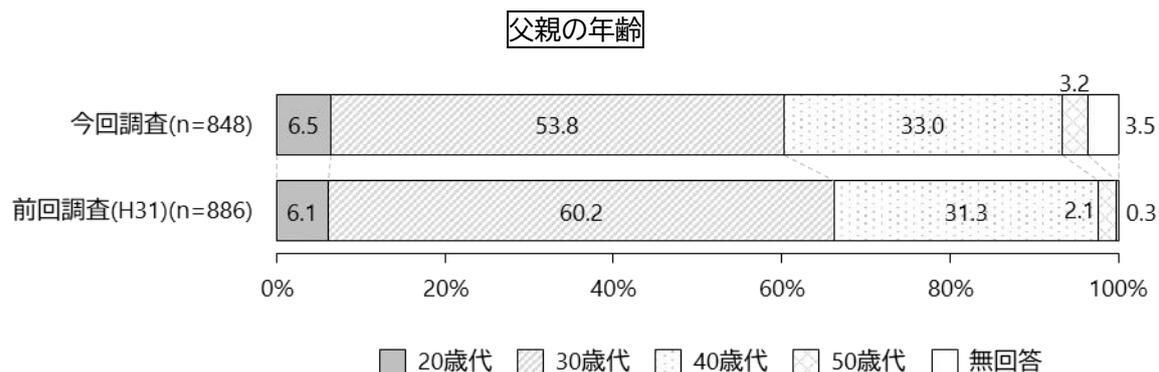
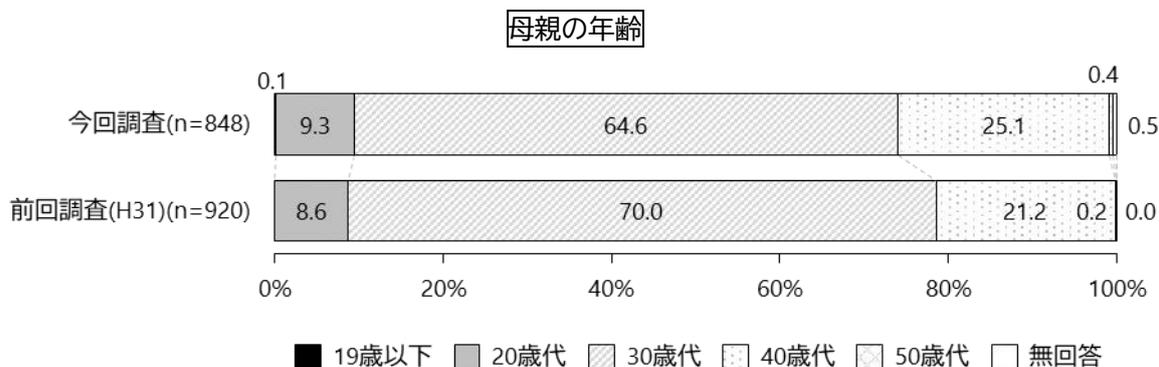
(9) お住まいの小学校区はどこですか。

「守山」が19.9%、「河西」が17.2%、「物部」が14.0%、「吉身」が12.3%、「速野」が9.0%となっています。前回調査と比べ、「守山」、「吉身」等で減少し、「物部」、「河西」等で増加しています。



(10) お子さんのお母さん、お父さんの年齢をお答えください。

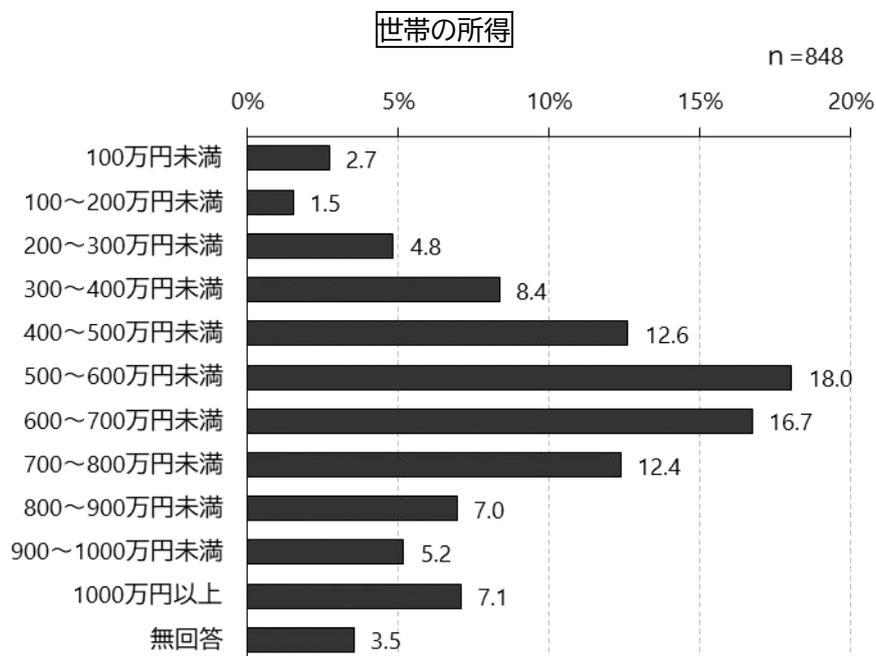
母親の年齢は「30歳代」が64.6%、「40歳代」が25.1%、「20歳代」が9.3%となっています。父親の年齢は「30歳代」が53.8%、「40歳代」が33.0%、「20歳代」が6.5%となっています。前回調査と比べ、母親、父親ともに「30歳代」は減少しています。



## 就学前児童保護者票 集計結果

問2 昨年のあなたの世帯の所得は、およそいくらでしたか。

「500～600万円未満」が18.0%、「600～700万円未満」が16.7%、「400～500万円未満」が12.6%、「700～800万円未満」が12.4%、「300～400万円未満」が8.4%となっています。



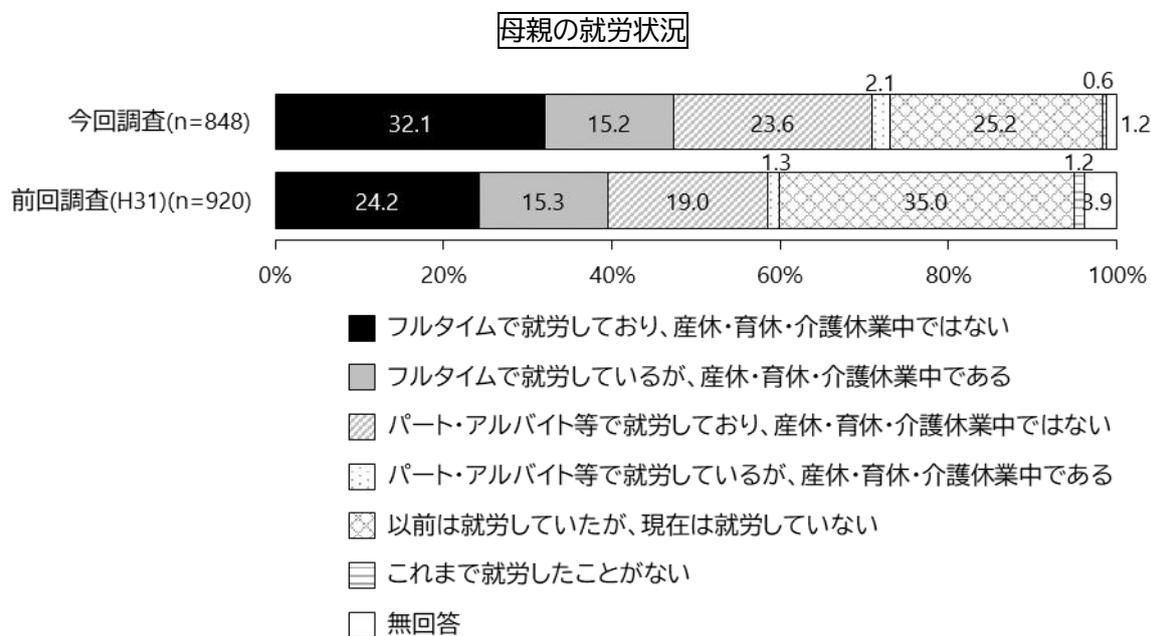
お母さん、お父さんの就労状況について

問3 お母さん、お父さんの現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をおうかがいします。

(1) お母さんの就労状況についてお答えください。

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が32.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が25.2%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が23.6%となっています。前回調査と比べ、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が増加しています。

子どもの年齢別にみると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は「1歳」で、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」は「0歳」で多くなっています。



**子どもの年齢別 母親の就労状況**

	合計	フルタイムで就労、休業中ではない	フルタイムで就労、休業中である	パート・アルバイト等で就労、休業中ではない	パート・アルバイト等で就労、休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	848	272	129	200	18	214	5	10
	100.0	32.1	15.2	23.6	2.1	25.2	0.6	1.2
0歳	138	14	69	10	6	35	1	3
	100.0	10.1	50.0	7.2	4.3	25.4	0.7	2.2
1歳	135	54	20	26	3	30	0	2
	100.0	40.0	14.8	19.3	2.2	22.2	0.0	1.5
2歳	143	51	15	33	4	40	0	0
	100.0	35.7	10.5	23.1	2.8	28.0	0.0	0.0
3歳	133	43	14	36	3	31	4	2
	100.0	32.3	10.5	27.1	2.3	23.3	3.0	1.5
4歳	124	48	4	38	1	32	0	1
	100.0	38.7	3.2	30.6	0.8	25.8	0.0	0.8
5歳	133	43	3	45	1	39	0	2
	100.0	32.3	2.3	33.8	0.8	29.3	0.0	1.5

## 就学前児童保護者票 集計結果

校区別にみると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は「小津」で多く、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は「速野」で多くなっています。

校区別 母親の就労状況

	合計	フルタイム で就労、休 業中ではな い	フルタイム で就労、休 業中である	パート・ア ルバイト等 で就労、休 業中ではな い	パート・ア ルバイト等 で就労、休 業中である	以前は就労 していた が、現在は 就労してい ない	これまで 就労した ことがな い	無回答
全体	848	272	129	200	18	214	5	10
	100.0	32.1	15.2	23.6	2.1	25.2	0.6	1.2
守山	169	59	14	43	5	45	1	2
	100.0	34.9	8.3	25.4	3.0	26.6	0.6	1.2
物部	119	32	28	25	2	29	0	3
	100.0	26.9	23.5	21.0	1.7	24.4	0.0	2.5
吉身	104	30	21	23	2	26	1	1
	100.0	28.8	20.2	22.1	1.9	25.0	1.0	1.0
立入が丘	75	25	11	14	1	23	1	0
	100.0	33.3	14.7	18.7	1.3	30.7	1.3	0.0
小津	65	25	10	13	1	15	0	1
	100.0	38.5	15.4	20.0	1.5	23.1	0.0	1.5
玉津	57	21	10	10	1	13	2	0
	100.0	36.8	17.5	17.5	1.8	22.8	3.5	0.0
河西	146	45	24	39	1	36	0	1
	100.0	30.8	16.4	26.7	0.7	24.7	0.0	0.7
速野	76	23	6	24	3	19	0	1
	100.0	30.3	7.9	31.6	3.9	25.0	0.0	1.3
中洲	31	10	4	8	2	6	0	1
	100.0	32.3	12.9	25.8	6.5	19.4	0.0	3.2

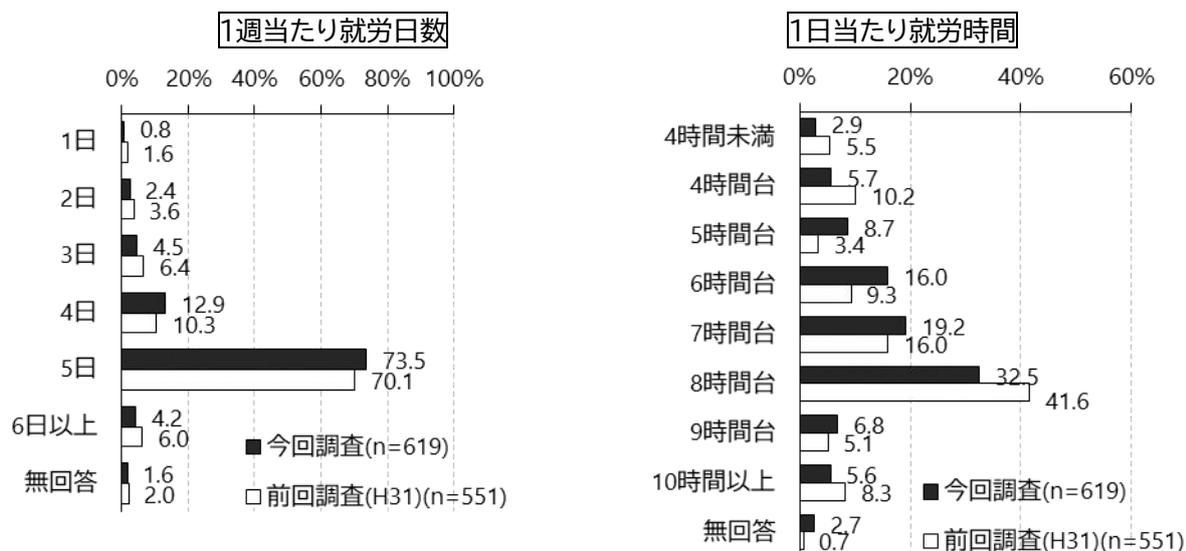
問3(1)で就労していると回答した方

(1)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

1週当たりの就労日数は「5日」が73.5%、「4日」が12.9%、「3日」が4.5%となっています。

子どもの年齢別にみると、「5日」は年齢が下がるほど多くなっています。

1日当たりの就労時間は「8時間台」が32.5%、「7時間台」が19.2%、「6時間台」が16.0%となっています。



子どもの年齢別 1週当たり就労日数

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
全体	619	5	15	28	80	455	24	2	10
	100.0	0.8	2.4	4.5	12.9	73.5	3.9	0.3	1.6
0歳	99	1	1	1	9	81	6	0	0
	100.0	1.0	1.0	1.0	9.1	81.8	6.1	0.0	0.0
1歳	103	1	2	0	10	80	6	0	4
	100.0	1.0	1.9	0.0	9.7	77.7	5.8	0.0	3.9
2歳	103	2	3	3	11	78	4	1	1
	100.0	1.9	2.9	2.9	10.7	75.7	3.9	1.0	1.0
3歳	96	1	2	10	12	68	2	1	0
	100.0	1.0	2.1	10.4	12.5	70.8	2.1	1.0	0.0
4歳	91	0	1	9	13	64	3	0	1
	100.0	0.0	1.1	9.9	14.3	70.3	3.3	0.0	1.1
5歳	92	0	4	4	19	60	3	0	2
	100.0	0.0	4.3	4.3	20.7	65.2	3.3	0.0	2.2

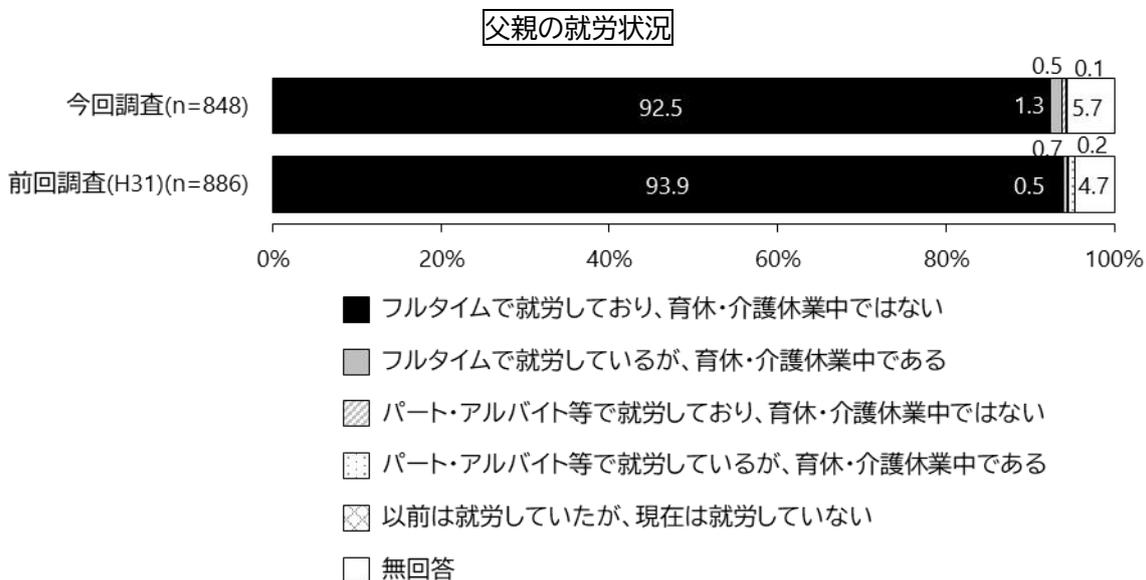
就労状況別 1週当たり就労日数

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
全体	619	5	15	28	80	455	24	2	10
	100.0	0.8	2.4	4.5	12.9	73.5	3.9	0.3	1.6
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中ではない	272	0	0	0	3	252	14	0	3
	100.0	0.0	0.0	0.0	1.1	92.6	5.1	0.0	1.1
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中ではない	200	5	15	27	66	79	5	0	3
	100.0	2.5	7.5	13.5	33.0	39.5	2.5	0.0	1.5

## 就学前児童保護者票 集計結果

### (2) お父さんの就労状況についてお答えください。

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が92.5%と多数を占めています。前回調査と比べ、大きな差はみられません。

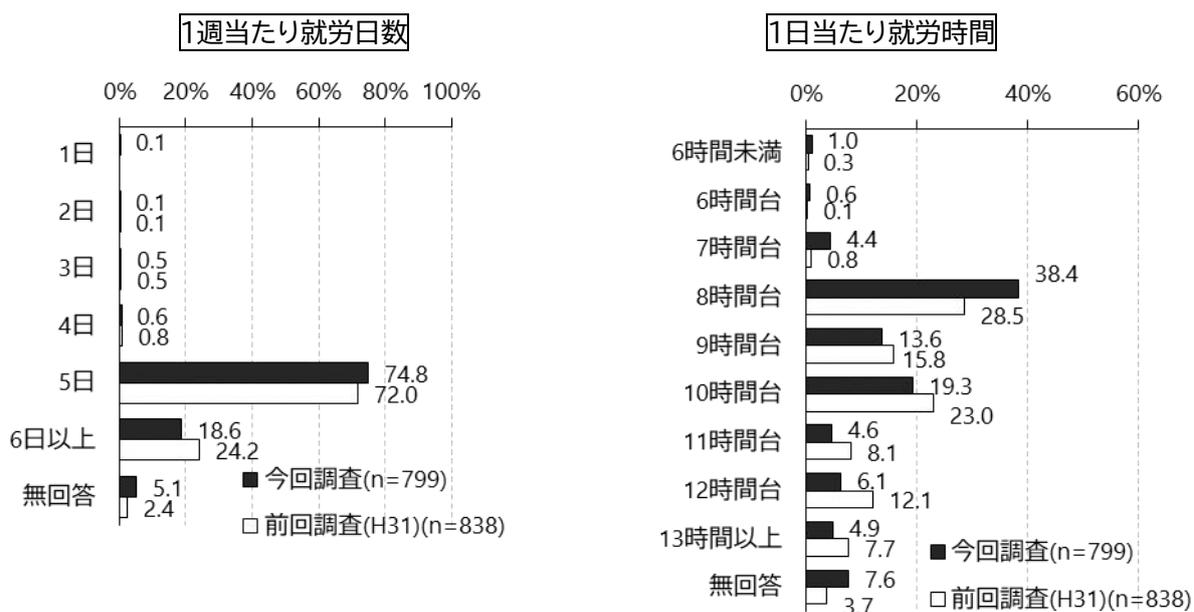


### 問3(2)で就労していると回答した方

#### (2)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

1週当たりの就労日数は「5日」が74.8%、「6日以上」が18.6%となっています。

1日当たりの就労時間は「8時間台」が38.4%、「10時間台」が19.3%、「9時間台」が13.6%となっています。



子どもの年齢別にみると、「8時間台」は「1歳」、「4歳」、「5歳」で多くなっています。

子どもの年齢別 1日当たり就労時間

	合計	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台
全体	799	1	2	5	35	307	109
	100.0	0.1	0.3	0.6	4.4	38.4	13.6
0歳	130	0	1	2	4	42	22
	100.0	0.0	0.8	1.5	3.1	32.3	16.9
1歳	130	0	0	1	4	55	17
	100.0	0.0	0.0	0.8	3.1	42.3	13.1
2歳	137	1	0	1	6	48	16
	100.0	0.7	0.0	0.7	4.4	35.0	11.7
3歳	125	0	0	0	6	45	16
	100.0	0.0	0.0	0.0	4.8	36.0	12.8
4歳	116	0	0	0	3	49	18
	100.0	0.0	0.0	0.0	2.6	42.2	15.5
5歳	119	0	1	0	9	51	17
	100.0	0.0	0.8	0.0	7.6	42.9	14.3

	合計	10時間台	11時間台	12時間台	13時間台	14時間台	15時間以上
全体	799	154	37	49	19	4	16
	100.0	19.3	4.6	6.1	2.4	0.5	2.0
0歳	130	27	4	9	1	1	4
	100.0	20.8	3.1	6.9	0.8	0.8	3.1
1歳	130	27	4	7	6	0	2
	100.0	20.8	3.1	5.4	4.6	0.0	1.5
2歳	137	26	12	14	5	0	3
	100.0	19.0	8.8	10.2	3.6	0.0	2.2
3歳	125	29	4	6	1	2	2
	100.0	23.2	3.2	4.8	0.8	1.6	1.6
4歳	116	20	6	7	4	0	2
	100.0	17.2	5.2	6.0	3.4	0.0	1.7
5歳	119	19	5	4	1	0	3
	100.0	16.0	4.2	3.4	0.8	0.0	2.5

問3の(1)、(2)でパート・アルバイト等で就労していると回答した方

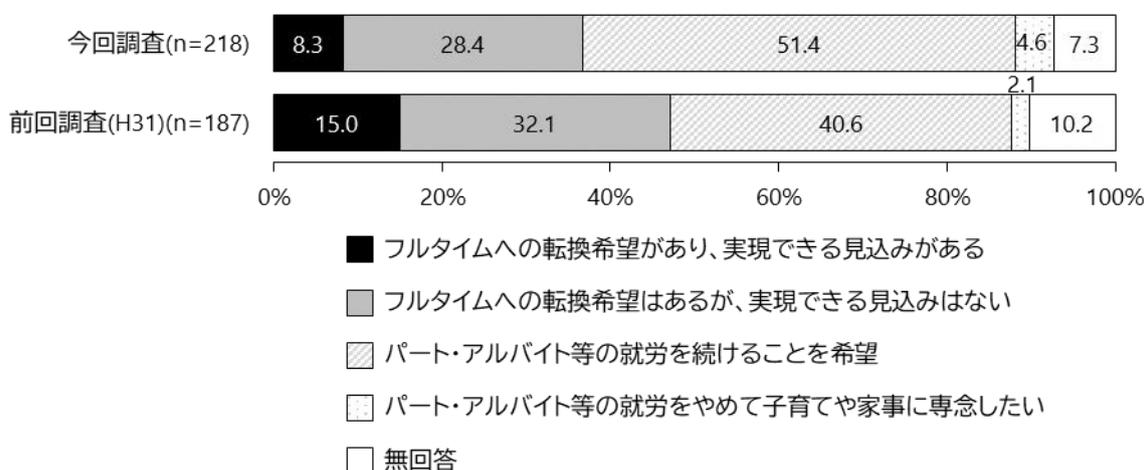
問4 フルタイムへの転換希望はありますか。

(1)お母さん

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が51.4%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.4%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.3%、「パート・アルバイト等の就労をやめて子育てや家事に専念したい」が4.6%となっています。前回調査と比べ、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」は増加しています。

子どもの年齢別にみると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」は「3歳」で多くなっています。

母親のフルタイムへの転換希望

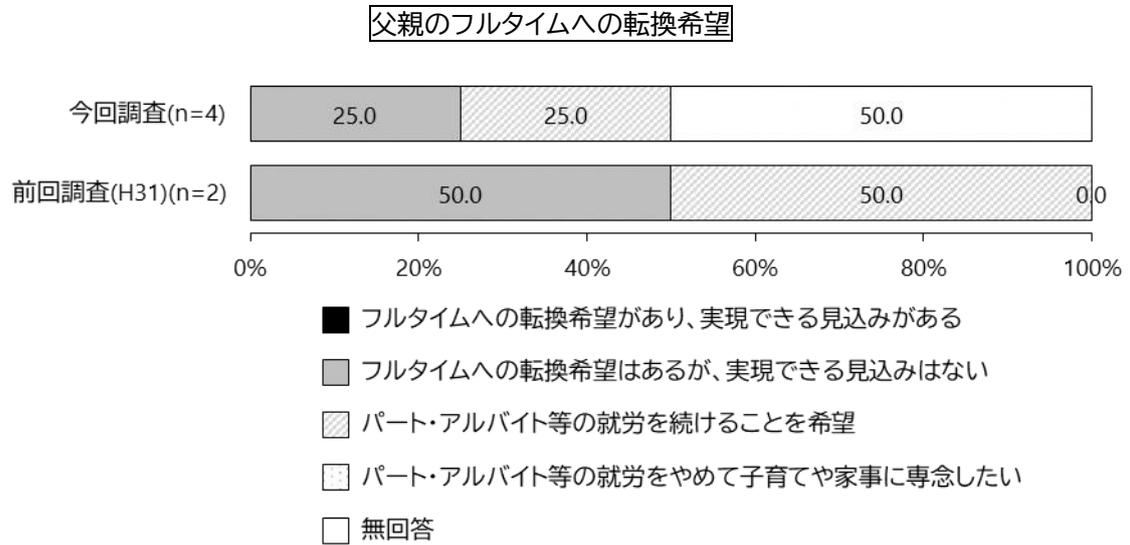


子どもの年齢別 母親のフルタイムへの転換希望

	合計	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等の就労をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	218 100.0	18 8.3	62 28.4	112 51.4	10 4.6	16 7.3
0歳	16 100.0	2 12.5	2 12.5	8 50.0	3 18.8	1 6.3
1歳	29 100.0	2 6.9	8 27.6	15 51.7	3 10.3	1 3.4
2歳	37 100.0	4 10.8	15 40.5	16 43.2	1 2.7	1 2.7
3歳	39 100.0	0 0.0	9 23.1	27 69.2	1 2.6	2 5.1
4歳	39 100.0	4 10.3	12 30.8	17 43.6	1 2.6	5 12.8
5歳	46 100.0	5 10.9	13 28.3	24 52.2	1 2.2	3 6.5

(2)お父さん

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」及び「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が25.0%となっています。



問3の(1)、(2)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した方

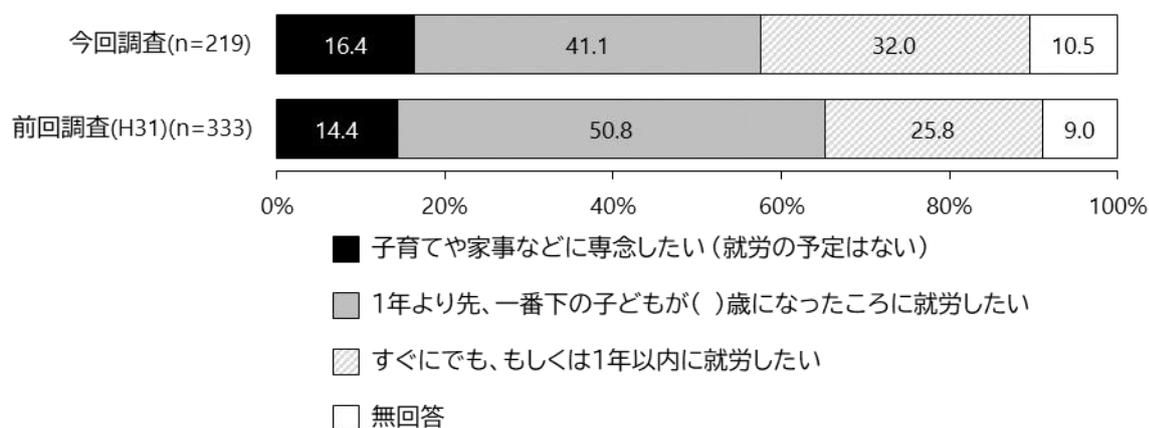
問5 就労したいという希望はありますか。

(1) お母さんについて

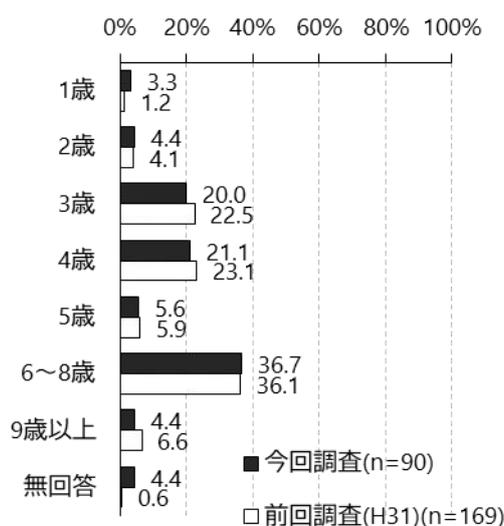
「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」が41.1%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が32.0%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が16.4%となっています。前回調査と比べ、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」は増加しています。

また、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」と回答した方の就労希望年齢は、「6～8歳」が36.7%、「4歳」が21.1%、「3歳」が20.0%となっています。

母親の就労希望



母親の就労希望時期の子どもの年齢



子どもの年齢別にみると「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」は「2歳」、「4歳」で多くなっています。

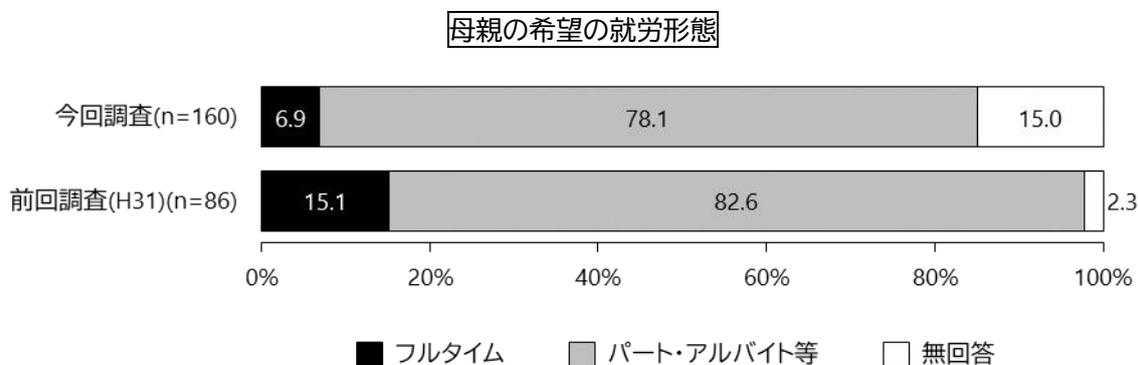
子どもの年齢別 母親の就労希望

	合計	子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
全体	219 100.0	36 16.4	90 41.1	70 32.0	23 10.5
0歳	36 100.0	5 13.9	20 55.6	7 19.4	4 11.1
1歳	30 100.0	6 20.0	13 43.3	9 30.0	2 6.7
2歳	40 100.0	3 7.5	17 42.5	17 42.5	3 7.5
3歳	35 100.0	9 25.7	11 31.4	10 28.6	5 14.3
4歳	32 100.0	5 15.6	13 40.6	12 37.5	2 6.3
5歳	39 100.0	6 15.4	14 35.9	12 30.8	7 17.9

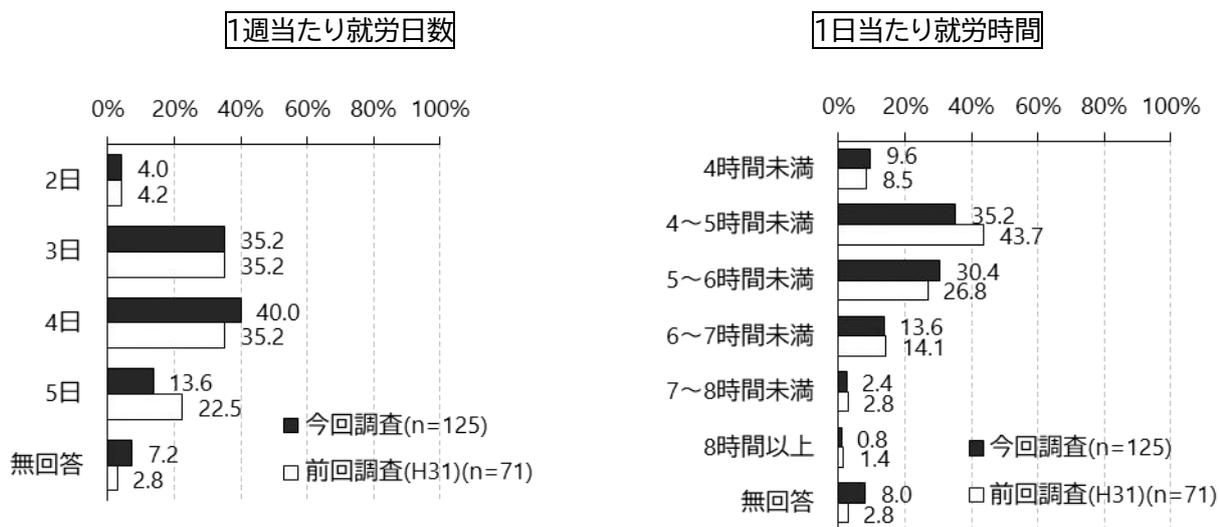
## 就学前児童保護者票 集計結果

### 希望する就労形態(母親)

「フルタイム」が6.9%、「パート・アルバイト等」が78.1%となっています。前回調査と比べ、「フルタイム」は減少しています。



「パート・アルバイト等」と回答した方の希望する1週当たり就労日数は「4日」が40.0%、「3日」が35.2%、「5日」が13.6%となっており、1日当たり就労時間は「4～5時間未満」が35.2%、「5～6時間未満」が30.4%、「6～7時間未満」が13.6%となっています。



### (2) お父さんについて

父親の就労希望は「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」は1件中、1件、希望する就労形態は「フルタイム」が1件中1件となっています。

仕事と子育ての両立支援について

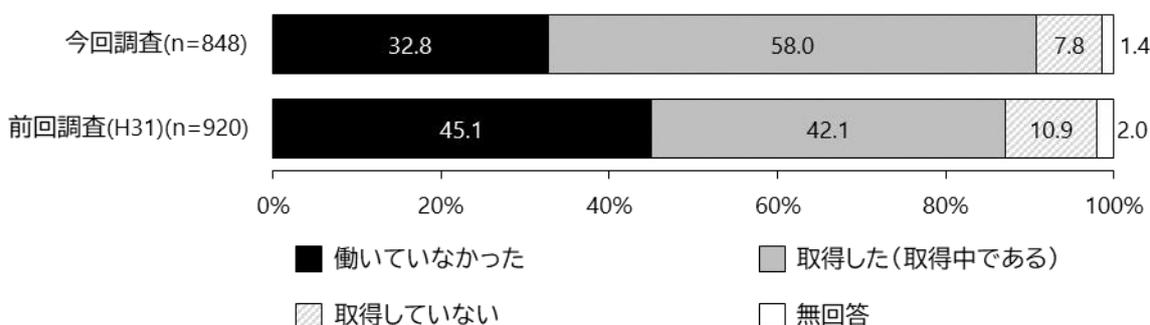
問6 あて名のお子さんが生まれた時、お母さん、お父さんのいずれか、もしくは両方が育児休業を取得しましたか。(お母さん)

「取得した(取得中である)」が58.0%、「働いていなかった」が32.8%、「取得していない」が7.8%となっています。前回調査と比べ、「取得した(取得中である)」は増加しています。

就労状況別にみると、「取得していない」は「パート・アルバイト等」で多くなっています。

また、「取得した(取得中である)」と回答した方の取得期間は、「1年～1年6か月未満」が35.4%、「6か月～1年未満」が14.6%となっています。前回調査と比べ、「6か月～1年未満」は増加し、「1年～1年6か月未満」は減少しています。

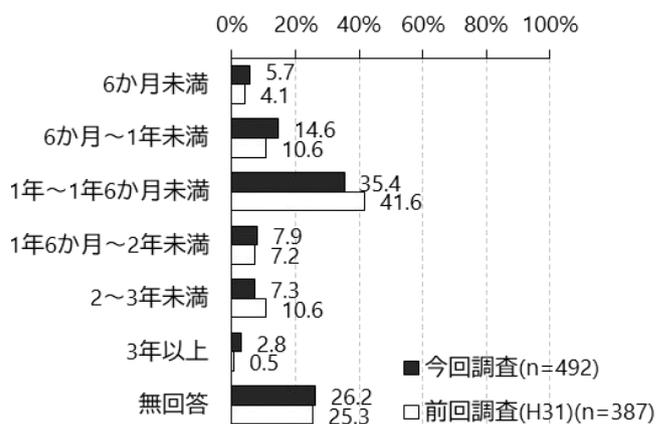
母親の育児休業取得状況



就労状況別 母親の育児休業取得状況

	合計	働いていなかった	取得した(取得中である)	取得していない	無回答
全体	848	278	492	66	12
	100.0	32.8	58.0	7.8	1.4
フルタイム	401	17	364	19	1
	100.0	4.2	90.8	4.7	0.2
パート・アルバイト等	218	105	87	23	3
	100.0	48.2	39.9	10.6	1.4
未就労	219	154	34	23	8
	100.0	70.3	15.5	10.5	3.7

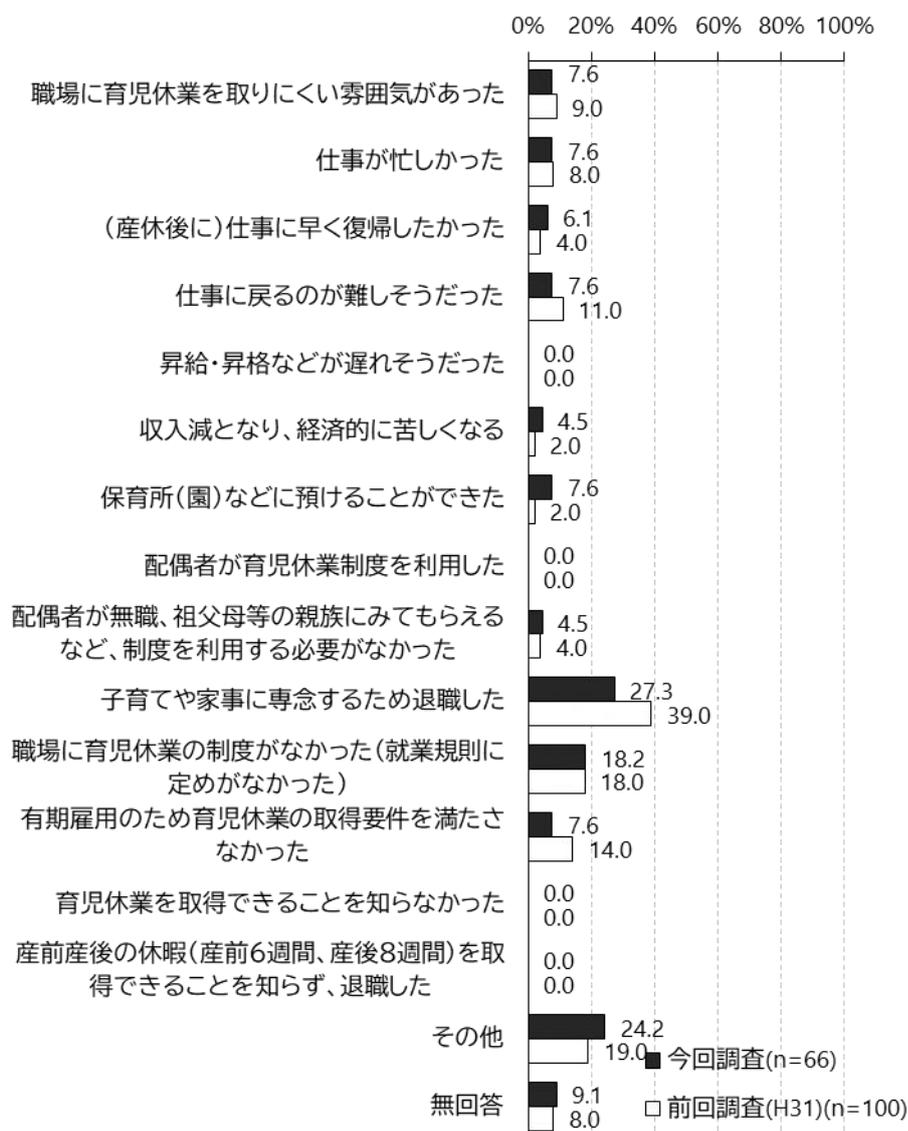
母親の育児休業の取得期間



## 就学前児童保護者票 集計結果

「取得していない」と回答した方の理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が27.3%と最も多く、次いで「その他」が24.2%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が18.2%となっています。前回調査と比べ、「子育てや家事に専念するため退職した」は減少しています。

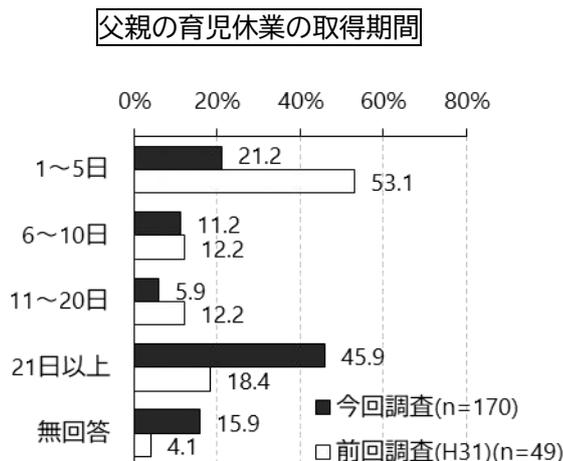
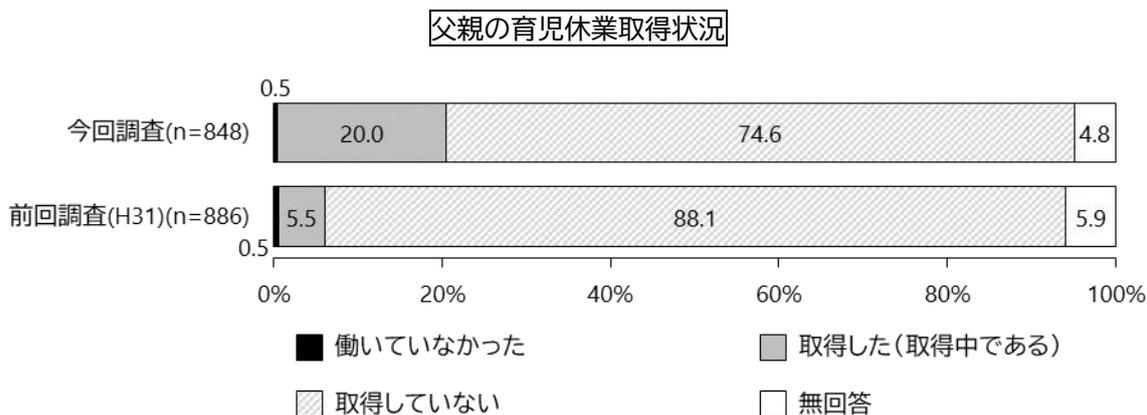
育児休業を取得していない母親の理由(複数回答)



お父さん

「取得していない」が74.6%、「取得した（取得中である）」が20.0%、「働いていなかった」が0.5%となっています。前回調査と比べ、「取得した（取得中である）」は増加しています。

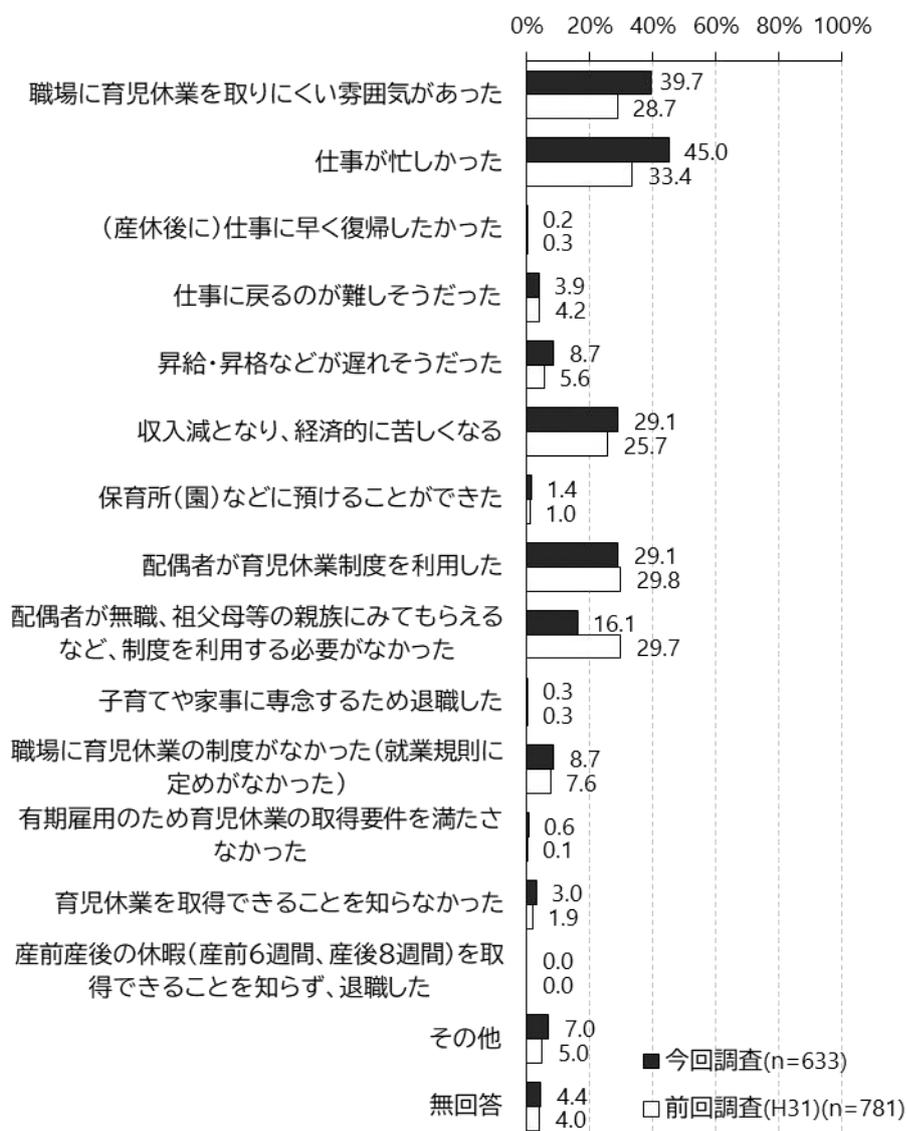
また、「取得した（取得中である）」と回答した方の取得期間は、「21日以上」が45.9%、「1～5日」が21.2%、「6～10日」が11.2%となっています。前回調査と比べ、「1～5日」は減少し、「21日以上」が増加しています。



## 就学前児童保護者票 集計結果

「取得していない」と回答した方の理由は、「仕事が忙しかった」が45.0%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が39.7%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」及び「配偶者が育児休業制度を利用した」が29.1%となっています。前回調査と比べ、「仕事が忙しかった」、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」はともに増加しています。

取得していない理由(複数回答)

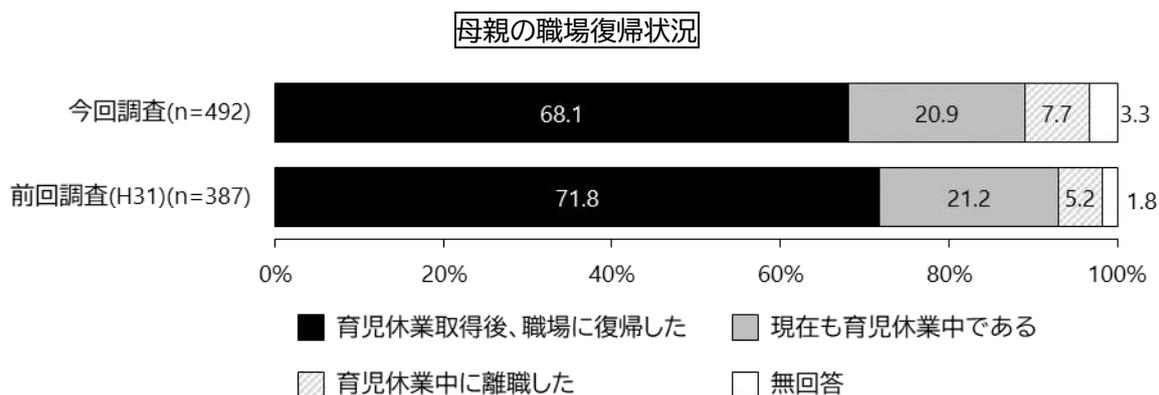


問6でお母さんまたはお父さんが「取得した(取得中である)」と回答した方

問6-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

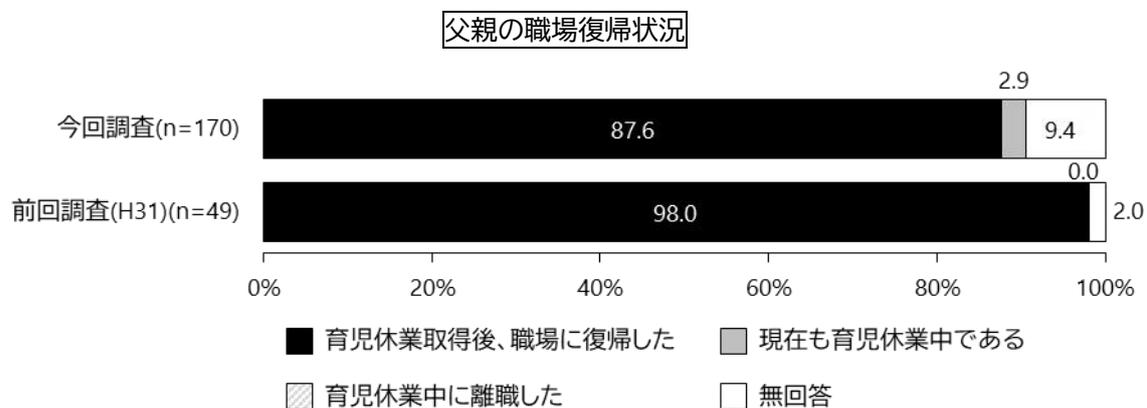
お母さん

「育児休業取得後、職場に復帰した」が68.1%、「現在も育児休業中である」が20.9%、「育児休業中に離職した」が7.7%となっています。前回調査と比べ、「育児休業取得後、職場に復帰した」は減少し、「育児休業中に離職した」が増加しています。



お父さん

「育児休業取得後、職場に復帰した」が87.6%、「現在も育児休業中である」が2.9%となっています。前回調査と比べ、「育児休業取得後、職場に復帰した」は減少しています。



## 就学前児童保護者票 集計結果

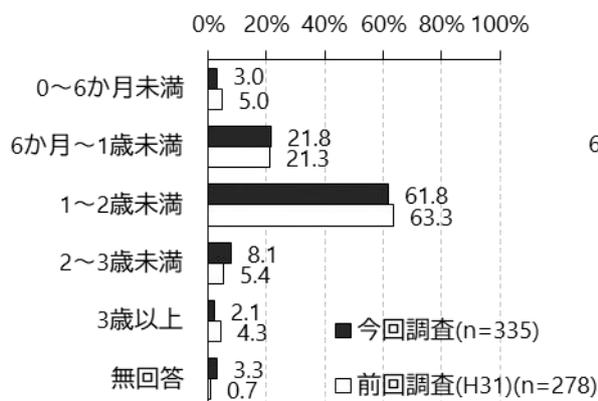
問6-1でお母さんまたはお父さんが「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

問6-2（1）育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間にかかわらず、何歳何か月の時まで取りたかったですか。  
お母さん

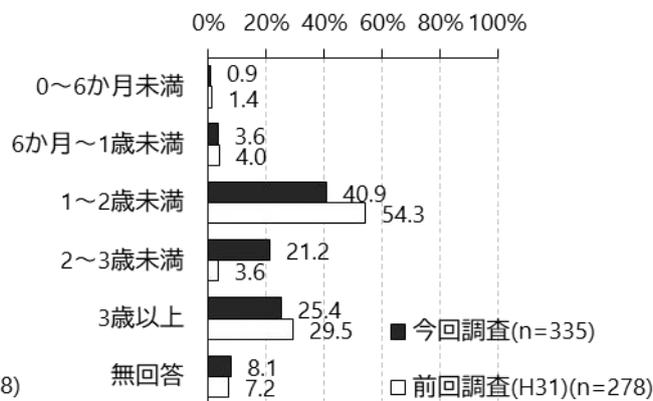
実際の復帰時期の子どもの年齢は「1～2歳未満」が61.8%、「6か月～1歳未満」が21.8%、「2～3歳未満」が8.1%となっています。

希望の復帰時期の子どもの年齢は「1～2歳未満」が40.9%、「3歳以上」が25.4%、「2～3歳未満」が21.2%となっています。

実際の職場復帰時期の子どもの年齢



希望の職場復帰時期の子どもの年齢

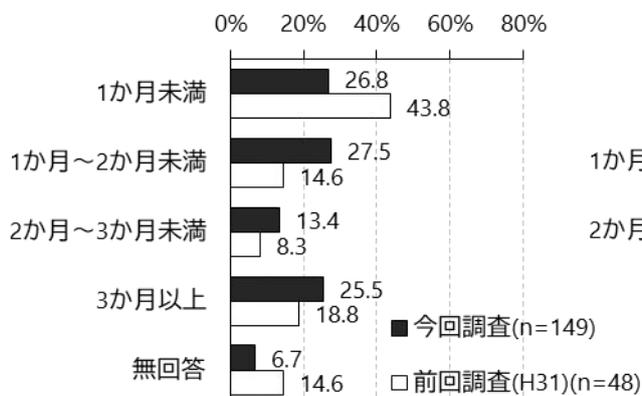


お父さん

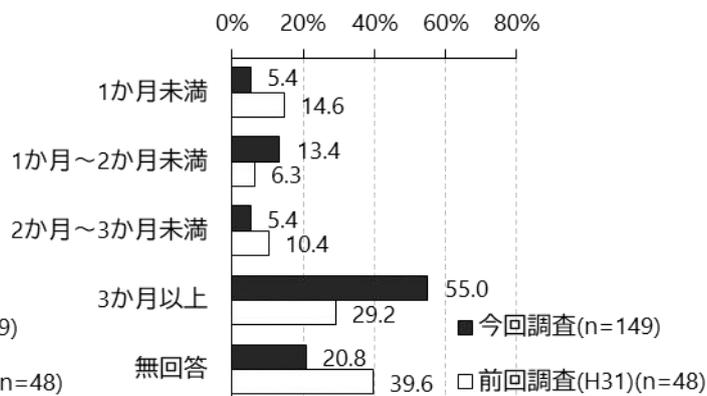
実際の復帰時期の子どもの年齢は「1か月～2か月未満」が27.5%、「1か月未満」が26.8%、「3か月以上」が25.5%となっています。

希望の復帰時期の子どもの年齢は「3か月以上」が55.0%、「1か月～2か月未満」が13.4%となっています。

実際の職場復帰時期の子どもの年齢



希望の職場復帰時期の子どもの年齢



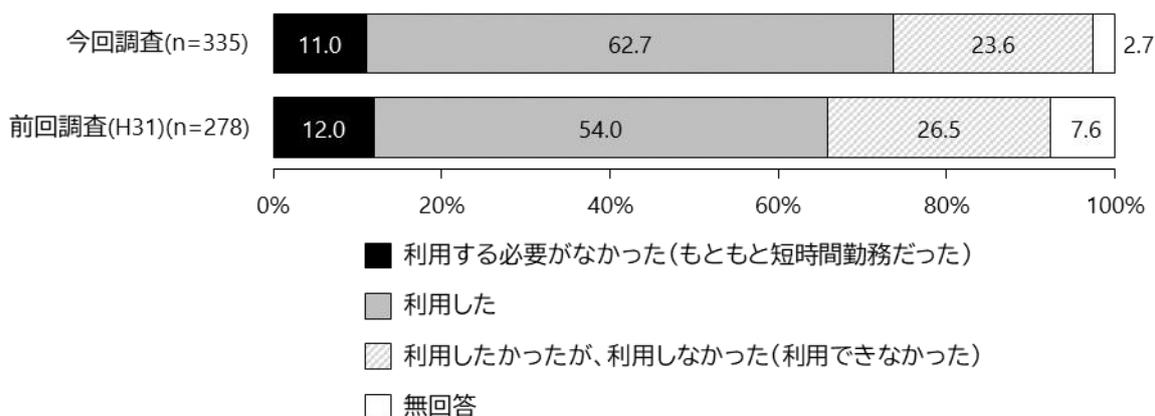
(2) 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

お母さん

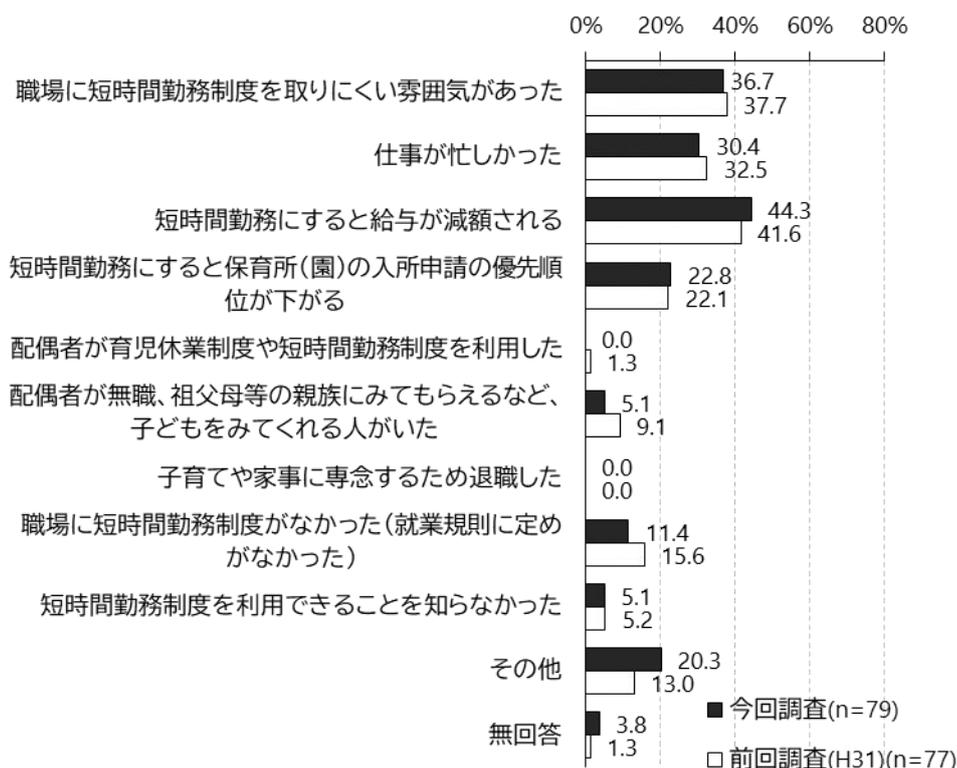
「利用した」が62.7%、「利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が23.6%、「利用する必要がなかった(もともと短時間勤務だった)」が11.0%となっています。前回調査と比べ、「利用した」は増加しています。

また、「利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方の理由は、「短時間勤務にすると給与が減額される」が44.3%と最も多く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が36.7%、「仕事が忙しかった」が30.4%となっています。前回調査と比べ、「短時間勤務にすると給与が減額される」は増加しています。

母親の短時間勤務制度の利用状況



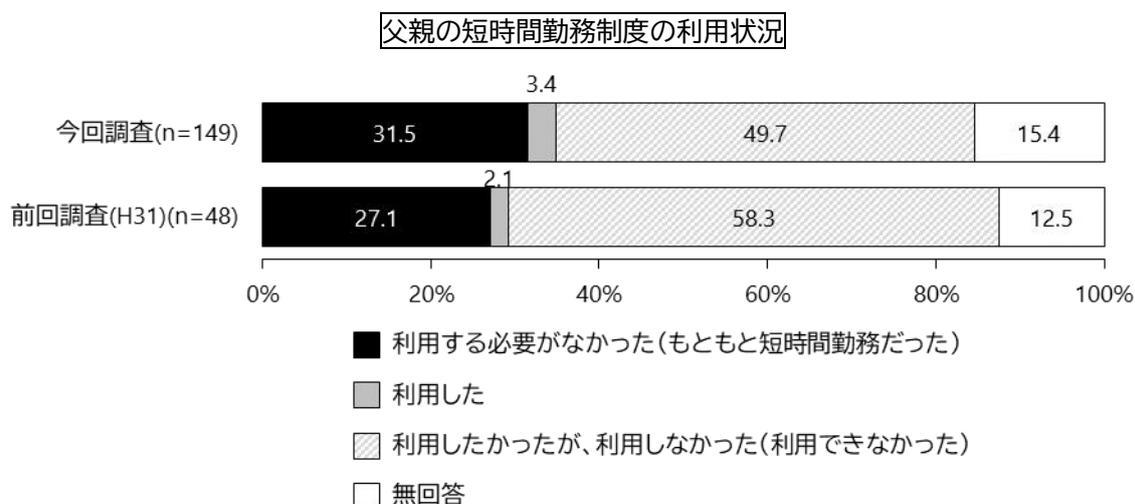
利用しなかった(できなかった)理由(複数回答)



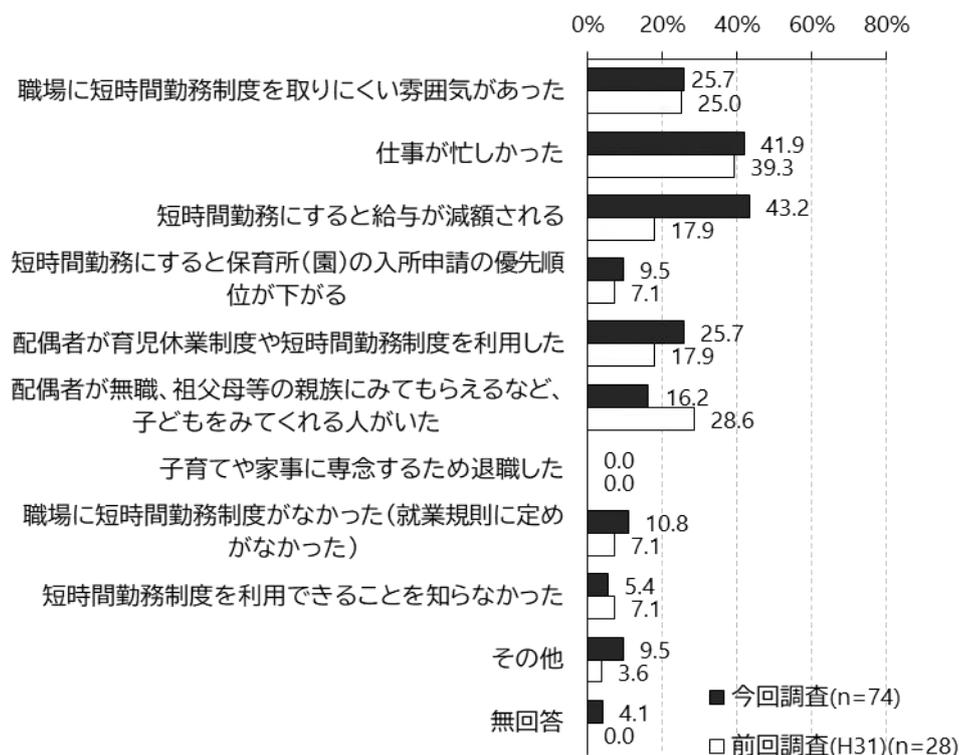
お父さん

「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が49.7%、「利用する必要がなかった（もともと短時間勤務だった）」が31.5%、「利用した」が3.4%となっています。前回調査と比べ、「利用する必要がなかった（もともと短時間勤務だった）」は増加しています。

また、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方の理由は、「短時間勤務にすると給与が減額される」が43.2%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が41.9%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」及び「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」が25.7%となっています。前回調査と比べ、「短時間勤務にすると給与が減額される」、「仕事が忙しかった」等で増加しています。



**利用しなかった(できなかった)理由(複数回答)**

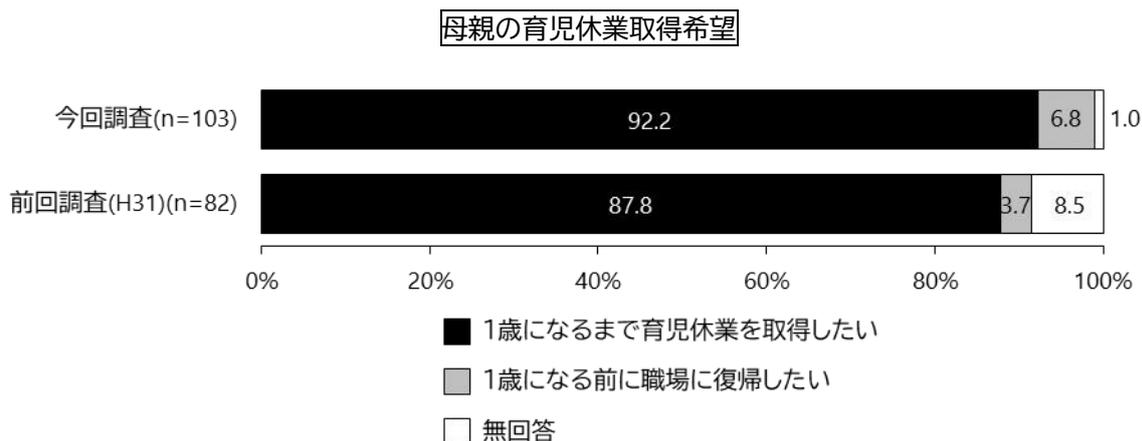


問6-1でお母さんまたはお父さんが「現在も育児休業中である」と回答した方

問6-3 あて名のお子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または預けられる事業があっても1歳になる前に職場に復帰しますか。

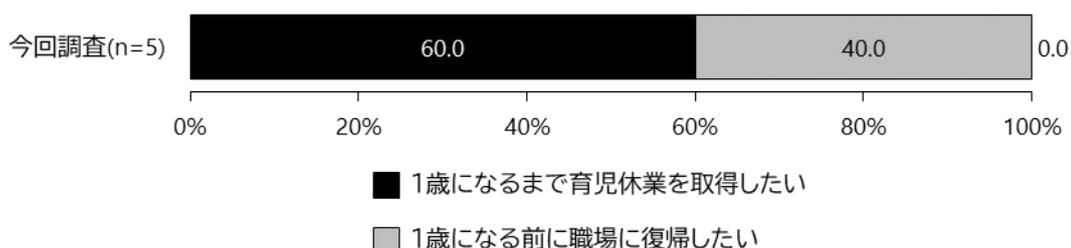
(1)お母さん

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が92.2%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が6.8%となっています。前回調査と比べ、「1歳になるまで育児休業を取得したい」は増加しています。



(2)お父さん

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が60.0%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が40.0%となっています。



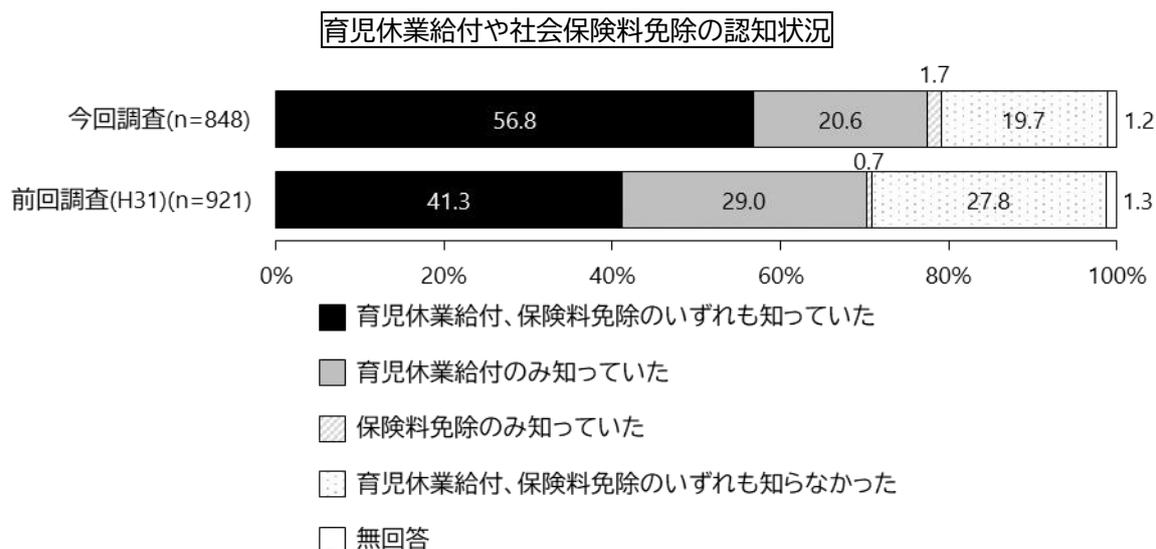
※前回調査（H31）は該当者なし

## 就学前児童保護者票 集計結果

問7 あなたは、育児休業給付や育児休業等期間中の社会保険料の免除についてご存じでしたか。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が56.8%、「育児休業給付のみ知っていた」が20.6%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が19.7%、「保険料免除のみ知っていた」が1.7%となっています。前回調査と比べ、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」は増加しています。

就労状況別にみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」は「パート・アルバイト等」で多くなっています。

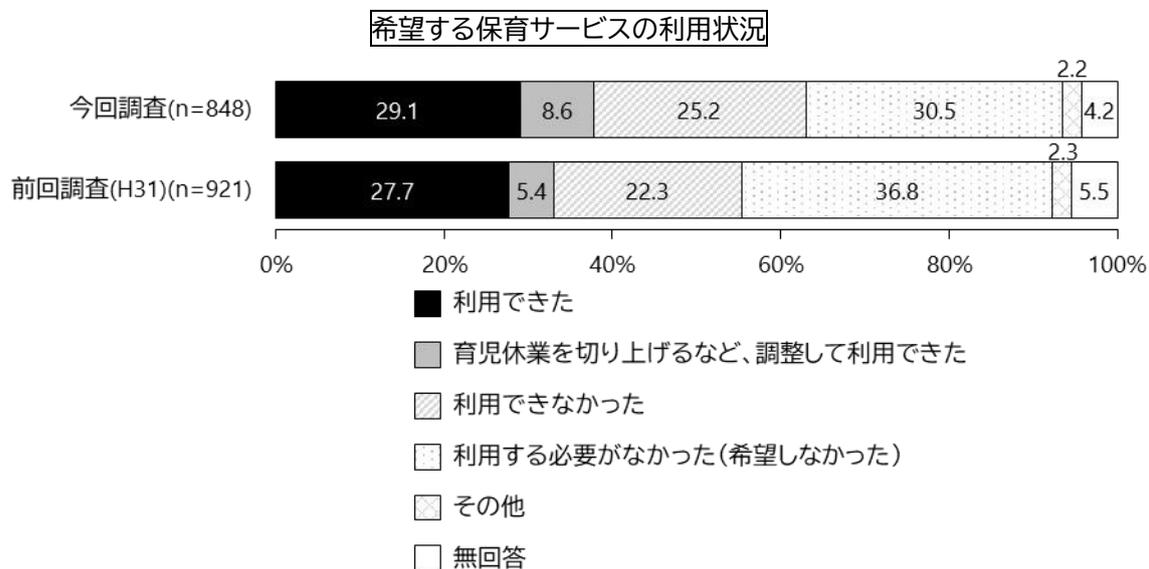


**就労状況別 育児休業給付や社会保険料免除の認知状況**

	合計	育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	育児休業給付のみ知っていた	保険料免除のみ知っていた	育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	無回答
全体	848	482	175	14	167	10
	100.0	56.8	20.6	1.7	19.7	1.2
フルタイム	401	294	63	6	35	3
	100.0	73.3	15.7	1.5	8.7	0.7
パート・アルバイト等	218	92	52	2	70	2
	100.0	42.2	23.9	0.9	32.1	0.9
未就労	219	90	57	6	61	5
	100.0	41.1	26.0	2.7	27.9	2.3

問8 希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。

「利用する必要がなかった（希望しなかった）」が30.5%、「利用できた」が29.1%、「利用できなかった」が25.2%、「育児休業を切り上げるなど、調整して利用できた」が8.6%、「その他」が2.2%となっています。前回調査と比べ、「利用できなかった」は増加しています。

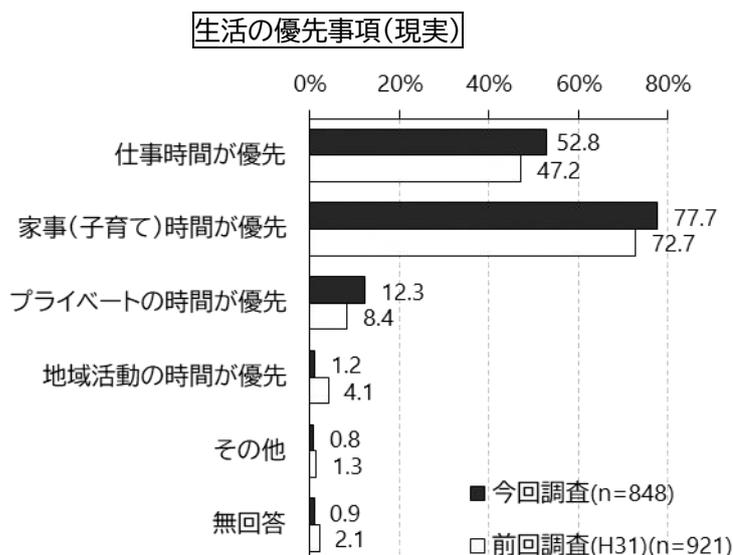


問9 生活の中で、「仕事時間」と「家事(子育て)やプライベートの生活時間」の何を優先しますか。

《現実》と《理想》のそれぞれについて、お答えください。

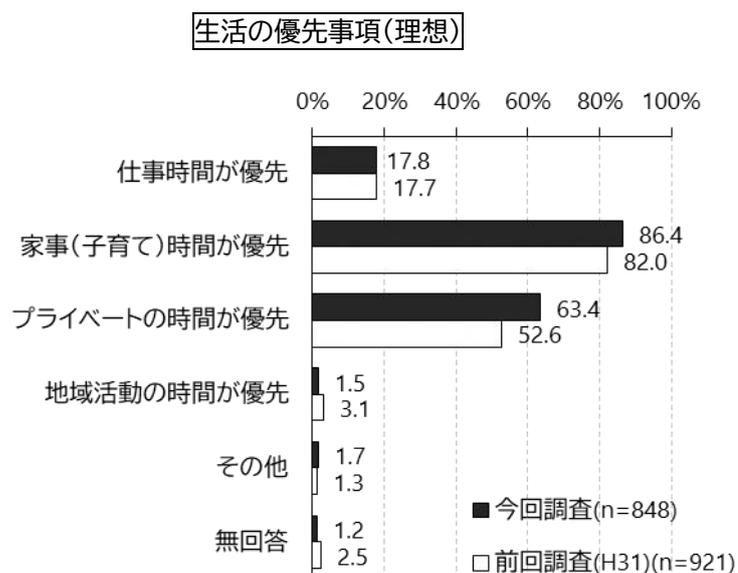
《現実》(複数回答)

「家事(子育て)時間が優先」が77.7%と最も多く、次いで「仕事時間が優先」が52.8%、「プライベートの時間が優先」が12.3%となっています。前回調査と比べ、「家事(子育て)時間が優先」、「仕事時間が優先」、「プライベートの時間が優先」はいずれも増加しています。



《理想》(複数回答)

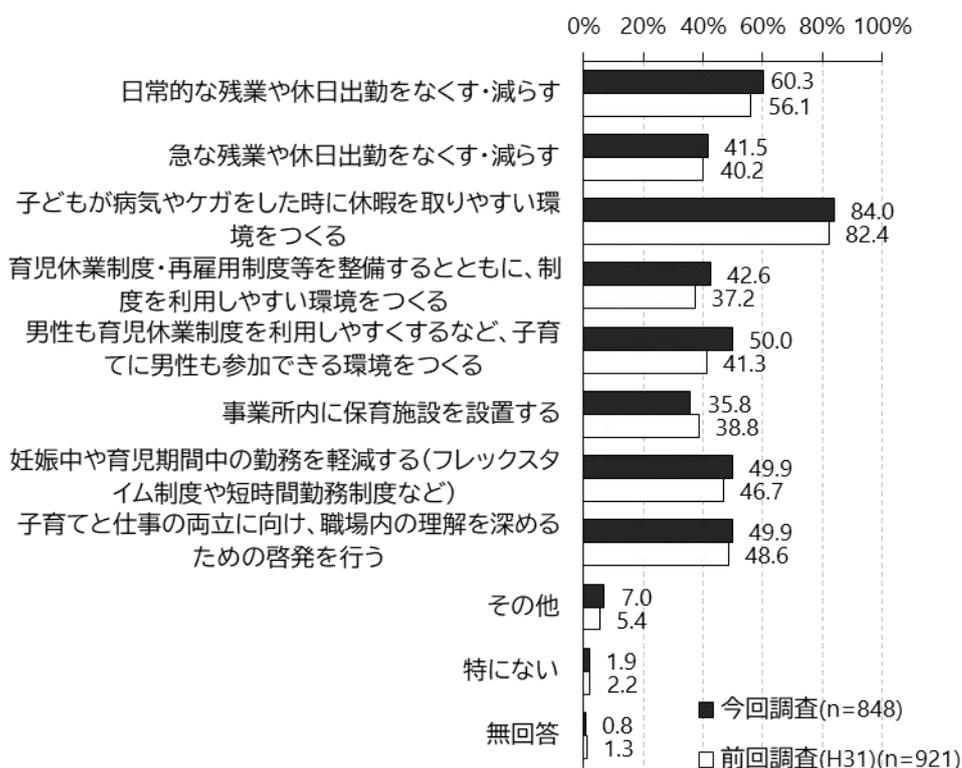
「家事(子育て)時間が優先」が86.4%と最も多く、次いで「プライベートの時間が優先」が63.4%、「仕事時間が優先」が17.8%となっています。「家事(子育て)時間が優先」、「プライベートの時間が優先」はともに増加しています。



問 10 子育てと仕事の両立支援として、企業にどのようなことを期待しますか。(複数回答)

「子どもが病気やケガをした時に休暇を取りやすい環境をつくる」が84.0%と最も多く、次いで「日常的な残業や休日出勤をなくす・減らす」が60.3%、「男性も育児休業制度を利用しやすくするなど、子育てに男性も参加できる環境をつくる」が50.0%、「妊娠中や育児期間中の勤務を軽減する（フレックスタイム制度や短時間勤務制度など）」及び「子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を深めるための啓発を行う」が49.9%となっています。前回調査と比べ、「男性も育児休業制度を利用しやすくするなど、子育てに男性も参加できる環境をつくる」は増加しています。

企業に期待する子育てと仕事の両立支援

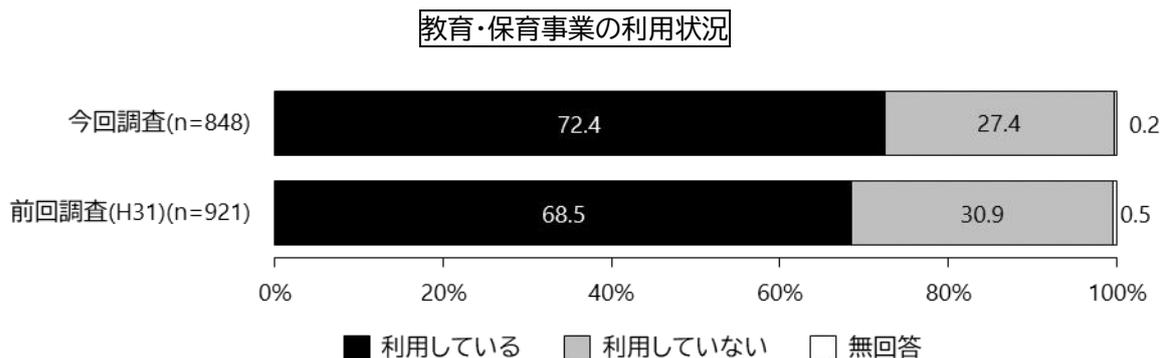


平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所(園)などの「日中の定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。

「利用している」が 72.4%、「利用していない」が 27.4%となっています。前回調査と比べ、「利用している」は増加しています。

子どもの年齢別にみると、「利用していない」は「0歳」で多くなっています。



**子どもの年齢別 教育・保育事業の利用状況**

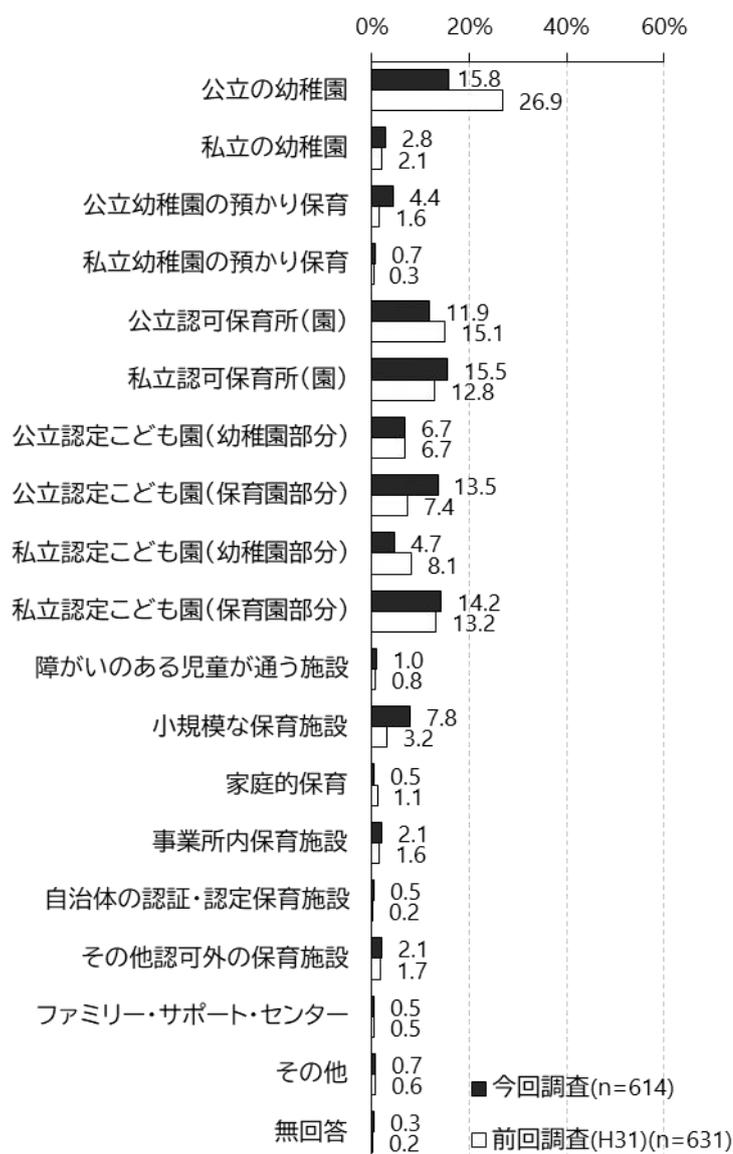
	合計	利用している	利用していない	無回答
全体	848	614	232	2
	100.0	72.4	27.4	0.2
0歳	138	18	120	0
	100.0	13.0	87.0	0.0
1歳	135	85	49	1
	100.0	63.0	36.3	0.7
2歳	143	95	48	0
	100.0	66.4	33.6	0.0
3歳	133	126	7	0
	100.0	94.7	5.3	0.0
4歳	124	123	0	1
	100.0	99.2	0.0	0.8
5歳	133	129	4	0
	100.0	97.0	3.0	0.0

問 11-1～3は問 11 で「利用している」と回答した方

問11-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(複数回答)

「公立の幼稚園」が15.8%と最も多く、次いで「私立認可保育所(園)」が15.5%、「私立認定こども園(保育園部分)」が14.2%、「公立認定こども園(保育園部分)」が13.5%となっています。前回調査と比べ、「公立の幼稚園」、「公立認可保育所(園)」等が減少し、「私立認可保育所(園)」、「公立認定こども園(保育園部分)」が増加しています。

現在利用している教育・保育事業



就学前児童保護者票 集計結果

子どもの年齢別にみると、「公立の幼稚園」は「3歳」以上で多く、「公立認可保育所（園）」、「私立認可保育所（園）」は「1歳」と「2歳」で多く、「小規模な保育施設」は「2歳」以下で多くなっています。

子どもの年齢別 現在利用している教育・保育事業

	合計	公立の幼稚園	私立の幼稚園	公立幼稚園の預かり保育	私立幼稚園の預かり保育	公立認可保育所（園）	私立認可保育所（園）	公立認定こども園（幼稚園部分）	公立認定こども園（保育園部分）	私立認定こども園（幼稚園部分）	私立認定こども園（保育園部分）
全体	614 100.0	97 15.8	17 2.8	27 4.4	4 0.7	73 11.9	95 15.5	41 6.7	83 13.5	29 4.7	87 14.2
0歳	18 100.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	1 5.6	0 0.0	1 5.6	0 0.0	4 22.2	1 5.6	2 11.1
1歳	85 100.0	4 4.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16 18.8	15 17.6	0 0.0	7 8.2	0 0.0	13 15.3
2歳	95 100.0	2 2.1	3 3.2	0 0.0	1 1.1	16 16.8	17 17.9	0 0.0	11 11.6	0 0.0	11 11.6
3歳	126 100.0	24 19.0	4 3.2	6 4.8	2 1.6	10 7.9	21 16.7	14 11.1	23 18.3	8 6.3	18 14.3
4歳	123 100.0	26 21.1	6 4.9	7 5.7	0 0.0	15 12.2	18 14.6	18 14.6	15 12.2	6 4.9	17 13.8
5歳	129 100.0	33 25.6	3 2.3	11 8.5	0 0.0	11 8.5	16 12.4	7 5.4	18 14.0	10 7.8	22 17.1

	合計	障がいのある児童が通う施設	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	614 100.0	6 1.0	48 7.8	3 0.5	13 2.1	3 0.5	13 2.1	3 0.5	4 0.7	2 0.3
0歳	18 100.0	0 0.0	6 33.3	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0
1歳	85 100.0	0 0.0	20 23.5	2 2.4	6 7.1	1 1.2	1 1.2	0 0.0	0 0.0	1 1.2
2歳	95 100.0	0 0.0	20 21.1	1 1.1	6 6.3	1 1.1	6 6.3	2 2.1	1 1.1	0 0.0
3歳	126 100.0	3 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	2 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4歳	123 100.0	3 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0
5歳	129 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.3	0 0.0	2 1.6	0 0.0

校区別にみると、「公立の幼稚園」は「立入が丘」、「吉身」で多く、「公立認可保育所（園）」は「立入が丘」で、「私立認可保育所（園）」は「物部」で多くなっています。

校区別 現在利用している教育・保育事業

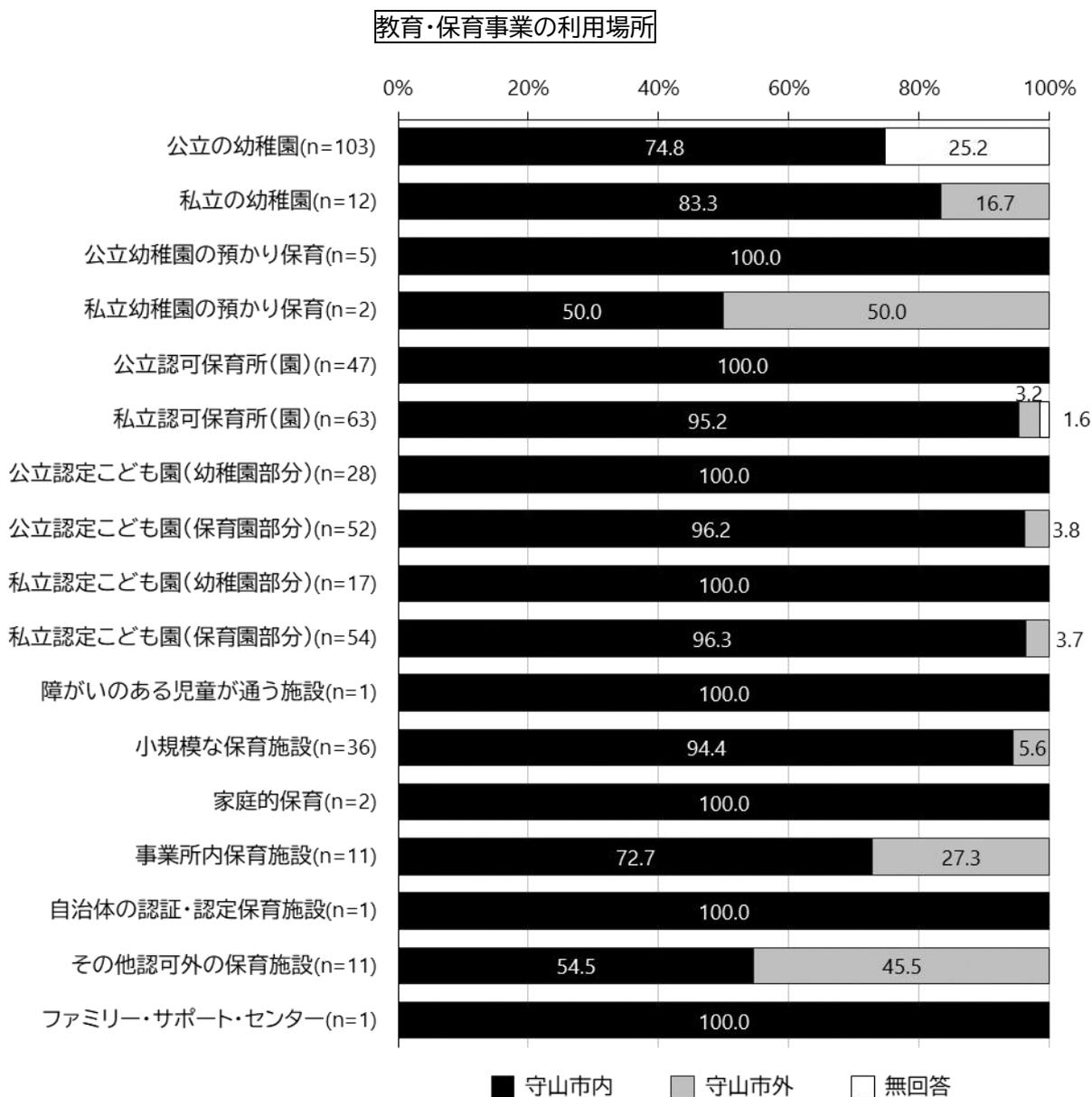
	合計	公立の幼稚園	私立の幼稚園	公立幼稚園の預かり保育	私立幼稚園の預かり保育	公立認可保育所（園）	私立認可保育所（園）	公立認定こども園（幼稚園部分）	公立認定こども園（保育園部分）	私立認定こども園（幼稚園部分）	私立認定こども園（保育園部分）
全体	614 100.0	97 15.8	17 2.8	27 4.4	4 0.7	73 11.9	95 15.5	41 6.7	83 13.5	29 4.7	87 14.2
守山	133 100.0	15 11.3	5 3.8	3 2.3	0 0.0	24 18.0	29 21.8	15 11.3	11 8.3	11 8.3	8 6.0
物部	77 100.0	14 18.2	2 2.6	5 6.5	0 0.0	11 14.3	18 23.4	0 0.0	4 5.2	7 9.1	6 7.8
吉身	74 100.0	20 27.0	3 4.1	6 8.1	1 1.4	14 18.9	13 17.6	1 1.4	5 6.8	1 1.4	3 4.1
立入が丘	52 100.0	16 30.8	0 0.0	4 7.7	2 3.8	18 34.6	4 7.7	0 0.0	2 3.8	0 0.0	2 3.8
小津	47 100.0	0 0.0	2 4.3	0 0.0	0 0.0	1 2.1	7 14.9	5 10.6	21 44.7	0 0.0	2 4.3
玉津	41 100.0	3 7.3	0 0.0	0 0.0	1 2.4	2 4.9	3 7.3	11 26.8	11 26.8	0 0.0	4 9.8
河西	113 100.0	19 16.8	2 1.8	4 3.5	0 0.0	2 1.8	16 14.2	0 0.0	14 12.4	8 7.1	37 32.7
速野	51 100.0	10 19.6	3 5.9	5 9.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 5.9	6 11.8	2 3.9	23 45.1
中洲	24 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	4 16.7	6 25.0	9 37.5	0 0.0	2 8.3
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	障がいのある児童が通う施設	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	614 100.0	6 1.0	48 7.8	3 0.5	13 2.1	3 0.5	13 2.1	3 0.5	4 0.7	2 0.3
守山	133 100.0	2 1.5	7 5.3	2 1.5	1 0.8	0 0.0	3 2.3	0 0.0	2 1.5	0 0.0
物部	77 100.0	0 0.0	8 10.4	0 0.0	3 3.9	0 0.0	3 3.9	0 0.0	0 0.0	1 1.3
吉身	74 100.0	1 1.4	6 8.1	0 0.0	3 4.1	2 2.7	2 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
立入が丘	52 100.0	0 0.0	5 9.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9	2 3.8	0 0.0	0 0.0
小津	47 100.0	0 0.0	7 14.9	1 2.1	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
玉津	41 100.0	0 0.0	5 12.2	0 0.0	1 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
河西	113 100.0	1 0.9	7 6.2	0 0.0	4 3.5	1 0.9	3 2.7	1 0.9	1 0.9	0 0.0
速野	51 100.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0
中洲	24 100.0	1 4.2	3 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

就学前児童保護者票 集計結果

問 11-2 現在利用している教育・保育事業の実施場所についてどちらかに○をつけ、市外の場合は市町名もご記入ください。

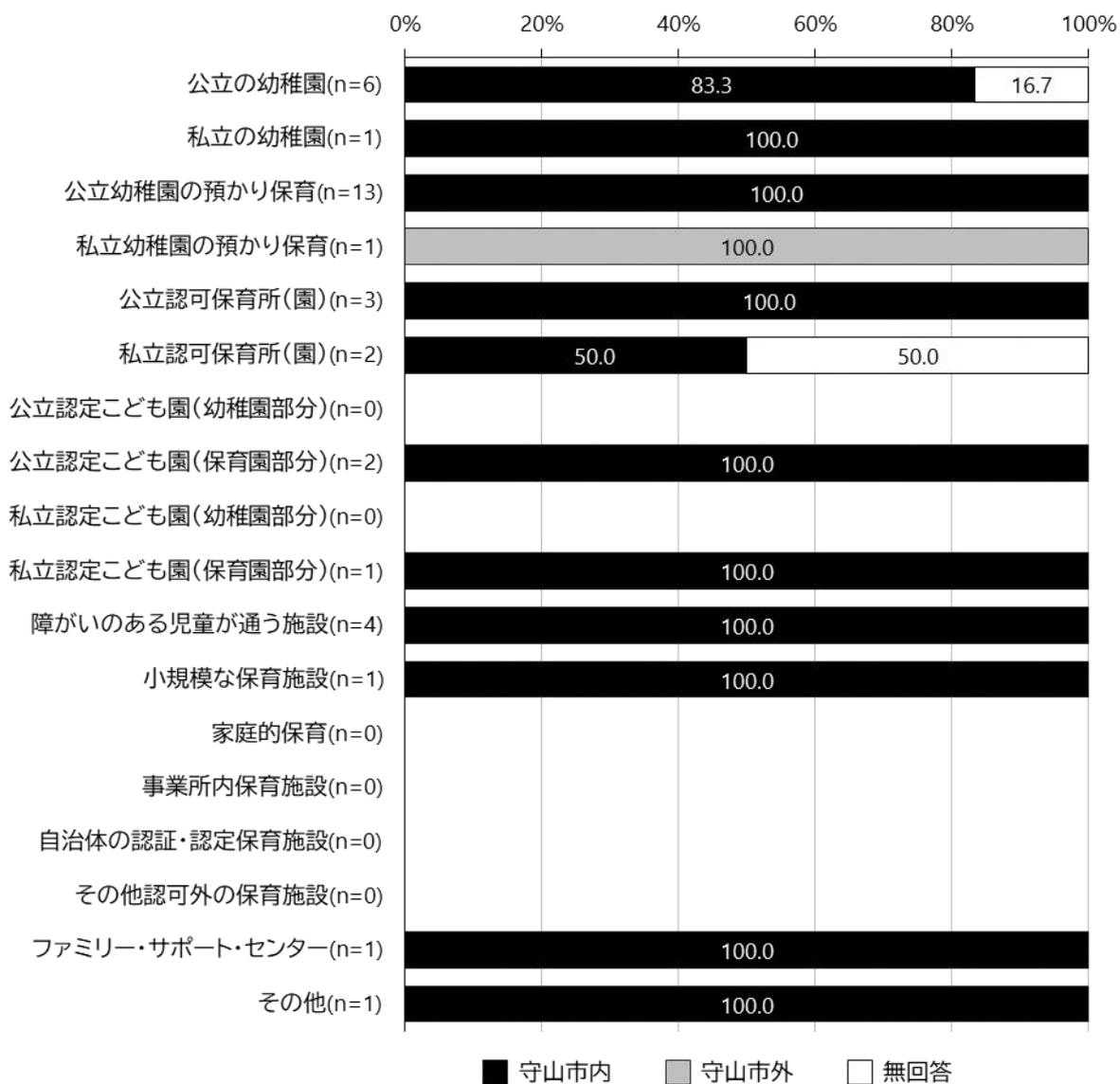
多くの項目で「守山市内」が多くなっています。



問 11-2 (2つ目)

2つ目は以下のとおりです。

教育・保育事業の利用場所(2つ目)



就学前児童保護者票 集計結果

問 11-3 あて名のお子さんは、教育・保育事業について、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

現在の1週当たりの利用日数は、多くの事業で「5日」が多くなっています。



現在の利用時間

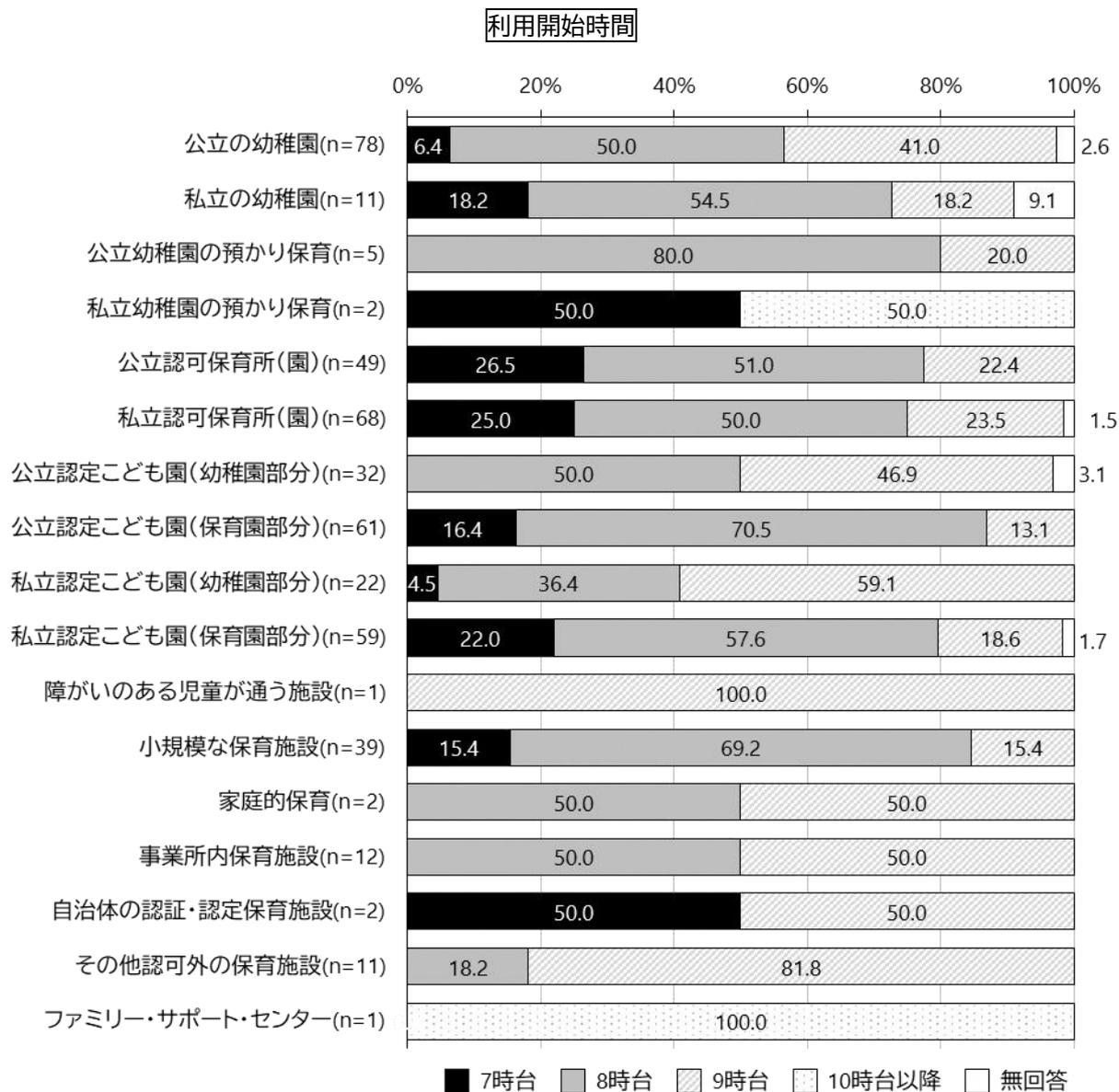
現在の1日当たりの利用時間は「公立の幼稚園」、「公立認定こども園（幼稚園部分）」、「私立認定こども園（幼稚園部分）」で「5時間台」が多くなっています。



## 就学前児童保護者票 集計結果

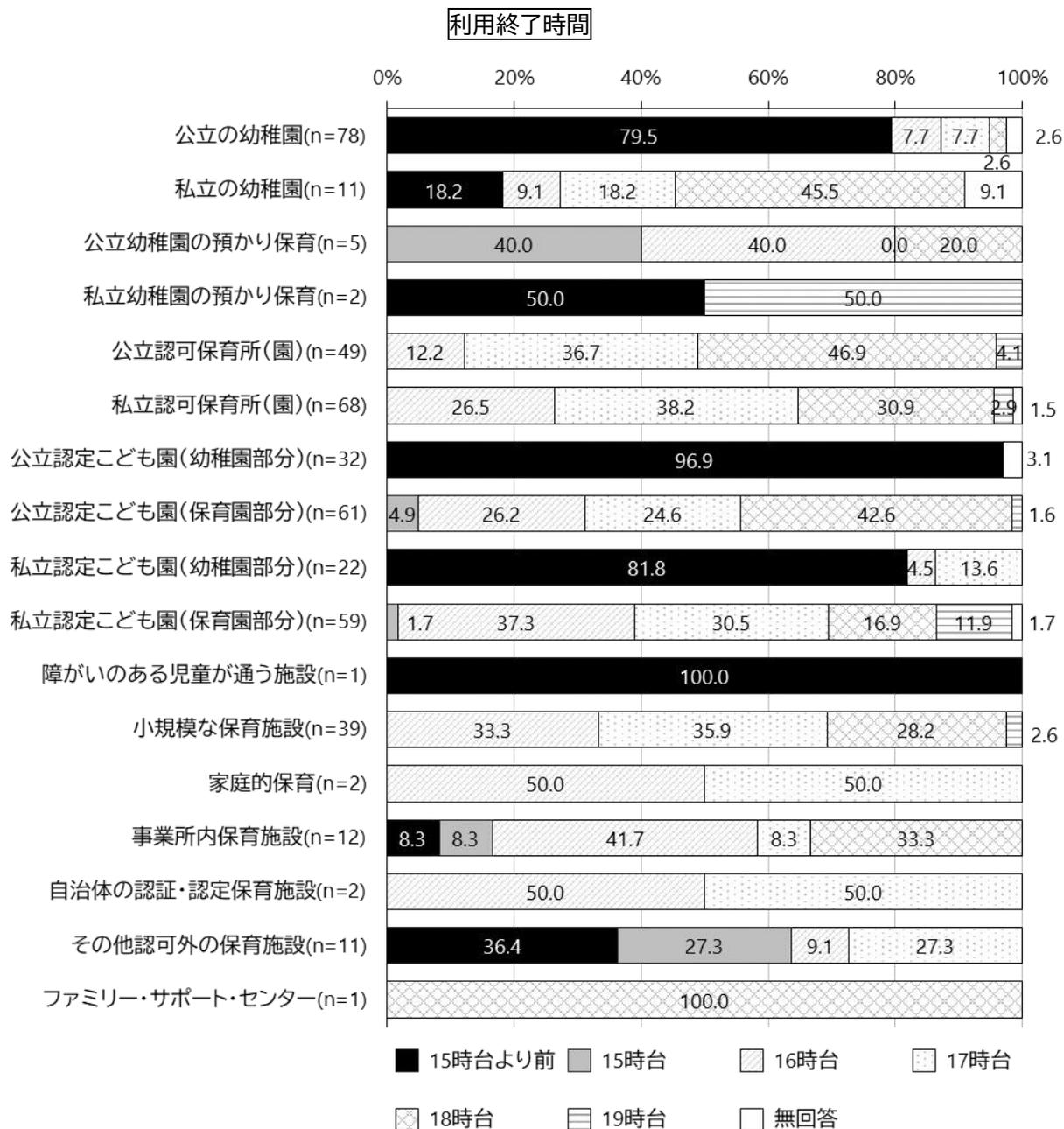
### 現在の利用開始時間

現在の利用開始時間は「公立の幼稚園」、「公立認定こども園（幼稚園部分）」、「公立認定こども園（保育園部分）」で「8時台」が多くなっています。



現在の利用終了時間

現在の利用終了時間は「公立の幼稚園」、「公立認定こども園（幼稚園部分）」、「私立認定こども園（幼稚園部分）」で「15時台より前」が多くなっています。

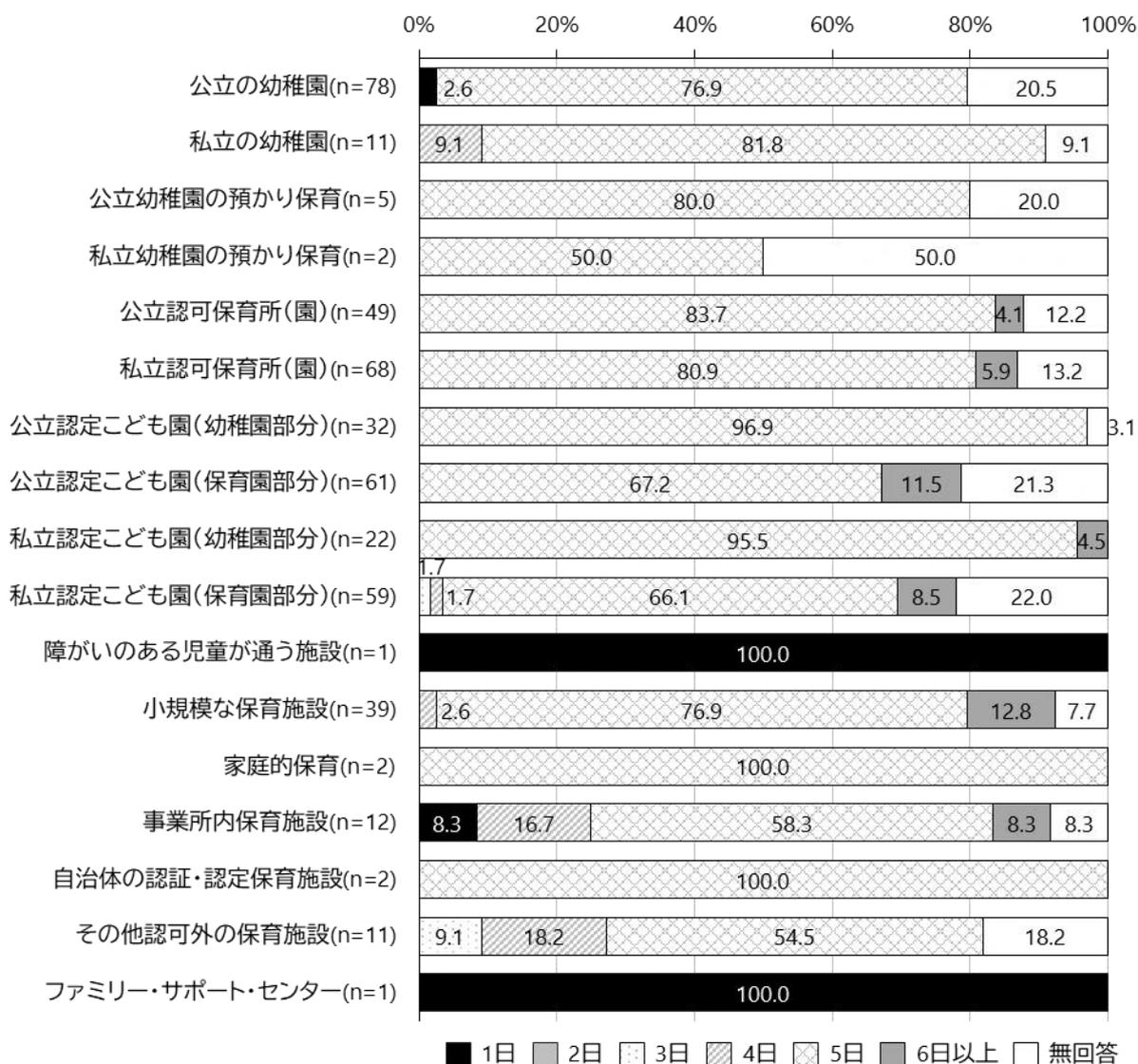


就学前児童保護者票 集計結果

希望する利用日数

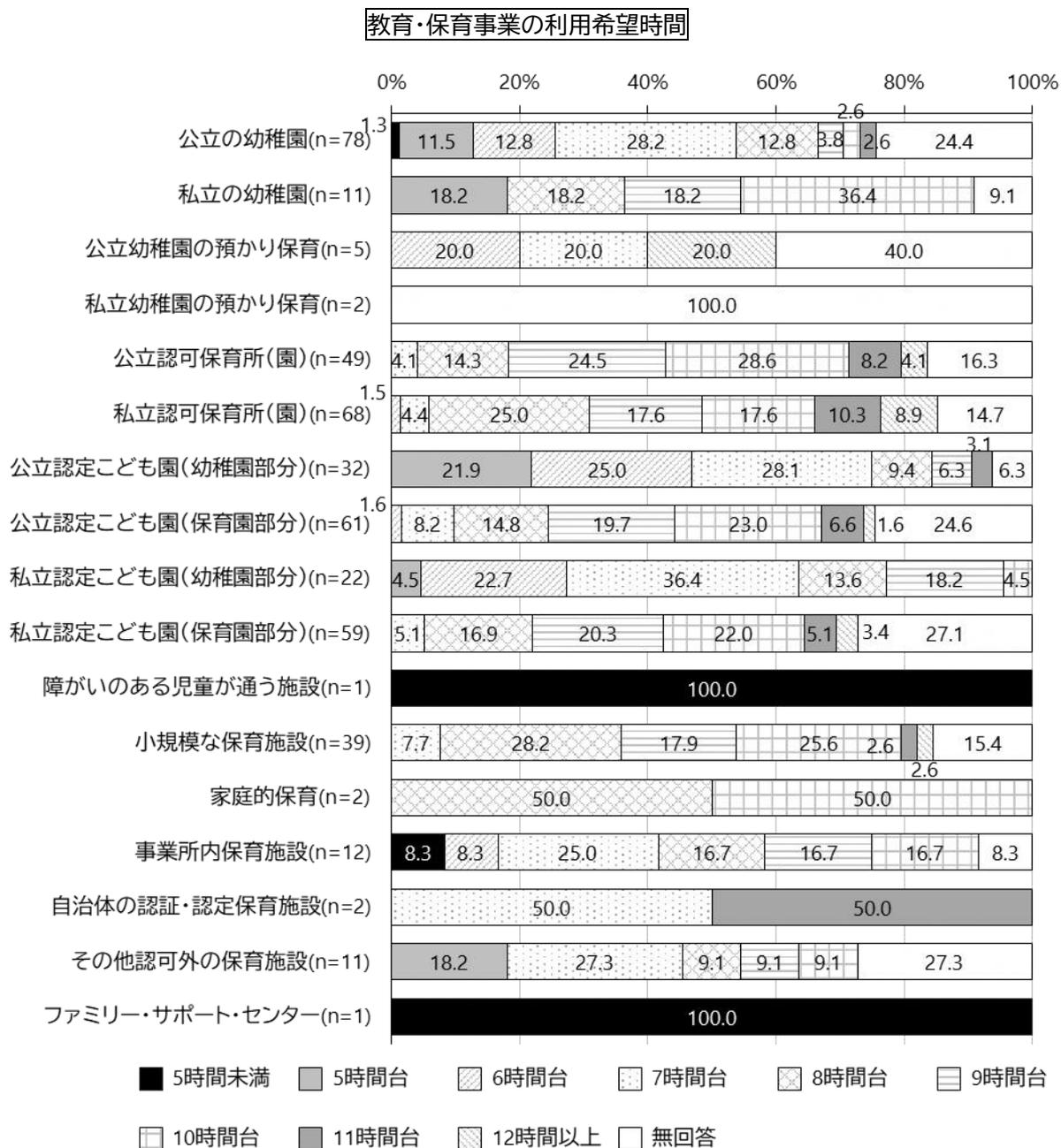
1週当たりの利用希望日数は多くの事業で「5日」が多くなっています。

教育・保育事業の利用希望日数



希望する利用時間

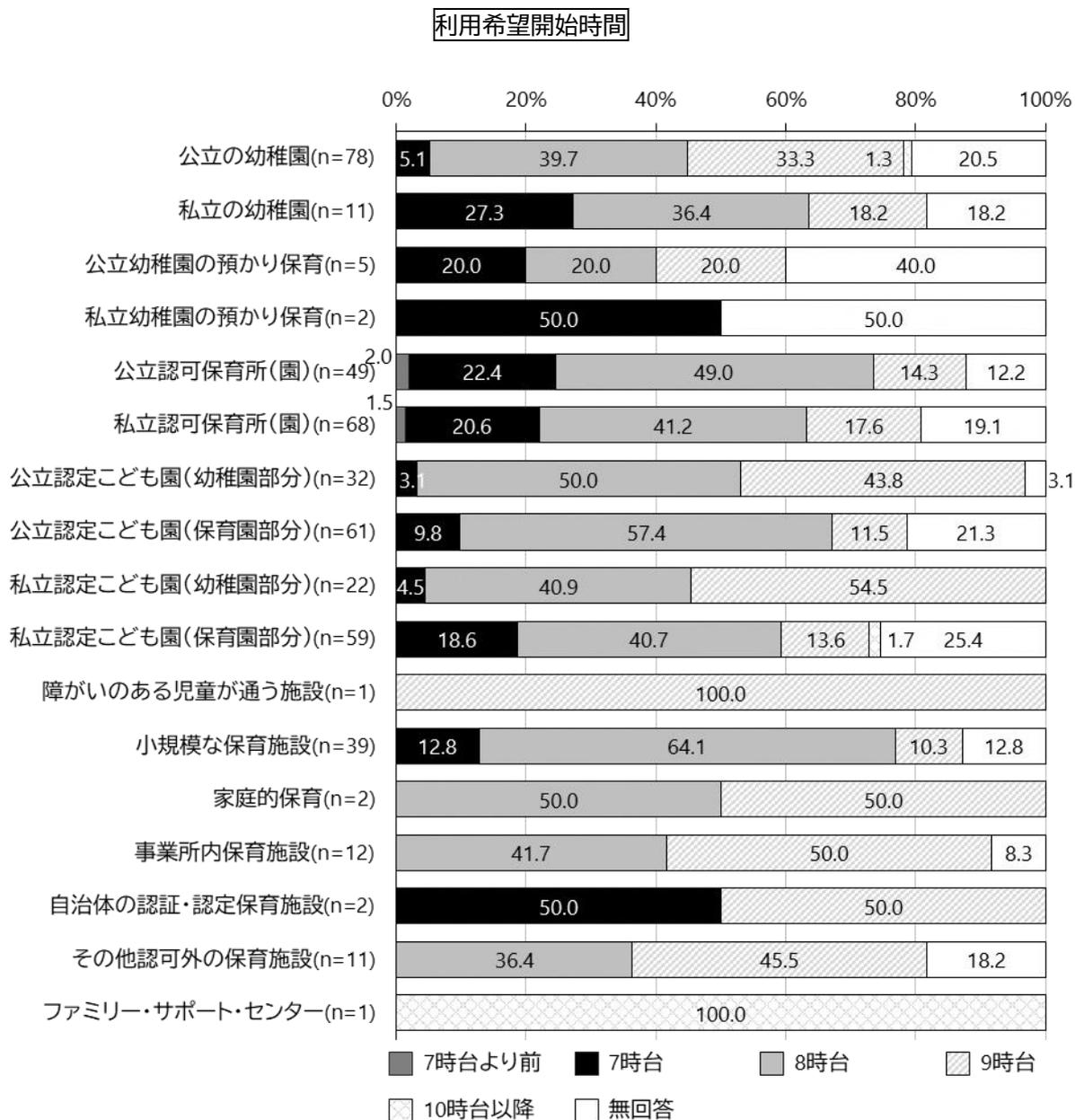
1日当たりの利用希望時間は「公立の幼稚園」は「7時間台」、「公立認定こども園（保育園部分）」及び「私立認定こども園（保育園部分）」は「10時間台」が多くなっています。



就学前児童保護者票 集計結果

希望する利用開始時間

利用希望開始時間は「公立の幼稚園」、「公立認定こども園（幼稚園部分）」、「公立認定こども園（保育園部分）」で「8時台」が多くなっています。



希望する利用終了時間

利用希望終了時間は「公立の幼稚園」、「私立認定こども園（幼稚園部分）」は「16 時台」が多く、「公立認定こども園（幼稚園部分）」は「15 時台」が多くなっています。

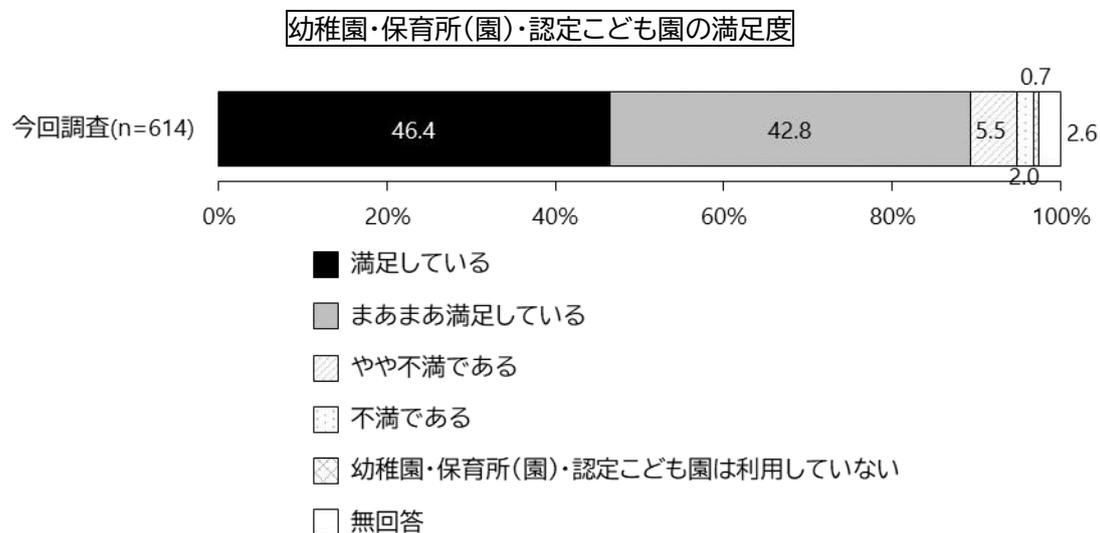


※ 2 つ目は回答数少数のため割愛

## 就学前児童保護者票 集計結果

### 問 12 現在、入園している幼稚園・保育所(園)・認定こども園に満足されていますか。

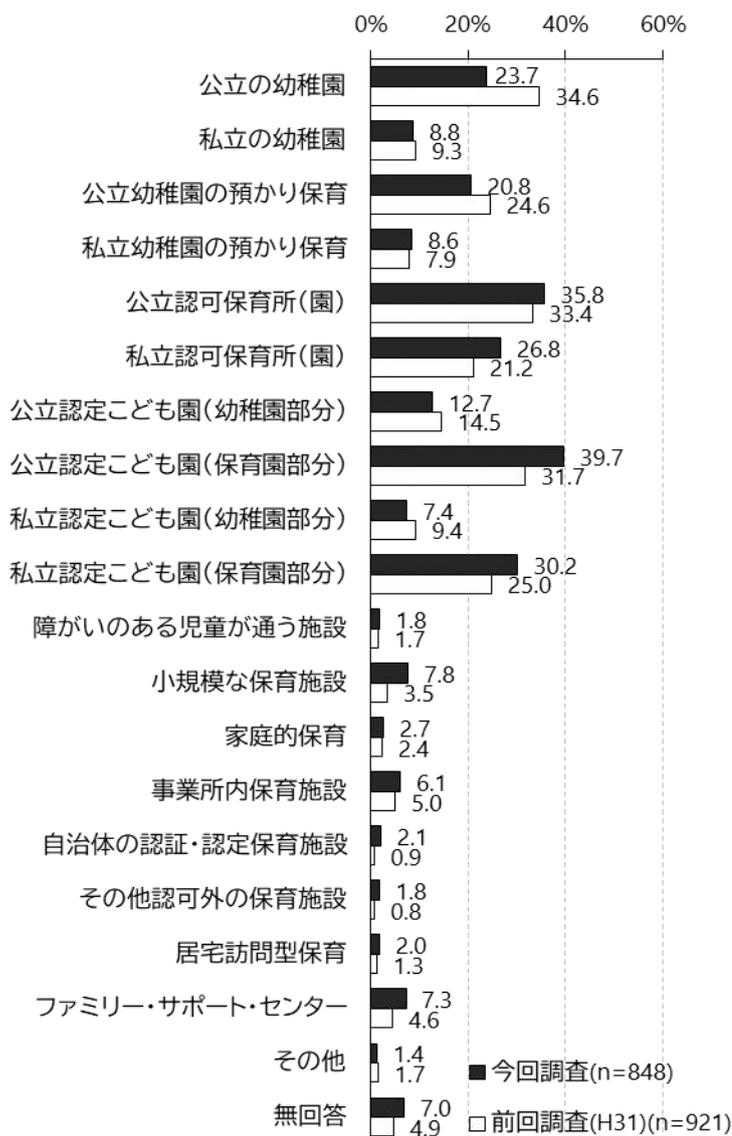
「満足している」が46.4%、「まあまあ満足している」が42.8%、「やや不満である」が5.5%、「不満である」が2.0%、「幼稚園・保育所(園)・認定こども園は利用していない」が0.7%となっています。



問 13 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんについて、平日「定期的」に利用したいと考える教育・保育事業をお答えください。(複数回答)

「公立認定こども園（保育園部分）」が39.7%と最も多く、次いで「公立認可保育所（園）」が35.8%、「私立認定こども園（保育園部分）」が30.2%となっています。前回調査と比べ、「公立認定こども園（保育園部分）」、「公立認可保育所（園）」、「私立認定こども園（保育園部分）」等が増加しています。

教育・保育事業の今後の利用意向



## 就学前児童保護者票 集計結果

子どもの年齢別にみると、「公立認可保育所（園）」、「公立認定こども園（保育園部分）」は「0歳」で、「公立の幼稚園」は「1歳」で多くなっています。

### 子どもの年齢別 教育・保育事業の今後の利用意向

	合計	公立の幼稚園	私立の幼稚園	公立幼稚園の預かり保育	私立幼稚園の預かり保育	公立認可保育所（園）	私立認可保育所（園）	公立認定こども園（幼稚園部分）	公立認定こども園（保育園部分）	私立認定こども園（幼稚園部分）	私立認定こども園（保育園部分）
全体	848 100.0	201 23.7	75 8.8	176 20.8	73 8.6	304 35.8	227 26.8	108 12.7	337 39.7	63 7.4	256 30.2
0歳	138 100.0	32 23.2	13 9.4	26 18.8	13 9.4	84 60.9	56 40.6	20 14.5	70 50.7	10 7.2	47 34.1
1歳	135 100.0	41 30.4	15 11.1	25 18.5	15 11.1	62 45.9	49 36.3	17 12.6	60 44.4	12 8.9	53 39.3
2歳	143 100.0	34 23.8	18 12.6	37 25.9	18 12.6	55 38.5	39 27.3	22 15.4	56 39.2	18 12.6	46 32.2
3歳	133 100.0	26 19.5	10 7.5	27 20.3	11 8.3	34 25.6	30 22.6	10 7.5	54 40.6	7 5.3	36 27.1
4歳	124 100.0	25 20.2	9 7.3	24 19.4	8 6.5	30 24.2	25 20.2	22 17.7	40 32.3	7 5.6	32 25.8
5歳	133 100.0	33 24.8	7 5.3	30 22.6	5 3.8	27 20.3	22 16.5	13 9.8	46 34.6	8 6.0	35 26.3

	合計	障がいのある児童が通う施設	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	848 100.0	15 1.8	66 7.8	23 2.7	52 6.1	18 2.1	15 1.8	17 2.0	62 7.3	12 1.4	59 7.0
0歳	138 100.0	2 1.4	25 18.1	6 4.3	11 8.0	8 5.8	4 2.9	2 1.4	12 8.7	1 0.7	4 2.9
1歳	135 100.0	0 0.0	21 15.6	7 5.2	14 10.4	2 1.5	2 1.5	2 1.5	7 5.2	0 0.0	11 8.1
2歳	143 100.0	2 1.4	9 6.3	5 3.5	14 9.8	5 3.5	1 0.7	4 2.8	16 11.2	3 2.1	7 4.9
3歳	133 100.0	3 2.3	5 3.8	2 1.5	1 0.8	1 0.8	2 1.5	3 2.3	7 5.3	3 2.3	6 4.5
4歳	124 100.0	2 1.6	3 2.4	1 0.8	4 3.2	0 0.0	1 0.8	3 2.4	10 8.1	0 0.0	15 12.1
5歳	133 100.0	5 3.8	2 1.5	2 1.5	6 4.5	1 0.8	3 2.3	3 2.3	7 5.3	3 2.3	10 7.5

校区別にみると、「公立の幼稚園」は「立入が丘」、「守山」、「物部」で多く、「公立認可保育所（園）」は「吉身」、「立入が丘」で多くなっています。

校区別 教育・保育事業の今後の利用意向

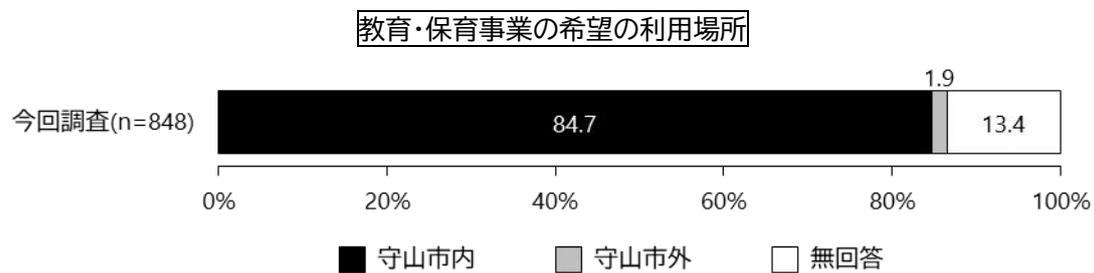
	合計	公立の幼稚園	私立の幼稚園	公立幼稚園の預かり保育	私立幼稚園の預かり保育	公立認可保育所（園）	私立認可保育所（園）	公立認定こども園（幼稚園部分）	公立認定こども園（保育園部分）	私立認定こども園（幼稚園部分）	私立認定こども園（保育園部分）
全体	848 100.0	201 23.7	75 8.8	176 20.8	73 8.6	304 35.8	227 26.8	108 12.7	337 39.7	63 7.4	256 30.2
守山	169 100.0	46 27.2	19 11.2	41 24.3	15 8.9	61 36.1	43 25.4	29 17.2	51 30.2	18 10.7	42 24.9
物部	119 100.0	31 26.1	17 14.3	30 25.2	17 14.3	47 39.5	42 35.3	15 12.6	44 37.0	19 16.0	38 31.9
吉身	104 100.0	25 24.0	9 8.7	28 26.9	10 9.6	51 49.0	39 37.5	9 8.7	31 29.8	5 4.8	28 26.9
立入が丘	75 100.0	24 32.0	7 9.3	15 20.0	7 9.3	34 45.3	18 24.0	4 5.3	16 21.3	2 2.7	14 18.7
小津	65 100.0	11 16.9	3 4.6	10 15.4	6 9.2	18 27.7	12 18.5	13 20.0	39 60.0	2 3.1	13 20.0
玉津	57 100.0	8 14.0	6 10.5	5 8.8	3 5.3	21 36.8	16 28.1	12 21.1	38 66.7	3 5.3	22 38.6
河西	146 100.0	33 22.6	6 4.1	26 17.8	10 6.8	45 30.8	35 24.0	15 10.3	67 45.9	8 5.5	57 39.0
速野	76 100.0	18 23.7	7 9.2	16 21.1	3 3.9	13 17.1	11 14.5	6 7.9	27 35.5	5 6.6	31 40.8
中洲	31 100.0	4 12.9	1 3.2	3 9.7	1 3.2	9 29.0	8 25.8	4 12.9	21 67.7	1 3.2	11 35.5
わからない	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	5 100.0	3 60.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0

	合計	障がいのある児童が通う施設	小規模な保育施設	家庭の保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	848 100.0	15 1.8	66 7.8	23 2.7	52 6.1	18 2.1	15 1.8	17 2.0	62 7.3	12 1.4	59 7.0
守山	169 100.0	3 1.8	11 6.5	8 4.7	10 5.9	4 2.4	4 2.4	6 3.6	18 10.7	3 1.8	20 11.8
物部	119 100.0	2 1.7	12 10.1	2 1.7	10 8.4	7 5.9	3 2.5	1 0.8	6 5.0	1 0.8	10 8.4
吉身	104 100.0	2 1.9	9 8.7	1 1.0	7 6.7	2 1.9	2 1.9	5 4.8	11 10.6	1 1.0	2 1.9
立入が丘	75 100.0	0 0.0	4 5.3	1 1.3	4 5.3	2 2.7	1 1.3	2 2.7	5 6.7	1 1.3	8 10.7
小津	65 100.0	0 0.0	8 12.3	3 4.6	2 3.1	2 3.1	1 1.5	1 1.5	4 6.2	0 0.0	0 0.0
玉津	57 100.0	2 3.5	3 5.3	0 0.0	3 5.3	0 0.0	0 0.0	1 1.8	2 3.5	1 1.8	2 3.5
河西	146 100.0	4 2.7	12 8.2	5 3.4	11 7.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 7.5	3 2.1	9 6.2
速野	76 100.0	0 0.0	3 3.9	2 2.6	3 3.9	1 1.3	3 3.9	1 1.3	4 5.3	1 1.3	4 5.3
中洲	31 100.0	2 6.5	3 9.7	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	1 3.2	3 9.7
わからない	5 100.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

就学前児童保護者票 集計結果

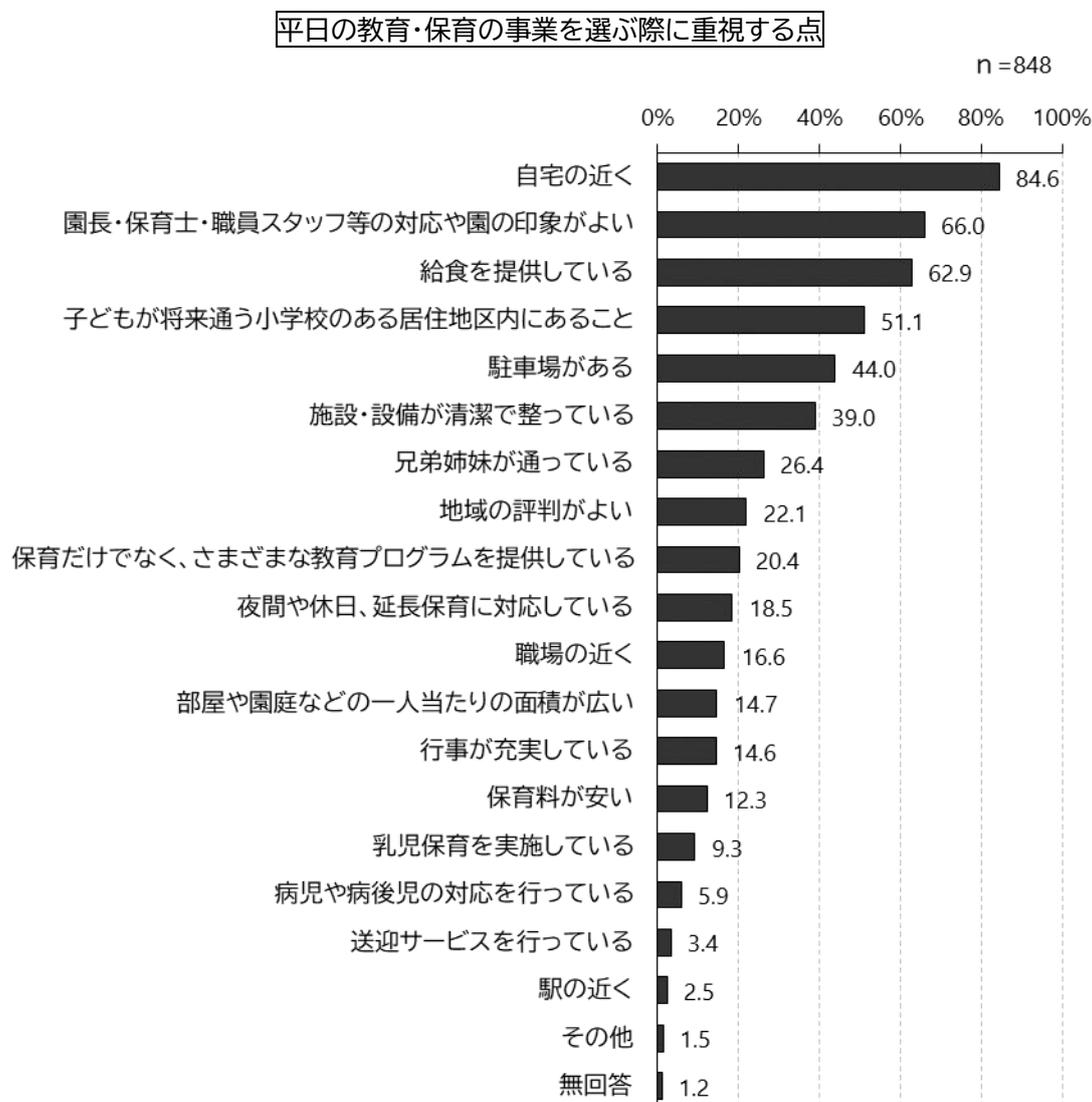
問 13-1 教育・保育事業を利用したい場所についてお答えください。

「守山市内」が84.7%、「守山市外」が1.9%となっています。



問 14 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。(複数回答)

「自宅の近く」が84.6%と最も多く、次いで「園長・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」が66.0%、「給食を提供している」が62.9%、「子どもが将来通う小学校のある居住地区内にあること」が51.1%、「駐車場がある」が44.0%となっています。



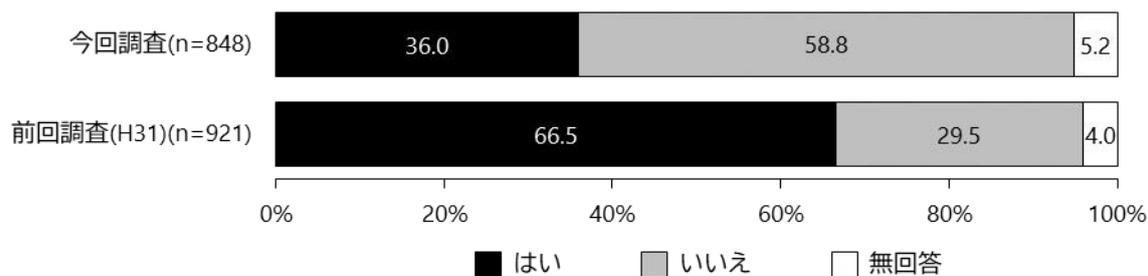
就学前児童保護者票 集計結果

問 15 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

「はい」が36.0%、「いいえ」が58.8%となっています。前回調査と比べ、「はい」は減少しています。

子どもの年齢別にみると、「はい」は「3歳」、「4歳」で多くなっています。

幼稚園の利用希望



子どもの年齢別 幼稚園の利用希望

	合計	はい	いいえ	無回答
全体	848	305	499	44
	100.0	36.0	58.8	5.2
0歳	138	48	88	2
	100.0	34.8	63.8	1.4
1歳	135	37	88	10
	100.0	27.4	65.2	7.4
2歳	143	48	87	8
	100.0	33.6	60.8	5.6
3歳	133	56	69	8
	100.0	42.1	51.9	6.0
4歳	124	52	66	6
	100.0	41.9	53.2	4.8
5歳	133	51	75	7
	100.0	38.3	56.4	5.3

土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

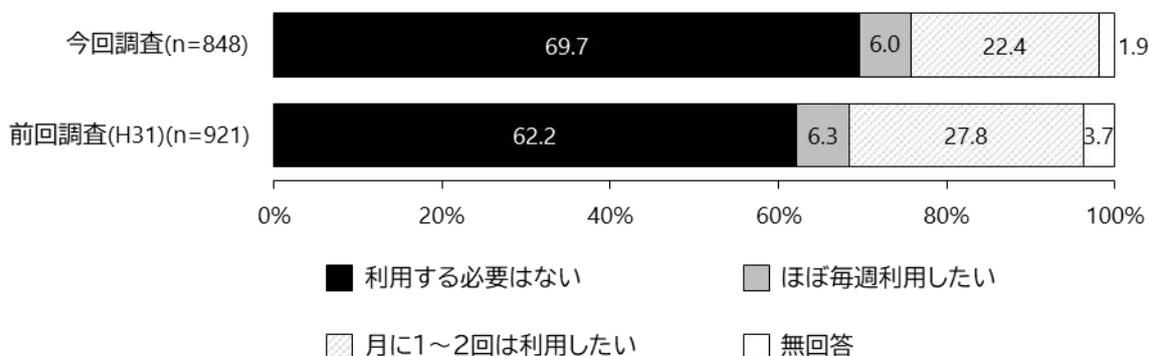
問 16 あて名のお子さんについて、(土曜日)に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。

(1)土曜日

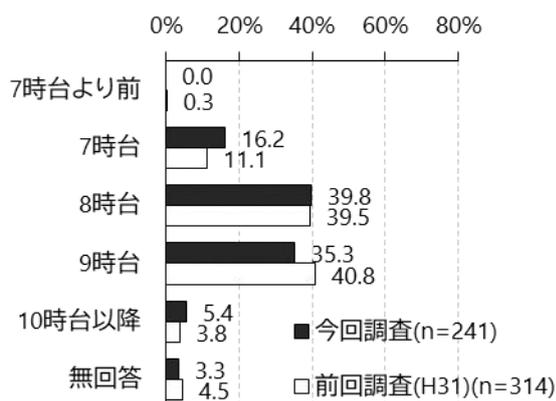
「利用する必要はない」が69.7%、「月に1～2回は利用したい」が22.4%、「ほぼ毎週利用したい」が6.0%となっています。前回調査と比べ、「月に1～2回は利用したい」は減少しています。

また、『利用したい』と回答した方の利用希望開始時間は「8時台」が39.8%、「9時台」が35.3%、「7時台」が16.2%となっており、利用希望終了時間は「18時台」が31.5%、「17時台」が30.3%、「16時台」が16.2%となっています。

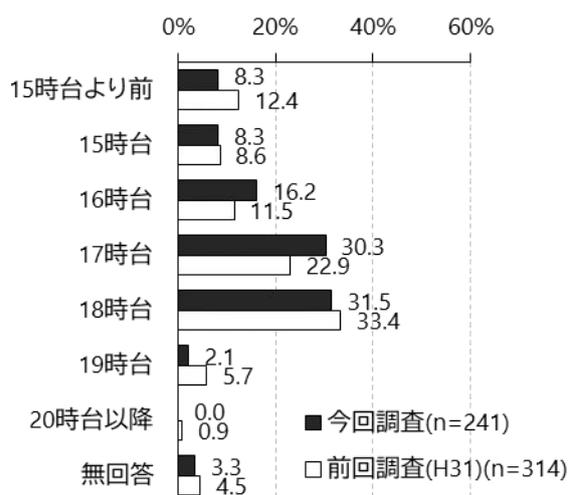
土曜日の教育・保育事業の利用意向



利用希望開始時間



利用希望終了時間



## 就学前児童保護者票 集計結果

子どもの年齢別にみると、「月に1～2回は利用したい」は「1歳」～「3歳」で多くなっています。

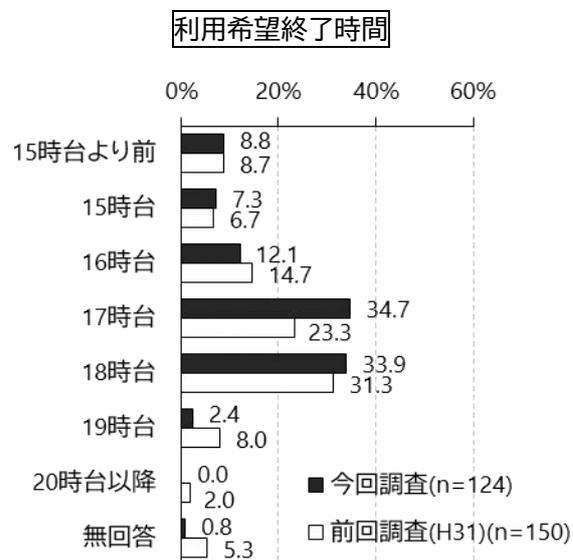
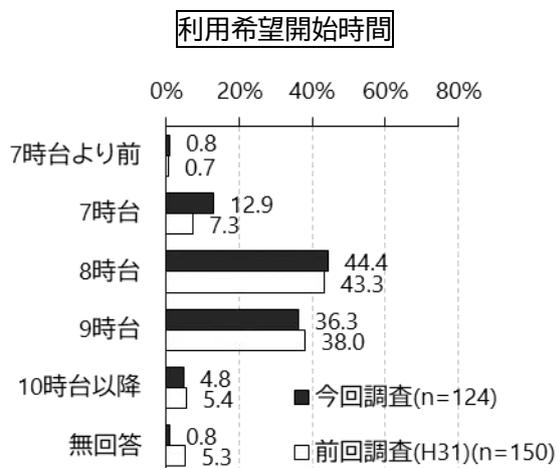
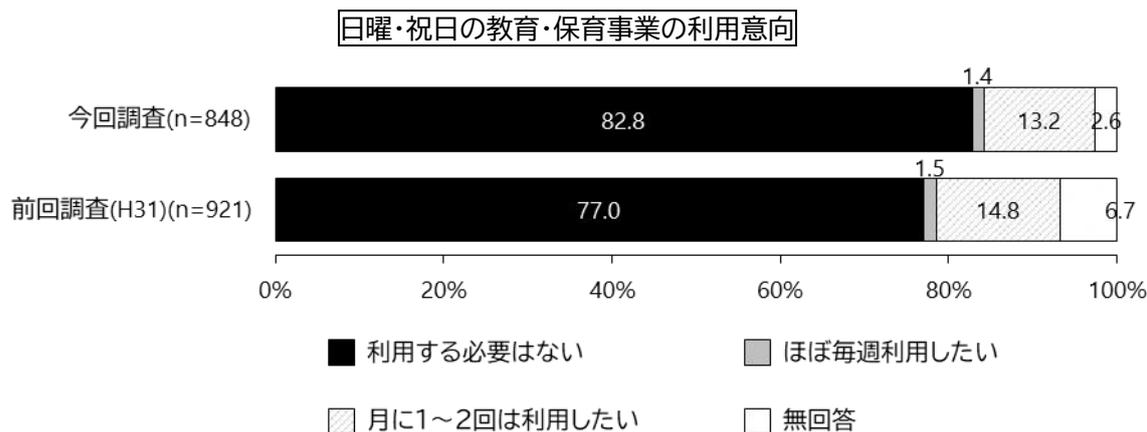
子どもの年齢別 土曜日の教育・保育事業の利用意向

	合計	利用する 必要はない	ほぼ毎週 利用したい	月に1～ 2回は利 用したい	無回答
全体	848	591	51	190	16
	100.0	69.7	6.0	22.4	1.9
0歳	138	95	15	28	0
	100.0	68.8	10.9	20.3	0.0
1歳	135	90	8	34	3
	100.0	66.7	5.9	25.2	2.2
2歳	143	91	7	38	7
	100.0	63.6	4.9	26.6	4.9
3歳	133	91	6	34	2
	100.0	68.4	4.5	25.6	1.5
4歳	124	90	5	27	2
	100.0	72.6	4.0	21.8	1.6
5歳	133	101	9	21	2
	100.0	75.9	6.8	15.8	1.5

(2)日曜・祝日

「利用する必要はない」が82.8%、「月に1～2回は利用したい」が13.2%、「ほぼ毎週利用したい」が1.4%となっています。前回調査と比べ、「月に1～2回は利用したい」は減少しています。

また、『利用したい』と回答した方の利用希望開始時間は「8時台」が44.4%、「9時台」が36.3%、「7時台」が12.9%となっており、利用希望終了時間は「17時台」が34.7%、「18時台」が33.9%、「16時台」が12.1%となっています。



就学前児童保護者票 集計結果

子どもの年齢別にみると、「月に1～2回は利用したい」は「2歳」で多くなっています。

子どもの年齢別 日曜・祝日の教育・保育事業の利用意向

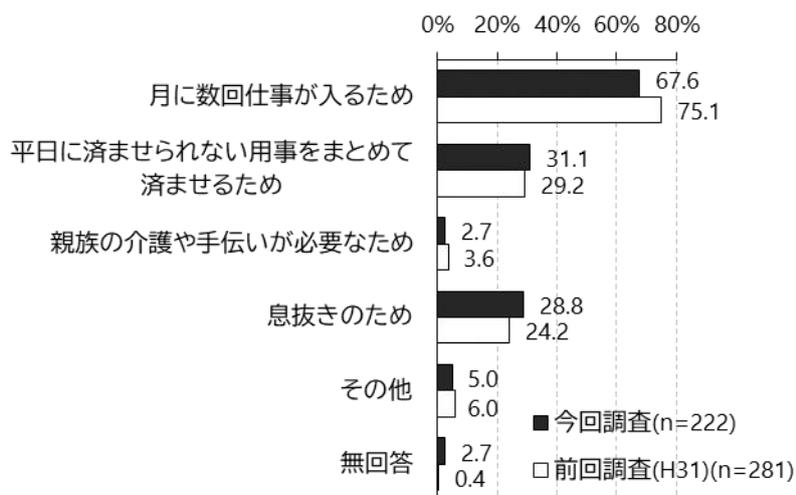
	合計	利用する 必要はない	ほぼ毎週 利用した い	月に1～ 2回は利 用したい	無回答
全体	848	702	12	112	22
	100.0	82.8	1.4	13.2	2.6
0歳	138	114	5	19	0
	100.0	82.6	3.6	13.8	0.0
1歳	135	112	0	18	5
	100.0	83.0	0.0	13.3	3.7
2歳	143	108	2	24	9
	100.0	75.5	1.4	16.8	6.3
3歳	133	112	1	17	3
	100.0	84.2	0.8	12.8	2.3
4歳	124	106	1	14	3
	100.0	85.5	0.8	11.3	2.4
5歳	133	113	3	15	2
	100.0	85.0	2.3	11.3	1.5

問 16 の(1)土曜日または(2)日曜・祝日で、「月に1～2回は利用したい」と回答した方

問 16-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(複数回答)

「月に数回仕事が入るため」が67.6%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が31.1%、「息抜きのため」が28.8%、「その他」が5.0%、「親族の介護や手伝いが必要なため」が2.7%となっています。前回調査と比べ、「月に数回仕事が入るため」は減少し、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」、「息抜きのため」がともに増加しています。

土曜日や日曜日・祝日にたまに教育・保育事業を利用したい理由



## 就学前児童保護者票 集計結果

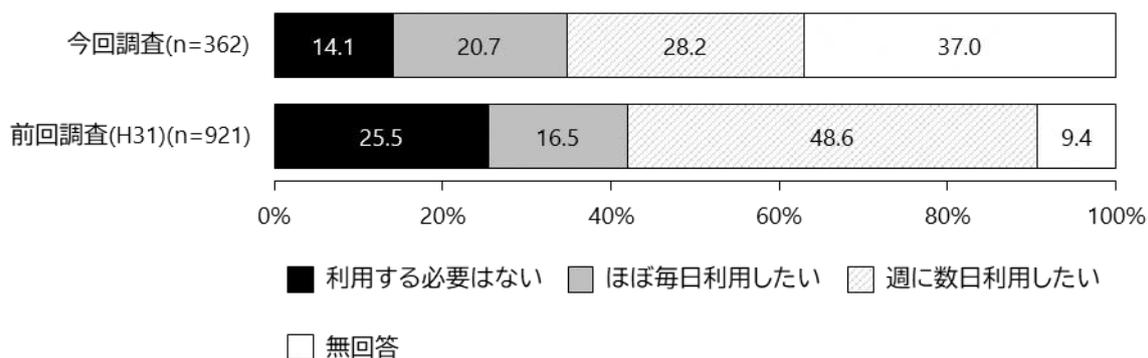
あて名のお子さんが「幼稚園」または「認定こども園(幼稚園部分)」を利用されている方

問 17 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

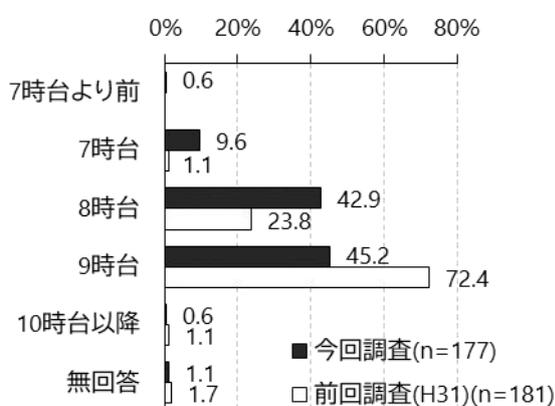
「週に数日利用したい」が 28.2%、「ほぼ毎日利用したい」が 20.7%、「利用する必要はない」が 14.1%となっています。前回調査と比べ、「ほぼ毎日利用したい」は増加しています。

また、『利用したい』と回答した方の利用希望開始時間は「9 時台」が 45.2%、「8 時台」が 42.9%、「7 時台」が 9.6%となっており、利用希望終了時間は「16 時台」が 29.4%、「17 時台」が 21.5%、「18 時台」が 16.9%となっています。

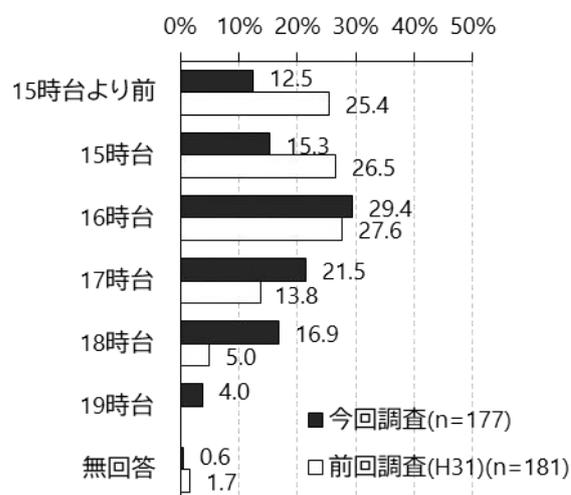
長期休暇中の教育・保育事業の利用意向



利用希望開始時間



利用希望終了時間

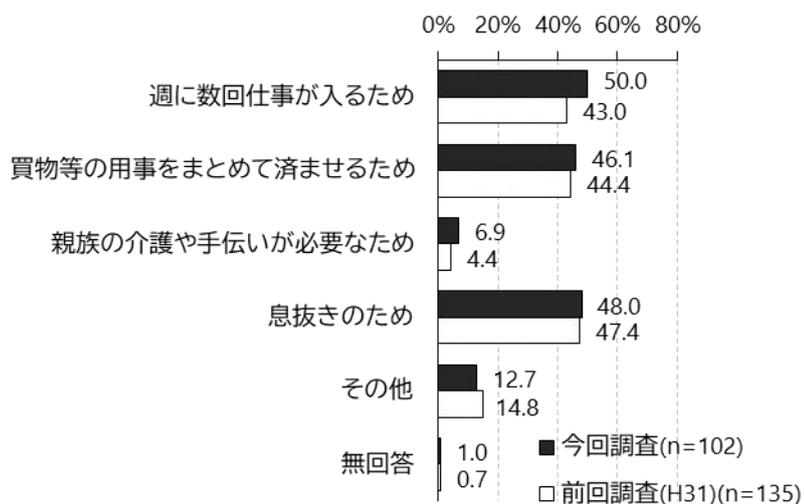


問 17 で「週に数日利用したい」と回答した方

問 17-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(複数回答)

「週に数回仕事が入るため」が50.0%と最も多く、次いで「息抜きのため」が48.0%、「買物等の用事をまとめて済ませるため」が46.1%となっています。前回調査と比べ、「週に数回仕事が入るため」、「買物等の用事をまとめて済ませるため」はともに増加しています。

長期休暇中にたまに教育・保育事業を利用したい理由



病気の際の対応について

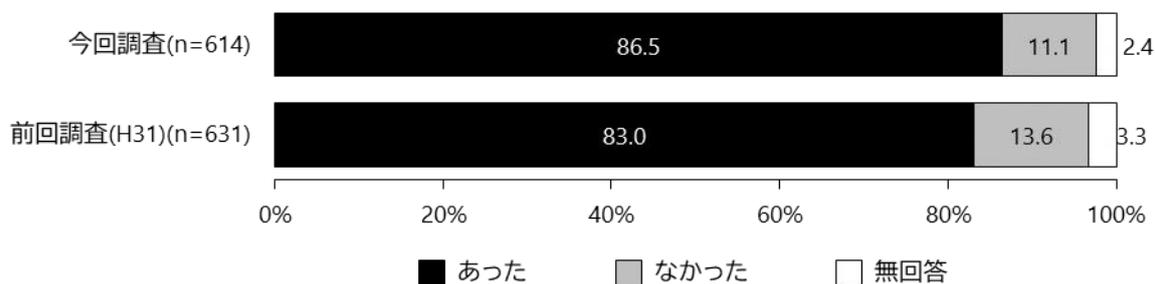
問 11 で日中の定期的な教育・保育の事業を「利用している」と回答した方

問 18 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで日中の定期的な教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」が86.5%、「なかった」が11.1%となっています。前回調査と比べ、「あった」は増加しています。

子どもの年齢別にみると、「あった」は年齢が下がるほど多くなる傾向にあります。

病気等により定期的な教育・保育の事業が利用できなかったこと



子どもの年齢別 病気等により定期的な教育・保育の事業が利用できなかったこと

	合計	あった	なかった	無回答
全体	614	531	68	15
	100.0	86.5	11.1	2.4
0歳	18	18	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0
1歳	85	81	4	0
	100.0	95.3	4.7	0.0
2歳	95	90	4	1
	100.0	94.7	4.2	1.1
3歳	126	104	17	5
	100.0	82.5	13.5	4.0
4歳	123	103	17	3
	100.0	83.7	13.8	2.4
5歳	129	105	19	5
	100.0	81.4	14.7	3.9

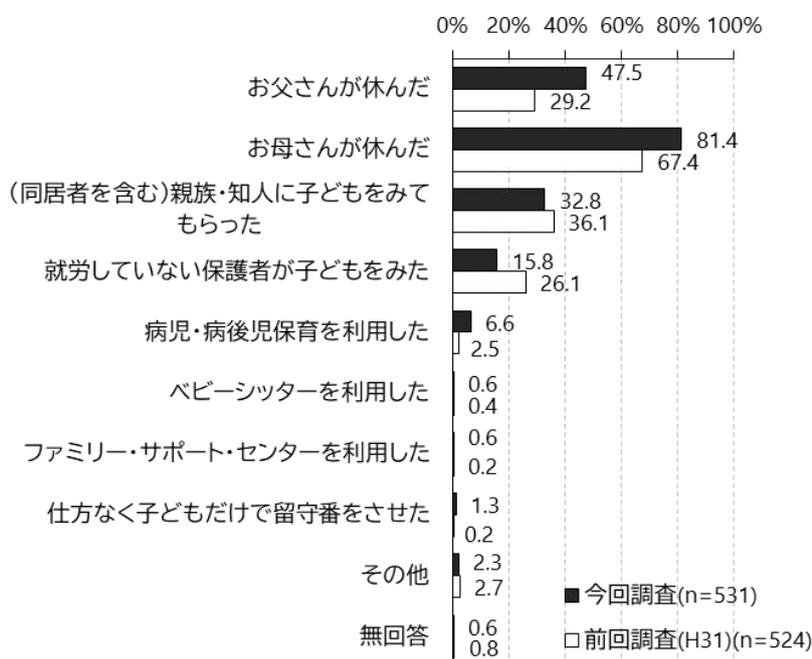
問 18 で「あった」と回答した方

問 18-1 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所(園)などを休んだ場合、この1年間にどのような対処をされましたか。(複数回答)

「お母さんが休んだ」が81.4%と最も多く、次いで「お父さんが休んだ」が47.5%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が32.8%となっています。前回調査と比べ、「お母さんが休んだ」、「お父さんが休んだ」はともに増加しています。

子どもの年齢別にみると、「お母さんが休んだ」は「0歳」～「2歳」で多く、「お父さんが休んだ」は「1歳」で多くなっています。

病気等により定期的な教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法



子どもの年齢別 病気等により定期的な教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法

	合計	お父さんが休んだ	お母さんが休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	就労していない保護者が子どもをみた	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	531	252	432	174	84	35	3	3	7	12	3
	100.0	47.5	81.4	32.8	15.8	6.6	0.6	0.6	1.3	2.3	0.6
0歳	18	10	17	4	1	2	1	1	0	0	0
	100.0	55.6	94.4	22.2	5.6	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0
1歳	81	54	76	30	4	11	1	1	1	0	0
	100.0	66.7	93.8	37.0	4.9	13.6	1.2	1.2	1.2	0.0	0.0
2歳	90	53	85	39	5	6	1	1	2	2	1
	100.0	58.9	94.4	43.3	5.6	6.7	1.1	1.1	2.2	2.2	1.1
3歳	104	46	80	33	21	6	0	0	0	2	0
	100.0	44.2	76.9	31.7	20.2	5.8	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0
4歳	103	41	72	34	24	6	0	0	1	3	1
	100.0	39.8	69.9	33.0	23.3	5.8	0.0	0.0	1.0	2.9	1.0
5歳	105	34	76	22	25	3	0	0	2	5	1
	100.0	32.4	72.4	21.0	23.8	2.9	0.0	0.0	1.9	4.8	1.0

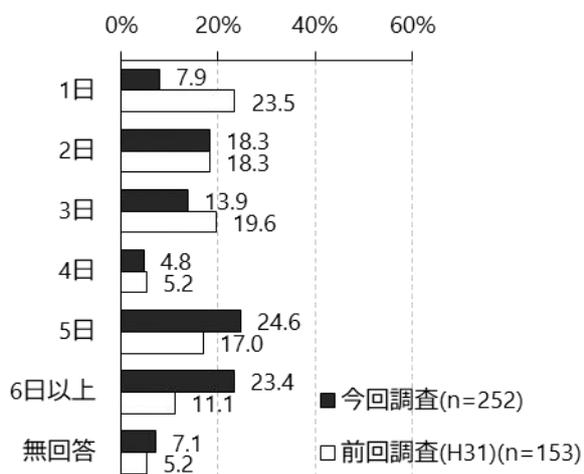
# 就学前児童保護者票 集計結果

就労状況別にみると、「お父さんが休んだ」は「フルタイム」で多くなっています。

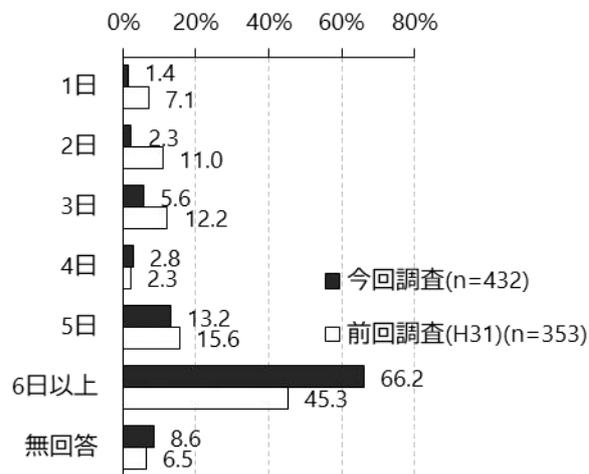
## 就労状況別 病気等により定期的な教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法

	合計	お父さんが休んだ	お母さんが休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	就労していない保護者が子どもをみた	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	531	252	432	174	84	35	3	3	7	12	3
	100.0	47.5	81.4	32.8	15.8	6.6	0.6	0.6	1.3	2.3	0.6
フルタイム	283	183	266	121	18	27	2	3	5	6	0
	100.0	64.7	94.0	42.8	6.4	9.5	0.7	1.1	1.8	2.1	0.0
パート・アルバイト等	160	56	149	44	6	6	0	0	2	3	1
	100.0	35.0	93.1	27.5	3.8	3.8	0.0	0.0	1.3	1.9	0.6
未就労	82	12	12	5	60	1	1	0	0	3	2
	100.0	14.6	14.6	6.1	73.2	1.2	1.2	0.0	0.0	3.7	2.4

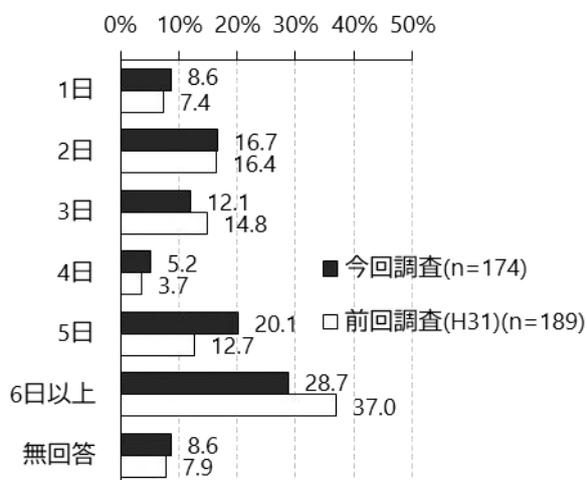
お父さんが休んだ日数



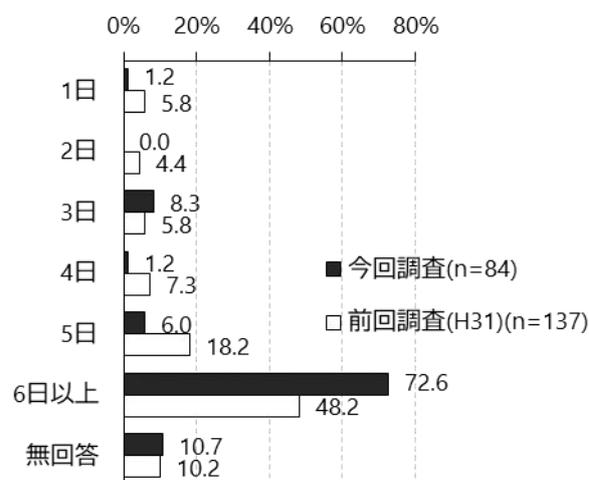
お母さんが休んだ日数



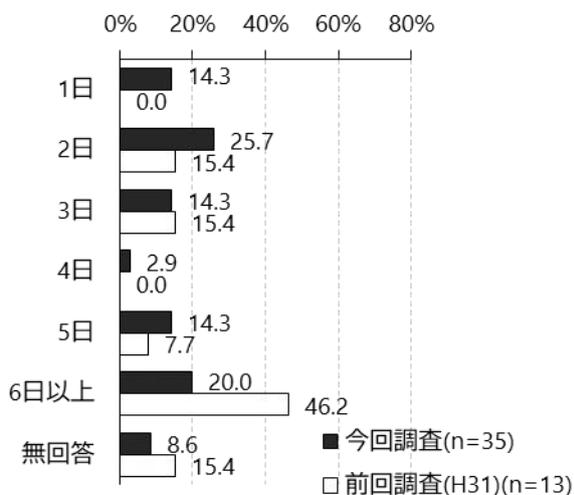
親族・知人に子どもをみてもらった日数



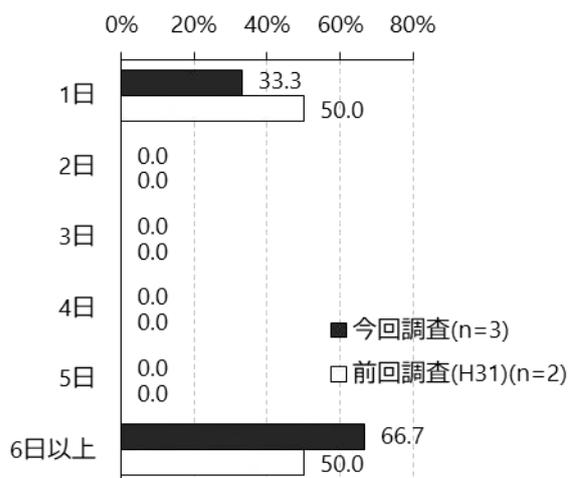
就労していない保護者が子どもをみた日数



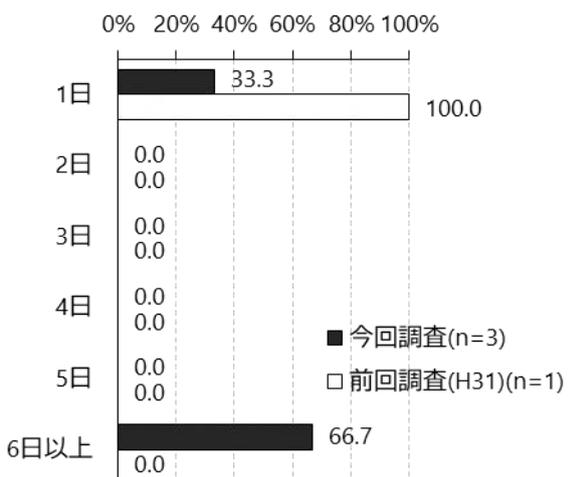
病児・病後児保育を利用した日数



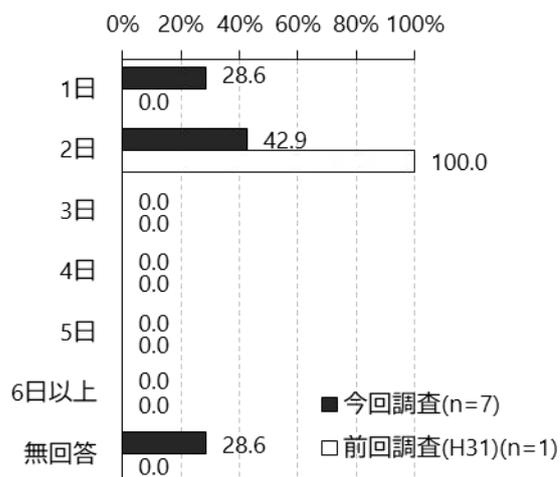
ベビーシッターを利用した日数



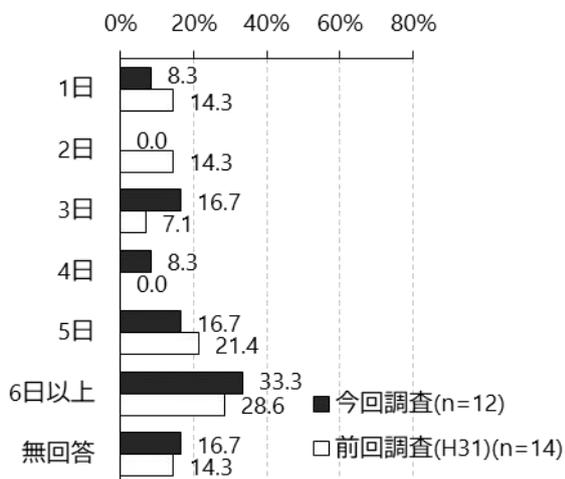
ファミリー・サポート・センターを利用した日数



仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数



その他の日数



## 就学前児童保護者票 集計結果

子どもの年齢別に休んだ日数をみると、「お父さんが休んだ」、「お母さんが休んだ」は「6日以上」が「0歳」、「1歳」で多くなっています。

子どもの年齢別 お父さんが休んだ日数

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答
全体	252 100.0	20 7.9	46 18.3	35 13.9	12 4.8	62 24.6	59 23.4	18 7.1
0歳	10 100.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0
1歳	54 100.0	4 7.4	7 13.0	4 7.4	2 3.7	16 29.6	19 35.2	2 3.7
2歳	53 100.0	4 7.5	5 9.4	8 15.1	3 5.7	17 32.1	12 22.6	4 7.5
3歳	46 100.0	5 10.9	9 19.6	6 13.0	3 6.5	11 23.9	8 17.4	4 8.7
4歳	41 100.0	3 7.3	11 26.8	9 22.0	3 7.3	6 14.6	6 14.6	3 7.3
5歳	34 100.0	2 5.9	10 29.4	5 14.7	0 0.0	7 20.6	7 20.6	3 8.8

子どもの年齢別 お母さんが休んだ日数

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答
全体	432 100.0	6 1.4	10 2.3	24 5.6	12 2.8	57 13.2	286 66.2	37 8.6
0歳	17 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.8	14 82.4	1 5.9
1歳	76 100.0	0 0.0	2 2.6	1 1.3	1 1.3	9 11.8	61 80.3	2 2.6
2歳	85 100.0	1 1.2	2 2.4	3 3.5	1 1.2	7 8.2	63 74.1	8 9.4
3歳	80 100.0	2 2.5	3 3.8	5 6.3	3 3.8	13 16.3	49 61.3	5 6.3
4歳	72 100.0	1 1.4	1 1.4	4 5.6	2 2.8	11 15.3	45 62.5	8 11.1
5歳	76 100.0	2 2.6	1 1.3	10 13.2	3 3.9	10 13.2	40 52.6	10 13.2

子どもの年齢別 親族・知人に子どもをみてもらった日数

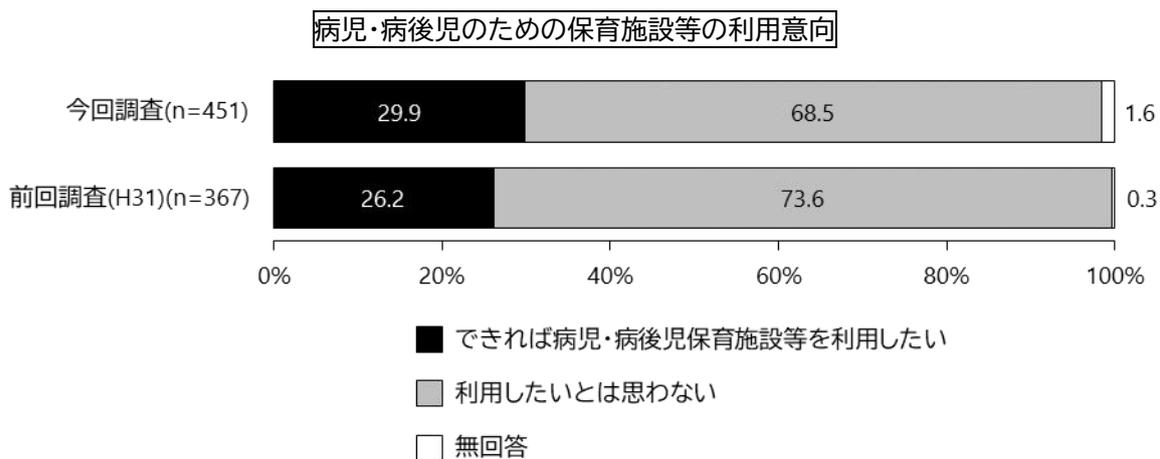
	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答
全体	174 100.0	15 8.6	29 16.7	21 12.1	9 5.2	35 20.1	50 28.7	15 8.6
0歳	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
1歳	30 100.0	2 6.7	8 26.7	1 3.3	2 6.7	5 16.7	10 33.3	2 6.7
2歳	39 100.0	3 7.7	1 2.6	4 10.3	3 7.7	13 33.3	12 30.8	3 7.7
3歳	33 100.0	2 6.1	6 18.2	5 15.2	2 6.1	4 12.1	12 36.4	2 6.1
4歳	34 100.0	4 11.8	6 17.6	6 17.6	0 0.0	8 23.5	7 20.6	3 8.8
5歳	22 100.0	1 4.5	5 22.7	4 18.2	1 4.5	4 18.2	4 18.2	3 13.6

問 18-1で「お父さんが休んだ」または「お母さんが休んだ」と回答した方

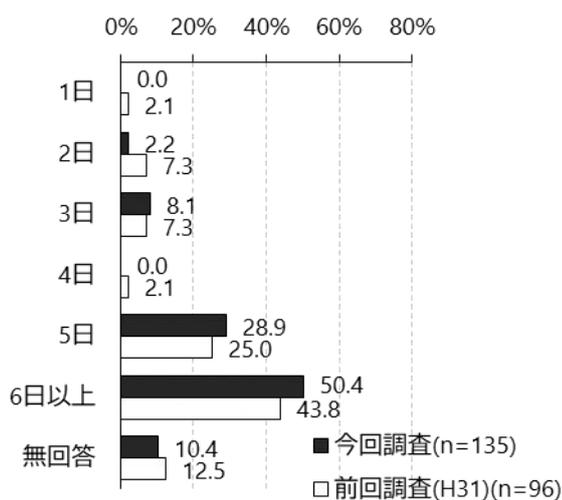
問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 29.9%、「利用したいとは思わない」が 68.5%となっています。前回調査と比べ、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は増加しています。

また、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の利用したい日数は「6日以上」が 50.4%、「5日」が 28.9%、「3日」が 8.1%となっています。前回調査と比べ、「6日以上」、「5日」はともに増加しています。



**病児・病後児保育施設等を利用したい日数(年間)**



## 就学前児童保護者票 集計結果

子どもの年齢別にみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は「0歳」、「1歳」で多くなっています。

就労状況別にみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は「フルタイム」で多くなっています。

子どもの年齢別 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

	合計	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	451 100.0	135 29.9	309 68.5	7 1.6
0歳	17 100.0	8 47.1	9 52.9	0 0.0
1歳	79 100.0	31 39.2	47 59.5	1 1.3
2歳	85 100.0	25 29.4	59 69.4	1 1.2
3歳	83 100.0	28 33.7	53 63.9	2 2.4
4歳	77 100.0	17 22.1	59 76.6	1 1.3
5歳	83 100.0	18 21.7	63 75.9	2 2.4

就労状況別 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

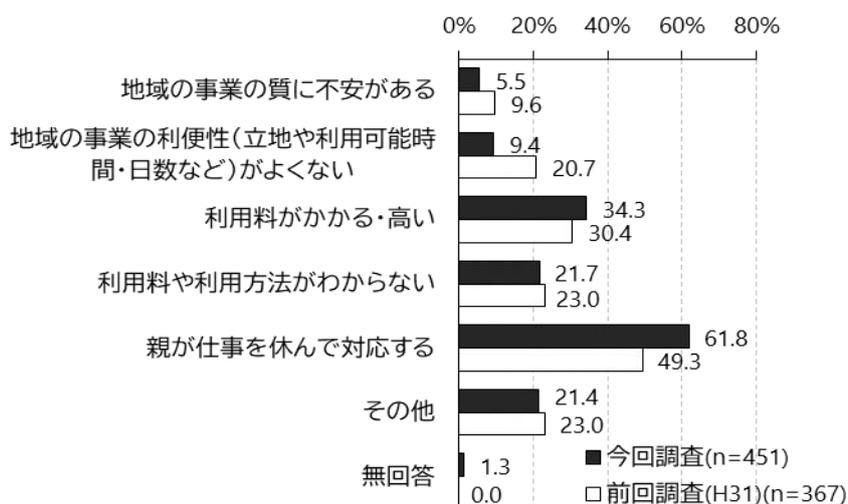
	合計	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	451 100.0	135 29.9	309 68.5	7 1.6
フルタイム	270 100.0	95 35.2	171 63.3	4 1.5
パート・アルバイト等	151 100.0	37 24.5	112 74.2	2 1.3
未就労	24 100.0	2 8.3	21 87.5	1 4.2

問 18-2で「利用したいとは思わない」と回答した方

問 18-3 利用したいとは思わない理由は何ですか。(複数回答)

「親が仕事を休んで対応する」が61.8%と最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が34.3%、「利用料や利用方法がわからない」が21.7%となっています。前回調査と比べ、「親が仕事を休んで対応する」は増加しています。

病児・病後児保育の利用希望がない理由

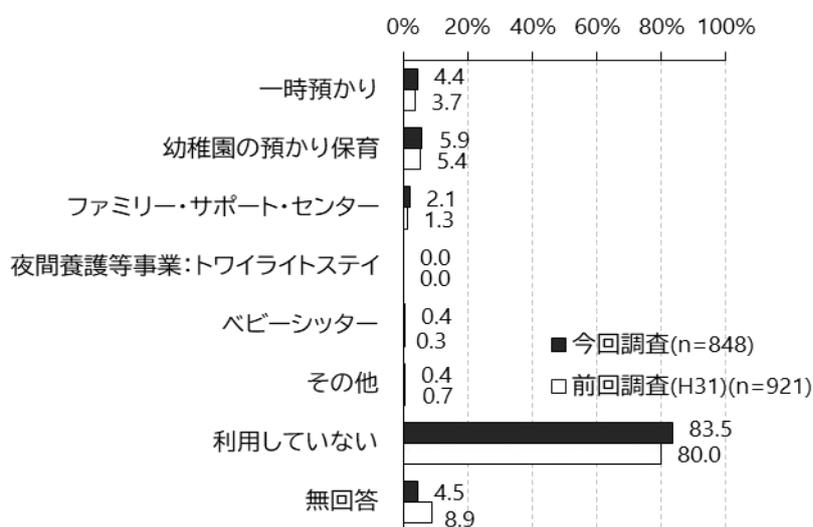


不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 19 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(複数回答)

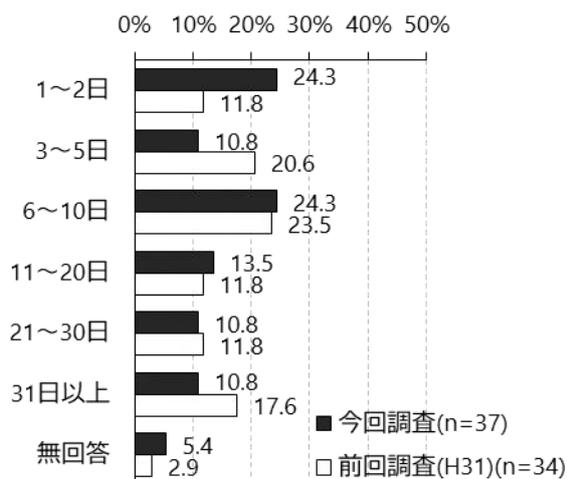
「幼稚園の預かり保育」が5.9%、「一時預かり」が4.4%、「ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)」が2.1%となっています。また、「利用していない」が83.5%と最も多くなっています。

不定期に利用している教育・保育事業

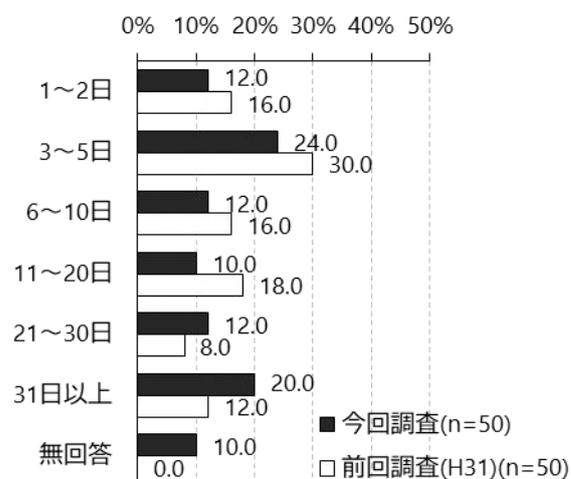


## 就学前児童保護者票 集計結果

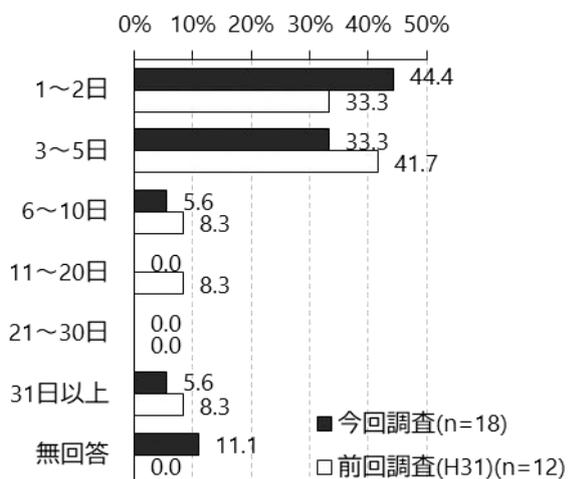
### 一時預かりの利用日数



### 幼稚園の預かり保育の利用日数



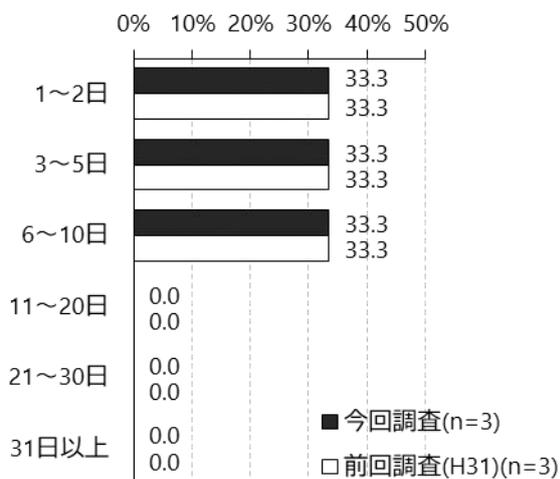
### ファミリー・サポート・センターの利用日数



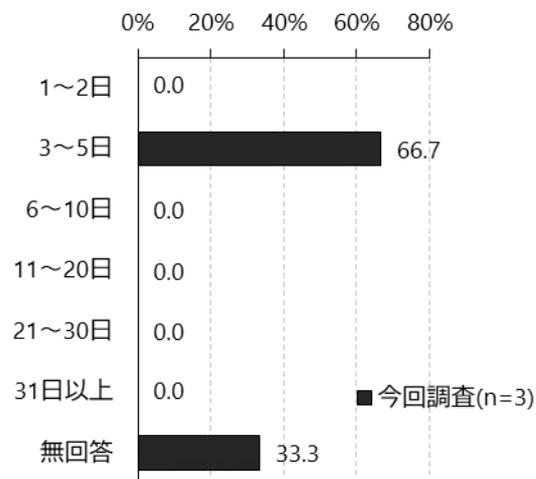
### 夜間養護等事業:トワイライトステイの利用日数

※該当者なし

### ベビーシッターの利用日数



### その他の利用日数



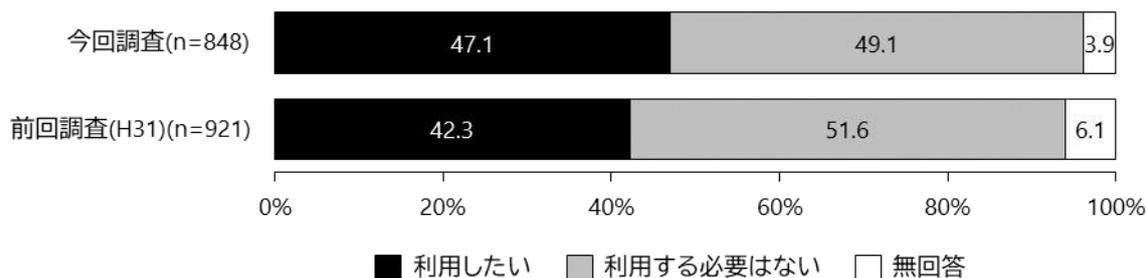
問 20 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

「利用したい」が47.1%、「利用する必要はない」が49.1%となっています。前回調査と比べ、「利用したい」は増加しています。

子どもの年齢別にみると、「利用したい」は「1歳」、「2歳」で多くなっています。

就労状況別にみると、「利用したい」は「未就労」で多くなっています。

教育・保育事業の不特定の利用希望



子どもの年齢別 教育・保育事業の不特定の利用希望

	合計	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体	848	399	416	33
	100.0	47.1	49.1	3.9
0歳	138	66	67	5
	100.0	47.8	48.6	3.6
1歳	135	68	64	3
	100.0	50.4	47.4	2.2
2歳	143	72	65	6
	100.0	50.3	45.5	4.2
3歳	133	65	64	4
	100.0	48.9	48.1	3.0
4歳	124	55	64	5
	100.0	44.4	51.6	4.0
5歳	133	52	72	9
	100.0	39.1	54.1	6.8

就労状況別 教育・保育事業の不特定の利用希望

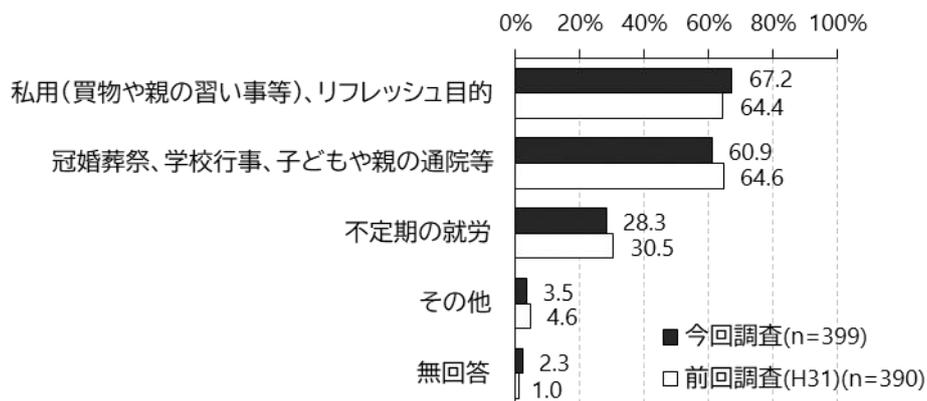
	合計	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体	848	399	416	33
	100.0	47.1	49.1	3.9
フルタイム	401	174	214	13
	100.0	43.4	53.4	3.2
パート・アルバイト等	218	100	108	10
	100.0	45.9	49.5	4.6
未就労	219	119	91	9
	100.0	54.3	41.6	4.1

## 就学前児童保護者票 集計結果

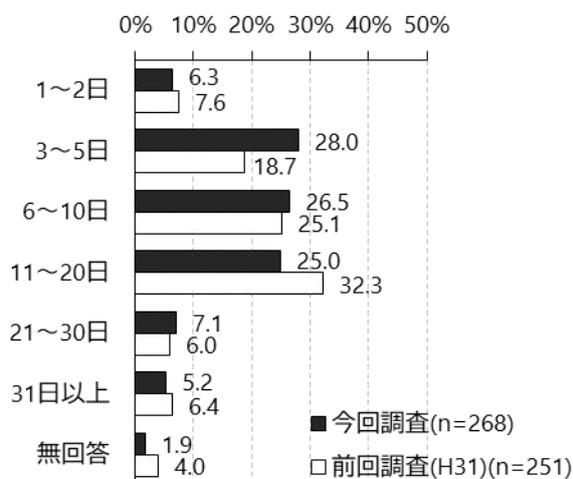
### 利用したい理由(複数回答)

また、「利用したい」と回答した方の理由は「私用（買物や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が67.2%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が60.9%、「不定期の就労」が28.3%となっています。前回調査と比べ、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」、「不定期の就労」はともに減少し、「私用（買物や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が増加しています。

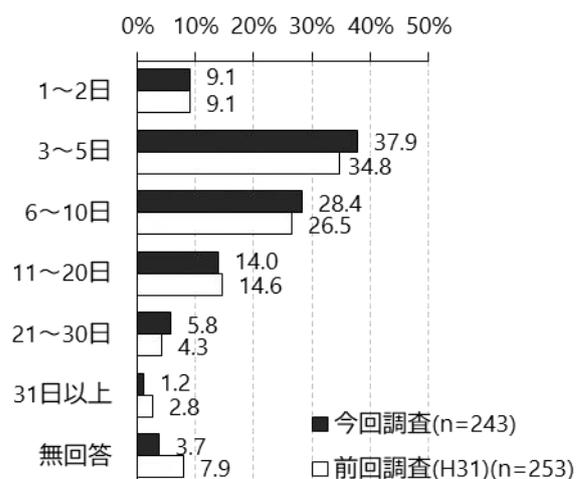
教育・保育事業を不定期で利用したい理由



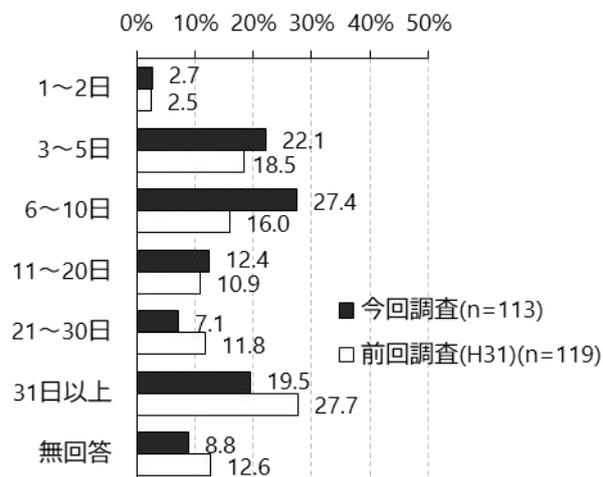
私用、リフレッシュ目的に必要な日数



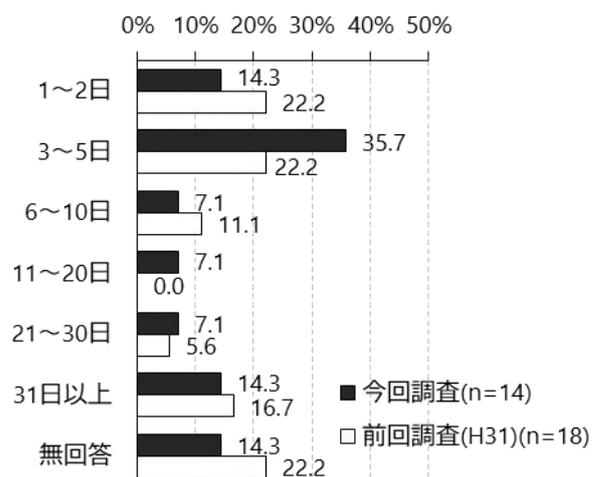
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院に必要な日数



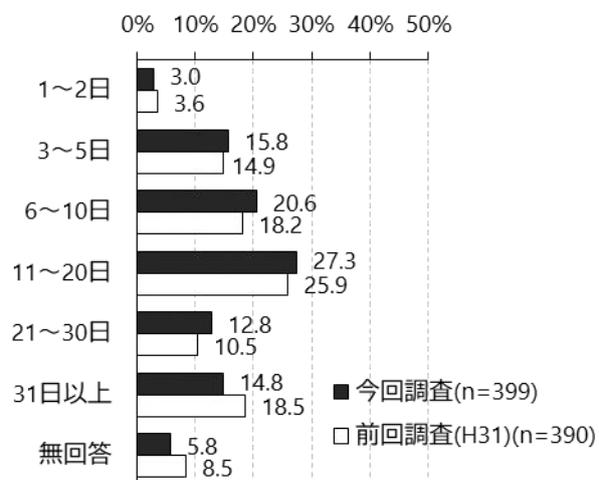
不定期の就労に必要な日数



その他に必要な日数



合計日数

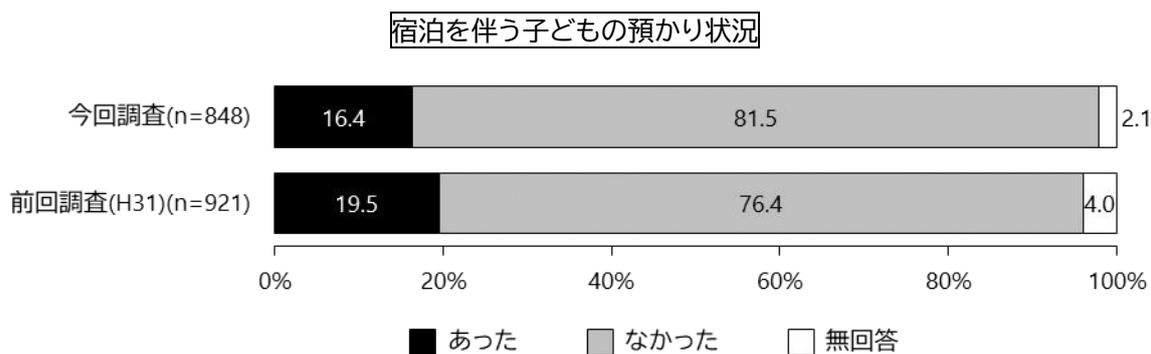


就学前児童保護者票 集計結果

問 21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者や家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含めます)

「あった」が16.4%、「なかった」が81.5%となっています。前回調査と比べ、「あった」は減少しています。

子どもの年齢別にみると、「あった」は「2歳」で多くなっています。



**子どもの年齢別 宿泊を伴う子どもの預かり状況**

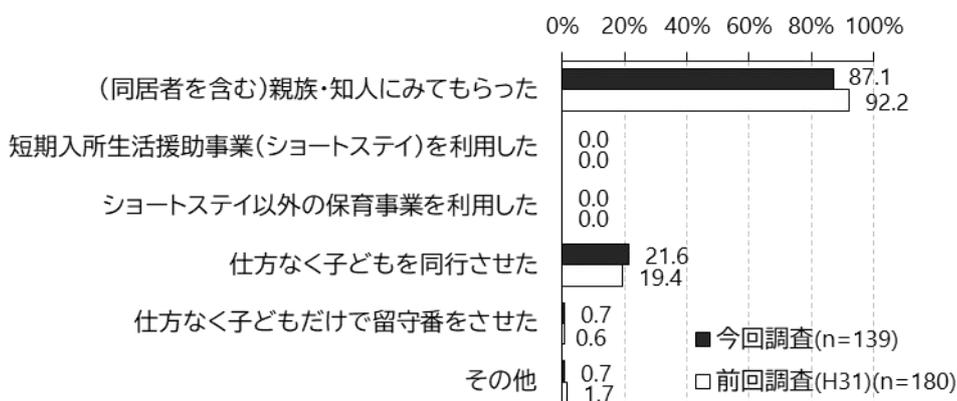
	合計	あった	なかった	無回答
全体	848	139	691	18
	100.0	16.4	81.5	2.1
0歳	138	16	118	4
	100.0	11.6	85.5	2.9
1歳	135	22	111	2
	100.0	16.3	82.2	1.5
2歳	143	30	110	3
	100.0	21.0	76.9	2.1
3歳	133	21	109	3
	100.0	15.8	82.0	2.3
4歳	124	23	99	2
	100.0	18.5	79.8	1.6
5歳	133	19	110	4
	100.0	14.3	82.7	3.0

その対処方法(複数回答)

泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならなかった際の対処方法は「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が87.1%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が21.6%となっています。前回調査と比べ、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」は減少し、「仕方なく子どもを同行させた」が増加しています。

子どもの年齢別にみると、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」は「1歳」で多く、「仕方なく子どもを同行させた」は「0歳」、「5歳」で多くなっています。

宿泊を伴う子どもの預かりの対処方法

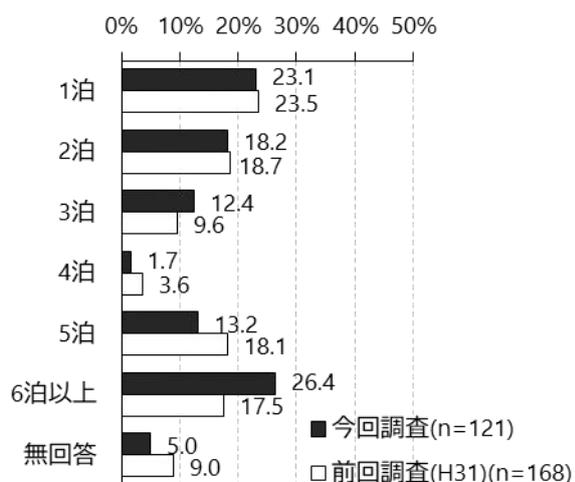


子どもの年齢別 宿泊を伴う子どもの預かりの対処方法

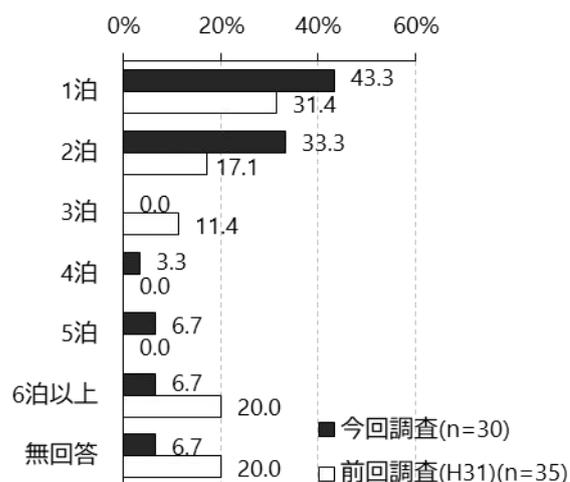
	合計	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	ショートステイを利用した	ショートステイ以外の保育事業を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	139	121	0	0	30	1	1	0
	100.0	87.1	0.0	0.0	21.6	0.7	0.7	0.0
0歳	16	13	0	0	4	0	1	0
	100.0	81.3	0.0	0.0	25.0	0.0	6.3	0.0
1歳	22	20	0	0	3	0	0	0
	100.0	90.9	0.0	0.0	13.6	0.0	0.0	0.0
2歳	30	26	0	0	7	1	0	0
	100.0	86.7	0.0	0.0	23.3	3.3	0.0	0.0
3歳	21	18	0	0	3	0	0	0
	100.0	85.7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
4歳	23	20	0	0	5	0	0	0
	100.0	87.0	0.0	0.0	21.7	0.0	0.0	0.0
5歳	19	16	0	0	5	0	0	0
	100.0	84.2	0.0	0.0	26.3	0.0	0.0	0.0

就学前児童保護者票 集計結果

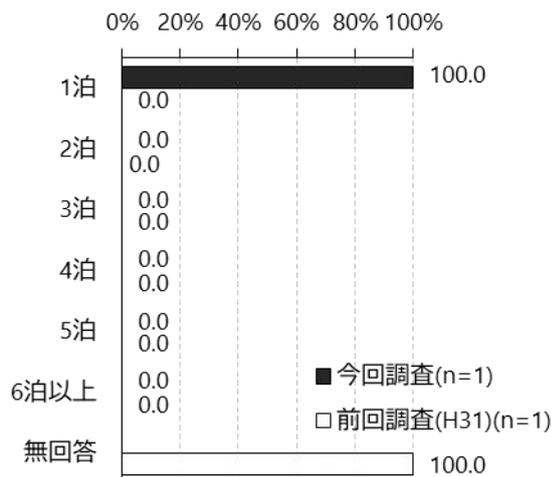
親族・知人にみてもらった時の泊数



仕方なく子どもを同行させた時の泊数



仕方なく子どもだけで留守番をさせた時の泊数



子どもの年齢別 親族・知人にみてもらった時の泊数

	合計	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊以上	無回答
全体	121	28	22	15	2	16	32	6
	100.0	23.1	18.2	12.4	1.7	13.2	26.4	5.0
0歳	13	3	2	2	0	2	4	0
	100.0	23.1	15.4	15.4	0.0	15.4	30.8	0.0
1歳	20	4	7	3	1	1	3	1
	100.0	20.0	35.0	15.0	5.0	5.0	15.0	5.0
2歳	26	7	4	1	0	4	9	1
	100.0	26.9	15.4	3.8	0.0	15.4	34.6	3.8
3歳	18	7	4	2	0	2	3	0
	100.0	38.9	22.2	11.1	0.0	11.1	16.7	0.0
4歳	20	2	2	3	0	4	8	1
	100.0	10.0	10.0	15.0	0.0	20.0	40.0	5.0
5歳	16	5	0	4	1	1	3	2
	100.0	31.3	0.0	25.0	6.3	6.3	18.8	12.5

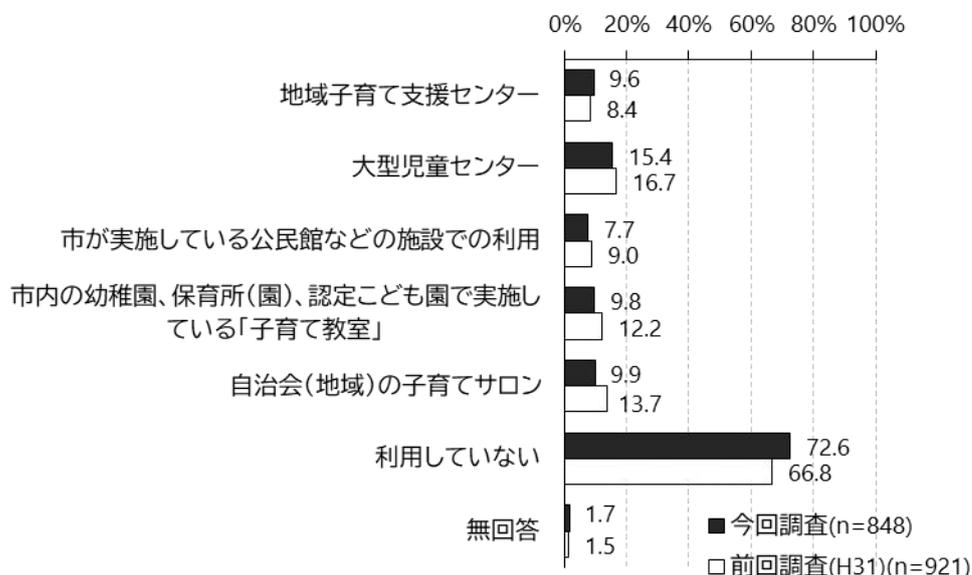
地域の子育て支援事業の利用状況等について

問 22 あて名のお子さんは、現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりすることができる子育て支援センターやサロンなどを利用していますか。(複数回答)

「大型児童センター」が15.4%、「自治会（地域）の子育てサロン」が9.9%、「市内の幼稚園、保育所（園）、認定こども園で実施している「子育て教室」」が9.8%、「地域子育て支援センター」が9.6%となっています。また、「利用していない」が72.6%と最も多くなっています。前回調査と比べ、「大型児童センター」、「自治会（地域）の子育てサロン」等で減少しています。

子どもの年齢別にみると、「大型児童センター」、「自治会（地域）の子育てサロン」は「0歳」で多くなっています。

地域の子育て支援事業の利用状況



子どもの年齢別 地域の子育て支援事業の利用状況

	合計	地域子育て支援センター	大型児童センター	市が実施している公民館などの施設での利用	市内の幼稚園(園)、保育所(園)、認定こども園で実施している「子育て教室」	自治会(地域)の子育てサロン	利用していない	無回答
全体	848	81	131	65	83	84	616	14
	100.0	9.6	15.4	7.7	9.8	9.9	72.6	1.7
0歳	138	26	49	29	13	29	68	1
	100.0	18.8	35.5	21.0	9.4	21.0	49.3	0.7
1歳	135	18	29	17	21	18	89	2
	100.0	13.3	21.5	12.6	15.6	13.3	65.9	1.5
2歳	143	16	22	14	35	25	90	2
	100.0	11.2	15.4	9.8	24.5	17.5	62.9	1.4
3歳	133	10	14	3	10	3	109	1
	100.0	7.5	10.5	2.3	7.5	2.3	82.0	0.8
4歳	124	6	5	2	1	5	111	1
	100.0	4.8	4.0	1.6	0.8	4.0	89.5	0.8
5歳	133	3	10	0	2	1	112	7
	100.0	2.3	7.5	0.0	1.5	0.8	84.2	5.3

## 就学前児童保護者票 集計結果

校区別にみると、「大型児童センター」は「物部」、「自治会（地域）の子育てサロン」は「玉津」で多くなっています。

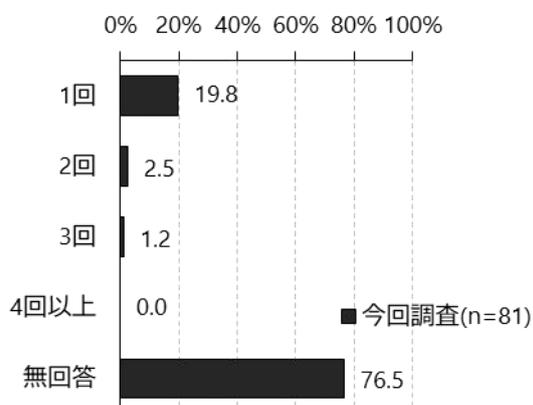
校区別 地域の子育て支援事業の利用状況

	合計	地域子育て支援センター	大型児童センター	市が実施している公民館などの施設での利用	市内の幼稚園、保育所（園）、認定こども園で実施している「子育て教室」	自治会（地域）の子育てサロン	利用していない	無回答
全体	848	81	131	65	83	84	616	14
	100.0	9.6	15.4	7.7	9.8	9.9	72.6	1.7
守山	169	7	23	9	16	13	131	5
	100.0	4.1	13.6	5.3	9.5	7.7	77.5	3.0
物部	119	16	35	6	16	13	75	2
	100.0	13.4	29.4	5.0	13.4	10.9	63.0	1.7
吉身	104	9	21	13	13	10	72	1
	100.0	8.7	20.2	12.5	12.5	9.6	69.2	1.0
立入が丘	75	7	11	8	10	6	57	0
	100.0	9.3	14.7	10.7	13.3	8.0	76.0	0.0
小津	65	3	8	4	4	10	47	0
	100.0	4.6	12.3	6.2	6.2	15.4	72.3	0.0
玉津	57	10	6	5	4	11	42	1
	100.0	17.5	10.5	8.8	7.0	19.3	73.7	1.8
河西	146	18	18	10	13	9	107	4
	100.0	12.3	12.3	6.8	8.9	6.2	73.3	2.7
速野	76	9	6	8	6	8	56	1
	100.0	11.8	7.9	10.5	7.9	10.5	73.7	1.3
中洲	31	1	3	2	1	3	25	0
	100.0	3.2	9.7	6.5	3.2	9.7	80.6	0.0
わからない	5	1	0	0	0	1	3	0
	100.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0

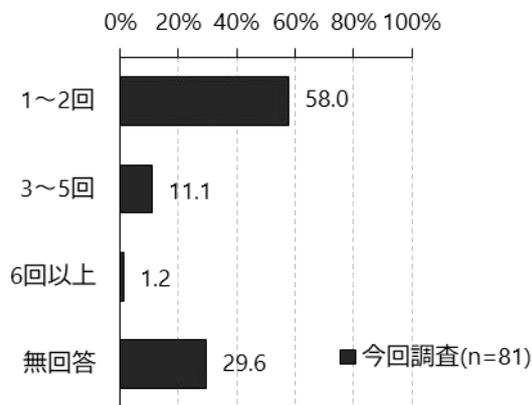
## 地域子育て支援センター

1週当たり利用回数は「1回」が19.8%、「2回」が2.5%、「3回」が1.2%となっています。  
1か月当たり利用回数は「1～2回」が58.0%、「3～5回」が11.1%となっています。

1週当たり利用回数



1か月当たり利用回数

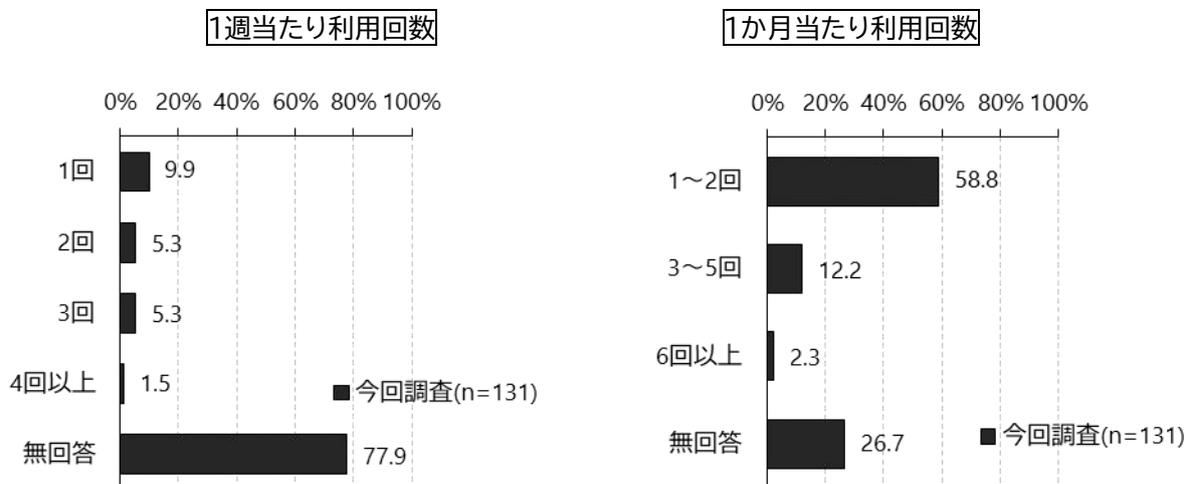


※前回調査は週当たりと1か月当たりをまとめて集計

大型児童センター(ほほえみセンター)

1週当たり利用回数は「1回」が9.9%、「2回」及び「3回」が5.3%となっています。

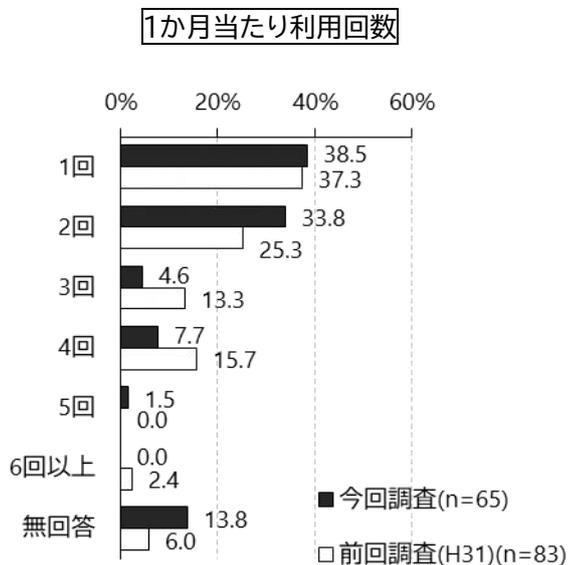
1か月当たり利用回数は「1～2回」が58.8%、「3～5回」が12.2%となっています。



※前回調査は週当たりと1か月当たりをまとめて集計

市が実施している公民館などの施設での利用(「親子ほっとステーション」など)

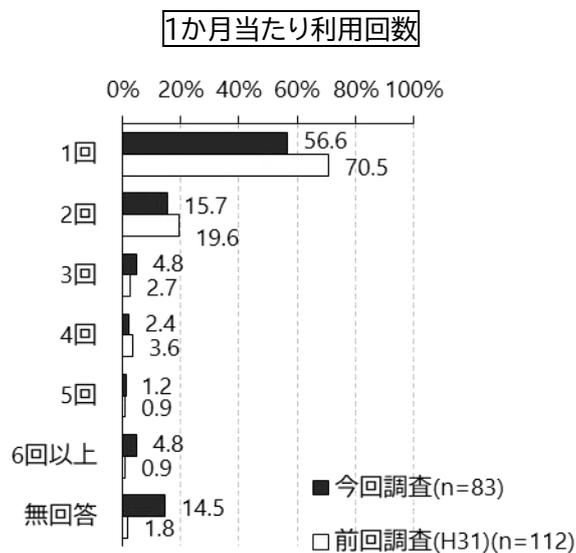
1か月当たり利用回数は「1回」が38.5%、「2回」が33.8%、「4回」が7.7%となっています。



## 就学前児童保護者票 集計結果

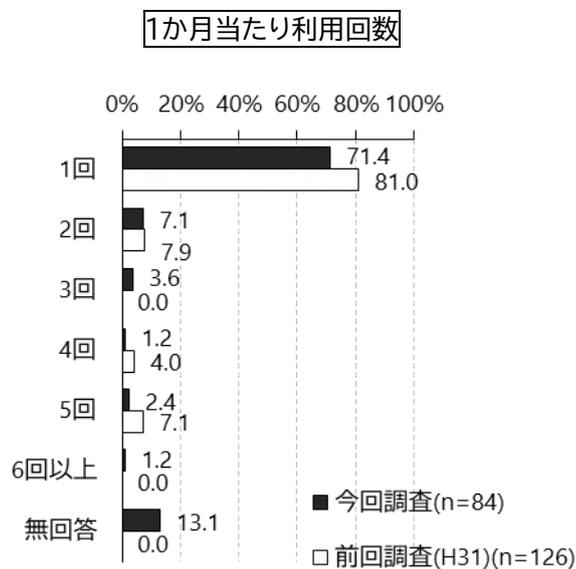
### 市内の幼稚園、保育所(園)、認定こども園で実施している「子育て教室」

1か月当たり利用回数は「1回」が56.6%、「2回」が15.7%となっています。



### 自治会(地域)の子育てサロン

1か月当たり利用回数は「1回」が71.4%、「2回」が7.1%、「3回」が3.6%となっています。

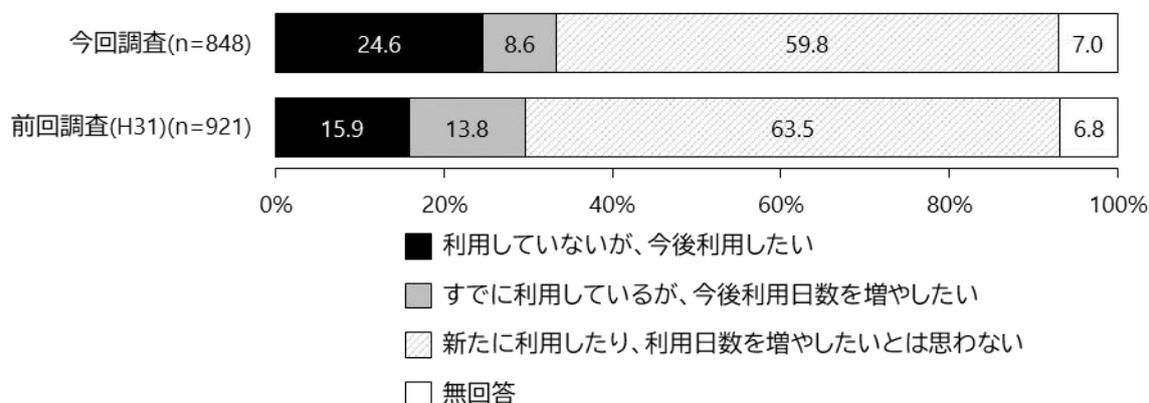


問 23 問 22 のような子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたいと思いますか。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 59.8%、「利用していないが、今後利用したい」が 24.6%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 8.6%となっています。前回調査と比べ、「利用していないが、今後利用したい」は増加しています。

子どもの年齢別にみると、「利用していないが、今後利用したい」は「0歳」で多くなっています。

地域の子育て支援事業の利用意向



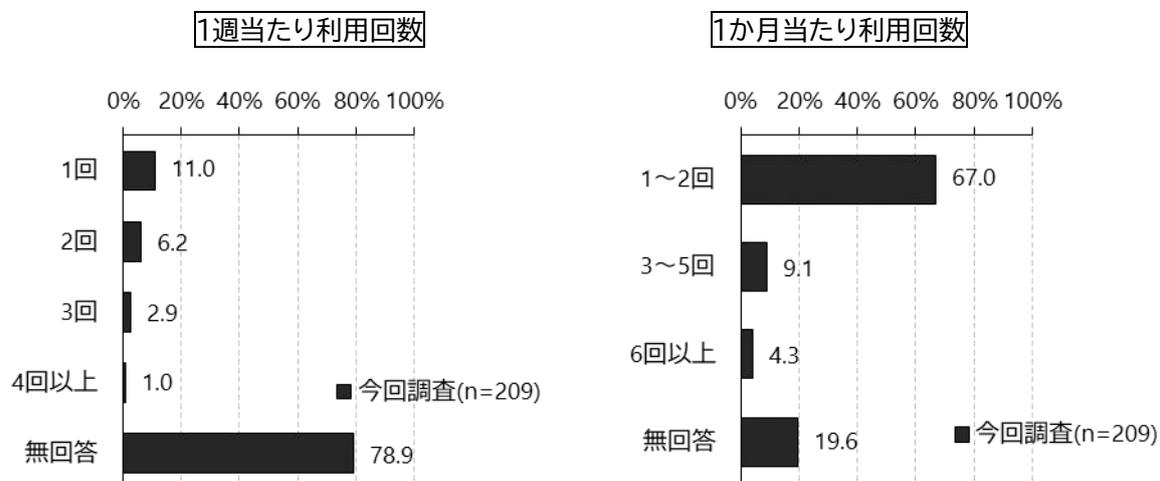
子どもの年齢別 地域の子育て支援事業の利用意向

	合計	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全体	848	209	73	507	59
	100.0	24.6	8.6	59.8	7.0
0歳	138	55	31	48	4
	100.0	39.9	22.5	34.8	2.9
1歳	135	30	15	77	13
	100.0	22.2	11.1	57.0	9.6
2歳	143	38	18	81	6
	100.0	26.6	12.6	56.6	4.2
3歳	133	32	3	87	11
	100.0	24.1	2.3	65.4	8.3
4歳	124	28	1	83	12
	100.0	22.6	0.8	66.9	9.7
5歳	133	19	4	100	10
	100.0	14.3	3.0	75.2	7.5

## 就学前児童保護者票 集計結果

### 利用していない場合の希望利用回数(頻度)

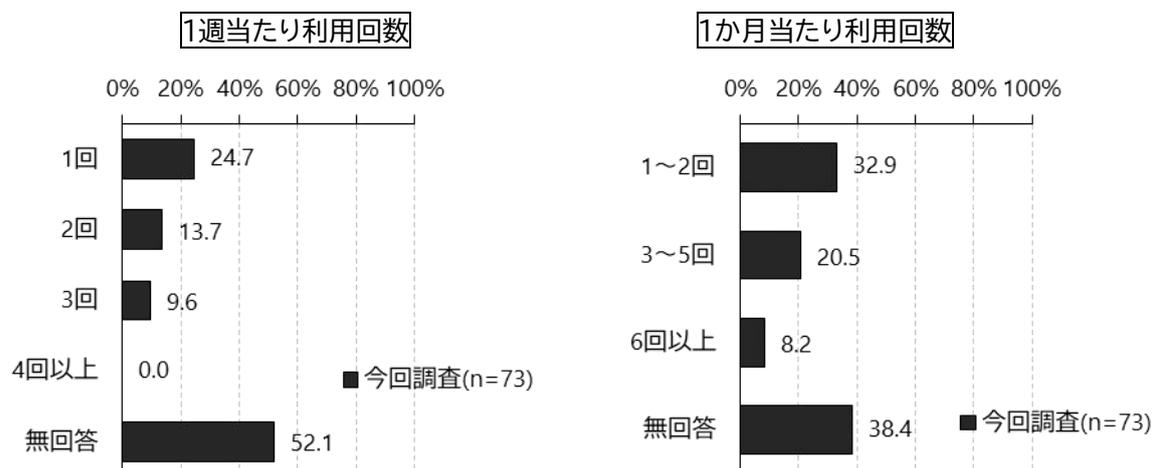
1週当たり利用回数は「1回」が11.0%、「2回」が6.2%、「3回」が2.9%となっています。  
1か月当たり利用回数は「1～2回」が67.0%、「3～5回」が9.1%となっています。



※前回調査は週当たりと1か月当たりをまとめて集計

### すでに利用している場合の希望利用回数(頻度)

1週当たり利用回数は「1回」が24.7%、「2回」が13.7%、「3回」が9.6%となっています。  
1か月当たり利用回数は「1～2回」が32.9%、「3～5回」が20.5%となっています。



※前回調査は週当たりと1か月当たりをまとめて集計

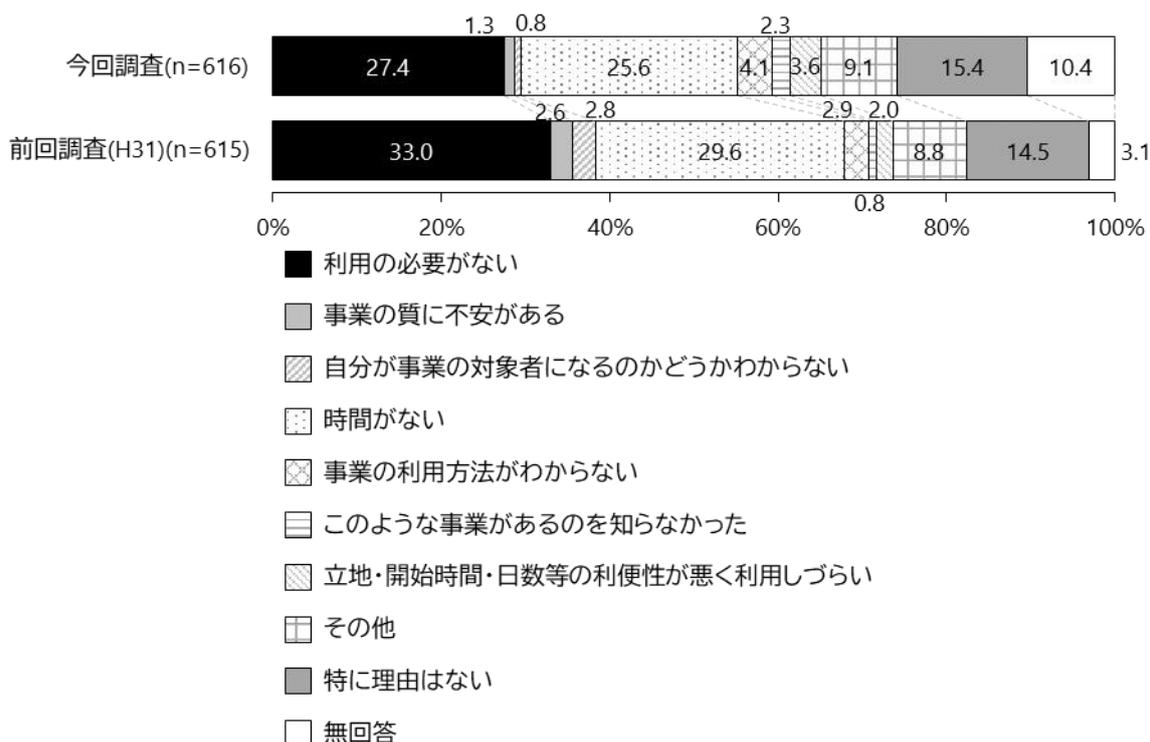
問 22 で「利用していない」と回答した方

問 24 現在利用していない主な理由は何ですか。(複数回答)

「利用の必要がない」が 27.4%と最も多く、次いで「時間がない」が 25.6%、「特に理由はない」が 15.4%となっています。前回調査と比べ、「時間がない」は減少しています。

子どもの年齢別にみると、「時間がない」は「1歳」、「2歳」で多くなっています。

地域の子育て支援事業を利用していない理由



子どもの年齢別 地域の子育て支援事業を利用していない理由

	合計	利用の必要がない	事業の質に不安がある	自分が事業の対象者になるのかわからない	時間がない	事業の利用方法がわからない	このような事業があるのを知らなかった	立地・開始時間・日数等の利便性が悪く利用しづらい	その他	特に理由はない	無回答
全体	616	169	8	5	158	25	14	22	56	95	64
	100.0	27.4	1.3	0.8	25.6	4.1	2.3	3.6	9.1	15.4	10.4
0歳	68	13	1	0	13	5	3	7	13	8	5
	100.0	19.1	1.5	0.0	19.1	7.4	4.4	10.3	19.1	11.8	7.4
1歳	89	24	1	0	27	2	1	5	9	9	11
	100.0	27.0	1.1	0.0	30.3	2.2	1.1	5.6	10.1	10.1	12.4
2歳	90	16	1	0	31	5	2	0	7	16	12
	100.0	17.8	1.1	0.0	34.4	5.6	2.2	0.0	7.8	17.8	13.3
3歳	109	34	2	2	24	4	2	3	9	15	14
	100.0	31.2	1.8	1.8	22.0	3.7	1.8	2.8	8.3	13.8	12.8
4歳	111	35	1	1	29	1	0	3	6	19	16
	100.0	31.5	0.9	0.9	26.1	0.9	0.0	2.7	5.4	17.1	14.4
5歳	112	35	2	2	24	4	4	1	12	24	4
	100.0	31.3	1.8	1.8	21.4	3.6	3.6	0.9	10.7	21.4	3.6

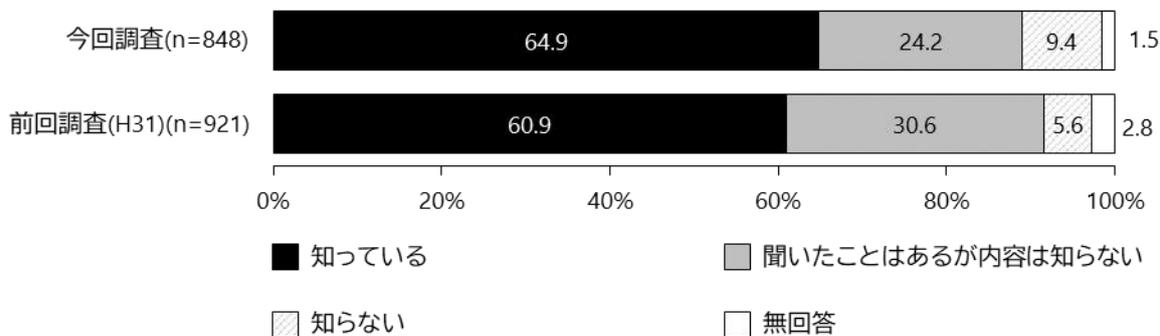
就学前児童保護者票 集計結果

問 25 放課後児童クラブについてご存じですか。

「知っている」が64.9%、「聞いたことはあるが内容は知らない」が24.2%、「知らない」が9.4%となっています。前回調査と比べ、「知っている」は増加しています。

子どもの年齢別にみると、「知っている」は年齢が上がるほど多くなる傾向にあります。

放課後児童クラブの認知状況



子どもの年齢別 放課後児童クラブの認知状況

	合計	知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	知らない	無回答
全体	848	550	205	80	13
	100.0	64.9	24.2	9.4	1.5
0歳	138	69	46	21	2
	100.0	50.0	33.3	15.2	1.4
1歳	135	80	32	20	3
	100.0	59.3	23.7	14.8	2.2
2歳	143	91	38	11	3
	100.0	63.6	26.6	7.7	2.1
3歳	133	82	36	14	1
	100.0	61.7	27.1	10.5	0.8
4歳	124	87	24	11	2
	100.0	70.2	19.4	8.9	1.6
5歳	133	108	22	1	2
	100.0	81.2	16.5	0.8	1.5

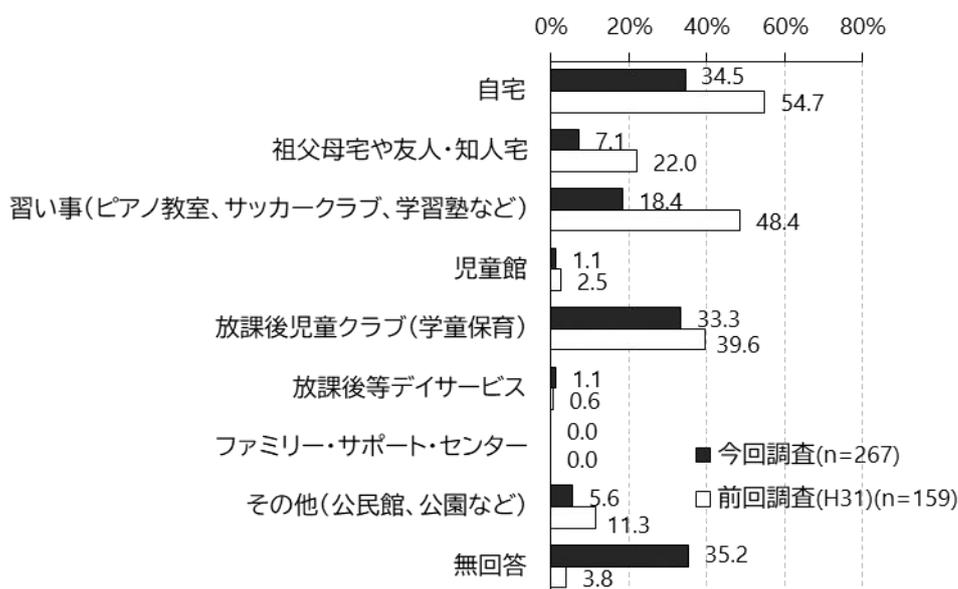
小学校就学後の放課後の過ごし方について

あて名のお子さんが5歳児(来春、小学校にあがるお子さん)である方

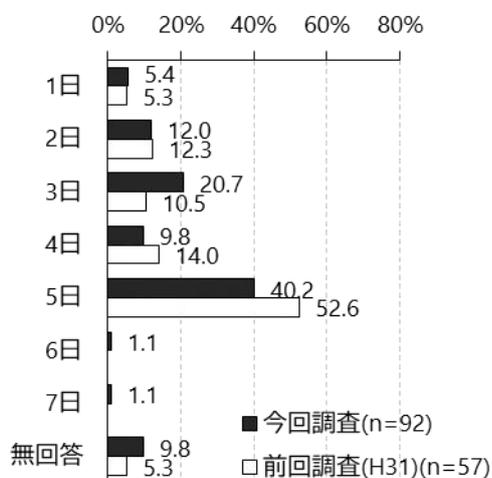
問 26 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごす予定ですか。(複数回答)

「自宅」が34.5%と最も多く、次いで「放課後児童クラブ(学童保育)」が33.3%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が18.4%となっています。前回調査と比べ、「自宅」、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」、「放課後児童クラブ(学童保育)」等で減少しています。

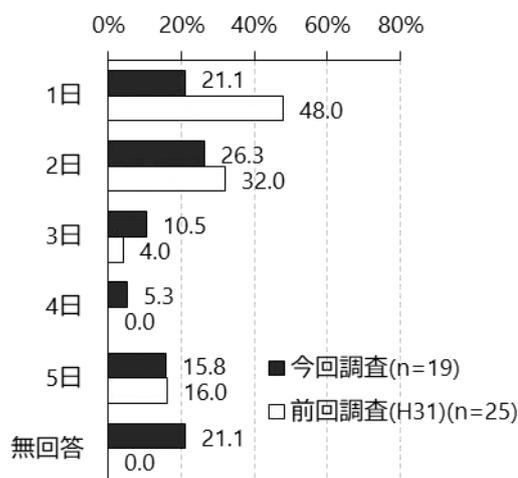
低学年時の放課後の過ごし方の希望



自宅の希望日数(週当たり)

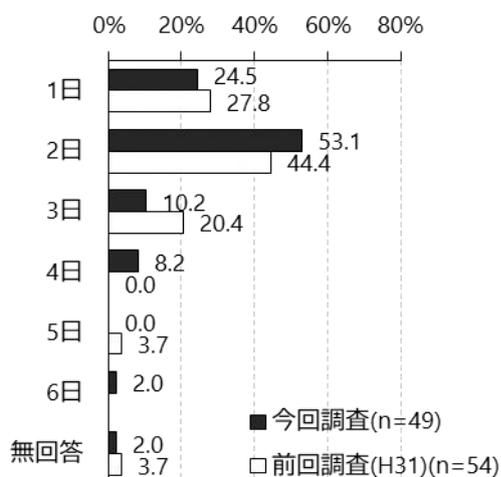


祖父母宅や友人・知人宅の希望日数(週当たり)

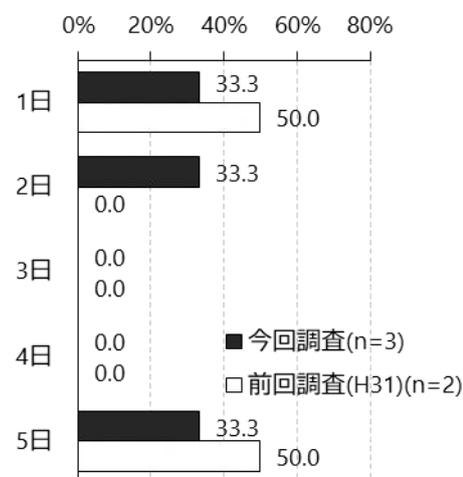


就学前児童保護者票 集計結果

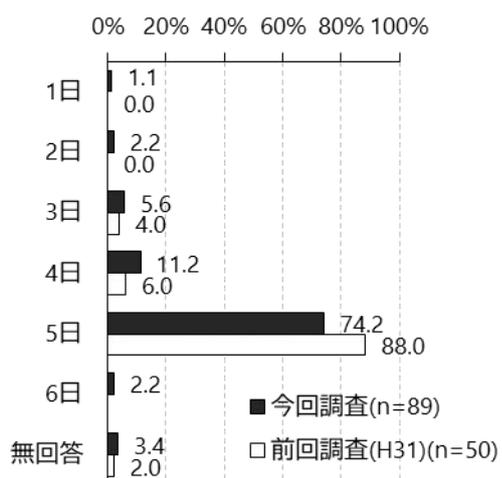
習い事の希望日数(週当たり)



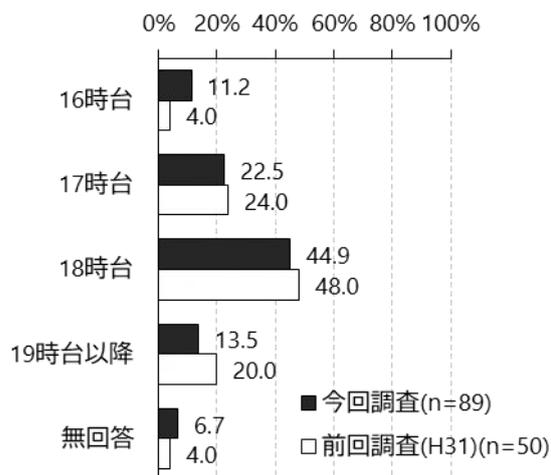
児童館の希望日数(週当たり)



放課後児童クラブの希望日数(週当たり)

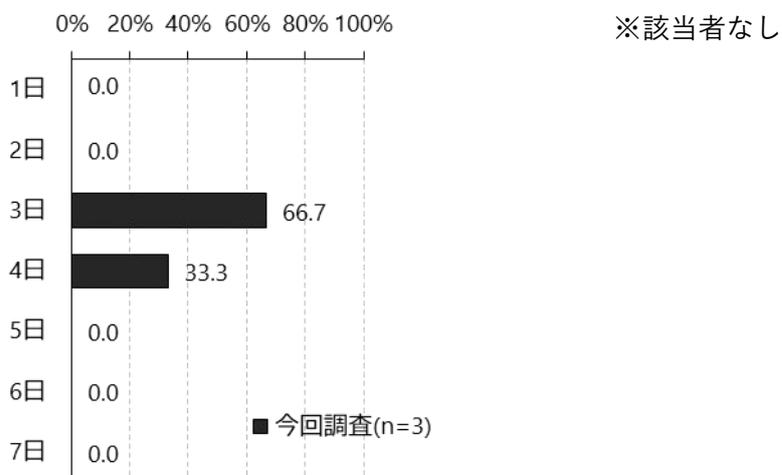


放課後児童クラブの希望利用時間

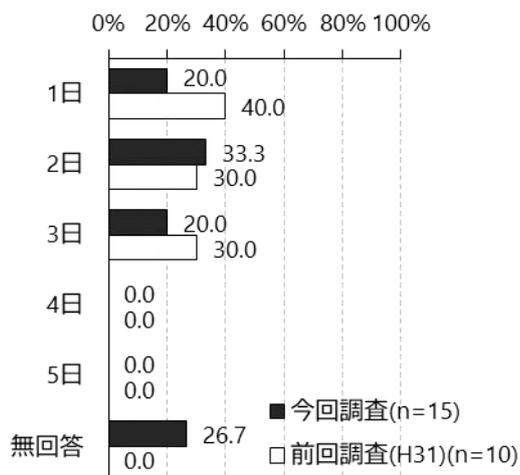


放課後等デイサービスの希望日数(週当たり)

ファミリー・サポート・センターの希望日数(週当たり)



その他(公民館、公園など)の希望日数(週当たり)

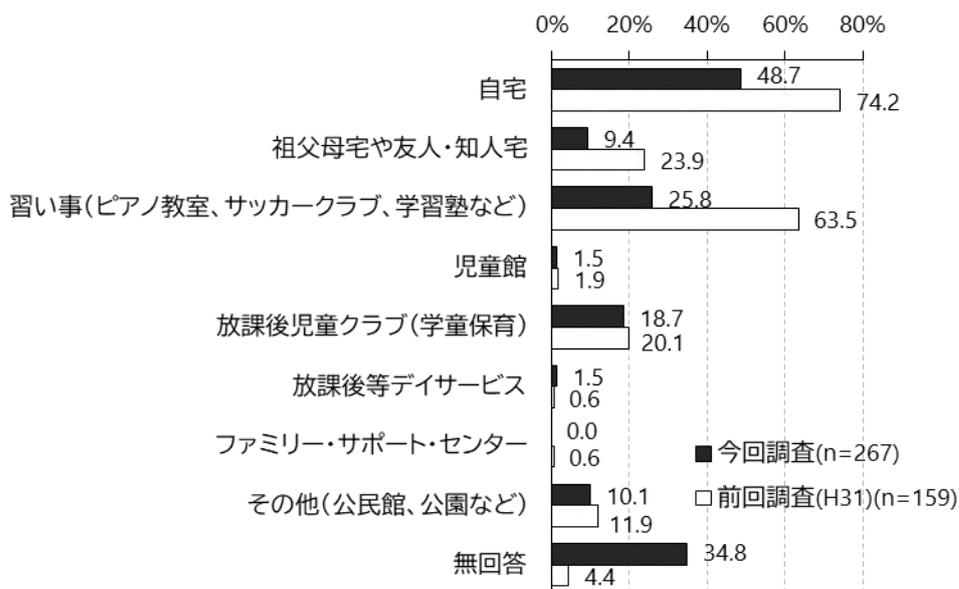


就学前児童保護者票 集計結果

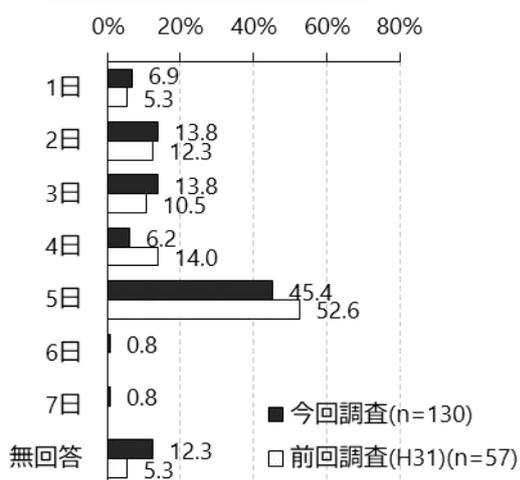
問 27 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごす予定ですか。(複数回答)

「自宅」が48.7%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が25.8%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が18.7%、「その他(公民館、公園など)」が10.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が9.4%となっています。前回調査と比べ、「自宅」、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」等で減少しています。

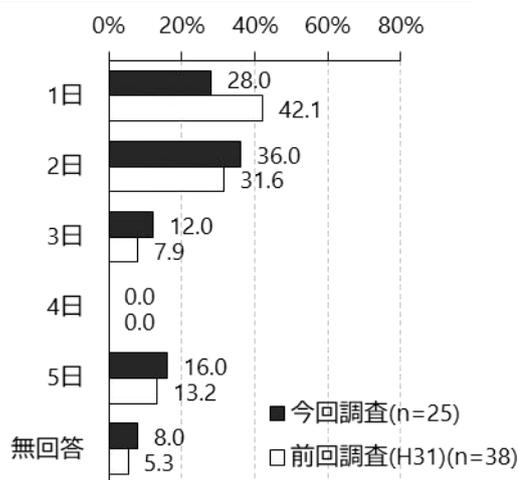
高学年時の放課後の過ごし方の希望



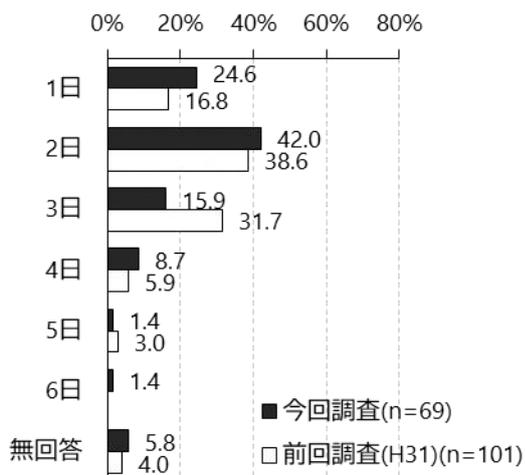
自宅の希望日数(週当たり)



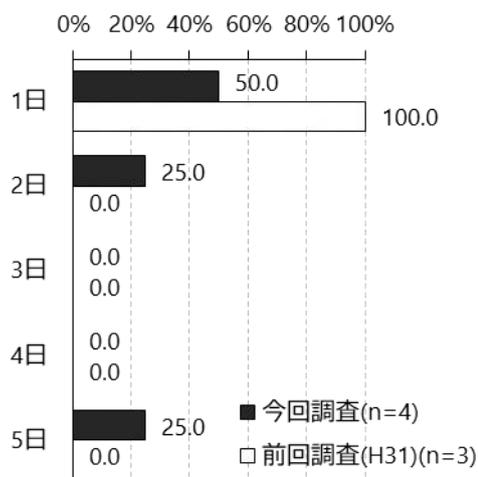
祖父母宅や友人・知人宅の希望日数(週当たり)



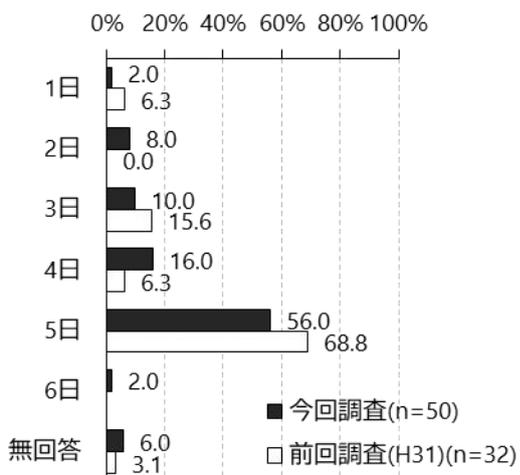
習い事の希望日数(週当たり)



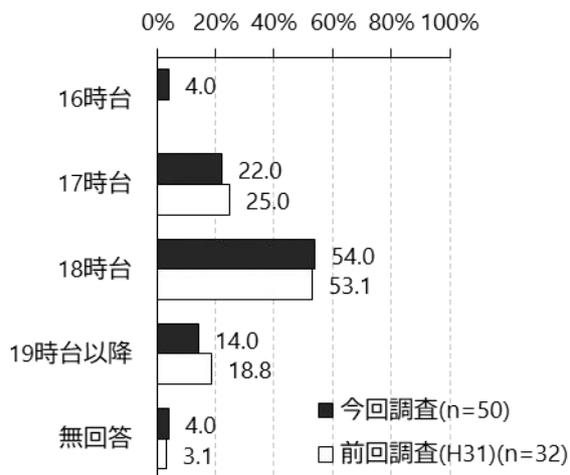
児童館の希望日数(週当たり)



放課後児童クラブの希望日数(週当たり)

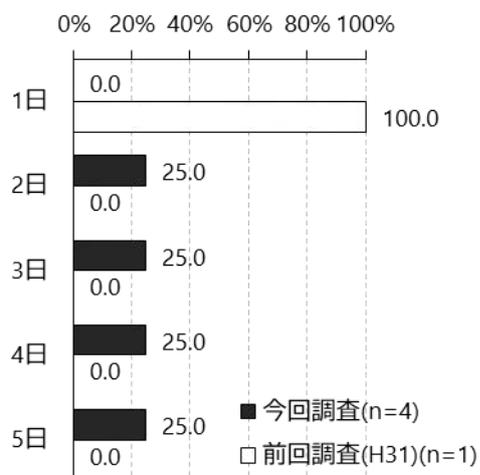


放課後児童クラブの希望利用時間



就学前児童保護者票 集計結果

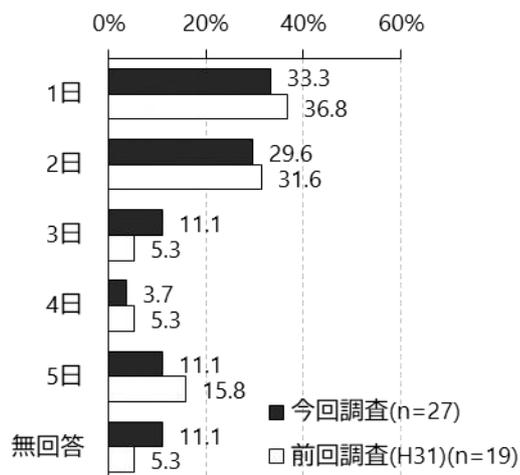
放課後等デイサービスの希望日数(週当たり)



ファミリー・サポート・センターの希望日数(週当たり)

※該当者なし

その他(公民館、公園など)の希望日数(週当たり)



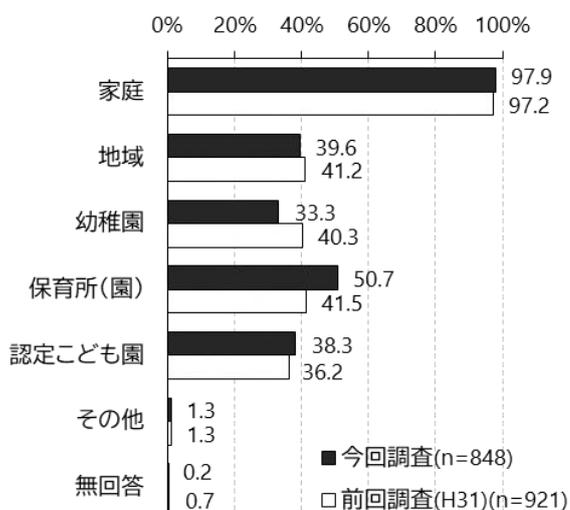
子どもの育ちをめぐる環境について

問 28 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、大きく影響すると思われる環境はどこだと思いますか。(複数回答)

「家庭」が97.9%と最も多く、次いで「保育所(園)」が50.7%、「地域」が39.6%、「認定こども園」が38.3%、「幼稚園」が33.3%となっています。前回調査と比べ、「保育所(園)」、「認定こども園」はともに増加しています。

校区別にみると、「家庭」は「物部」、「中洲」で、「地域」は「物部」で多くなっています。

子育てに大きく影響すると思われる環境



校区別 子育てに大きく影響すると思われる環境

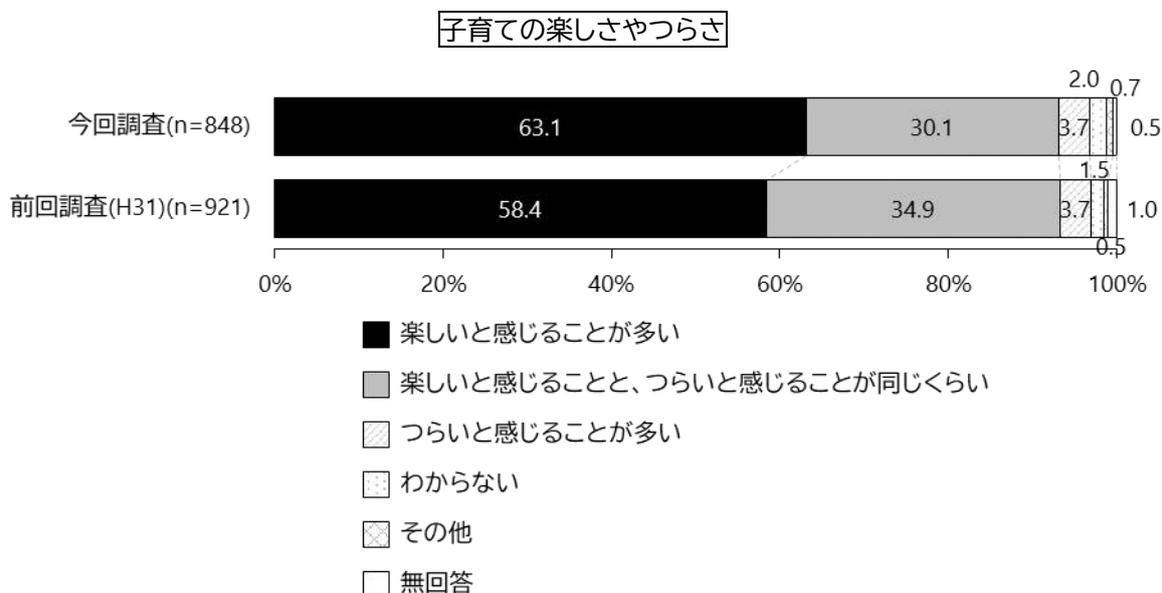
	合計	家庭	地域	幼稚園	保育所(園)	認定こども園	その他	無回答
全体	848	830	336	282	430	325	11	2
	100.0	97.9	39.6	33.3	50.7	38.3	1.3	0.2
守山	169	165	70	54	90	62	2	0
	100.0	97.6	41.4	32.0	53.3	36.7	1.2	0.0
物部	119	119	52	47	69	39	2	0
	100.0	100.0	43.7	39.5	58.0	32.8	1.7	0.0
吉身	104	102	43	47	67	27	1	0
	100.0	98.1	41.3	45.2	64.4	26.0	1.0	0.0
立入が丘	75	74	31	29	40	13	1	0
	100.0	98.7	41.3	38.7	53.3	17.3	1.3	0.0
小津	65	62	17	11	30	32	1	0
	100.0	95.4	26.2	16.9	46.2	49.2	1.5	0.0
玉津	57	56	22	14	28	38	0	0
	100.0	98.2	38.6	24.6	49.1	66.7	0.0	0.0
河西	146	142	57	43	63	56	0	0
	100.0	97.3	39.0	29.5	43.2	38.4	0.0	0.0
速野	76	73	31	28	25	33	3	2
	100.0	96.1	40.8	36.8	32.9	43.4	3.9	2.6
中洲	31	31	12	7	15	23	1	0
	100.0	100.0	38.7	22.6	48.4	74.2	3.2	0.0
わからない	5	5	1	2	3	2	0	0
	100.0	100.0	20.0	40.0	60.0	40.0	0.0	0.0

就学前児童保護者票 集計結果

問 29 子育てを楽しんでいることが多いですか。つらいと感じていることが多いですか。

「楽しいと感じていることが多い」が63.1%、「楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい」が30.1%、「つらいと感じていることが多い」が3.7%となっています。前回調査と比べ、「楽しいと感じていることが多い」は増加しています。

子どもの年齢別にみると、「楽しいと感じていることが多い」は「0歳」で多くなっています。



**子どもの年齢別 子育ての楽しさやつらさ**

	合計	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることが多い	わからない	その他	無回答
全体	848	535	255	31	17	6	4
	100.0	63.1	30.1	3.7	2.0	0.7	0.5
0歳	138	110	25	2	0	0	1
	100.0	79.7	18.1	1.4	0.0	0.0	0.7
1歳	135	89	34	5	5	1	1
	100.0	65.9	25.2	3.7	3.7	0.7	0.7
2歳	143	90	42	8	2	1	0
	100.0	62.9	29.4	5.6	1.4	0.7	0.0
3歳	133	88	39	3	3	0	0
	100.0	66.2	29.3	2.3	2.3	0.0	0.0
4歳	124	61	52	7	3	1	0
	100.0	49.2	41.9	5.6	2.4	0.8	0.0
5歳	133	74	47	5	2	3	2
	100.0	55.6	35.3	3.8	1.5	2.3	1.5

世帯類型別にみると、「楽しいと感じることが多い」は「二世帯」で多くなっています。

世帯類型別 子育ての楽しさやつらさ

	合計	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることが多い、つらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることが多い	わからない	その他	無回答
全体	848	535	255	31	17	6	4
	100.0	63.1	30.1	3.7	2.0	0.7	0.5
二世帯	690	439	208	25	11	4	3
	100.0	63.6	30.1	3.6	1.6	0.6	0.4
三世帯	42	25	10	3	4	0	0
	100.0	59.5	23.8	7.1	9.5	0.0	0.0
ひとり親	110	67	35	3	2	2	1
	100.0	60.9	31.8	2.7	1.8	1.8	0.9
その他	4	3	1	0	0	0	0
	100.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

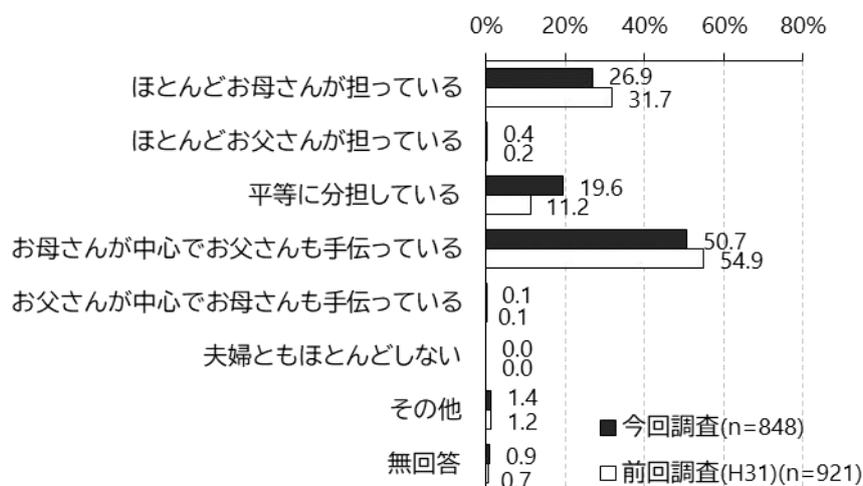
就学前児童保護者票 集計結果

問 30 あなたのご家庭では、子育ての役割をどのように担っていますか。

「お母さんが中心でお父さんも手伝っている」が50.7%、「ほとんどお母さんが担っている」が26.9%、「平等に分担している」が19.6%となっています。前回調査と比べ、「お母さんが中心でお父さんも手伝っている」、「ほとんどお母さんが担っている」はともに減少し、「平等に分担している」が増加しています。

世帯類型別にみると、「お母さんが中心でお父さんも手伝っている」は「二世帯」、「三世帯」で同程度となっています。

子育ての役割分担



世帯類型別 子育ての役割分担

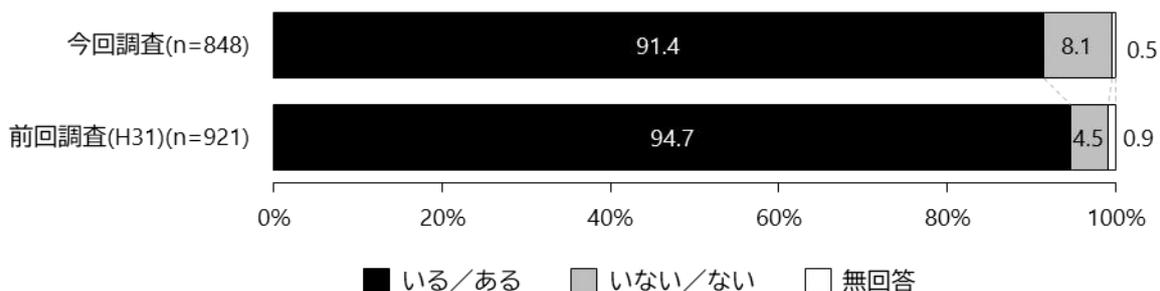
	合計	ほとんどお母さんが担っている	ほとんどお父さんが担っている	平等に分担している	お母さんが中心でお父さんも手伝っている	お父さんが中心でお母さんも手伝っている	夫婦ともほとんどしない(祖父、母、子ども、お手伝いさん等がしている)	その他	無回答
全体	848	228	3	166	430	1	0	12	8
	100.0	26.9	0.4	19.6	50.7	0.1	0.0	1.4	0.9
二世帯	690	171	1	141	370	0	0	3	4
	100.0	24.8	0.1	20.4	53.6	0.0	0.0	0.4	0.6
三世帯	42	11	0	5	23	0	0	3	0
	100.0	26.2	0.0	11.9	54.8	0.0	0.0	7.1	0.0
ひとり親	110	43	2	20	36	1	0	4	4
	100.0	39.1	1.8	18.2	32.7	0.9	0.0	3.6	3.6
その他	4	2	0	0	0	0	0	2	0
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

問 31 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所  
はありますか。

「いる／ある」が91.4%、「いない／ない」が8.1%となっています。前回調査と比べ、「いる／  
ある」は減少しています。

就労状況別にみると、「いない／ない」は「パート・アルバイト等」でやや多くなっています。

子育ての相談相手(場所)の有無



就労状況別 子育ての相談相手(場所)の有無

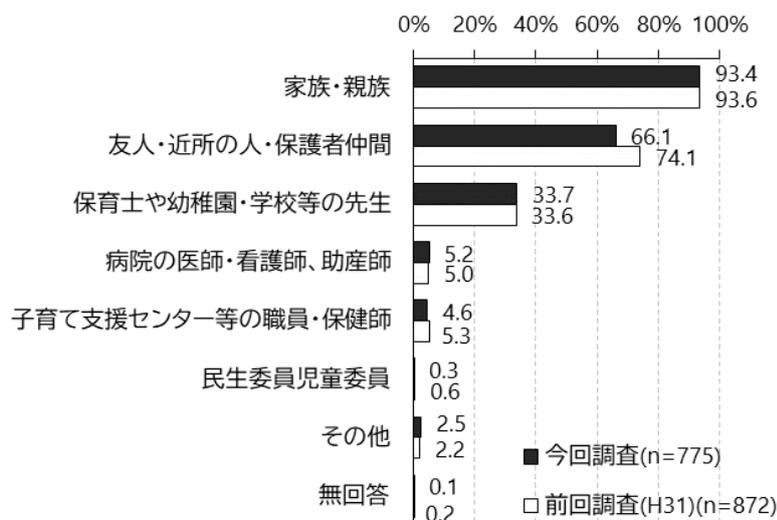
	合計	いる／あ る	いない／ ない	無回答
全体	848	775	69	4
	100.0	91.4	8.1	0.5
フルタイム	401	365	33	3
	100.0	91.0	8.2	0.7
パート・アルバイ ト等	218	196	21	1
	100.0	89.9	9.6	0.5
未就労	219	204	15	0
	100.0	93.2	6.8	0.0

問 31 で「いる／ある」と回答した方

問 31-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(複数回答)

「家族・親族」が 93.4%と最も多く、次いで「友人・近所の人・保護者仲間」が 66.1%、「保育士や幼稚園・学校等の先生」が 33.7%となっています。前回調査と比べ、「友人・近所の人・保護者仲間」は減少しています。

子育ての相談先

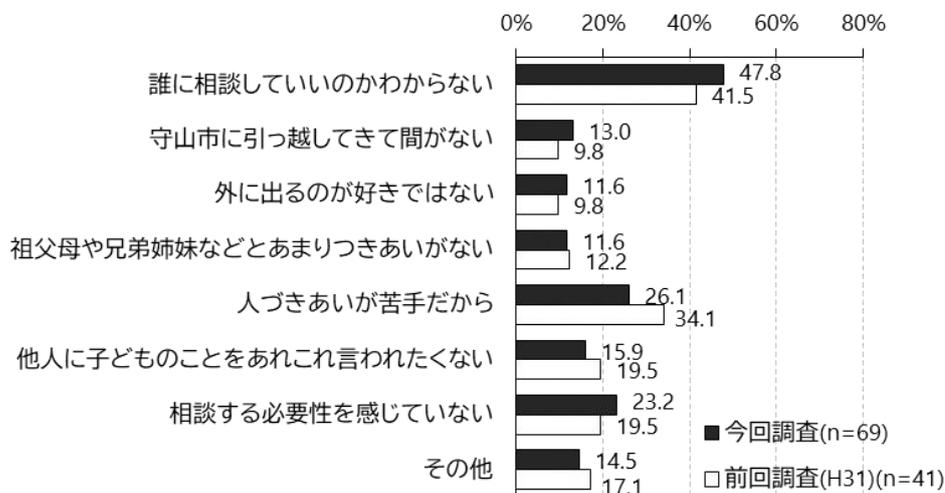


問 31 で「いない／ない」と回答した方

問 31-2 相談相手がないのはどのような理由からですか。(複数回答)

「誰に相談していいのかわからない」が 47.8%と最も多く、次いで「人づきあいが苦手だから」が 26.1%、「相談する必要性を感じていない」が 23.2%となっています。前回調査と比べ、「誰に相談していいのかわからない」は増加しています。

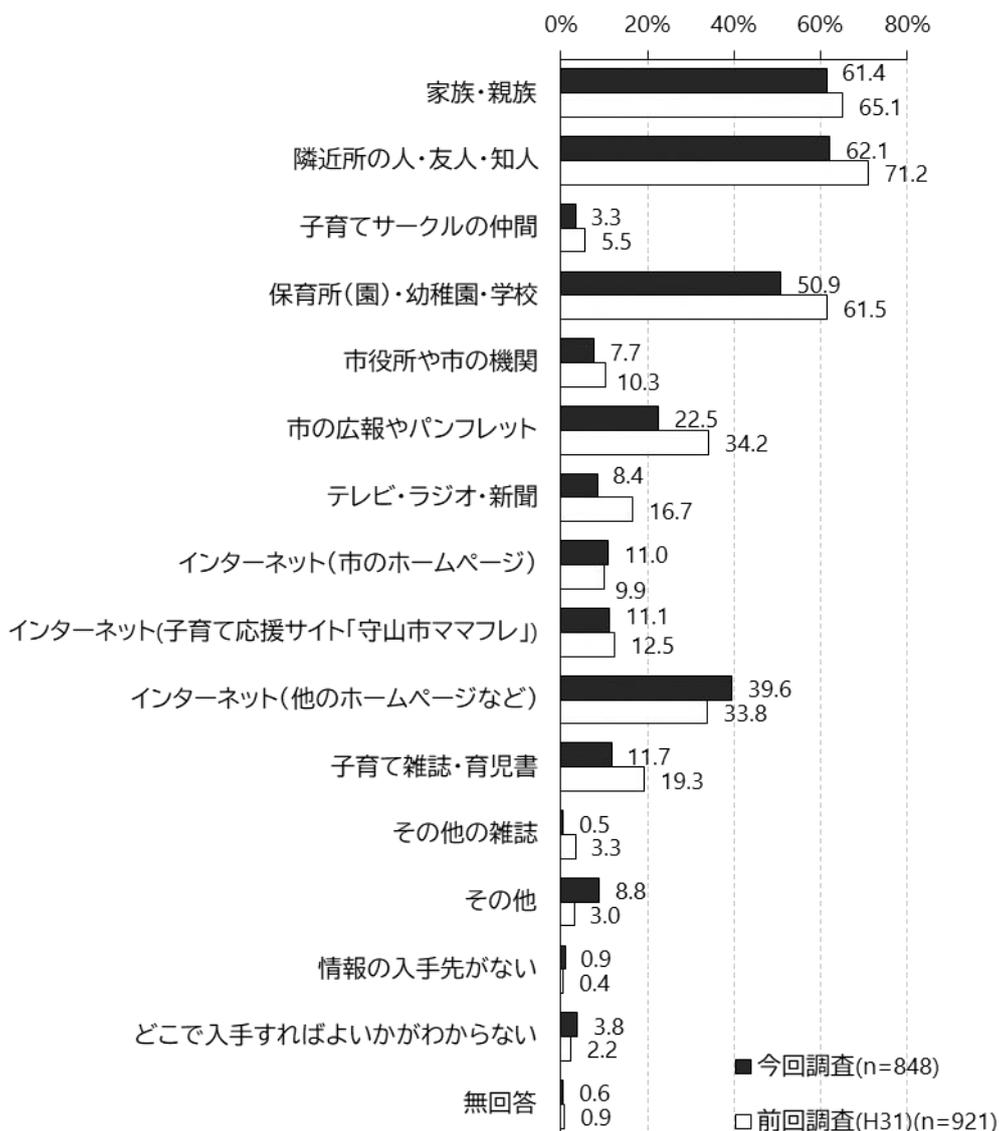
子育ての相談先がない理由



問 32 子育てに関する情報の入手は、現在どのような方法で行っていますか。(複数回答)

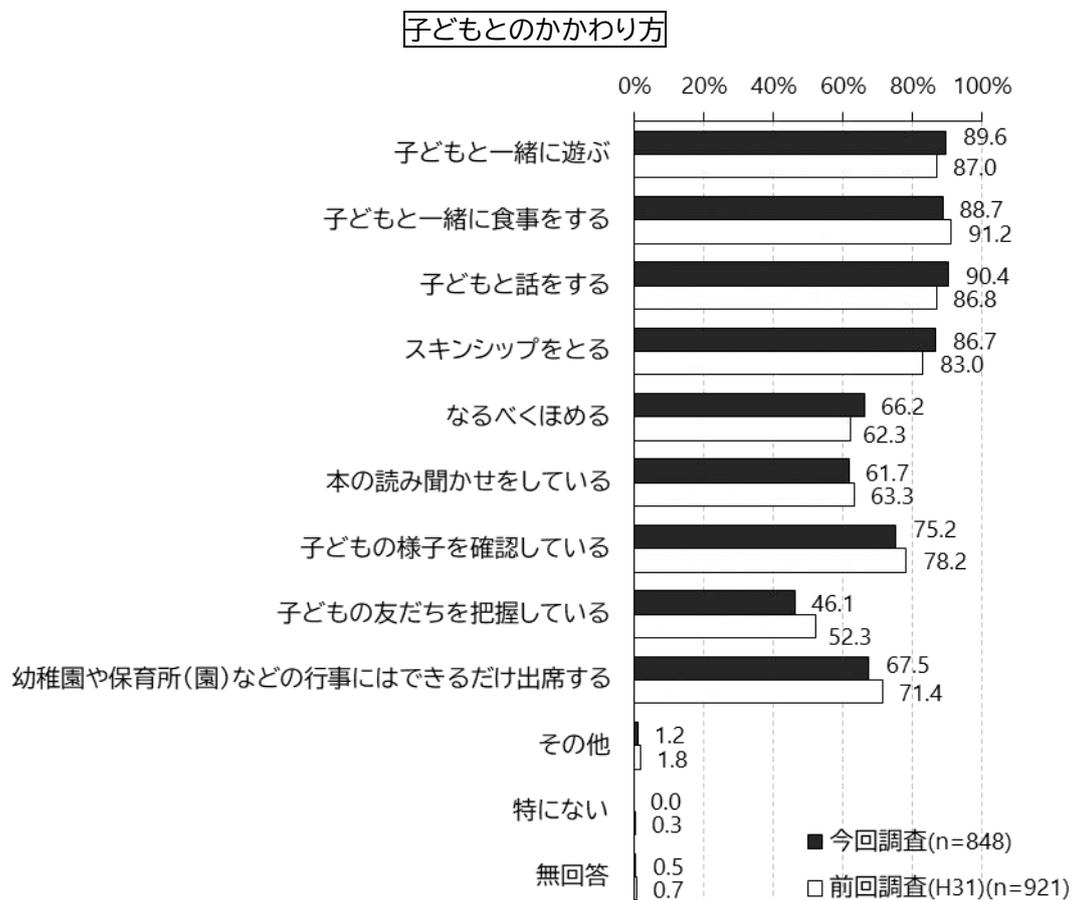
「隣近所の人・友人・知人」が 62.1%と最も多く、次いで「家族・親族」が 61.4%、「保育所(園)・幼稚園・学校」が 50.9%、「インターネット(他のホームページなど)」が 39.6%、「市の広報やパンフレット」が 22.5%となっています。前回調査と比べ、「隣近所の人・友人・知人」、「家族・親族」、「保育所(園)・幼稚園・学校」はいずれも減少し、「インターネット(他のホームページなど)」が増加しています。

子育てに関する情報の入手方法



問 33 普段の生活の中で、お子さんとどのようにかかわっていますか。(複数回答)

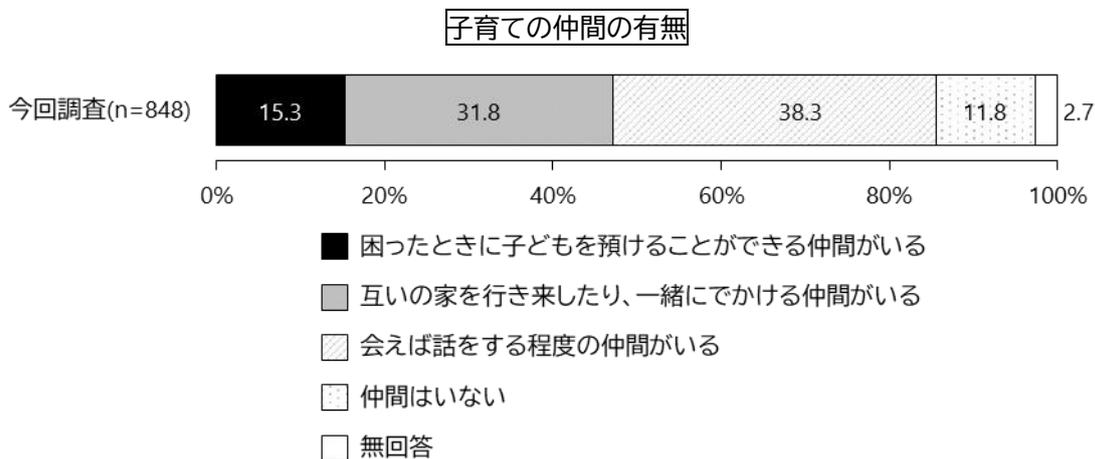
「子どもと話をする」が90.4%と最も多く、次いで「子どもと一緒に遊ぶ」が89.6%、「子どもと一緒に食事をする」が88.7%、「スキンシップをとる」が86.7%、「子どもの様子を確認している」が75.2%となっています。前回調査と比べ、「子どもと話をする」、「スキンシップをとる」等が増加しています。



問 34 あなたは、子育ての仲間がいますか。

「会えば話をする程度の仲間がいる」が 38.3%、「互いの家を行き来したり、一緒にでかける仲間がいる」が 31.8%、「困ったときに子どもを預けることができる仲間がいる」が 15.3%、「仲間はいない」が 11.8%となっています。

校区別にみると、「仲間はいない」は「吉身」、「物部」で多くなっています。



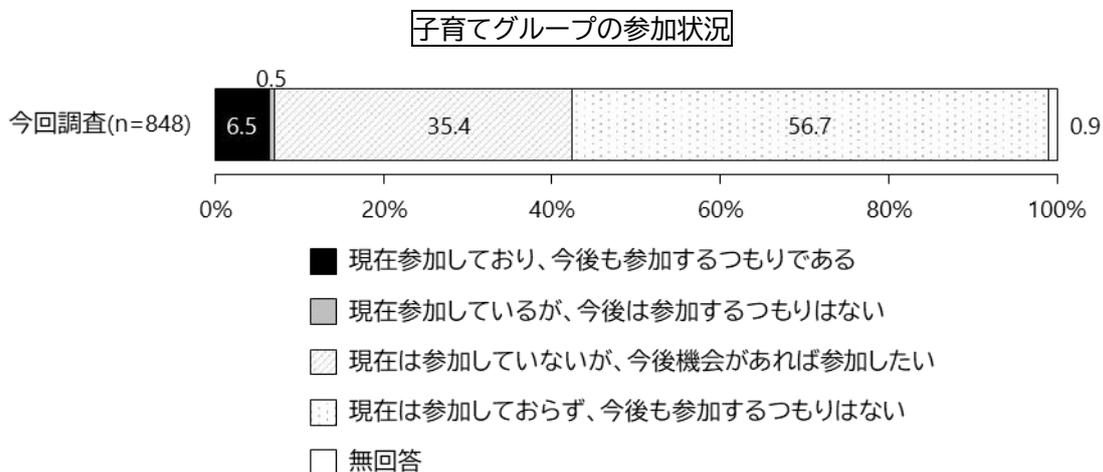
**校区別 子育ての仲間の有無**

	合計	困ったときに子どもを預けることができる仲間がいる	互いの家を行き来したり、一緒にでかける仲間がいる	会えば話をする程度の仲間がいる	仲間はいない	無回答
全体	848	130	270	325	100	23
	100.0	15.3	31.8	38.3	11.8	2.7
守山	169	26	50	69	19	5
	100.0	15.4	29.6	40.8	11.2	3.0
物部	119	13	53	33	17	3
	100.0	10.9	44.5	27.7	14.3	2.5
吉身	104	18	31	38	17	0
	100.0	17.3	29.8	36.5	16.3	0.0
立入が丘	75	10	25	31	8	1
	100.0	13.3	33.3	41.3	10.7	1.3
小津	65	9	19	33	1	3
	100.0	13.8	29.2	50.8	1.5	4.6
玉津	57	10	20	20	7	0
	100.0	17.5	35.1	35.1	12.3	0.0
河西	146	23	41	56	20	6
	100.0	15.8	28.1	38.4	13.7	4.1
速野	76	16	18	32	6	4
	100.0	21.1	23.7	42.1	7.9	5.3
中洲	31	5	11	12	3	0
	100.0	16.1	35.5	38.7	9.7	0.0
わからない	5	0	2	1	1	1
	100.0	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0

## 就学前児童保護者票 集計結果

問 35 あなたは、子育てグループなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。

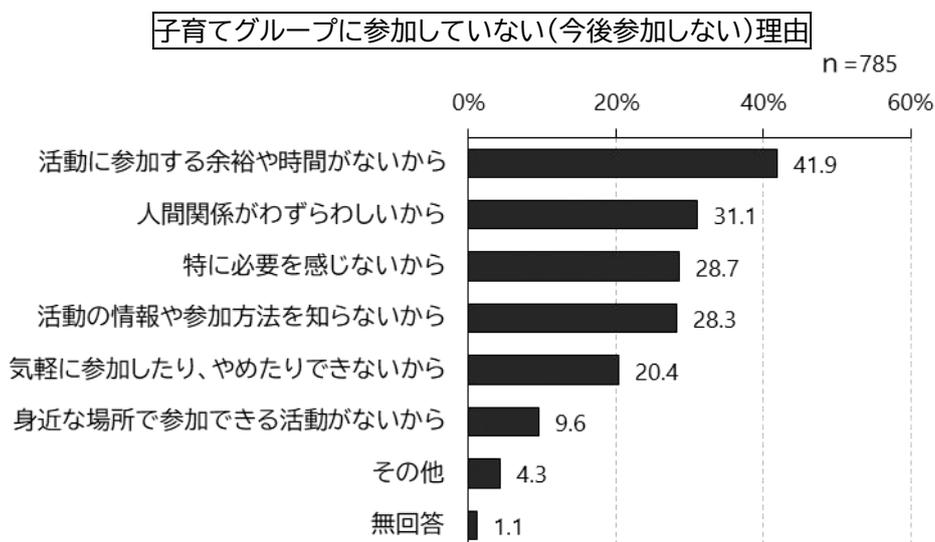
「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が 56.7%、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が 35.4%、「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が 6.5%となっています。



問 35 で「現在参加しており、今後も参加するつもりである」以外と回答した方

問 35-1 参加していない理由、今後参加しない理由は何ですか。(複数回答)

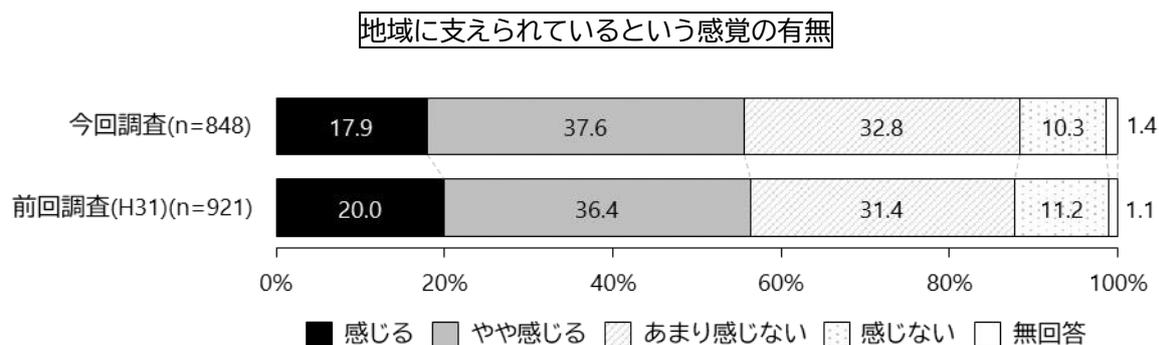
「活動に参加する余裕や時間がないから」が 41.9%と最も多く、次いで「人間関係がわずらわしいから」が 31.1%、「特に必要を感じないから」が 28.7%、「活動の情報や参加方法を知らないから」が 28.3%となっています。



問 36 日頃、子育てをしていて地域の人に「支えられている」と感じることはありますか。

「やや感じる」が 37.6%、「あまり感じない」が 32.8%、「感じる」が 17.9%、「感じない」が 10.3%となっています。前回調査と比べ、「感じる」は減少していますが、「やや感じる」を含めた『感じる』で見ると大きな差はみられません。

校区別にみると、「感じる」は「玉津」、「中洲」で多く、「感じない」は「吉身」、「物部」、「玉津」で多くなっています。



**校区別 地域に支えられているという感覚の有無**

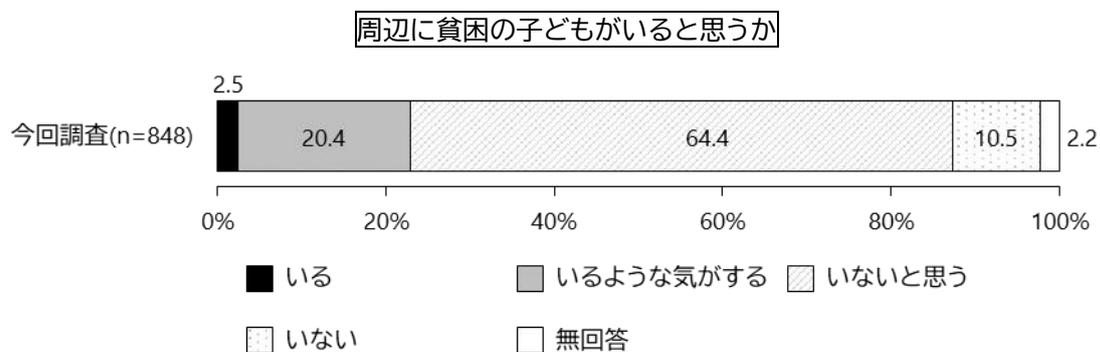
	合計	感じる	やや感じる	あまり感じない	感じない	無回答
全体	848	152	319	278	87	12
	100.0	17.9	37.6	32.8	10.3	1.4
守山	169	30	62	57	14	6
	100.0	17.8	36.7	33.7	8.3	3.6
物部	119	18	53	31	15	2
	100.0	15.1	44.5	26.1	12.6	1.7
吉身	104	21	26	43	14	0
	100.0	20.2	25.0	41.3	13.5	0.0
立入が丘	75	15	32	24	4	0
	100.0	20.0	42.7	32.0	5.3	0.0
小津	65	14	26	20	4	1
	100.0	21.5	40.0	30.8	6.2	1.5
玉津	57	13	16	21	7	0
	100.0	22.8	28.1	36.8	12.3	0.0
河西	146	23	66	43	14	0
	100.0	15.8	45.2	29.5	9.6	0.0
速野	76	11	30	27	7	1
	100.0	14.5	39.5	35.5	9.2	1.3
中洲	31	7	8	11	4	1
	100.0	22.6	25.8	35.5	12.9	3.2
わからない	5	0	0	1	3	1
	100.0	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0

就学前児童保護者票 集計結果

問 37 最近、ニュースなどで子どもの貧困問題が取り上げられていますが、あなたの周辺や地域でそのように思われるお子さんはいますか。

「いないと思う」が 64.4%、「いるような気がする」が 20.4%、「いない」が 10.5%、「いる」が 2.5%となっています。

校区別にみると、「いるような気がする」は「速野」、「吉身」、「河西」で多くなっています。



**校区別 周辺に貧困の子供がいると思うか**

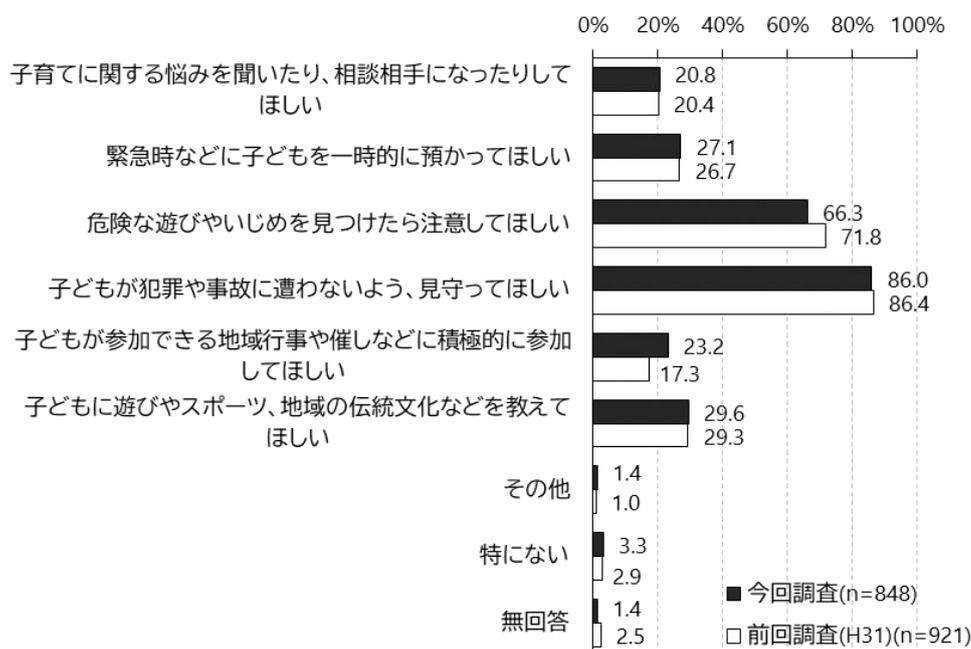
	合計	いる	いるような気がする	いないと思う	いない	無回答
全体	848	21	173	546	89	19
	100.0	2.5	20.4	64.4	10.5	2.2
守山	169	4	31	102	25	7
	100.0	2.4	18.3	60.4	14.8	4.1
物部	119	9	21	72	15	2
	100.0	7.6	17.6	60.5	12.6	1.7
吉身	104	1	27	65	9	2
	100.0	1.0	26.0	62.5	8.7	1.9
立入が丘	75	0	13	55	6	1
	100.0	0.0	17.3	73.3	8.0	1.3
小津	65	1	8	48	8	0
	100.0	1.5	12.3	73.8	12.3	0.0
玉津	57	0	10	44	3	0
	100.0	0.0	17.5	77.2	5.3	0.0
河西	146	4	37	84	18	3
	100.0	2.7	25.3	57.5	12.3	2.1
速野	76	0	23	49	3	1
	100.0	0.0	30.3	64.5	3.9	1.3
中洲	31	2	3	22	2	2
	100.0	6.5	9.7	71.0	6.5	6.5
わからない	5	0	0	4	0	1
	100.0	0.0	0.0	80.0	0.0	20.0

問 38 子育て支援として、身近な地域の人にどのようなことを期待しますか。(複数回答)

「子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい」が86.0%と最も多く、次いで「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」が66.3%となっています。前回調査と比べ、「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」は減少し、「子どもが参加できる地域行事や催しなどに積極的に参加してほしい」が増加しています。

校区別にみると、「子育てに関する悩みを聞いたり、相談相手になったりしてほしい」は「速野」で多くなっています。

地域の人に期待する子育て支援



校区別 地域の人に期待する子育て支援

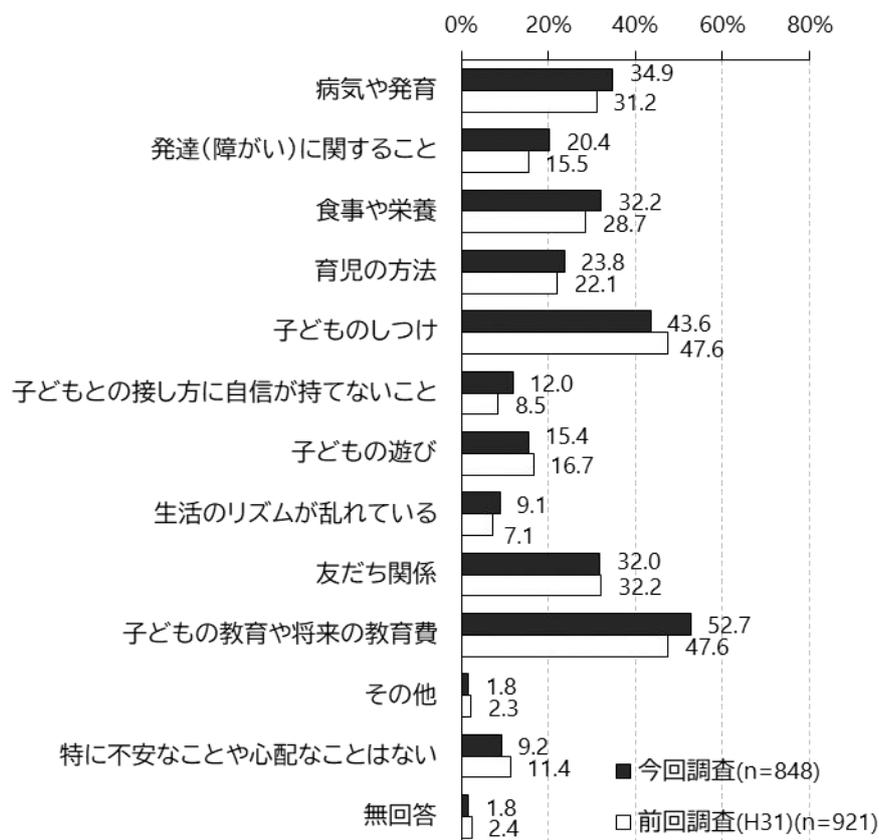
	合計	子育てに関する悩みを聞いたり、相談相手になったりしてほしい	緊急時などに子どもを一時的に預かってほしい	危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい	子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい	子どもが参加できる地域行事や催しなどに積極的に参加してほしい	子どもに遊びやスポーツ、地域の伝統文化などを教えてほしい	その他	特にない	無回答
全体	848	176	230	562	729	197	251	12	28	12
	100.0	20.8	27.1	66.3	86.0	23.2	29.6	1.4	3.3	1.4
守山	169	38	60	116	147	41	65	3	3	5
	100.0	22.5	35.5	68.6	87.0	24.3	38.5	1.8	1.8	3.0
物部	119	28	29	79	102	30	41	1	4	3
	100.0	23.5	24.4	66.4	85.7	25.2	34.5	0.8	3.4	2.5
吉身	104	22	29	67	91	29	28	1	5	0
	100.0	21.2	27.9	64.4	87.5	27.9	26.9	1.0	4.8	0.0
立入が丘	75	16	20	48	64	18	18	1	3	1
	100.0	21.3	26.7	64.0	85.3	24.0	24.0	1.3	4.0	1.3
小津	65	10	15	48	61	11	16	0	1	1
	100.0	15.4	23.1	73.8	93.8	16.9	24.6	0.0	1.5	1.5
玉津	57	11	13	40	49	14	17	0	0	0
	100.0	19.3	22.8	70.2	86.0	24.6	29.8	0.0	0.0	0.0
河西	146	23	31	93	124	29	42	2	7	0
	100.0	15.8	21.2	63.7	84.9	19.9	28.8	1.4	4.8	0.0
速野	76	23	22	48	64	17	18	2	4	0
	100.0	30.3	28.9	63.2	84.2	22.4	23.7	2.6	5.3	0.0
中洲	31	5	8	20	22	6	5	2	1	1
	100.0	16.1	25.8	64.5	71.0	19.4	16.1	6.5	3.2	3.2
わからない	5	0	3	3	4	2	1	0	0	1
	100.0	0.0	60.0	60.0	80.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0

問 39 お子さんのことで、不安に思うことや心配なことは何ですか。(複数回答)

「子どもの教育や将来の教育費」が52.7%と最も多く、次いで「子どものしつけ」が43.6%、「病気や発育」が34.9%、「食事や栄養」が32.2%、「友だち関係」が32.0%となっています。前回調査と比べ、「子どもの教育や将来の教育費」、「病気や発育」、「食事や栄養」等で増加しています。

子どもの年齢別にみると、「病気や発育」は「0歳」で、「子どものしつけ」は「2歳」で多く、「友だち関係」は年齢が上がるほど多くなる傾向にあります。

子どものことで不安や心配なこと



子どもの年齢別 子どものことで不安や心配なこと

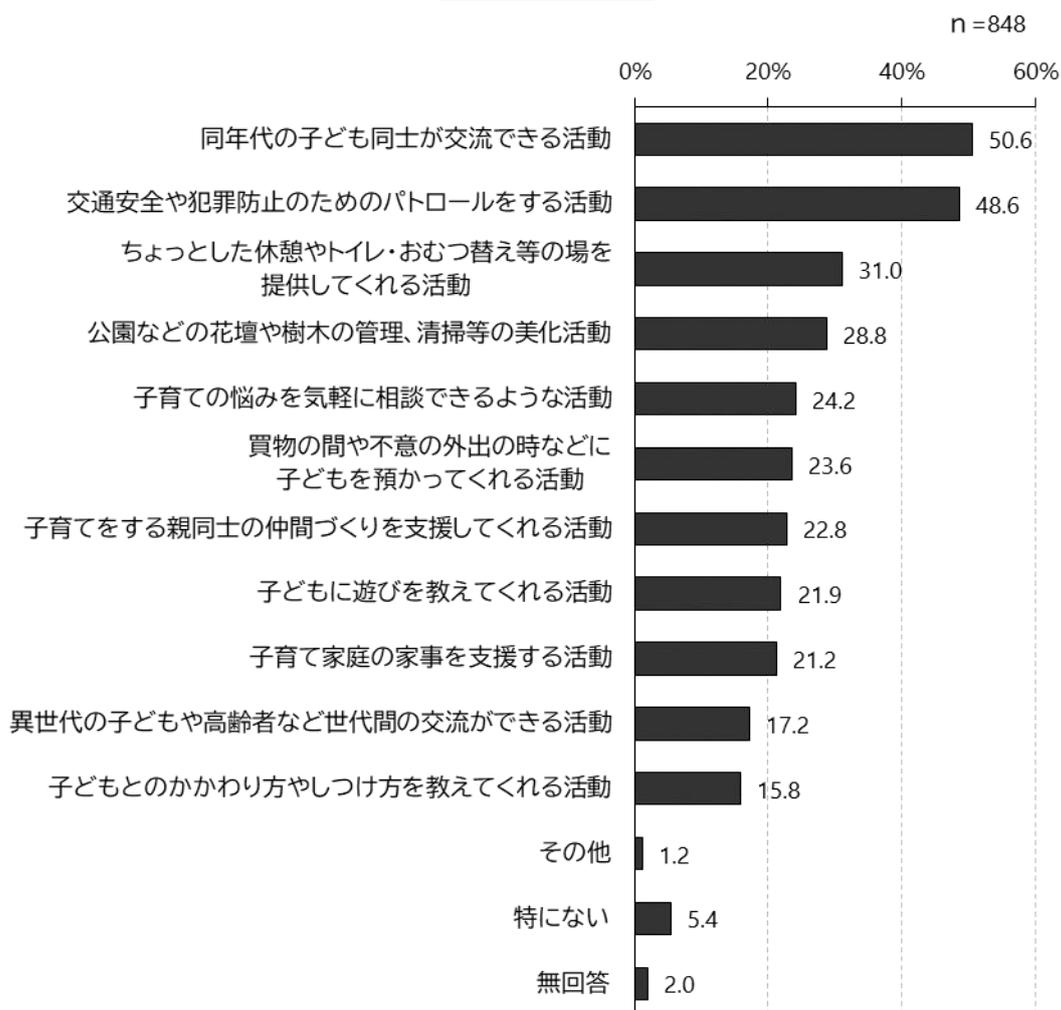
	合計	病気や発育	発達(障がい)に関すること	食事や栄養	育児の方法	子どものしつけ	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもの遊び	生活のリズムが乱れている	友だち関係	子どもの教育や将来の教育費	その他	特に不安なことや心配なことはない	無回答
全体	848	296	173	273	202	370	102	131	77	271	447	15	78	15
	100.0	34.9	20.4	32.2	23.8	43.6	12.0	15.4	9.1	32.0	52.7	1.8	9.2	1.8
0歳	138	62	43	47	38	52	15	27	8	33	72	2	16	1
	100.0	44.9	31.2	34.1	27.5	37.7	10.9	19.6	5.8	23.9	52.2	1.4	11.6	0.7
1歳	135	52	24	54	36	65	18	21	12	30	67	1	10	4
	100.0	38.5	17.8	40.0	26.7	48.1	13.3	15.6	8.9	22.2	49.6	0.7	7.4	3.0
2歳	143	49	22	57	41	75	17	23	18	38	80	3	10	2
	100.0	34.3	15.4	39.9	28.7	52.4	11.9	16.1	12.6	26.6	55.9	2.1	7.0	1.4
3歳	133	34	24	40	27	63	22	25	14	43	65	2	14	3
	100.0	25.6	18.0	30.1	20.3	47.4	16.5	18.8	10.5	32.3	48.9	1.5	10.5	2.3
4歳	124	36	30	33	24	52	13	10	10	50	70	3	11	0
	100.0	29.0	24.2	26.6	19.4	41.9	10.5	8.1	8.1	40.3	56.5	2.4	8.9	0.0
5歳	133	51	23	31	28	48	16	20	11	62	72	4	11	5
	100.0	38.3	17.3	23.3	21.1	36.1	12.0	15.0	8.3	46.6	54.1	3.0	8.3	3.8

問 40 子をもつ親にとって、身近な地域にどのような活動があるとよいと思いますか。

(複数回答)

「同年代の子ども同士が交流できる活動」が50.6%と最も多く、次いで「交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動」が48.6%、「ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替え等の場を提供してくれる活動」が31.0%となっています。

希望する地域活動

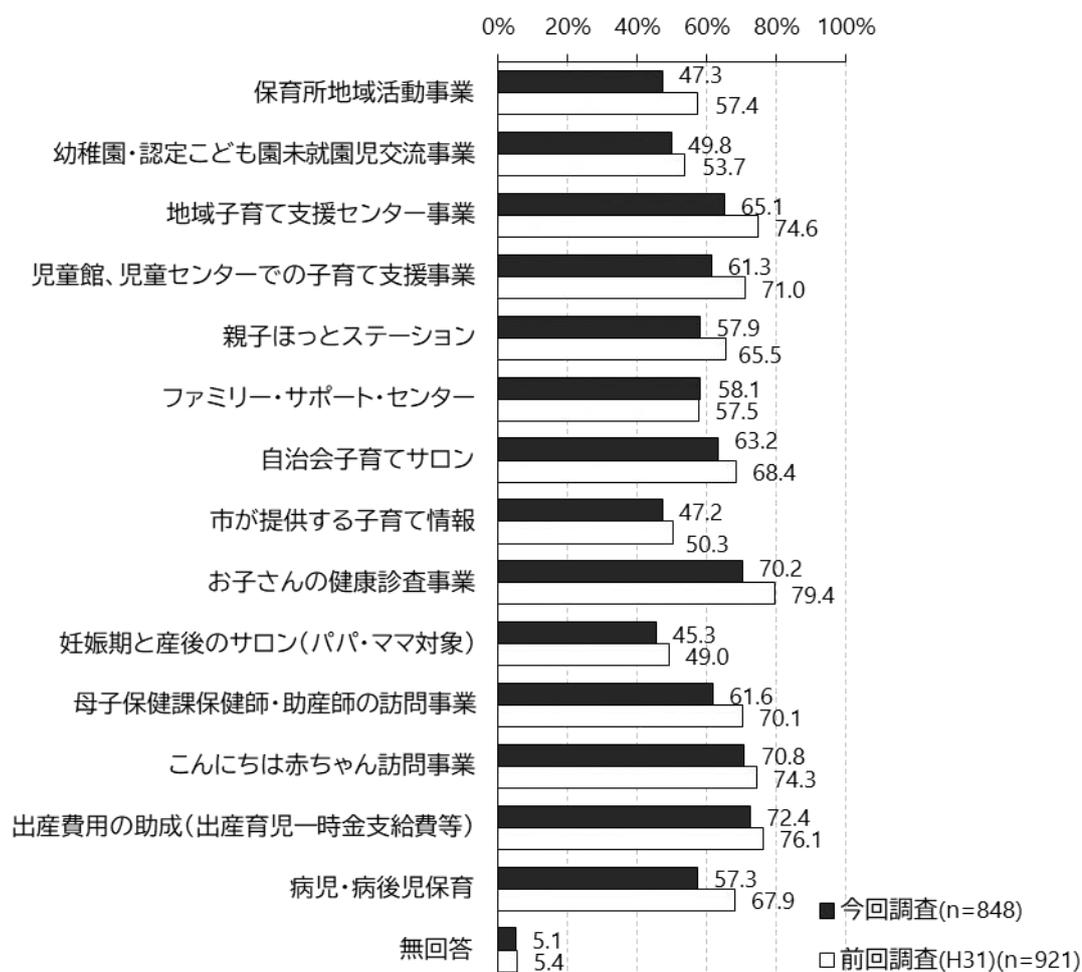


問 41 次の事業について、①知っているもの、②これまでに利用したことがあるもの、③今後利用したいと思うものをお答えください。

①認知状況(複数回答)

「出産費用の助成(出産育児一時金支給費等)」が72.4%と最も多く、次いで「こんにちは赤ちゃん訪問事業」が70.8%、「お子さんの健康診査事業」が70.2%となっています。前回調査と比べ、「地域子育て支援センター事業」、「お子さんの健康診査事業」等多くの事業で減少しています。

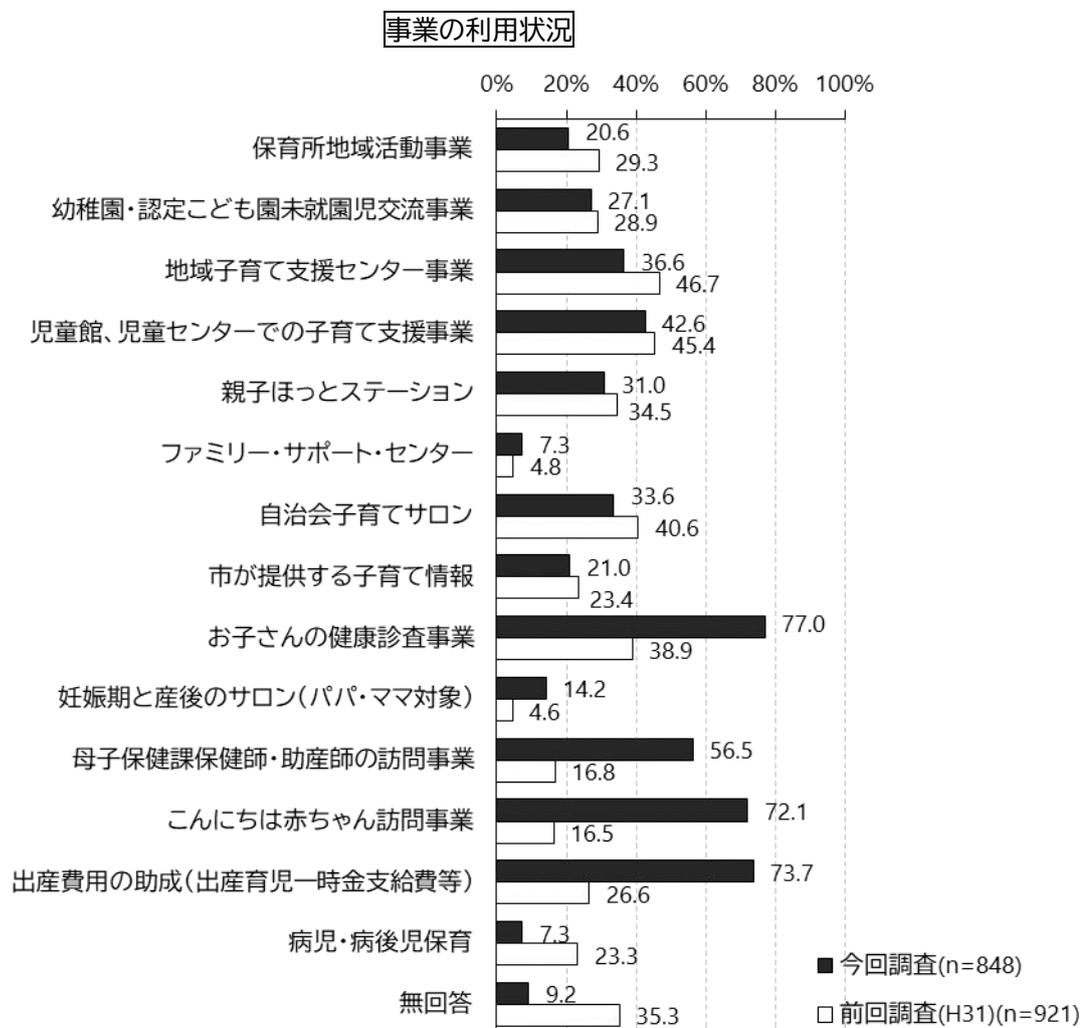
事業の認知状況



※ 「お子さんの健康診査事業」 → 「(前回) 乳幼児健康診査事業」  
 「妊娠期と産後のサロン (パパ・ママ対象)」 → 「(前回) プレママサロン」  
 「母子保健課保健師・助産師の訪問事業」 → 「(前回) すこやかセンターの保健師の訪問事業」  
 「こんにちは赤ちゃん訪問事業」 → 「(前回) 赤ちゃん訪問事業」

②利用状況(複数回答)

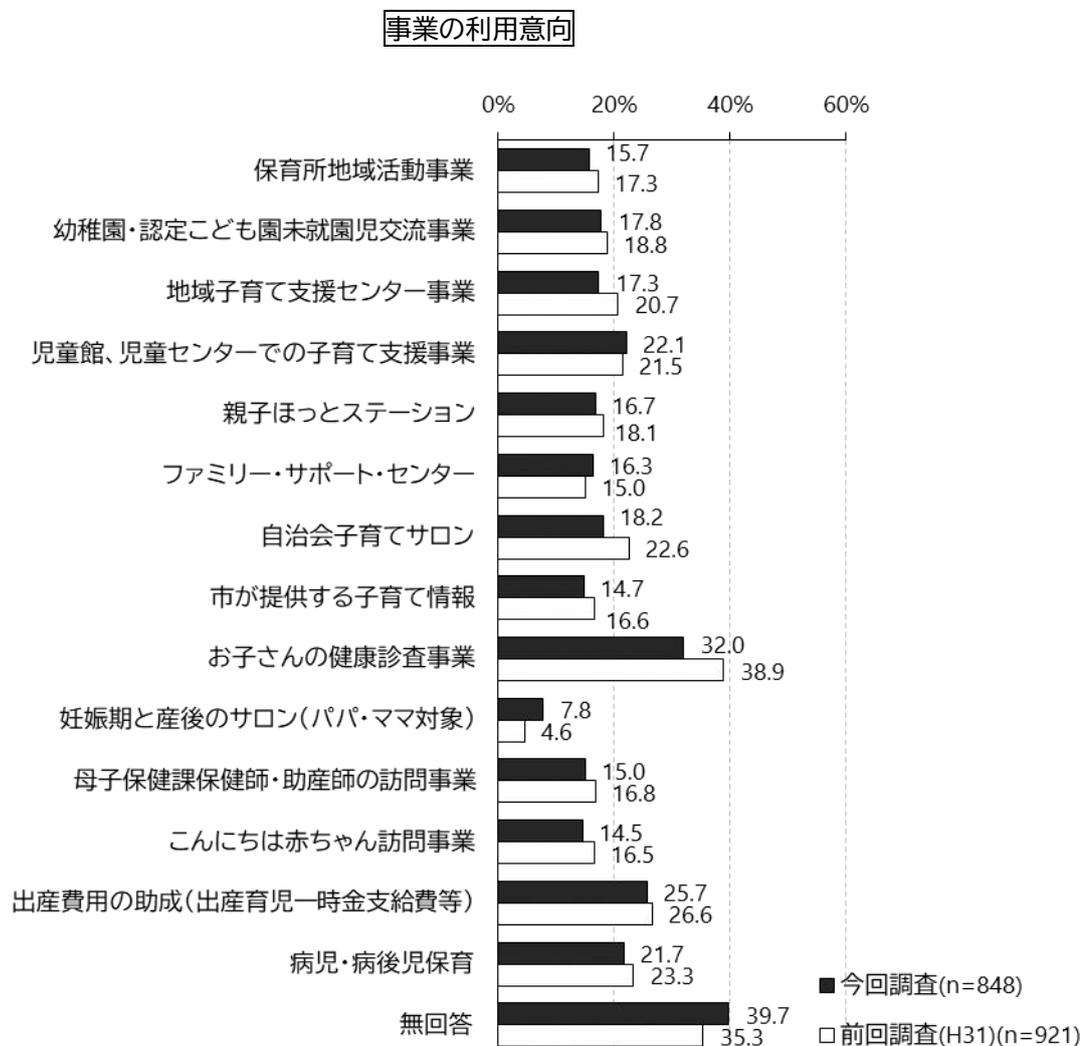
「お子さんの健康診査事業」が77.0%と最も多く、次いで「出産費用の助成（出産育児一時金支給費等）」が73.7%、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」が72.1%となっています。前回調査と比べ、「お子さんの健康診査事業」、「出産費用の助成（出産育児一時金支給費等）」、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」等で増加しています。



※ 「お子さんの健康診査事業」 → 「(前回) 乳幼児健康診査事業」  
 「妊娠期と産後のサロン (パパ・ママ対象)」 → 「(前回) プレママサロン」  
 「母子保健課保健師・助産師の訪問事業」 → 「(前回) すこやかセンターの保健師の訪問事業」  
 「こんにちは赤ちゃん訪問事業」 → 「(前回) 赤ちゃん訪問事業」

③利用意向(複数回答)

「お子さんの健康診査事業」が32.0%と最も多く、次いで「出産費用の助成（出産育児一時金支給費等）」が25.7%、「児童館、児童センターでの子育て支援事業」が22.1%となっています。前回調査と比べ、「お子さんの健康診査事業」、「自治会子育てサロン」等で減少しています。



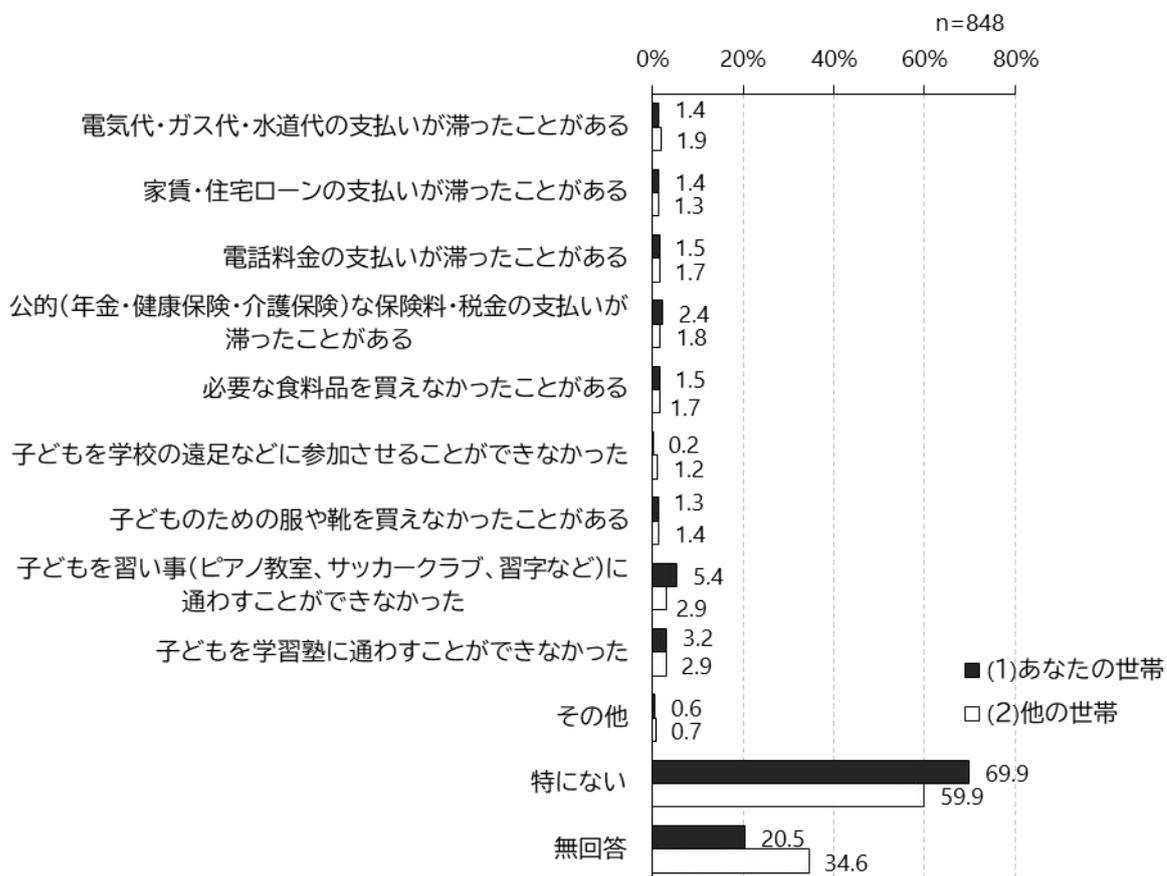
※ 「お子さんの健康診査事業」 → 「(前回) 乳幼児健康診査事業」  
 「妊娠期と産後のサロン (パパ・ママ対象)」 → 「(前回) プレママサロン」  
 「母子保健課保健師・助産師の訪問事業」 → 「(前回) すこやかセンターの保健師の訪問事業」  
 「こんにちは赤ちゃん訪問事業」 → 「(前回) 赤ちゃん訪問事業」

問 42 あなたの世帯で、過去1年間に経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。また、あなたの世帯以外の他の世帯で次のような経験をされた方を知っていますか。  
(複数回答)

自分の世帯では「特にない」が69.9%と最も多く、次いで「子どもを習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字など）に通わすことができなかつた」が5.4%、「子どもを学習塾に通わすことができなかつた」が3.2%、「公的（年金・健康保険・介護保険）な保険料・税金の支払いが滞ったことがある」が2.4%となっています。

他の世帯では「特にない」が59.9%と最も多く、次いで「子どもを習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字など）に通わすことができなかつた」及び「子どもを学習塾に通わすことができなかつた」が2.9%、「電気代・ガス代・水道代の支払いが滞ったことがある」が1.9%となっています。

経済的なことで経験したことの有無



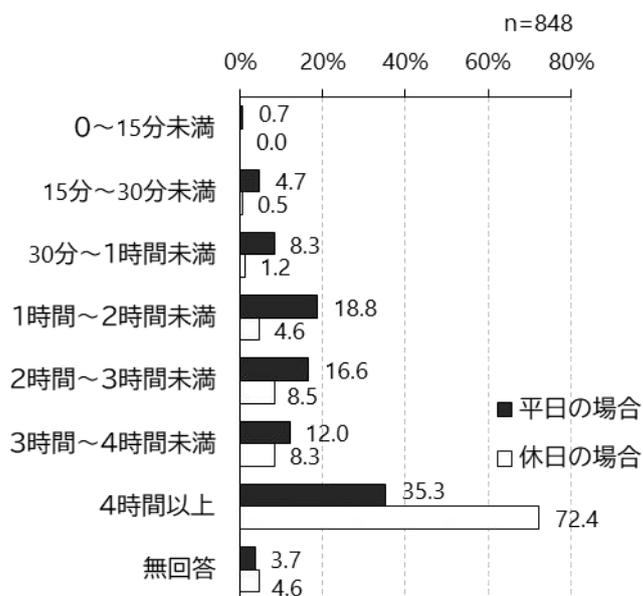
## 就学前児童保護者票 集計結果

問 43 あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日当たり平均すると、大体どれくらいですか。

平日の場合は「4時間以上」が35.3%、「1時間～2時間未満」が18.8%、「2時間～3時間未満」が16.6%、「3時間～4時間未満」が12.0%となっています。

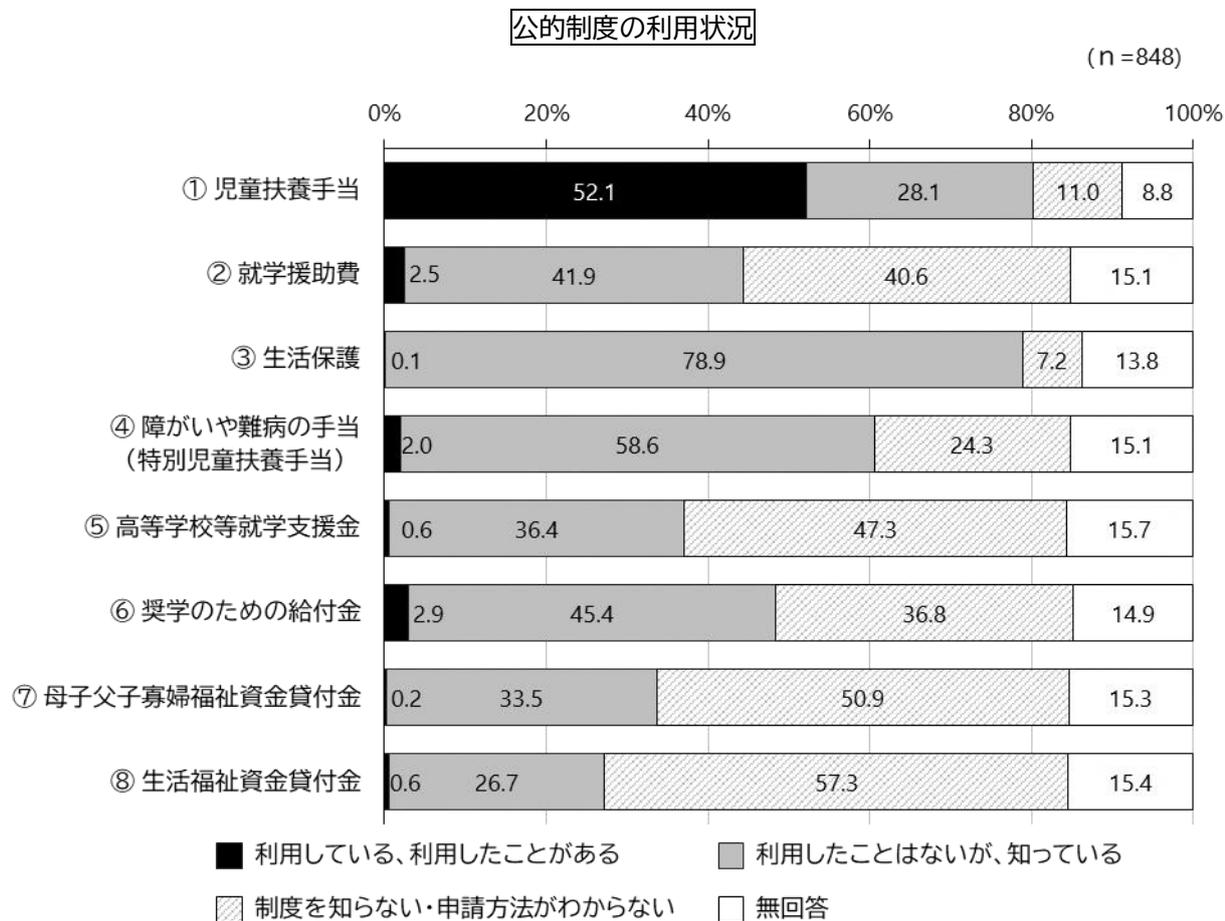
休日の場合は「4時間以上」が72.4%、「2時間～3時間未満」が8.5%、「3時間～4時間未満」が8.3%となっています。

子どもと一緒に何かをしている1日当たりの平均時間



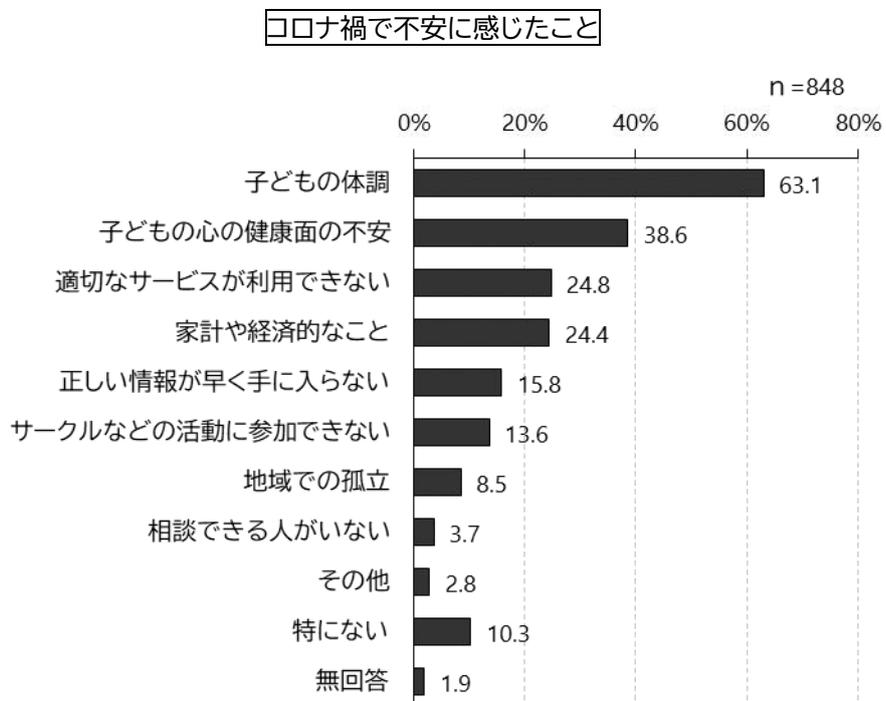
問 44 あなたの世帯では、次の公的制度を利用したことがありますか。

「利用している、利用したことがある」との回答が最も多いものは「① 児童扶養手当」が 52.1%、「利用したことはないが、知っている」との回答が最も多いものは「③ 生活保護」が 78.9%、「制度を知らない・申請方法がわからない」との回答が最も多いものは「⑧ 生活福祉資金貸付金」が 57.3%となっています。



問 45 あなたがコロナ禍で不安に感じたこと、感じていることは何ですか。(複数回答)

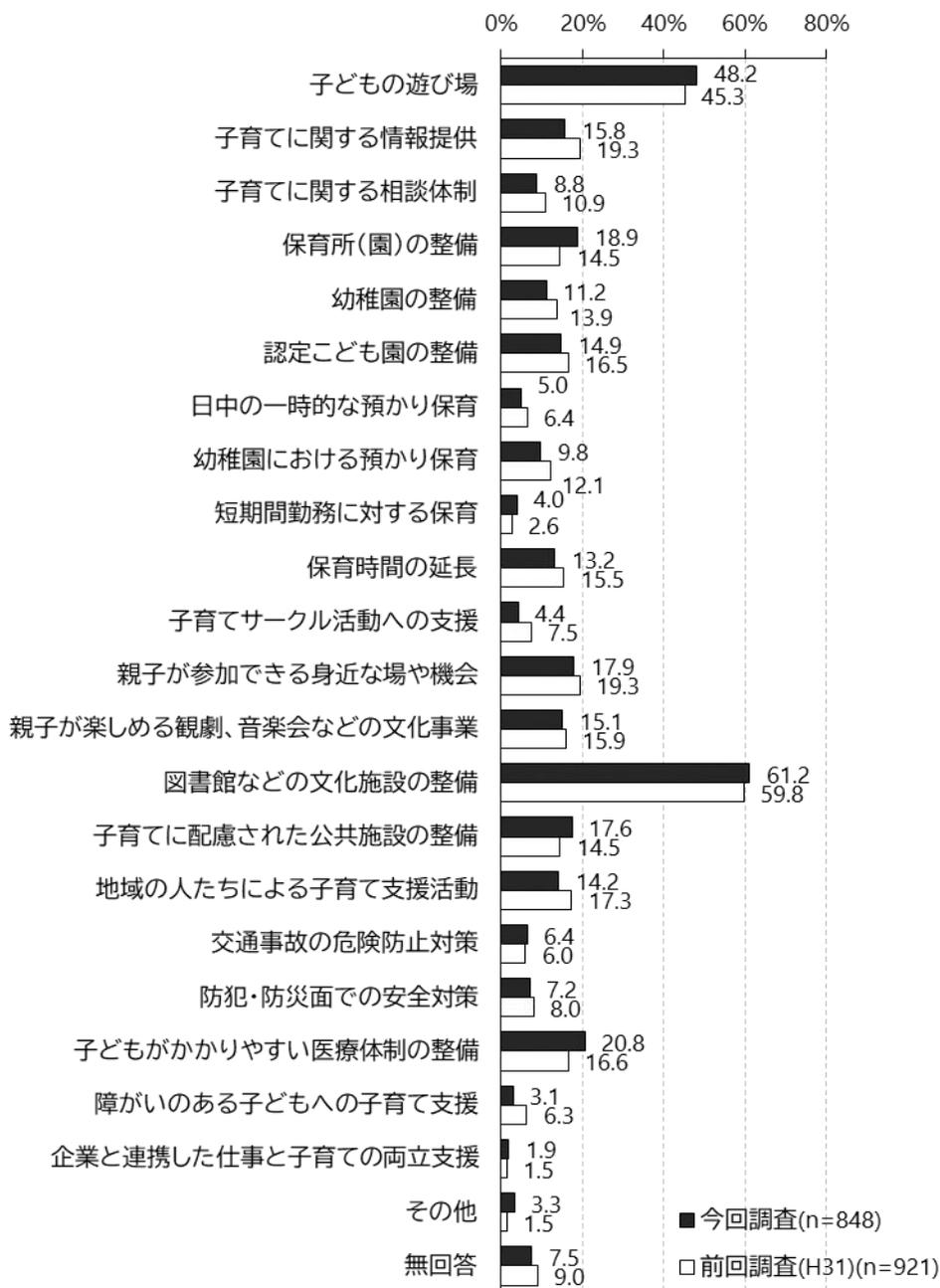
「子どもの体調」が 63.1%と最も多く、次いで「子どもの心の健康面の不安」が 38.6%、「適切なサービスが利用できない」が 24.8%、「家計や経済的なこと」が 24.4%となっています。



問46 守山市の子育て環境や支援に関して、あなたが子育てしやすいなど一定の評価ができる点はどんなことですか。(複数回答)

「図書館などの文化施設の整備」が61.2%と最も多く、次いで「子どもの遊び場」が48.2%、「子どもがかかりやすい医療体制の整備」が20.8%となっています。前回調査と比べ、「図書館などの文化施設の整備」、「子どもの遊び場」、「保育所（園）の整備」等で増加しています。

守山市の子育て環境で評価できる点



問 47 守山市の子育て環境や支援に関して、もっと充実してほしい点はどんなことですか。

(複数回答)

「子どもの遊び場」が39.4%と最も多く、次いで「保育所(園)の整備」が38.7%、「子どもがかかりやすい医療体制の整備」が34.3%となっています。前回調査と比べ、「保育所(園)の整備」、「子どもがかかりやすい医療体制の整備」等で増加しています。

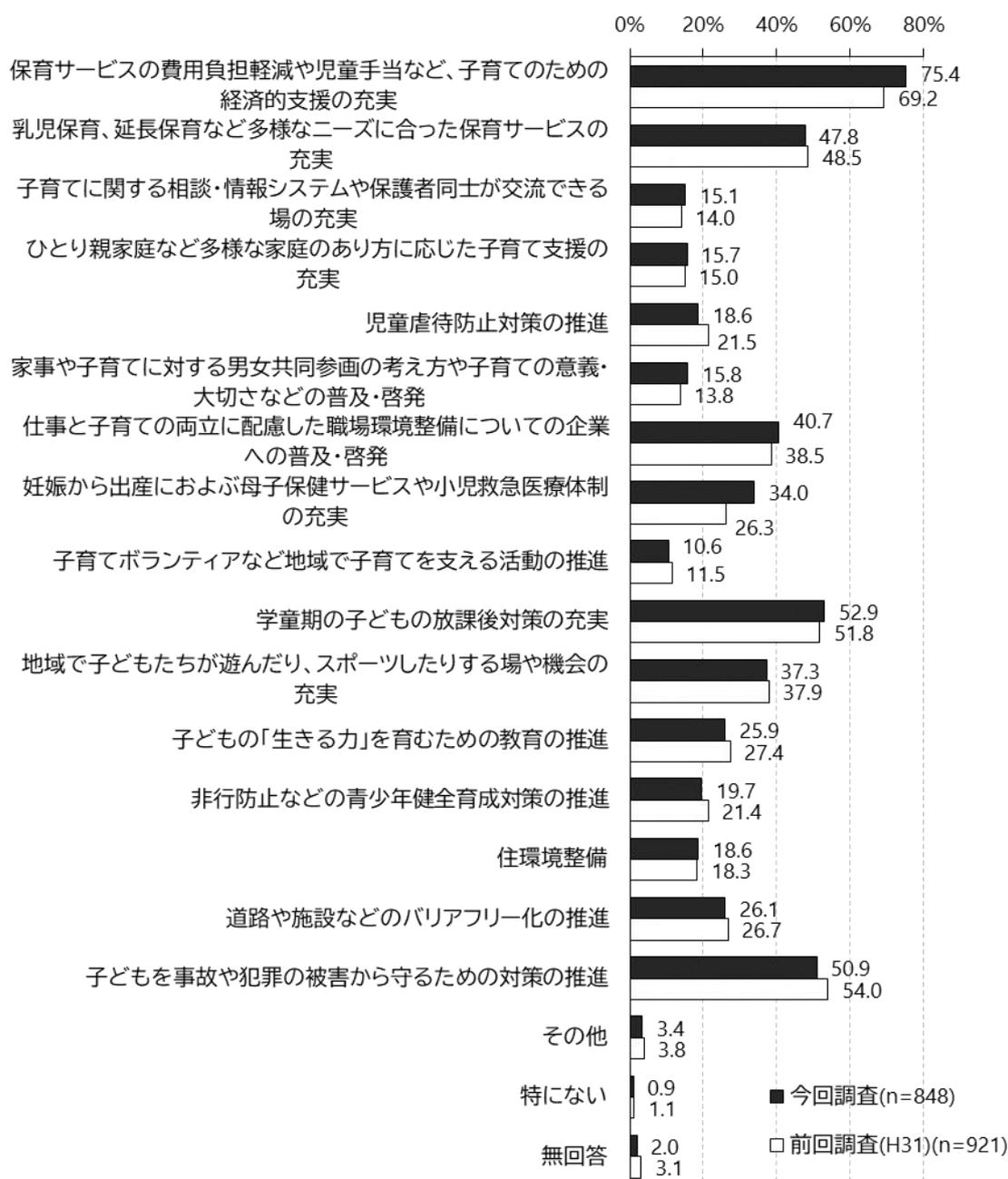
守山市の子育て環境でもっと充実してほしい点



問 48 子どもを健やかに生み育てるために、市に期待することは何ですか。(複数回答)

「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」が75.4%と最も多く、次いで「学童期の子どもの放課後対策の充実」が52.9%、「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進」が50.9%となっています。前回調査と比べ、「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」、「学童期の子どもの放課後対策の充実」等で増加しています。

子どもを健やかに生み育てるために、市に期待すること



## 就学前児童保護者票 集計結果

最後に、子育て支援についてのご意見・ご提案や日頃子育てなどについて感じていることなどがありましたら、お書きください。(自由記述)

就学前保護者調査で、子育て支援に対する意見や提案、日頃子育てなどについて感じていることをたずねたところ、349人から記述が寄せられました。これは有効回収数の41.2%で、およそ2.4人に1人の記述という高いものとなっています。

小学校区別 自由記述記入者数及び自由記述記入率

小学校区	守山	物部	吉身	立入が丘	小津	玉津	河西	速野	中洲	校区不明	市全体
自由記述記入者数	63	50	50	31	21	21	69	26	15	3	349
回答者数	169	119	104	75	65	57	146	31	5	5	848
自由記述記入率	37.3%	42.0%	48.1%	41.3%	32.3%	36.8%	47.3%	24.2%	48.4%	60.0%	41.2%

1人の回答に複数の項目について記述があることから、合計では467件となっており、小学校区別分野別の記述件数は以下のとおりです。

小学校区別 子育て支援についての意見・提案

小学校区	守山	物部	吉身	立入が丘	小津	玉津	河西	速野	中洲	校区不明	市全体
幼稚園について	2	5	5	3	1	0	2	0	0	0	18
保育所(園)について	13	11	8	6	1	7	9	2	4	0	61
こども園について	3	1	1	1	1	5	1	1	0	0	14
放課後児童クラブについて	7	6	5	1	3	0	9	0	1	0	32
待機児童について	3	1	2	2	1	3	2	0	2	0	16
その他支援事業について	18	7	12	5	4	2	14	4	3	0	69
子育て支援施設等について	5	3	1	3	2	0	7	3	1	0	25
子育てと就労について	3	4	8	1	2	3	7	2	3	0	33
相談・情報提供について	1	1	5	3	0	0	2	1	0	0	13
公園・遊び場について	5	6	6	1	1	2	6	3	1	1	32
経済的支援について	12	9	7	3	7	4	17	9	4	0	72
道路・交通・防犯について	5	3	2	2	1	1	2	1	0	0	17
小・中学校について	1	1	3	0	1	0	2	2	0	0	10
保健・医療・障がい福祉について	5	5	3	0	2	2	4	2	3	1	27
その他	3	6	2	7	0	1	6	2	1	1	29
合計	86	69	70	38	27	30	90	32	23	3	467

---

項目別の主な記載内容は以下のとおりです。

---

### ① 幼稚園について

- ・通っている幼稚園に一時的な延長保育ができるようになりましたが、すぐにこども園に変わり、延長保育の制度がなくなりました。利用したいと思っていたのになくなり、とても残念でした。制度がいろいろと変わり、便利になるように市が努力しているのは分かるのですが、そのスピードに追いつけず、残念な思いをすることがあります。
- ・同じ公立なのに、延長保育（幼稚園、短時部）が利用できるところと、利用できない（やっていない）ところがあるのは不公平だと感じる。延長できれば働きやすさが変わるので、ぜひ公平に実施してほしいです。
- ・幼稚園に通わせていますが、早く給食になってほしいです。お弁当だとどうしても野菜が少なくなってしまうのでバランスのよいご飯を食べさせたいです。
- ・現在5才の子を育てており、2月に第二子を出産する予定です。第一子の時に、未就園期は何かあった時に預けられる場所が少なくもっと気軽に一時預かり保育が使えたらと何度も思いました。就労していない親でも子どもを預けやすい制度を作ってほしいです。また、幼稚園の週1回午前保育、週4回お弁当というのも、改善してもらえるとうれしいです（週5日、1日保育、給食にしてほしい）また、幼稚園に駐車場が無いというのも、家が遠いので困ることがありました。
- ・幼稚園に通っています。仕事を探していますがなかなか見つからず…。8:30に幼稚園に預けると、9:00始業のところは間に合わず。預かり保育を行っていない「協力日」が多いのもネックです。子ども園になってほしいです。あと、水曜日が午前保育なのは本当に疑問です。小学校に入ったら週5で授業なのに。
- ・幼稚園の設備が古いように感じるなので、適宜新しくしていただけると子どもたちも過ごしやすくなるのでは？と思います。
- ・幼稚園は年々入園児が減っていて、空き教室もありました。そういった幼稚園をこども園化していただくことで、保育施設や保育士・幼稚園教諭の不足解消にはつながらないでしょうか。また、日中子どもたちを温かく見守り、教育して下さる保育士・幼稚園教諭の皆さんはなくてはならない存在ですし、日々感謝しています。そういった子どもに関わる仕事に従事される方々の待遇が向上することを願います。

### ② 保育所(園)について

- ・吉身保育園・分園に駐車場がなく、市役所から歩かなくてはなりません。まだ0～2歳くらいなのに夏場の暑い時間に歩かせたり、ベビーカーでの行き帰りがかわいそうです。また、雪の時も困ります。まだ歩けるようになったばかりの子にとってはかなり危険なこともあるので、設備を整えてほしいです。あと、女の人が子どもを持つことでキャリアを失ったり、諦めないことが多くなってしまふことが多いということをもっと多くの男性にも知ってもらいたい。
- ・駅の東側に住んでいるのですが、保育園がひとつしかなく、人気のある園なので入園もできず、通勤・送迎が不便です。新たに保育園の設置をしていただいているのはとてもありがたいですが、駅の東側の子育て環境も見直していただきたいと思います。

## 就学前児童保護者票 集計結果

- ・ 保育園申請の時に、学区内であれば優先してもらえたり、配慮してほしい。
- ・ しが割で市民全員に予算を分けるのも良いだろうが、保育士さんの給料が少ないことを知っていて、保育園での努力に甘んじている。行事を園の努力や保育士の好意のみだけで行っている園と何も行事なく保育のみをする園で保育士の給料が同じ。考えられない。やる気のある保育士に明るい未来を。
- ・ 駅前や市役所の方などは保育園がいっぱいあり、そちらの地域に住んでいる人たちは困らないと思いますが速野学区は2歳以上の保育園は2つしかありません。そのため、もっと仕事をしたいのに定員オーバーで保育園は待機児童でもう一年待っています。守山市には生まれてからずっと住んでいるので住みやすい地元でこれからも暮らしていきたいと思っています。ですが、住宅は増えていくのに保育園は増えず、空きがなく、働きたくても働けない。図書館や市役所も新しくなり立派でいいですが、心の底からそんなことより保育園を増やしてほしいです。
- ・ 保育園・小学校のDX化。(出欠をネットでできてすぐに先生が見られるような状況をつくりだすなど) 保育園、小学校の職員や先生の負担を減らし残業を減らし、給料が上がって、先生になりたいと思うような守山市にしてほしい。そのために他の地域と前にならえではなく、ファーストペンギンとなってほしい。
- ・ 河西学区に住んでいますが、子どもの数に対して保育所と学童が少なすぎます。保育所に入るのにも長い期間待機し、入れたとしても兄弟別々でお迎えに40分程かかっていました守山市は子ども数が多いのに働く家庭には厳しいなあといった印象です。何とかしてください。
- ・ 私立保育園と公立保育園で運用が違うところ(白飯のいる、いらぬ)があるので統一してほしい。
- ・ 現在長女が保育園に通っているが、次女の里帰り出産では2か月休園すると退園になってしまう制度がありハードな里帰り出産だったことや、次女が1歳を過ぎると保育園に預けないと長女が退園になる制度など育てやすい環境には保育園事情は見直す点がたくさんあると思う。また、保育園が1歳児からの入園が激戦のため長女と同じ園に通うため8か月の0歳児で入園せざるを得ない。
- ・ 育休中2年目以降も上の子が継続して保育園に入園できるようにしていただきたい。上の子の環境は変えたくないため、育休を短期間で切り上げて復帰しなくてはいけないため。

### ③ こども園について

- ・ こども園短時部に在籍していますが、どうして水曜日は短縮保育なのでしょうか？他市町では幼稚園やこども園短時部に在籍している子どもは毎日平日給食を食べてから帰園する所もあり、他市町在住の友人に水曜日の短縮保育について驚かれます。守山市として理由があるなら教えてほしいですし、今後短縮保育を無くす方向で調整して行ってほしいです。子どもの教育に差が出ないでしょうか…。
- ・ 幼稚園が母体のこども園に預けているが、全く働く親に対しての配慮がなく、平日の日中に行事を行い、仕事に支障が出ている。短時部にしか通知されないことも数多くあり、保育園としての機能がないのであれば事前に伝えていただけたら選択肢に入れなかった。強く改善を望む。
- ・ 小規模の保育所が増えて育休明けの復帰にはつながりますが、やはり子どもにとっては同じ環境で5才まで過ごせる方がいいと思うので、認定こども園が増えるといいなと思います。保育士の確保、運営母体、場所など課題は多くありますが、長期的な目で見ても必要だと思います。

- ・上の子がこども園の長時部に通園しているが、育休中は8月中旬（お盆期間の約2週間）、12月下旬～1月上旬の2週間は家庭で過ごすよう、登園を断られたので、育休中も柔軟に対応してほしいと思った。

#### ④ 放課後児童クラブについて

- ・校区によるそうですが、小学校4年生になると学童に入れなくなるのが本当に困る。長女が次の4月から4年生となるため、学童に入れなかったら父か母かどちらかが退職せざるを得ない。そうすると片親のみの収入となるため、生活を維持できなくなる。タイムリミットが迫っており本当に困っているので、早急に学童保育を増やしてほしい。もしくは学童に代わる制度等あるなら教えてほしい。市役所に問い合わせたが、「ない」「家庭で何とかしてほしい」「近所の人に預かってもらって」という回答だった。
- ・草津市は民間の学童も増えた。長期休業中は朝7:30から利用できたり、弁当購入があったり内容も充実している。守山学区は毎年学童が抽選で場所も変わるのが不安。学童の不便さから転居も考えている。草津市のようにもっと増やしてほしい。
- ・学童を、夏休みなどの長期休暇に利用したいが希望者が多く利用できない。高学年になるとさらに利用できない。平日よりも夏休みなどに預け先がないと仕事がしにくい。
- ・学童施設の充実。特に高学年(4～6年生)などの休み期間中の預け先が少なく、入れなかったりする。働く親が安心して働ける学童施設を増やしてほしい。単に増やすだけでなく、子どもが過ごすにふさわしい施設にしてほしい。(広さ、清潔さなど)
- ・学童の事故を時々ニュースで見る。これからますます利用数が増えると思うので、体制・人員の見直し・改善をしてほしい!
- ・保育園は早朝、延長保育があり助かっているが、学童の預かり時間が短い。特に夏期休暇中の朝の預かり開始時間が遅い。小学校入学と同時に時短勤務が終了すること。京都・大阪へ等への勤務者も多い守山市でもあり、現在の預かり時間では長期休暇中の学童が利用できず、退職するしかない。小1の壁への対応を切に願います。
- ・学童の利用可能時間延長、長期休暇中の昼食サービス、駐車場整備、学童説明会を実施してほしい。例えば塾に通っている場合に、どうしたらいいのか等、どこに聞けばいいかわからない

#### ⑤ 待機児童について

- ・待機児童が多すぎるので、もっとちゃんとしてほしい。母子家庭などの人に充実した生活を送らせてほしいです。
- ・保育園の待機児童が減れば良いなと思います。保育園で先生の人数が足りておらず大変そうなので、先生方に補助があれば良いなと思います。
- ・待機児童が多く、長時部に預けて働きたくてもできない。また、産前・産後に保育園利用をしたかったが、空きがないため無理だと言われた。マンションや新興住宅地を増やすなら、待機児童の問題を早急に解決して頂けることをお願いします。子育てのため仕事を辞めた身としては、預けにくい環境で再就職のハードルがあまりにも高すぎます。
- ・待機児童の増加に対して、整備とリアルタイムで、待機児童の状況をホームページでアップしてほしい。

## 就学前児童保護者票 集計結果

- ・昨年度の待機児童増加率が全国ワースト1なのは、市としての子育てに対する重要度が近隣の市町村に比べて低いと改めて認識した。(住宅の増加と保育施設の整備が比例していない点など)。同世代で市内に住宅購入希望している知り合いにはオススメできない。(他市の方が子育て支援が充実しているから)

### ⑥ その他支援事業について

- ・守山に転勤してきた時、他県では当然に行われていた『一時預かり』がないことに驚きました。未就園児の預かりは、母親の受診、美容室など子どもを連れて行きにくい時など今まで月2~3回利用していて、今まではリフレッシュ目的として使っていました。守山に転居し、知り合いも、親も近くにおらず、本当に困りました。
- ・近江八幡市から転入してきました。近江八幡は、未就園の子どもへの子育て支援がとても充実していました。児童センター、子育て支援センターがとくに優れていました。守山では午前中しか利用できませんが、近江八幡は夕方まで1日好きな時間に行くことができ、とても助かっていました。守山に転入して8年経ちますが、8年前とこれらの事業は何も変わっていないので残念です。
- ・ファミサポを利用するために申し込みを行っているが、利用希望者が多いため2年ほど待機状態(利用できない)となっている。緊急時につかえる支援をもっと増やしてほしい。(一時保育やファミサポなど)
- ・上の子が小学校にあがっても2人目としてカウントしてほしい。
- ・子どものインフルエンザ予防接種の補助や、子どもみらい券の配布等、数年前に実施されていた取組を復活させてほしいです。
- ・国の子育てに対する扱いが年々ひどくなっていくのを感じます。そのせいで将来に対する不安が大きくなってきました。そこで、守山市独自の子育て支援を大いに期待しています。
- ・預かり保育の利用に理由を問わなくなったのはとても助かります。突然の通院などに利用できるのです。
- ・病児保育をお願いするとなると、事前に利用予約をして、病院で診断を受けて診断書を貰ってから預けることになるので、急に朝、熱を出してその日に預けることはできないので、結局休まざるをえないことになってしまうので、急な体調不良でも病児保育を利用できるようなシステムになるといいなと思います。

### ⑦ 子育て支援施設等について

- ・ママ友等の話だと栗東は児童館等が充実していたそう。守山はそういう場所が少なく不便だそう。
- ・ほほえみセンターのおもちゃが古くパーツがたりないなどボロボロ、駐車場は図書館利用者でいっぱい、時間で利用できる年齢が違いややこしい、草津市、大津市の支援センターと比べてみてほしい。
- ・保育施設の充実、職員の質の向上を求める。
- ・児童館の開放をもっとしてほしい。子どものイベントを増やしてほしい。
- ・天気が悪い時、雨が降った次の日等は公園で遊べないので、室内で子どもたちが無料で遊べる施設がほしい。
- ・速野学区はすこやかセンターやほほえみセンターまでが遠いため、もう少し近くに同じ機能を持つ施設があればありがたいです。

- ・父親の意見としては男性用トイレが女性用と比べて赤ちゃん用の仕組みが整っていないように感じる。育休を経験したからこそ感じたことでもあります。
- ・保育園に入る前の育児休業中は、子育てサロンや絵本の読み聞かせ等、多くの集まる場所があり、とても助けられました。ママパスや図書館のイベントの予定を見て、今週はこことこの日に出かけようと思い、外に出て初めて会うママや年代のお子さんと交流ができ、リフレッシュしていた記憶があります。

#### ⑧ 子育てと就労について

- ・守山は子育てに人気なエリアになってきたが故に、出産前に仕事を退職した身だと、なかなか次の仕事を探すのが難しいと感じます。すでに働いている人が多く保育園はその方たちでいっぱいになり、これから仕事が見つければ保育園に預けたいと思っけていてもなかなか難しく、結局幼稚園入園を待っている気がします。
- ・園の空きが無く（学区内）、共働きができず収入が苦しい。
- ・働きたいですが保育園に入れないので働けません。とても困っています。
- ・守山市に来て1年未満ですが、保育園がなかなか決まらず、仕事と保育を両立することがムズカしかった。
- ・子どもが体調を崩したときに、有給を使って仕事を休まなければならない、有給日数が足りなくなり欠勤扱いとなり、給料の減額になるのを改善してほしいです。共働きというだけでは、希望する保育園に入ることができないのがつらいです。結局、入園を希望する保育園も入園時期も諦めざるを得ませんでした。
- ・下の子どもがこの春就学するので、パートに就きたいと考えていますが、久しぶりの就労への不安、子どもが急に病気した時の不安、夏休みはどうすればいいか不安です。
- ・上の子が保育園に入ることができず幼稚園に通っているが、幼稚園に行っていると勤務時間が限られて、下の子も保育園に入れず、ずっと働くことができない。2人とも保育園に申し込みたいと言ったら保育園にも入れず、幼稚園にも戻れなくなる可能性があると言われ、申し込むことができない。
- ・退職して引越し、出産したのですが求職中でないと長時部（保育園）の申込みができないし、子どもがいると就活できないし、どうやって社会復帰したらいいのか分からない。

#### ⑨ 相談・情報提供について

- ・引越しをしてきて、守山の子育て支援についてあまり分かっていない。資料だけ手渡されただけで、あまり分かっていないような気がしている。登録制などの活動には、特に入りづらさを感じた。市役所で子育て支援担当の人から説明を受けたかった。
- ・守山市はサポートは充実してると思うが、正直何を利用できるのかわからない。気軽に電話で相談できるシステムがあるのかわからないが、もっと啓発したほうがいいと思う。支援あります、だけではわからない。現代の親は忙しい。情報収集の時間もない。もっと啓発が必要。8000番みたいな電話で、もっと気軽なものが必要。こんなときはどんなサービスが受けられるのか、市役所宛の電話はハードルが高い。

## 就学前児童保護者票 集計結果

- ・預けたい時期に、預けたい場所に預けられるようにしてほしい。様々な課があって分かりにくい。健診などに行っても、いろいろな資料をもらったりするが、本当に必要なことが簡潔に書いてあり、まとまっているものがほしい。

### ⑩ 公園・遊び場について

- ・公園や図書館は使いやすく満足しています。
- ・幼児向けの遊び場がもっと増えたら嬉しいです。
- ・ボールを使って遊べる公園が少ないので、もう少し増えてほしい。
- ・歩いて行ける距離に公園がない。あっても古いし汚いし、虫だらけで遊べる状態じゃない。大きい公園は充実しているけど、小さくて身近な公園もつくってほしい。
- ・公園の遊具が少なく、駅や栄えているところへの交通アクセスも悪く、子どもの成長につれて、遊べる範囲が限定的。
- ・妊娠中に、上の子を連れて公園へ行くという親子は多いと思いますが、妊婦はトイレが近いので、公園のトイレがもっとキレイで、ベビーカーごと入れる個室が充実していたら良い。公園に、授乳室もあれば良い。
- ・自転車、スケートボード等、乗り物が楽しめる場所が増えると嬉しいです。
- ・公園の充実や整備、自然豊かな広場など、子どもがのびのびと安全に遊べる環境づくりをしてもらっていると感じる。これからもお願いしたい。

### ⑪ 経済的支援について

- ・給食の無償化をしてほしい。
- ・子育て世帯への税金負担を減らしてほしい。
- ・他の市と同様に18才まで医療費助成をお願いします。また、同時期に保育施設を利用しない場合(兄弟姉妹がいても5年以上年齢差がある)でも、子ども2人目には変わらないのに、なぜ保育料が1人目扱いで保育園の入所の点数も低くなってしまうのでしょうか？
- ・保育施設のオムツ無料化を実現して頂けると助かります。
- ・たくさんの自治体が所得制限無しで子どもに手当を出した時は、守山市も倣ってほしい。夫婦でたくさんの税金を払っても、所得制限で還元されない。
- ・子どもが多い親に対する支援(特に費用面)を拡充いただきたいです。お金の面で将来非常に心配です。
- ・保育園料金を下げてほしい。生活が苦しい。もっと子どもにお金をかけてあげたい。子どもへの手当を出してほしい。大津市などは子どもへの手当が充実している。守山は何もない。困る。
- ・子どもを増やしたいなら、もっと手厚い支援をするべき。金銭的な問題で子どもを産まない、1人で十分と考える人が多いことにもっと気付くべき。インフルエンザなどの予防接種も、子どもは2回接種しないといけないので、金銭的負担が半端ないので接種させない親もいる。一回分ぐらい補助金出すべき。

## ⑫ 道路・交通・防犯について

- ・道路が危なく外で遊ばせにくい。自転車にも乗せられない。特に事故が多い場所は道に色を付けてしまうなど、目に見えた注意喚起をしてほしい。近所の方の温かいお声掛けには、いつも励まされたり助けてもらっています。
- ・守山市は新築が増えた分、まだまだ道路などの整備が完全ではない。道幅が狭かったり街灯がなかったりと危ないと思う場所が多い。子どもが大きくなり、自転車通学などをする時期が心配である。バスが少ないので駅までの交通手段がなさすぎる。大津割があったのに守山割も作ってほしい。
- ・用水路にフタや柵のしていないところが多く危険。雨の日に水が溢れる溝がある。
- ・守山駅前通（小学校、幼稚園前）の歩道にガードレールを設置してほしい。幼稚園から飛び出して市営駐車場へ走り出す子や、前の広場で遊んで、道に出てしまう子がいて、ヒヤヒヤする。お迎えが祖父母だと、とっさに対応できない。最近、歩道に乗り上げる車の事故も多いので、銀座通りの通学路、特に人通りの多い学校前には、横断歩道以外の歩道に早急にガードレールを設置する必要がある。
- ・道がガタガタで斜めの所もあるのでベビーカーで通りにくいです。

## ⑬ 小・中学校について

- ・小学生の子どもがいるのですが、小学校入ってから、ずっと学校のトイレが汚い、少ない、汚くて行けないと、1日学校でトイレ我慢して帰ってくる人が多いです。和式のトイレが多いのは困ります。河西小です。子どもの周りの友だち達もトイレを我慢している人が多いです。河西小のトイレをきれいにしてください。人数多い学校であのトイレは考えられません。避難場にしているだけ余計に…。
- ・教育環境の充実、学童指導員の待遇改善も期待します。学校教職員の働き方改革。
- ・各市町で市費の支援員や加配をつけるなど、工夫はしていただいているのですが、登校渋りやエスケープ、学力的に追いつけない子らの支援について、まだまだ大人の手が足りていません。守山市の小学校事情に詳しくないので言いづらいですが、保育園児な今はとても手厚くしていただいている分、学校教育はどうだろう…学童など預かりは…？など、漠然とした不安があります。
- ・小学校に駐車場がなく、不便に感じる場合があります。あれば利用できるのが助かります。
- ・中学校の学校用品の指定されている物の多さ（高額）であること（カバンや自転車 etc）を、少しでも安くして、指定でなくても良いのではないかな…。
- ・小学生になると1医療機関1か月500円の負担はとても家計への影響が大きい。最低限小学校までは無料にして他の自治体と同じにすべきである。その点は県内でも遅れている方であり、子育てしやすいまちづくりをするのであれば当然のことだと考える。また、自治体ごとの学区分けでなく、子どもへの負担や安全性を考え、近い小学校へ通わせるべきであり、学区分けも見直すべきである。
- ・小学校、中学校を増やしてほしい。マンモス校ではなく、小規模でしっかり対応してもらえる小学校、中学校の方が子どもの教育のためになる。市のイベントも子どもが多すぎて困る。

## ⑭ 保健・医療・障がい福祉について

- ・守山市内に産婦人科が無いこと。分娩できるクリニックを選ぶ際に困った。

## 就学前児童保護者票 集計結果

- ・0歳児検診の待ち時間があまりに長すぎる。子どもを待たせるのなら、おもちゃや絵本などをせめて用意しておいてほしい。他の子がいるのでYouTubeを見せるわけにもおやつを与えるわけにもいかず、ただただ待たされて毎回ただの苦行。あれがつらいので、次の子を産むことを躊躇してしまう。かかりつけ病院で各々みてもらい、結果を市に提出するだけでは駄目なのではないでしょうか。あと、問診票に「子育てがつらい」と真剣に書いても、保健師さんの「おーそれは大変やね」で終わり、無意味も無意味。本当にストレスです。
- ・小児科をもっと充実させてほしい。行きたい時に病院に行けない。→親が仕事をさらに休まないといけなくなる。
- ・発達相談についてももう少し気軽にできるようになってほしいです。園を通してじゃないと進められないところ、検査をするかどうかも相談の中で決める、的なことだったので、心配しているものとしては今何かできることがなくて焦りだけが増えています。
- ・子どもが1歳半で発達について指摘があり園で加配もつけていただきましたが守山市は診断がつく前の未就学児期のグレーゾーンと呼ばれる発達に心配がある子どもへの支援体制が他自治体（滋賀以外）に比べて圧倒的に少なく感じます。まるで存在を隠したいかのような姿勢を市から感じます。園の先生方には寄り添っていただいています、市への相談となると急に態度が硬化されます。未就学児向けの頻回な療育体制及び施設の拡充を強く希望します。
- ・子どもの病気は突然です。少しの不調も心配です。最近小児科にかかろうとすると、受付開始数分で受付予約超過となり受診できないことが多くあります。安心して診てもらえる医療環境が充実したらいいなと思います。

### ⑮ その他

- ・子どもがいて社会は発展していくという、あたり前のことを大人が理解して取り組まなければ、少子化は終わらないと思います。守山市は他と比べ充実している、進んでいる市としてアピールできると思います。
- ・子育てのために、様々なことに取組んでいただき、ありがとうございます。
- ・子育てが始まる前後の時期からマイホームを考える家庭が多いと思うが、守山は土地が高すぎる。子育て支援とあわせて、こういった所の支援も希望したい。
- ・守山駅の東側にも多くの子どもが居る家庭やご高齢の方がいますが、人数に対して商業施設が少なすぎると感じます。もっと活気のあるまちにして子どもたちがウキウキする環境を整えてほしいです。
- ・共働きしなくても良い、国づくり、市づくりをしてほしい。
- ・県外から来て（通勤のため）、おじいちゃん、おばあちゃんとの機会がないので、ふれあえる場所がたくさんあると嬉しいです、コロナ禍も落ちついてきたので。子育てで困った分、高齢者が困った時、自然に恩返しできる環境を望みます。父親の子育て・家事をみにつける機会を増やしてほしいです。父親まで育てる余裕がありません。
- ・就学を控えたこの時期にこのようなアンケートは、少し時期が遅いように感じた。実際しんどかった時期や、周りに助けてほしいと思っていた時期もあったが、今となってはもう過ぎ去った過去の話になっており、これらの設問の中でも、もう思い出せないような問いもありました。

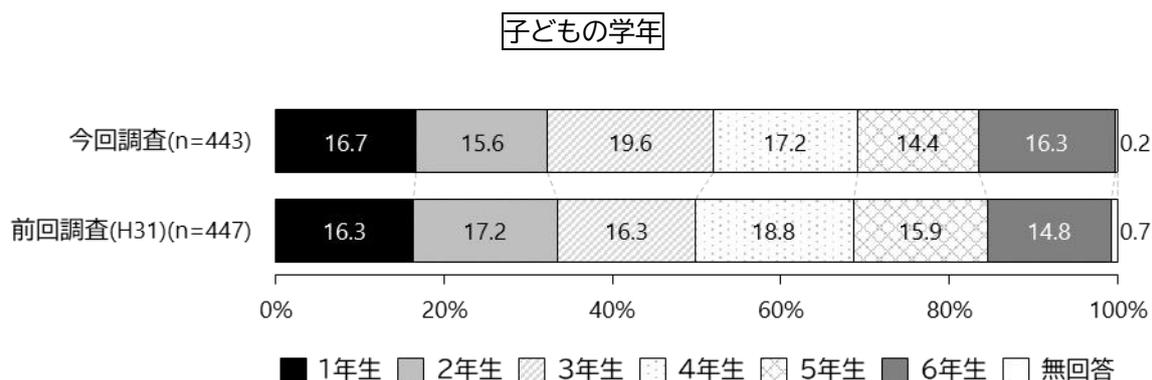
## 小学生保護者票 集計結果

### あて名のお子さんご家族の状況について

問1 あて名のお子さんご家族等の状況をお答えください。

(1) あて名のお子さんは小学何年生ですか。

「3年生」が19.6%、「4年生」が17.2%、「1年生」が16.7%、「6年生」が16.3%、「2年生」が15.6%となっています。前回調査と比べ、「1年生」、「3年生」、「6年生」が増加しています。



### 校区別 子どもの学年

	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答
全体	443	74	69	87	76	64	72	1
	100.0	16.7	15.6	19.6	17.2	14.4	16.3	0.2
守山	104	19	12	22	20	17	14	0
	100.0	18.3	11.5	21.2	19.2	16.3	13.5	0.0
物部	48	5	9	4	12	4	14	0
	100.0	10.4	18.8	8.3	25.0	8.3	29.2	0.0
吉身	56	13	9	11	2	11	10	0
	100.0	23.2	16.1	19.6	3.6	19.6	17.9	0.0
立入が丘	40	9	9	7	7	3	4	1
	100.0	22.5	22.5	17.5	17.5	7.5	10.0	2.5
小津	34	4	4	7	5	9	5	0
	100.0	11.8	11.8	20.6	14.7	26.5	14.7	0.0
玉津	28	2	4	8	6	4	4	0
	100.0	7.1	14.3	28.6	21.4	14.3	14.3	0.0
河西	72	14	12	13	13	8	12	0
	100.0	19.4	16.7	18.1	18.1	11.1	16.7	0.0
速野	49	7	6	12	9	6	9	0
	100.0	14.3	12.2	24.5	18.4	12.2	18.4	0.0
中洲	12	1	4	3	2	2	0	0
	100.0	8.3	33.3	25.0	16.7	16.7	0.0	0.0

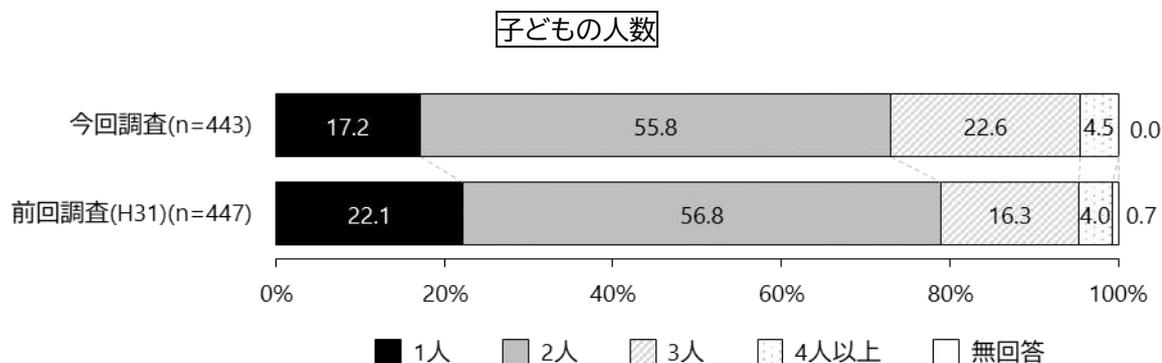
※上段は回答数、下段は構成比（以降同様）

## 小学生保護者票 集計結果

(2) お子さんの人数は何人ですか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番小さいお子さんの生年月をお答えください。

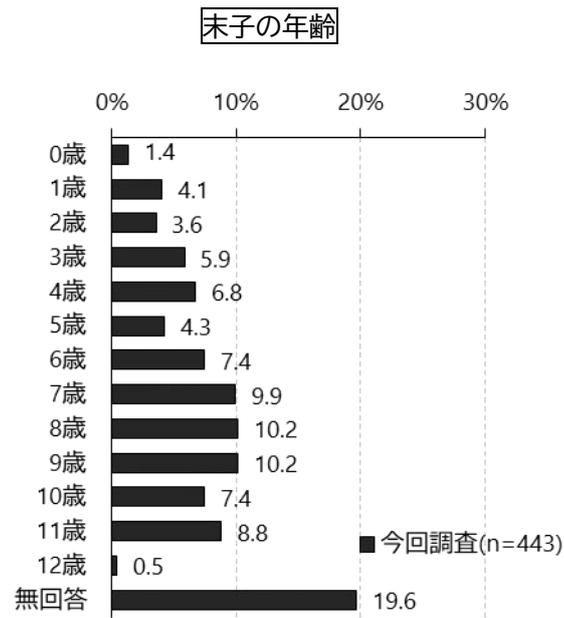
子どもの人数は「2人」が55.8%、「3人」が22.6%、「1人」が17.2%、「4人以上」が4.5%となっています。前回調査と比べ、「1人」が減少しています。

また末子の年齢は、「8歳」及び「9歳」が10.2%、「7歳」が9.9%となっています。



**校区別 子どもの人数**

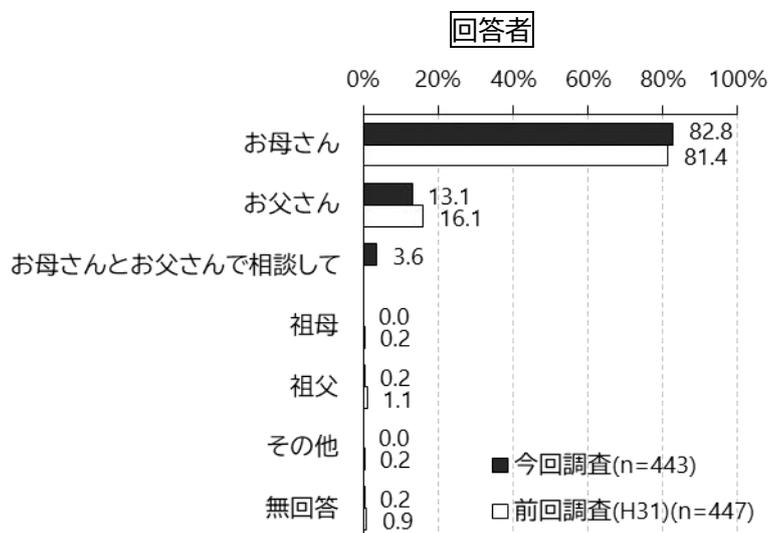
	合計	1人	2人	3人	4人以上	無回答
全体	443	76	247	100	20	0
	100.0	17.2	55.8	22.6	4.5	0.0
守山	104	23	55	21	5	0
	100.0	22.1	52.9	20.2	4.8	0.0
物部	48	5	29	10	4	0
	100.0	10.4	60.4	20.8	8.3	0.0
吉身	56	11	32	12	1	0
	100.0	19.6	57.1	21.4	1.8	0.0
立入が丘	40	8	21	8	3	0
	100.0	20.0	52.5	20.0	7.5	0.0
小津	34	5	15	13	1	0
	100.0	14.7	44.1	38.2	2.9	0.0
玉津	28	0	16	9	3	0
	100.0	0.0	57.1	32.1	10.7	0.0
河西	72	13	47	10	2	0
	100.0	18.1	65.3	13.9	2.8	0.0
速野	49	6	27	15	1	0
	100.0	12.2	55.1	30.6	2.0	0.0
中洲	12	5	5	2	0	0
	100.0	41.7	41.7	16.7	0.0	0.0



## 小学生保護者票 集計結果

### (3) あて名のお子さんからみて、この調査にご回答いただく方はどなたですか。

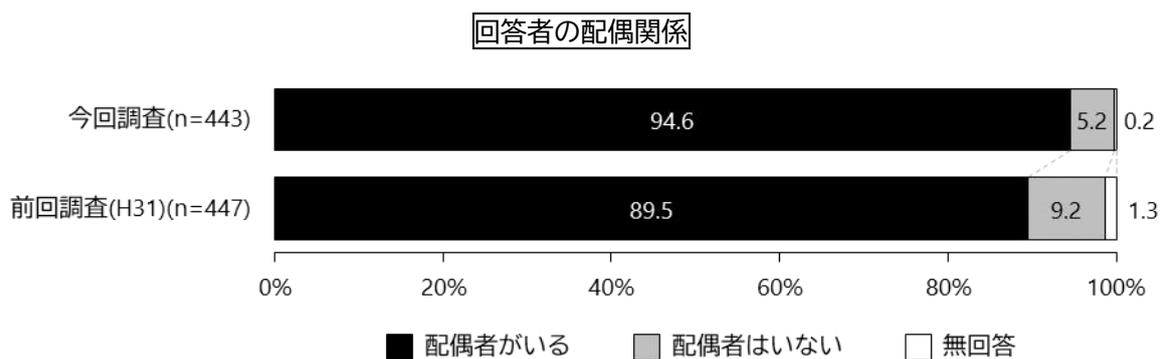
「お母さん」が82.8%、「お父さん」が13.1%、「お母さんとお父さんで相談して」が3.6%となっています。前回調査と比べ、「お父さん」は減少しています。



※「お母さんとお父さんで相談して」は今回調査で新たに設定

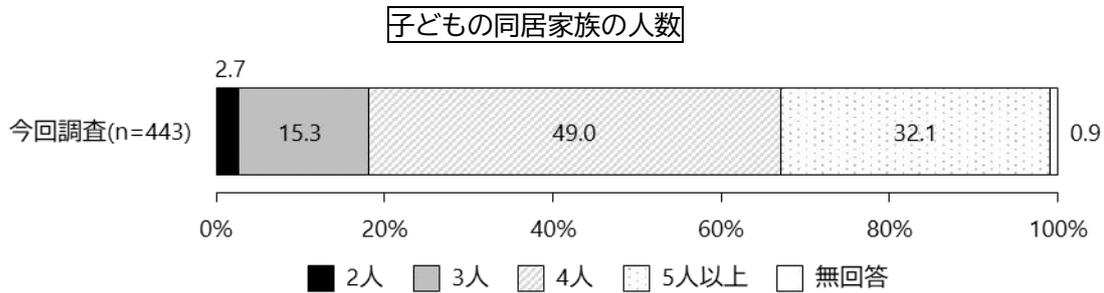
### (4) この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」が94.6%、「配偶者はいない」が5.2%となっています。前回調査と比べ、「配偶者がいる」は増加しています。



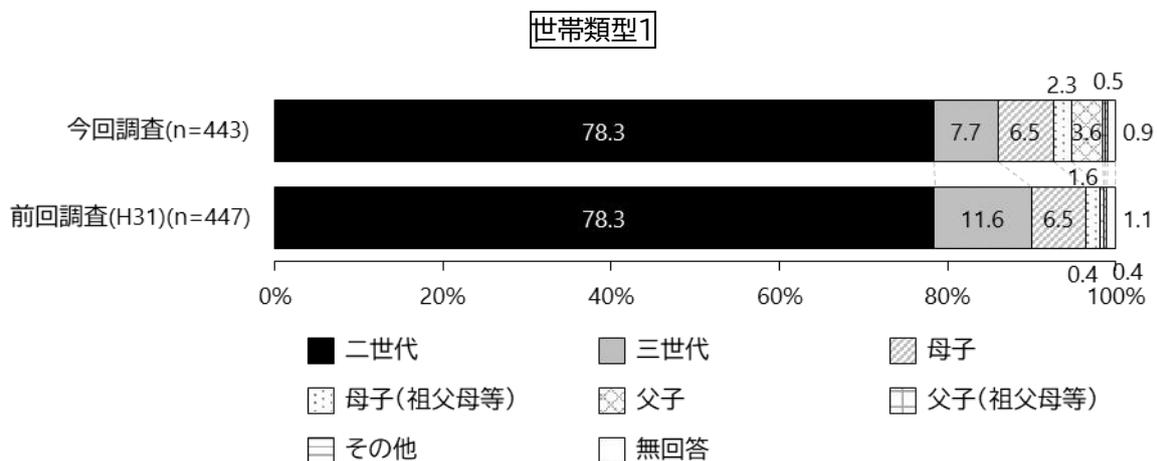
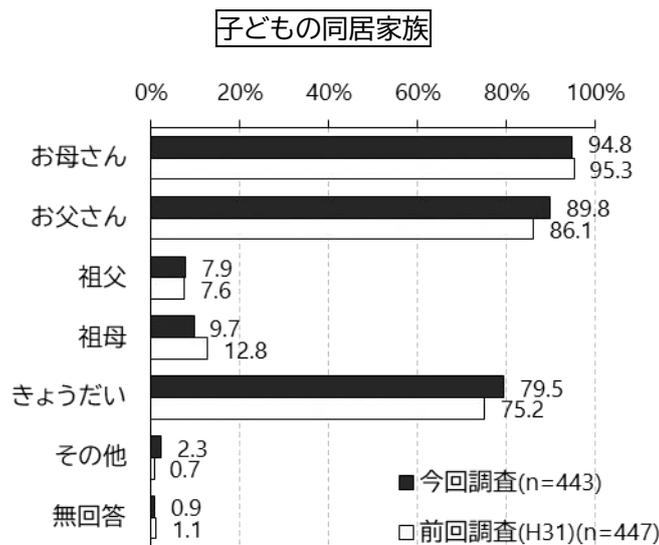
(5) 同居の家族は何人ですか(あて名のお子さんも含めます)。

「4人」が49.0%、「5人以上」が32.1%、「3人」が15.3%、「2人」が2.7%となっています。

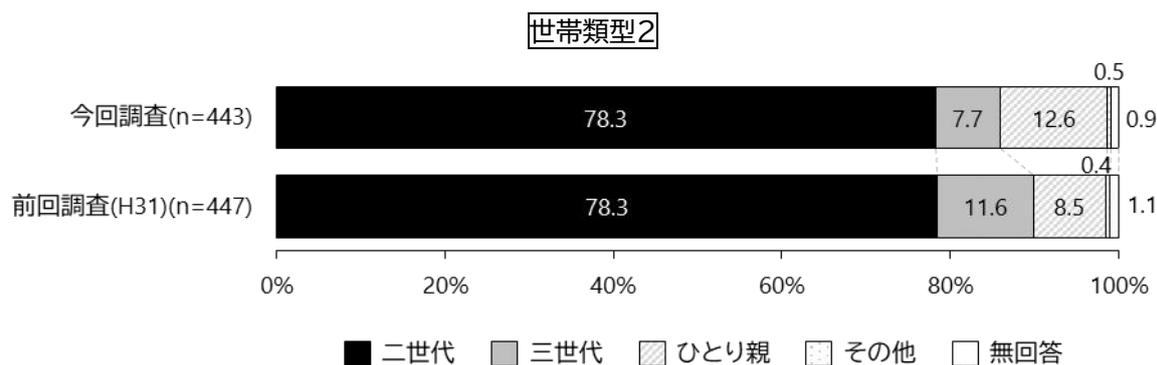


(6) あて名のお子さんからみて、同居の家族はどなたですか。(複数回答)

「お母さん」が94.8%と最も多く、次いで「お父さん」が89.8%、「きょうだい」が79.5%、「祖母」が9.7%、「祖父」が7.9%となっています。前回調査と比べ、「お父さん」、「きょうだい」が増加しています。

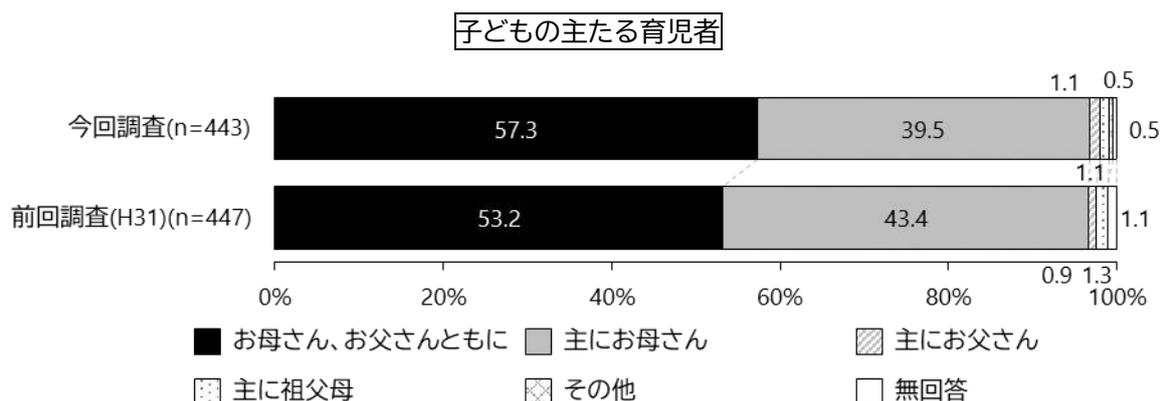


小学生保護者票 集計結果



(7) あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

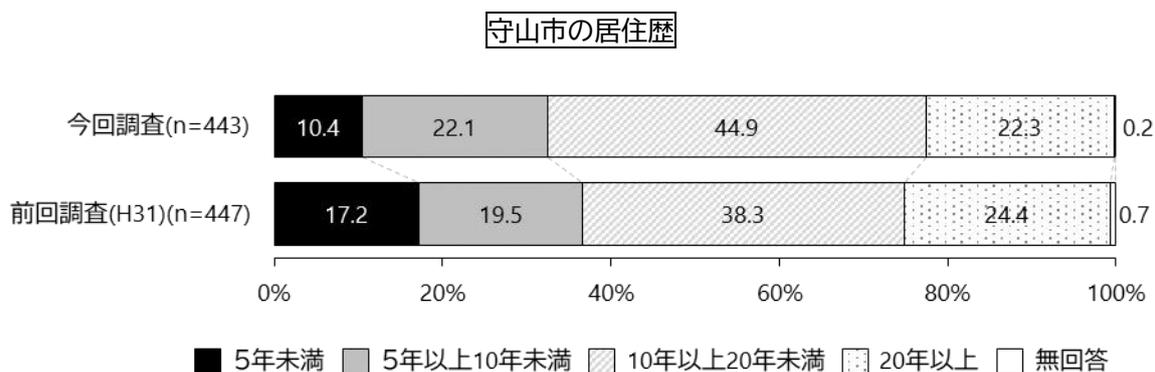
「お母さん、お父さんともに」が57.3%、「主にお母さん」が39.5%となっています。前回調査と比べ、「お母さん、お父さんともに」が増加しています。



(8) あなたは守山市に住んでどのくらいになりますか。

「10年以上20年未満」が44.9%、「20年以上」が22.3%、「5年以上10年未満」が22.1%、「5年未満」が10.4%となっています。前回調査と比べ、「5年未満」が減少し、「10年以上20年未満」が増加しています。

校区別にみると、「5年未満」は「吉身」、「中洲」で多く、「10年以上20年未満」は「速野」、「守山」、「物部」で多くなっています。



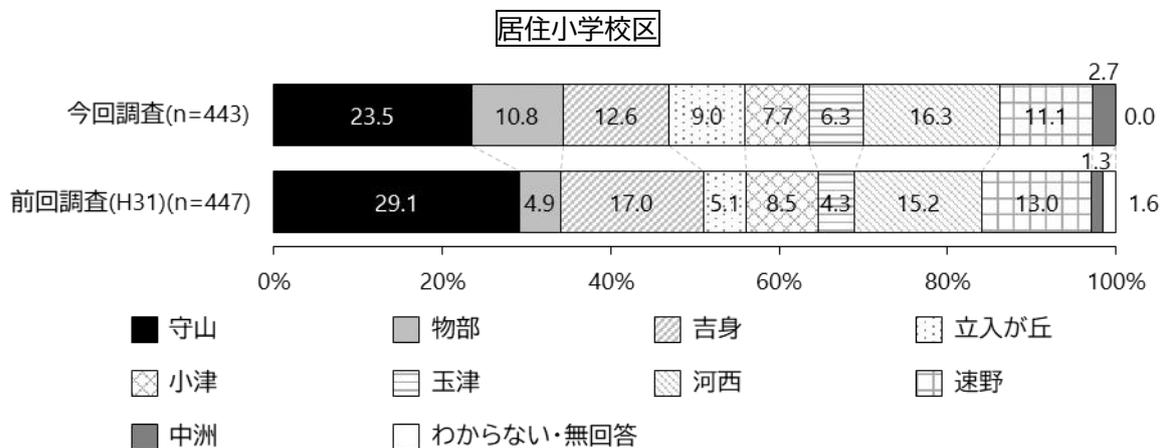
**校区別 守山市の居住歴**

	合計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答
全体	443	46	98	199	99	1
	100.0	10.4	22.1	44.9	22.3	0.2
守山	104	12	21	56	14	1
	100.0	11.5	20.2	53.8	13.5	1.0
物部	48	2	11	25	10	0
	100.0	4.2	22.9	52.1	20.8	0.0
吉身	56	10	20	15	11	0
	100.0	17.9	35.7	26.8	19.6	0.0
立入が丘	40	5	11	18	6	0
	100.0	12.5	27.5	45.0	15.0	0.0
小津	34	5	3	13	13	0
	100.0	14.7	8.8	38.2	38.2	0.0
玉津	28	2	5	13	8	0
	100.0	7.1	17.9	46.4	28.6	0.0
河西	72	7	20	30	15	0
	100.0	9.7	27.8	41.7	20.8	0.0
速野	49	1	6	28	14	0
	100.0	2.0	12.2	57.1	28.6	0.0
中洲	12	2	1	1	8	0
	100.0	16.7	8.3	8.3	66.7	0.0

小学生保護者票 集計結果

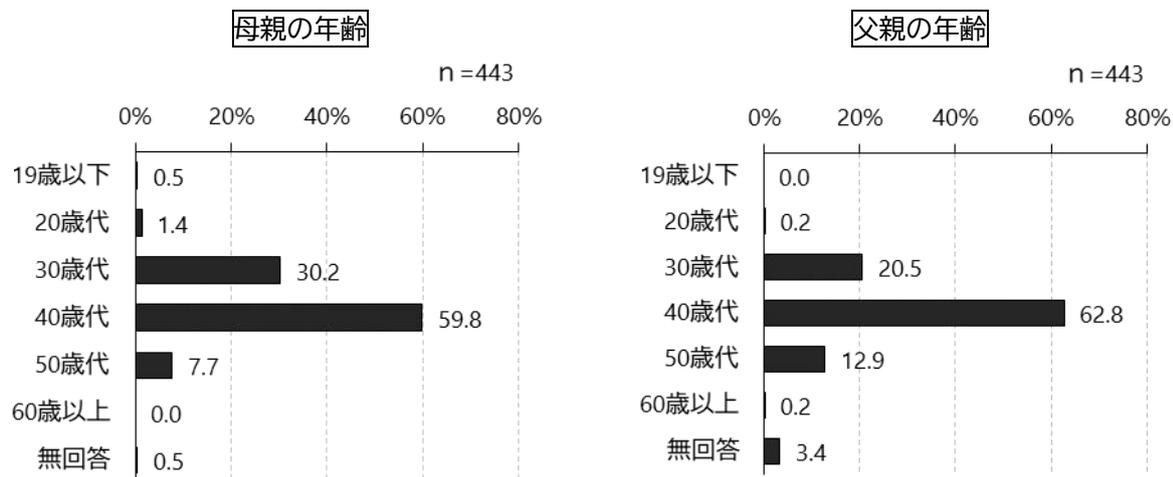
(9) お住まいの小学校区はどこですか。

「守山」が23.5%、「河西」が16.3%、「吉身」が12.6%、「速野」が11.1%、「物部」が10.8%となっています。前回調査と比べ、「守山」、「吉身」等で減少し、「物部」、「立入が丘」等が増加しています。



(10) お子さんのお母さん、お父さんの年齢をお答えください。

母親の年齢は「40歳代」が59.8%、「30歳代」が30.2%、「50歳代」が7.7%となっています。父親の年齢は「40歳代」が62.8%、「30歳代」が20.5%、「50歳代」が12.9%となっています。

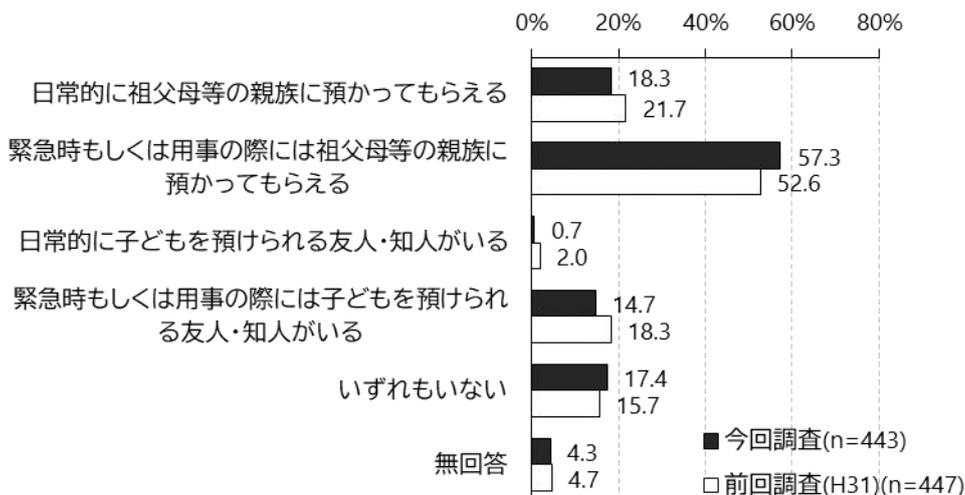


問2 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が57.3%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が18.3%、「いずれもない」が17.4%となっています。前回調査と比べ、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が増加しています。

校区別にみると、「いずれもない」は「守山」、「立入が丘」、「吉身」で多くなっています。

子どもの面倒を見てもらえる親族・知人の状況



校区別 子どもの面倒を見てもらえる親族・知人の状況

	合計	日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	443	81	254	3	65	77	19
	100.0	18.3	57.3	0.7	14.7	17.4	4.3
守山	104	11	63	1	10	27	1
	100.0	10.6	60.6	1.0	9.6	26.0	1.0
物部	48	7	30	1	6	7	1
	100.0	14.6	62.5	2.1	12.5	14.6	2.1
吉身	56	10	32	1	9	13	2
	100.0	17.9	57.1	1.8	16.1	23.2	3.6
立入が丘	40	2	18	0	8	10	3
	100.0	5.0	45.0	0.0	20.0	25.0	7.5
小津	34	9	20	0	6	2	2
	100.0	26.5	58.8	0.0	17.6	5.9	5.9
玉津	28	11	18	0	6	2	1
	100.0	39.3	64.3	0.0	21.4	7.1	3.6
河西	72	13	39	0	12	9	7
	100.0	18.1	54.2	0.0	16.7	12.5	9.7
速野	49	12	29	0	7	6	2
	100.0	24.5	59.2	0.0	14.3	12.2	4.1
中洲	12	6	5	0	1	1	0
	100.0	50.0	41.7	0.0	8.3	8.3	0.0

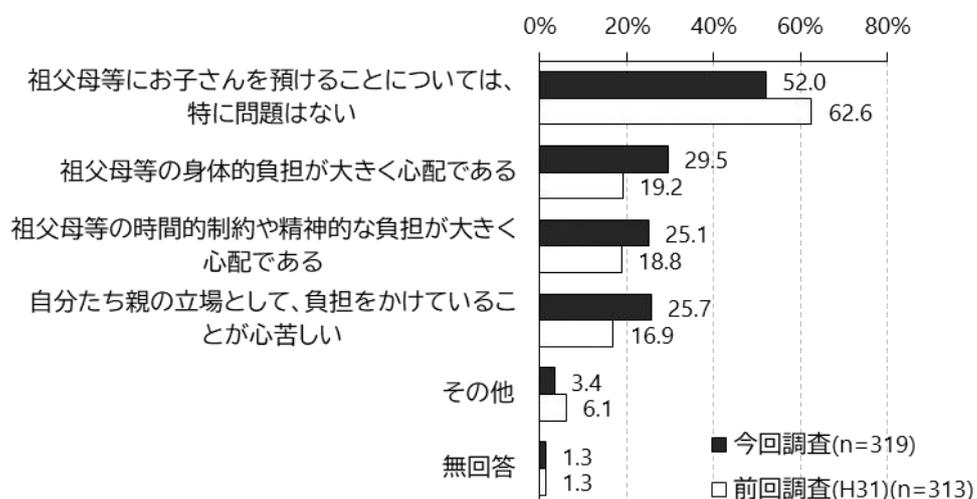
問2で祖父母等の親族に預かってもらえると回答した方

問2-1 祖父母等にお子さんを預かってもらっている状況について、おうかがいします。

(複数回答)

「祖父母等にお子さんを預けることについては、特に問題はない」が52.0%と最も多く、次いで「祖父母等の身体的負担が大きく心配である」が29.5%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.7%、「祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が25.1%となっています。前回調査と比べ、「祖父母等にお子さんを預けることについては、特に問題はない」は減少し、「祖父母等の身体的負担が大きく心配である」、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」、「祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が増加しています。

祖父母等に子どもを預かってもらっている状況



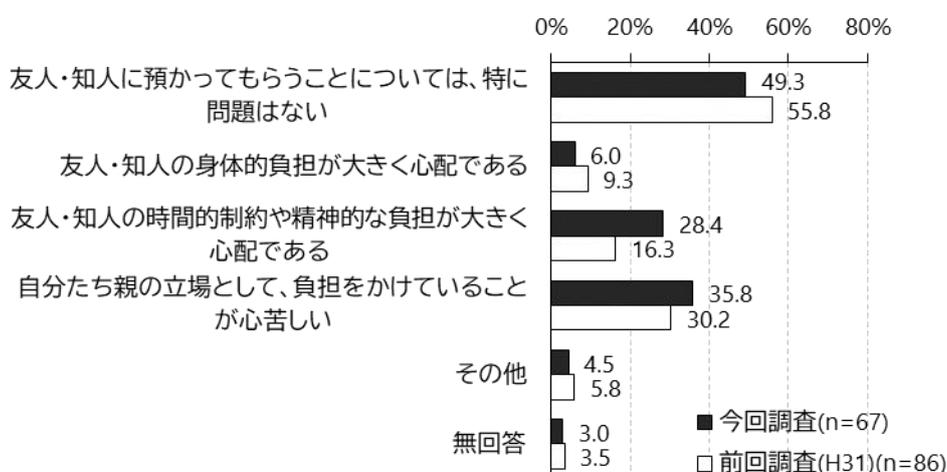
問2で友人・知人がいると回答した方

問2-2 友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況について、おうかがいします。

(複数回答)

「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が49.3%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が35.8%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が28.4%となっています。前回調査と比べ、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」は増加しています。

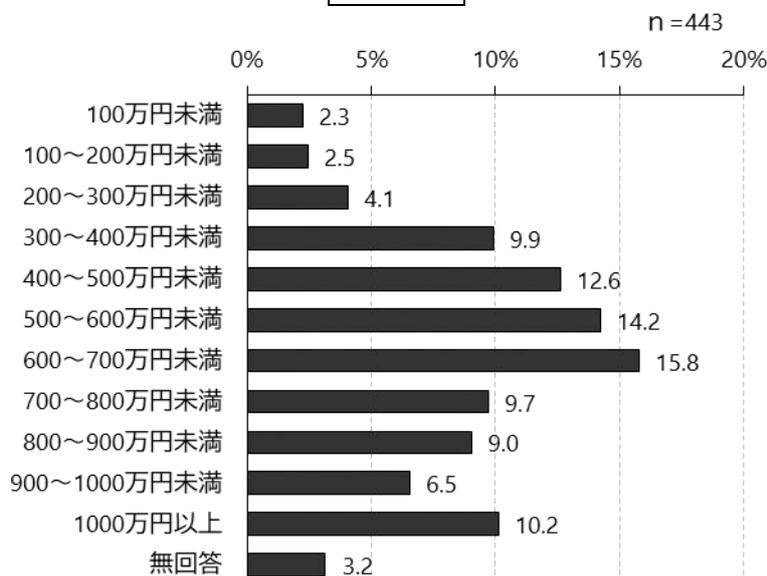
友人・知人に子どもを預かってもらっている状況



問3 昨年のあなたの世帯の所得は、およそいくらでしたか。

「600～700万円未満」が15.8%、「500～600万円未満」が14.2%、「400～500万円未満」が12.6%、「1000万円以上」が10.2%となっています。

世帯の所得



## お母さん、お父さんの就労状況について

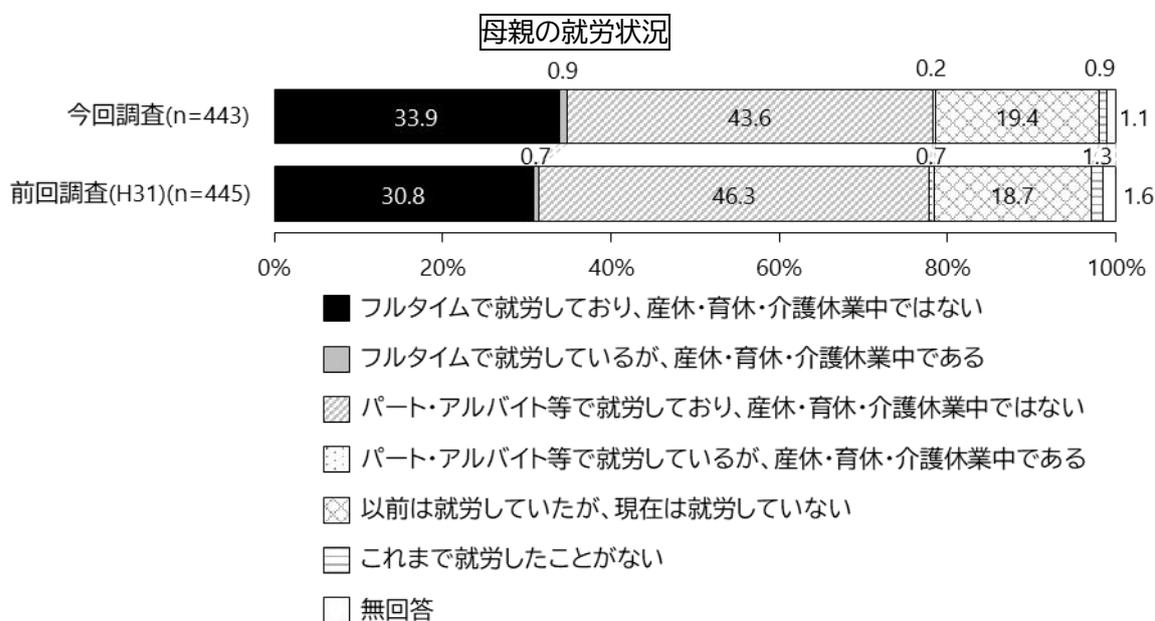
問4 お母さん、お父さんの現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をおうかがいします。

(1) お母さんの就労状況についてお答えください。

「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が43.6%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が33.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が19.4%となっています。前回調査と比べ、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が増加しています。

学年別にみると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は「6年生」で、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は「5年生」で最も多くなっています。

校区別にみると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は「立入が丘」、「速野」で多くなっています。



**学年別 母親の就労状況**

	合計	フルタイムで就労、休業中ではない	フルタイムで就労、休業中である	パート・アルバイト等で就労、休業中ではない	パート・アルバイト等で就労、休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	443	150	4	193	1	86	4	5
	100.0	33.9	0.9	43.6	0.2	19.4	0.9	1.1
1年生	74	24	1	27	0	19	0	3
	100.0	32.4	1.4	36.5	0.0	25.7	0.0	4.1
2年生	69	20	1	27	0	19	1	1
	100.0	29.0	1.4	39.1	0.0	27.5	1.4	1.4
3年生	87	32	2	39	0	13	1	0
	100.0	36.8	2.3	44.8	0.0	14.9	1.1	0.0
4年生	76	26	0	30	1	18	0	1
	100.0	34.2	0.0	39.5	1.3	23.7	0.0	1.3
5年生	64	18	0	37	0	8	1	0
	100.0	28.1	0.0	57.8	0.0	12.5	1.6	0.0
6年生	72	29	0	33	0	9	1	0
	100.0	40.3	0.0	45.8	0.0	12.5	1.4	0.0

## 校区別 母親の就労状況

	合計	フルタイム で就労、休 業中ではな い	フルタイム で就労、休 業中である	パート・ア ルバイト等 で就労、休 業中ではな い	パート・ア ルバイト等 で就労、休 業中である	以前は就労 していた が、現在は 就労してい ない	これまで 就労した ことがな い	無回答
全体	443 100.0	150 33.9	4 0.9	193 43.6	1 0.2	86 19.4	4 0.9	5 1.1
守山	104 100.0	38 36.5	0 0.0	39 37.5	0 0.0	26 25.0	1 1.0	0 0.0
物部	48 100.0	12 25.0	1 2.1	22 45.8	1 2.1	12 25.0	0 0.0	0 0.0
吉身	56 100.0	23 41.1	0 0.0	26 46.4	0 0.0	6 10.7	1 1.8	0 0.0
立入が丘	40 100.0	18 45.0	1 2.5	14 35.0	0 0.0	7 17.5	0 0.0	0 0.0
小津	34 100.0	14 41.2	0 0.0	13 38.2	0 0.0	6 17.6	0 0.0	1 2.9
玉津	28 100.0	9 32.1	2 7.1	9 32.1	0 0.0	5 17.9	2 7.1	1 3.6
河西	72 100.0	9 12.5	0 0.0	46 63.9	0 0.0	14 19.4	0 0.0	3 4.2
速野	49 100.0	22 44.9	0 0.0	20 40.8	0 0.0	7 14.3	0 0.0	0 0.0
中洲	12 100.0	5 41.7	0 0.0	4 33.3	0 0.0	3 25.0	0 0.0	0 0.0

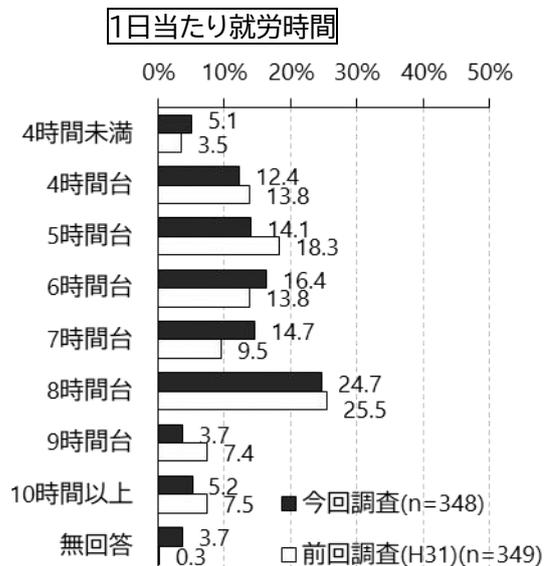
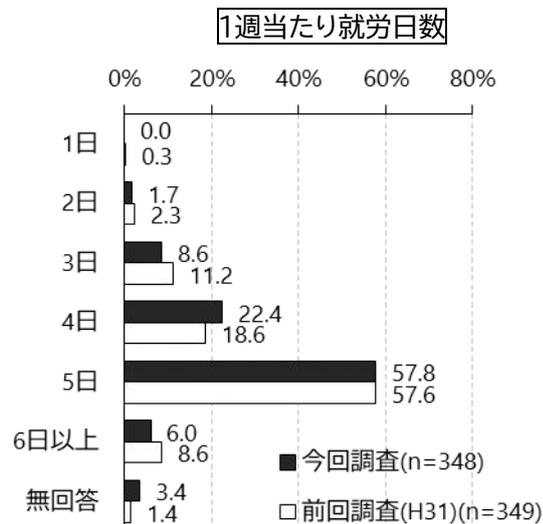
小学生保護者票 集計結果

問4(1)で就労していると回答した方

(1)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

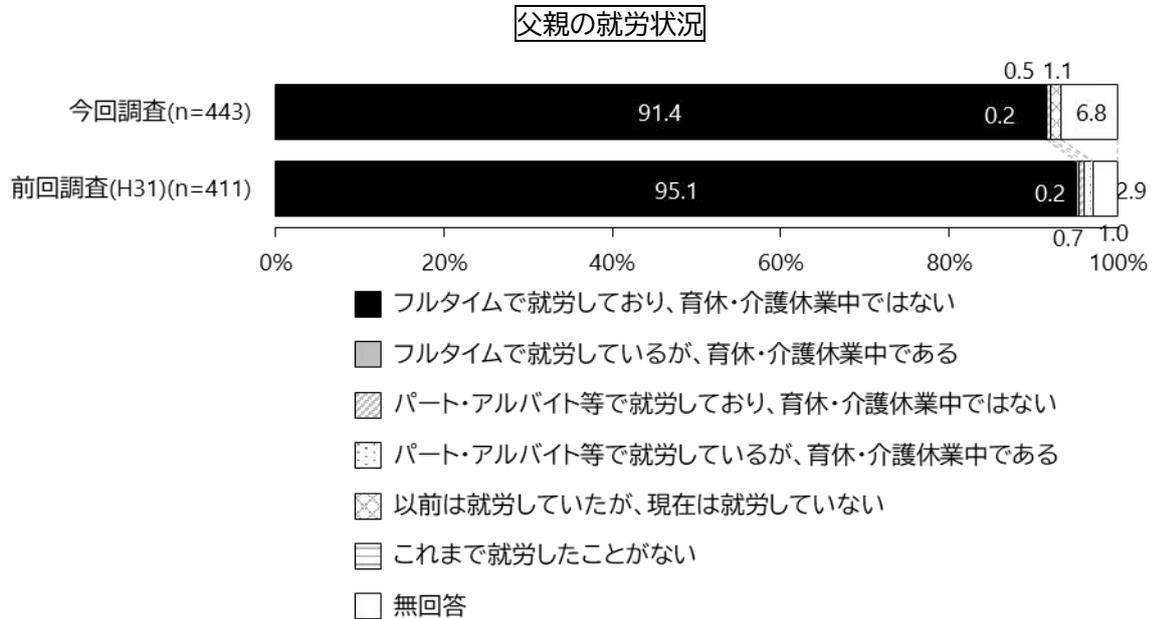
1週当たりの就労日数は「5日」が57.8%、「4日」が22.4%、「3日」が8.6%となっています。

1日当たりの就労時間は「8時間台」が24.7%、「6時間台」が16.4%、「7時間台」が14.7%となっています。



(2) お父さんの就労状況についてお答えください。

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が91.4%と多数を占めています。前回調査と比べ、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」は減少しています。

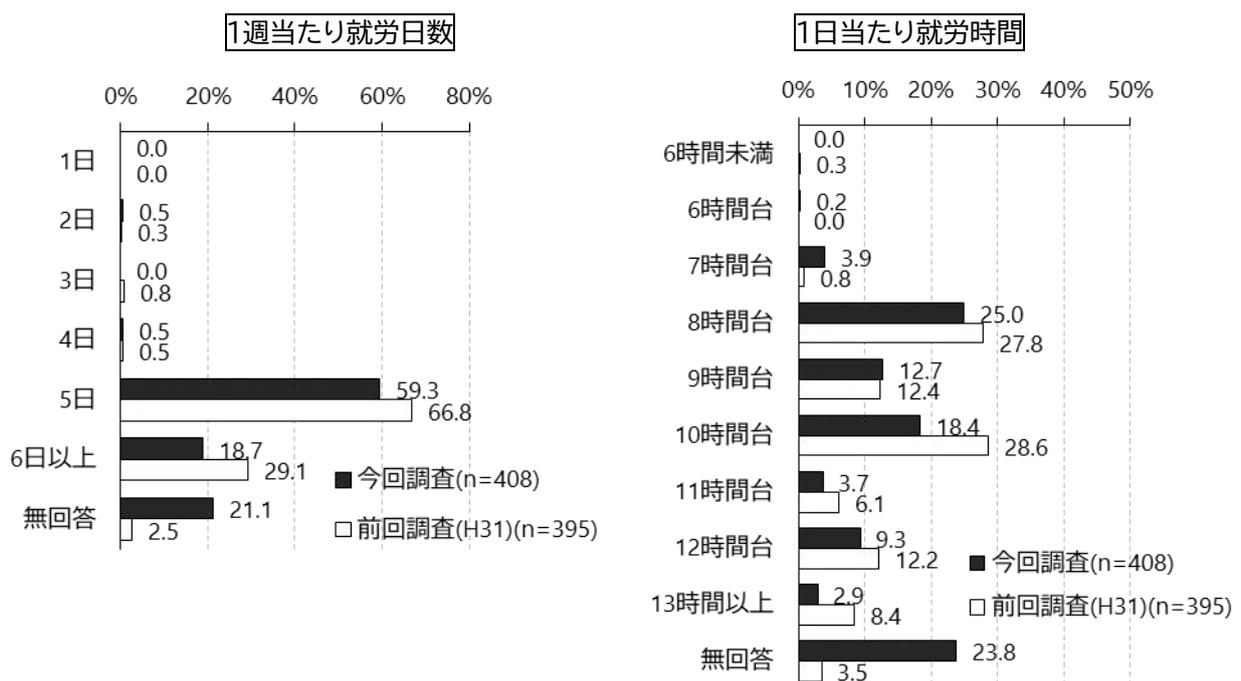


問4(2)で就労していると回答した方

(2)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

1週当たりの就労日数は「5日」が59.3%、「6日以上」が18.7%となっています。

1日当たりの就労時間は「8時間台」が25.0%、「10時間台」が18.4%、「9時間台」が12.7%となっています。



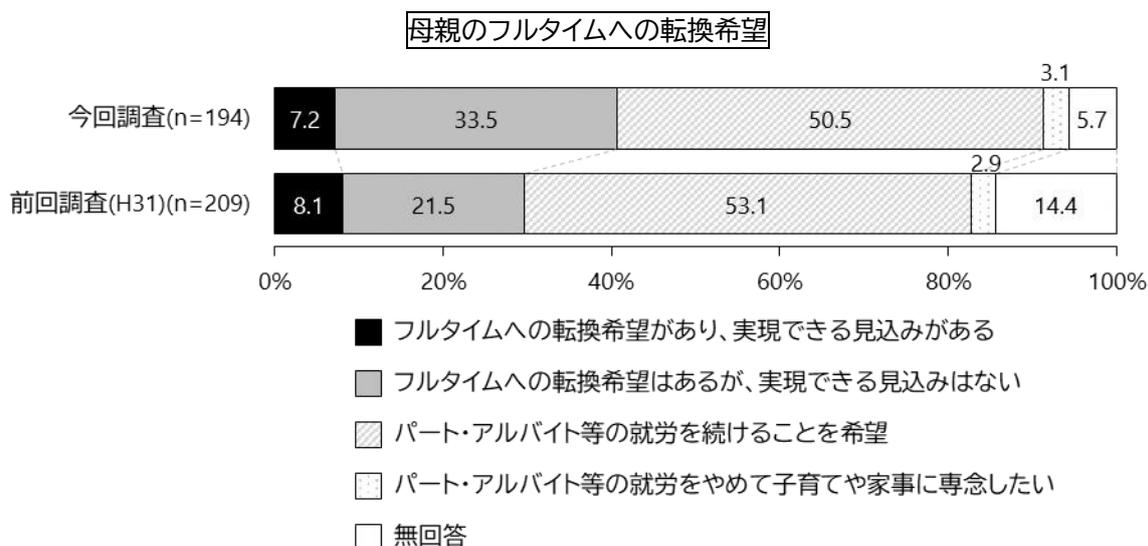
問4の(1)、(2)でパート・アルバイト等で就労していると回答した方

問5 フルタイムへの転換希望はありますか。

(1)お母さん

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が50.5%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が33.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が7.2%となっています。前回調査と比べ、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」は増加しています。

学年別にみると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」は「4年生」で最も多くなっています。



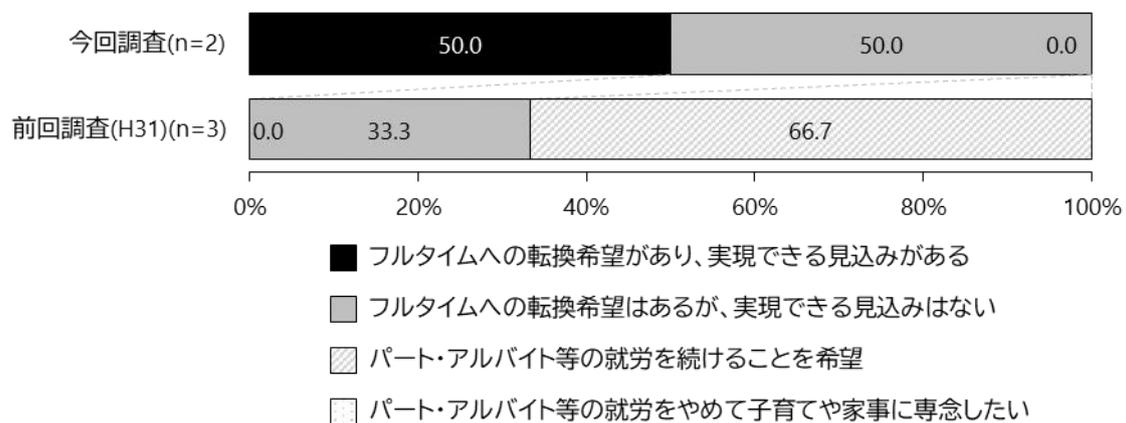
**学年別 母親のフルタイムへの転換希望**

	合計	フルタイムへの転換希望があり、実現見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	就労をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	194	14	65	98	6	11
	100.0	7.2	33.5	50.5	3.1	5.7
1年生	27	2	12	13	0	0
	100.0	7.4	44.4	48.1	0.0	0.0
2年生	27	0	7	15	3	2
	100.0	0.0	25.9	55.6	11.1	7.4
3年生	39	3	13	21	1	1
	100.0	7.7	33.3	53.8	2.6	2.6
4年生	31	1	9	19	0	2
	100.0	3.2	29.0	61.3	0.0	6.5
5年生	37	3	14	18	0	2
	100.0	8.1	37.8	48.6	0.0	5.4
6年生	33	5	10	12	2	4
	100.0	15.2	30.3	36.4	6.1	12.1

(2)お父さん

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」及び「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が50.0%となっています。

父親のフルタイムへの転換希望



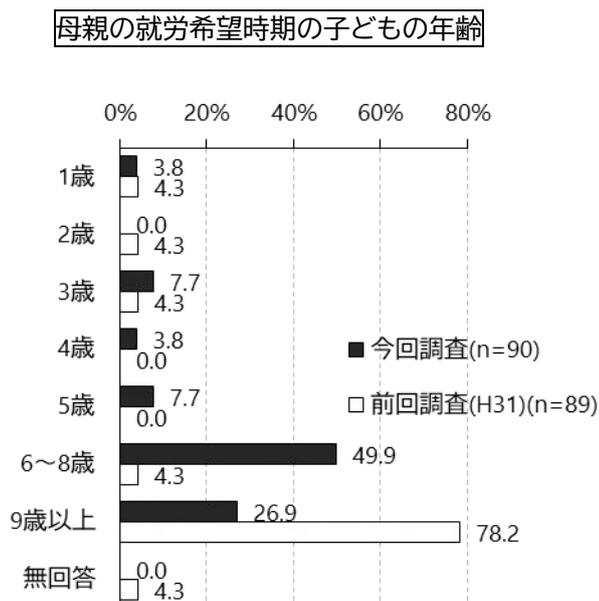
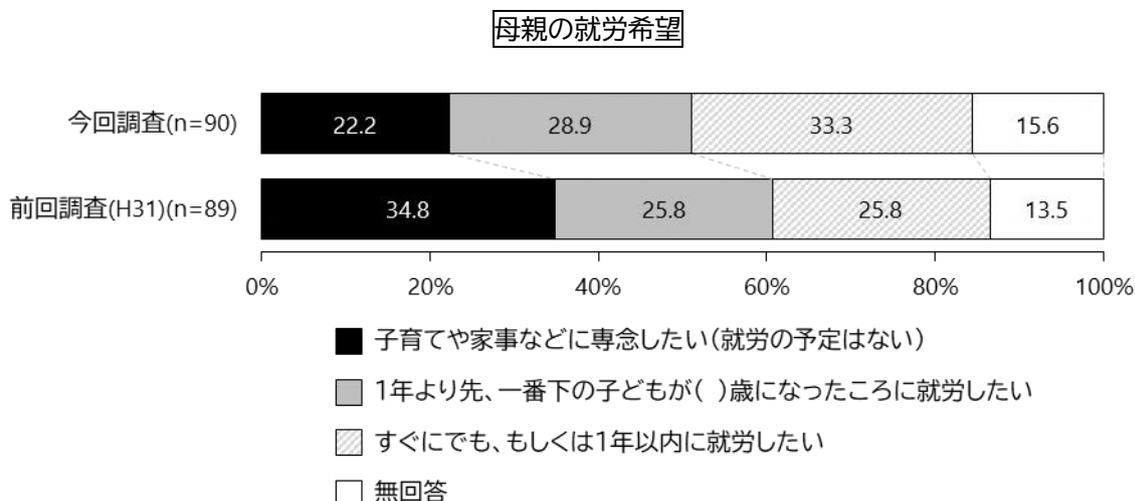
問4の(1)、(2)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した方

問6 就労したいという希望はありますか。

(1) お母さんについて

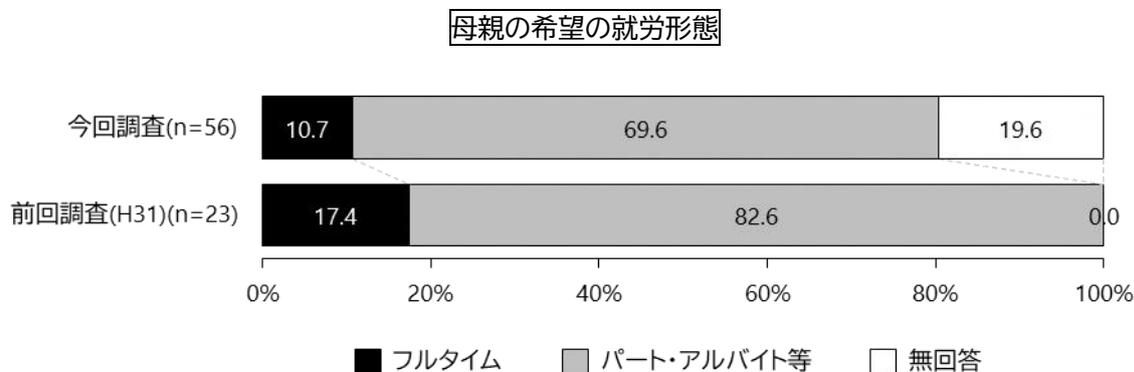
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.3%、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」が28.9%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が22.2%となっています。前回調査と比べ、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」は減少し、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」は増加しています。

また、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」と回答した方の就労希望年齢は「6~8歳」が49.9%、「9歳以上」が26.9%となっています。前回調査と比べ、「9歳以上」が減少し、「6~8歳」が増加しています。

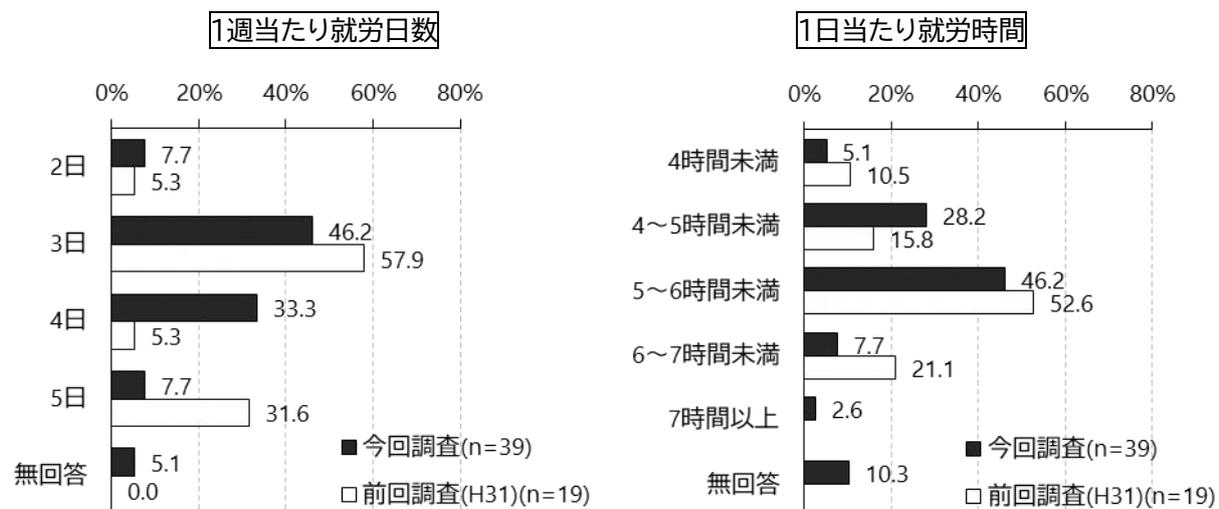


希望する就労形態(母親)

「フルタイム」が 10.7%、「パート・アルバイト等」が 69.6%となっています。前回調査と比べ、「フルタイム」、「パート・アルバイト等」ともに減少しています。



「パート・アルバイト等」と回答した方の希望する1週当たりの就労日数は「3日」が46.2%、「4日」が33.3%、「2日」及び「5日」が7.7%となっており、1日当たりの就労時間は「5～6時間未満」が46.2%、「4～5時間未満」が28.2%、「6～7時間未満」が7.7%となっています。



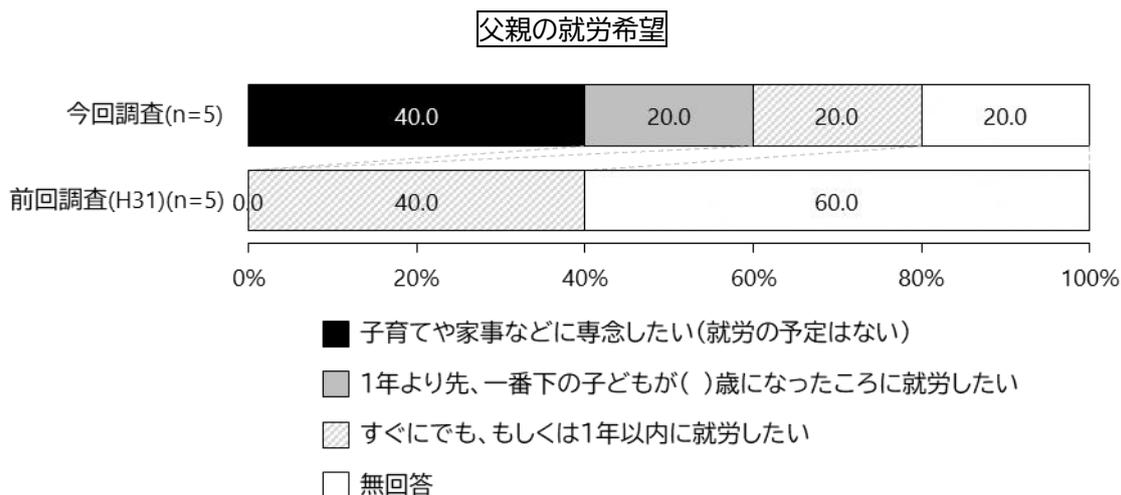
## 小学生保護者票 集計結果

### (2) お父さんについて

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が40.0%、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」及び「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が20.0%となっています。

また、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」と回答した方1件の就労希望年齢は「9歳以上」が100.0%となっています。

希望する就労形態は該当者が2件で、ともに「フルタイム」となっています。

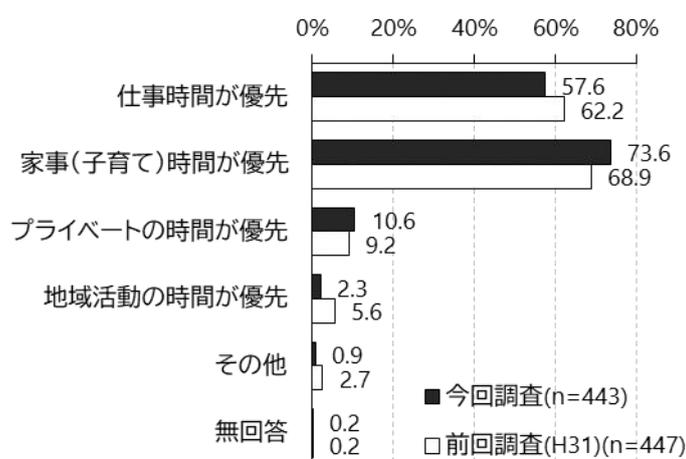


## 仕事と子育ての両立支援について

問7 生活の中で、「仕事時間」と「家事(子育て)やプライベートの生活時間」の何を優先しますか。  
 ≪現実≫(複数回答)

「家事(子育て)時間が優先」が73.6%と最も多く、次いで「仕事時間が優先」が57.6%、「プライベートの時間が優先」が10.6%となっています。前回調査と比べ、「家事(子育て)時間が優先」が増加し、「仕事時間が優先」が減少しています。

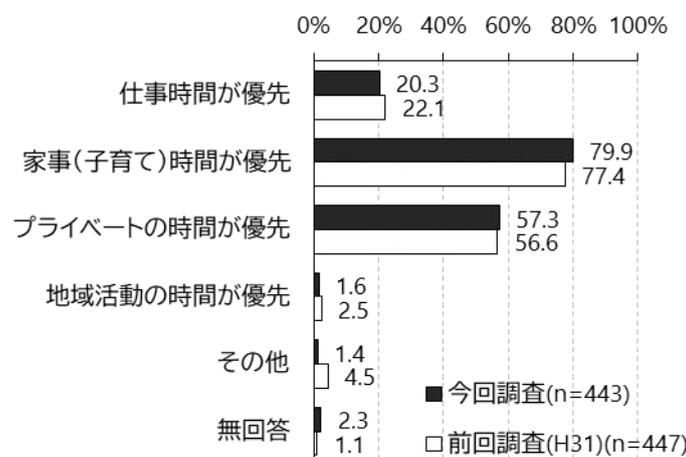
生活の優先事項(現実)



≪理想≫(複数回答)

「家事(子育て)時間が優先」が79.9%と最も多く、次いで「プライベートの時間が優先」が57.3%、「仕事時間が優先」が20.3%となっています。前回調査と比べ、「家事(子育て)時間が優先」、「プライベートの時間が優先」ともに増加しています。

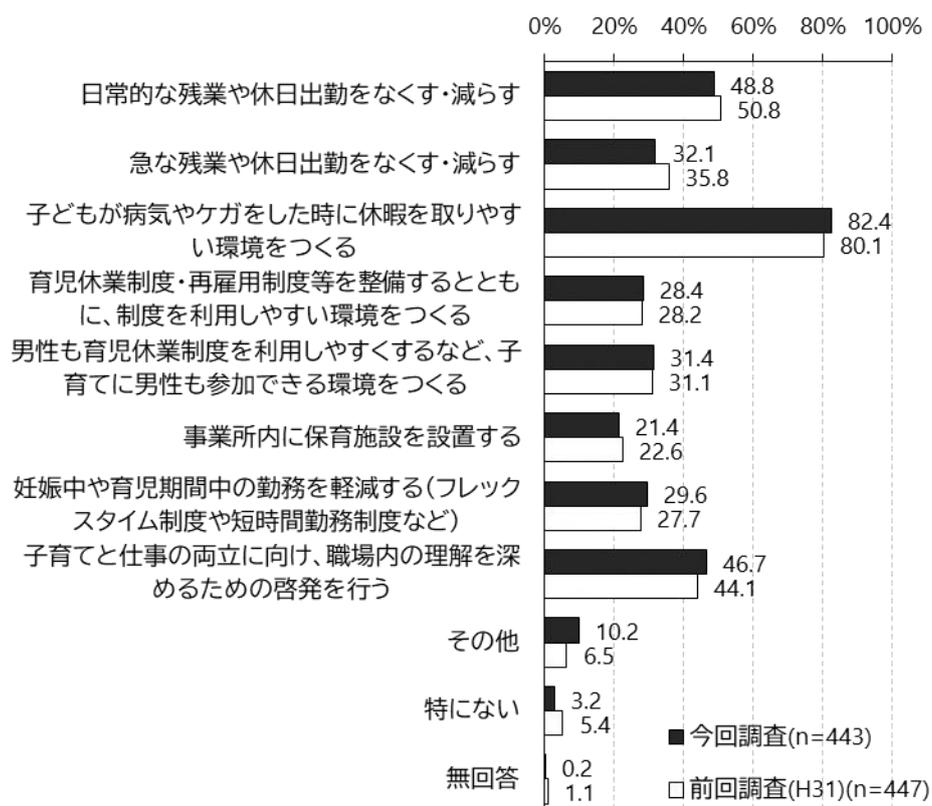
生活の優先事項(理想)



問8 子育てと仕事の両立支援として、企業にどのようなことを期待しますか。(複数回答)

「子どもが病気やケガをした時に休暇を取りやすい環境をつくる」が82.4%と最も多く、次いで「日常的な残業や休日出勤をなくす・減らす」が48.8%、「子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を深めるための啓発を行う」が46.7%となっています。前回調査と比べ、「子どもが病気やケガをした時に休暇を取りやすい環境をつくる」、「子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を深めるための啓発を行う」は増加しています。

企業に期待する子育てと仕事の両立支援



## 放課後等の過ごし方などについて

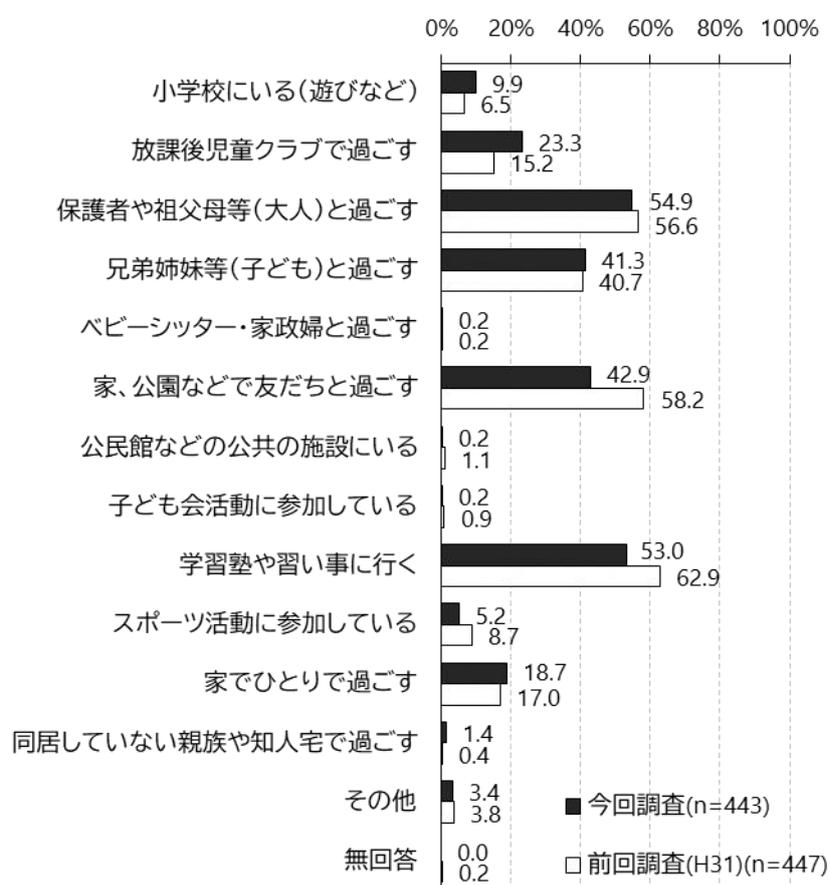
問9 あて名のお子さんは、平日の放課後や土曜日、日曜日は、どのように過ごしていますか。

## (1)平日の放課後(複数回答)

「保護者や祖父母等(大人)と過ごす」が54.9%と最も多く、次いで「学習塾や習い事に行く」が53.0%、「家、公園などで友だちと過ごす」が42.9%、「兄弟姉妹等(子ども)と過ごす」が41.3%となっています。前回調査と比べ、「学習塾や習い事に行く」、「家、公園などで友だちと過ごす」はともに減少しています。

学年別にみると、「保護者や祖父母等(大人)と過ごす」は「3年生」で多く、「学習塾や習い事に行く」は「3年生」、「4年生」、「6年生」で多くなっています。

平日の放課後の過ごし方



小学生保護者票 集計結果

学年別 平日の放課後の過ごし方

	合計	小学校に いる（遊 びなど）	放課後児 童クラブ で過ごす	保護者や 祖父母等 （大人） と過ごす	兄弟姉妹 等（子ど も）と過 ごす	ベビーシッ パー・家政 婦と過ごす	家、公園 などで友 だちと過 ごす	公民館な どの公共 の施設に いる
全体	443 100.0	44 9.9	103 23.3	243 54.9	183 41.3	1 0.2	190 42.9	1 0.2
1年生	74 100.0	3 4.1	33 44.6	43 58.1	40 54.1	0 0.0	24 32.4	0 0.0
2年生	69 100.0	8 11.6	25 36.2	39 56.5	26 37.7	0 0.0	27 39.1	0 0.0
3年生	87 100.0	7 8.0	30 34.5	53 60.9	24 27.6	1 1.1	34 39.1	0 0.0
4年生	76 100.0	10 13.2	8 10.5	36 47.4	35 46.1	0 0.0	36 47.4	0 0.0
5年生	64 100.0	10 15.6	4 6.3	31 48.4	29 45.3	0 0.0	35 54.7	1 1.6
6年生	72 100.0	5 6.9	3 4.2	41 56.9	28 38.9	0 0.0	34 47.2	0 0.0

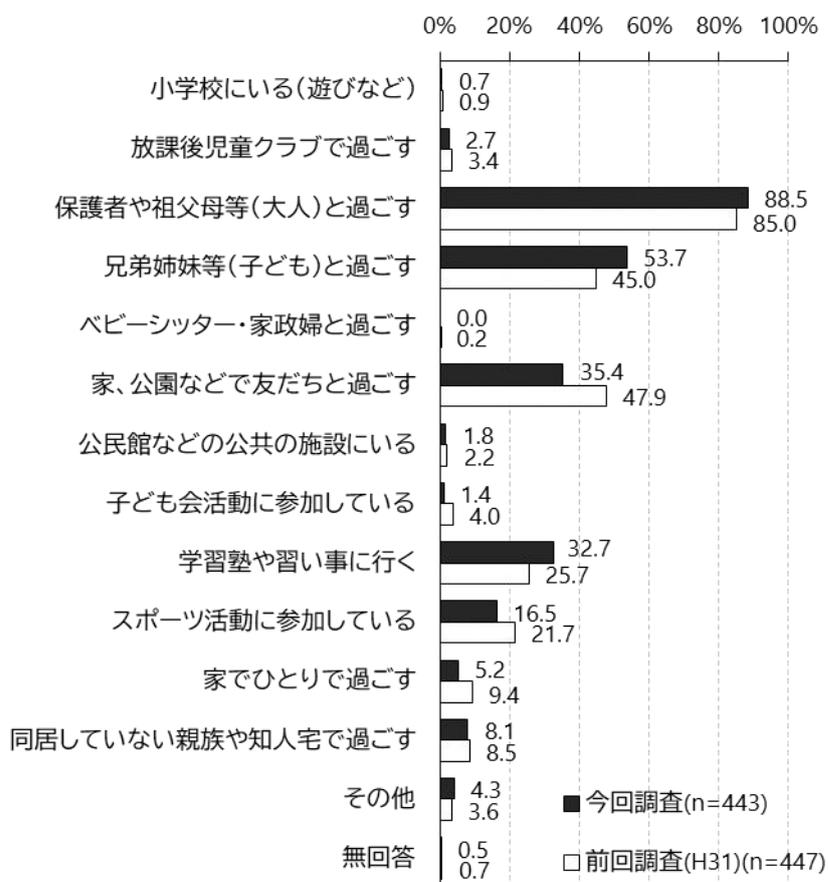
	合計	子ども会 活動に参 加してい る	学習塾や 習い事に 行く	スポーツ 活動に参 加してい る	家でひと りで過ご す	同居してい ない親族や 知人宅で過 ごす	その他	無回答
全体	443 100.0	1 0.2	235 53.0	23 5.2	83 18.7	6 1.4	15 3.4	0 0.0
1年生	74 100.0	0 0.0	23 31.1	2 2.7	2 2.7	0 0.0	1 1.4	0 0.0
2年生	69 100.0	0 0.0	35 50.7	2 2.9	5 7.2	2 2.9	2 2.9	0 0.0
3年生	87 100.0	0 0.0	54 62.1	2 2.3	6 6.9	2 2.3	4 4.6	0 0.0
4年生	76 100.0	0 0.0	49 64.5	5 6.6	21 27.6	2 2.6	2 2.6	0 0.0
5年生	64 100.0	0 0.0	29 45.3	7 10.9	18 28.1	0 0.0	2 3.1	0 0.0
6年生	72 100.0	1 1.4	44 61.1	5 6.9	31 43.1	0 0.0	4 5.6	0 0.0

(2)土曜日(複数回答)

「保護者や祖父母等(大人)と過ごす」が88.5%と最も多く、次いで「兄弟姉妹等(子ども)と過ごす」が53.7%、「家、公園などで友だちと過ごす」が35.4%、「学習塾や習い事に行く」が32.7%となっています。前回調査と比べ、「保護者や祖父母等(大人)と過ごす」、「兄弟姉妹等(子ども)と過ごす」はともに増加しています。

学年別にみると、「保護者や祖父母等(大人)と過ごす」は「1年生」、「2年生」、「3年生」で多くなっています。

土曜日の過ごし方



小学生保護者票 集計結果

学年別 土曜日の過ごし方

	合計	小学校に いる（遊 びなど）	放課後児 童クラブ で過ごす	保護者や 祖父母等 （大人） と過ごす	兄弟姉妹 等（子ど も）と過 ごす	ベビーシッ ター・家政 婦と過ごす	家、公園 などで友 だちと過 ごす	公民館な どの公共 の施設に いる
全体	443 100.0	3 0.7	12 2.7	392 88.5	238 53.7	0 0.0	157 35.4	8 1.8
1年生	74 100.0	0 0.0	3 4.1	69 93.2	45 60.8	0 0.0	24 32.4	2 2.7
2年生	69 100.0	1 1.4	3 4.3	64 92.8	37 53.6	0 0.0	25 36.2	1 1.4
3年生	87 100.0	1 1.1	4 4.6	84 96.6	38 43.7	0 0.0	26 29.9	3 3.4
4年生	76 100.0	0 0.0	1 1.3	60 78.9	40 52.6	0 0.0	28 36.8	0 0.0
5年生	64 100.0	0 0.0	1 1.6	54 84.4	38 59.4	0 0.0	23 35.9	1 1.6
6年生	72 100.0	0 0.0	0 0.0	61 84.7	39 54.2	0 0.0	31 43.1	1 1.4

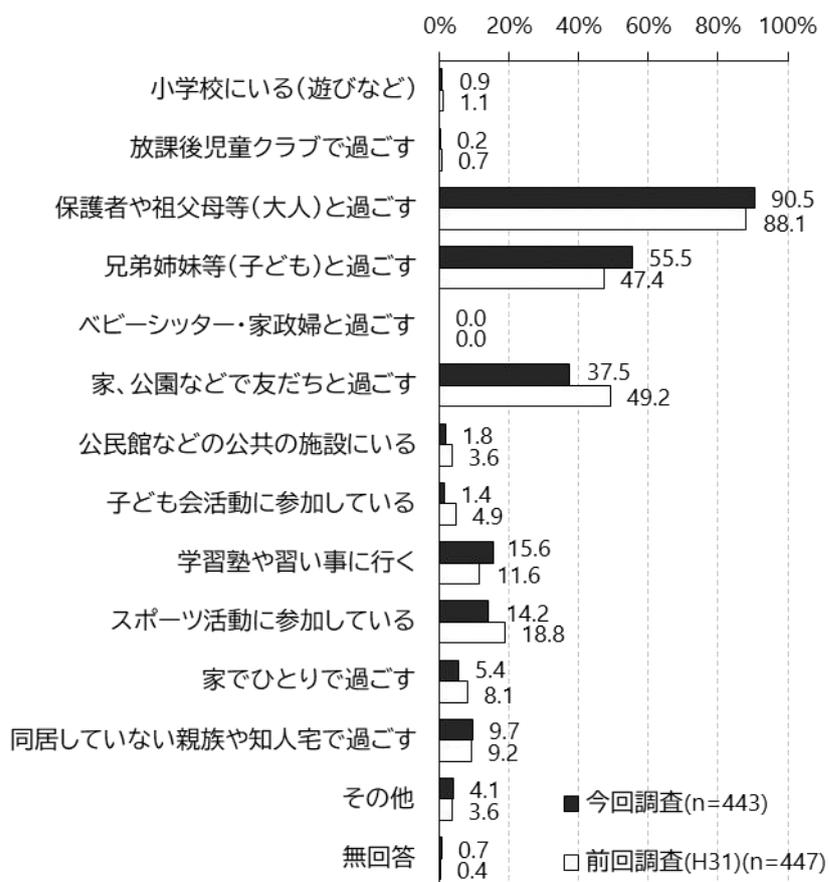
	合計	子ども会 活動に参加 している	学習塾や 習い事に行 く	スポーツ 活動に参加 している	家でひと りで過ご す	同居してい ない親族や 知人宅で過 ごす	その他	無回答
全体	443 100.0	6 1.4	145 32.7	73 16.5	23 5.2	36 8.1	19 4.3	2 0.5
1年生	74 100.0	0 0.0	21 28.4	7 9.5	0 0.0	10 13.5	1 1.4	0 0.0
2年生	69 100.0	0 0.0	21 30.4	7 10.1	2 2.9	9 13.0	0 0.0	1 1.4
3年生	87 100.0	0 0.0	26 29.9	12 13.8	2 2.3	4 4.6	6 6.9	0 0.0
4年生	76 100.0	2 2.6	28 36.8	15 19.7	6 7.9	4 5.3	2 2.6	0 0.0
5年生	64 100.0	1 1.6	22 34.4	16 25.0	5 7.8	5 7.8	5 7.8	0 0.0
6年生	72 100.0	3 4.2	26 36.1	16 22.2	8 11.1	4 5.6	5 6.9	1 1.4

(3)日曜日(複数回答)

「保護者や祖父母等(大人)と過ごす」が90.5%と最も多く、次いで「兄弟姉妹等(子ども)と過ごす」が55.5%、「家、公園などで友だちと過ごす」が37.5%となっています。前回調査と比べ、「保護者や祖父母等(大人)と過ごす」、「兄弟姉妹等(子ども)と過ごす」はともに増加しています。

学年別にみると、「保護者や祖父母等(大人)と過ごす」は「1年生」、「2年生」、「3年生」で多くなっています。

日曜日の過ごし方



小学生保護者票 集計結果

学年別 日曜日の過ごし方

	合計	小学校に いる(遊 びなど)	放課後児 童クラブ で過ごす	保護者や 祖父母等 (大人) と過ごす	兄弟姉妹 等(子ど も)と過 ごす	ベビーシッ パー・家政 婦と過 ごす	家、公園 などで友 だちと過 ごす	公民館な どの公共 の施設に いる
全体	443 100.0	4 0.9	1 0.2	401 90.5	246 55.5	0 0.0	166 37.5	8 1.8
1年生	74 100.0	0 0.0	0 0.0	69 93.2	49 66.2	0 0.0	25 33.8	2 2.7
2年生	69 100.0	1 1.4	0 0.0	64 92.8	35 50.7	0 0.0	27 39.1	0 0.0
3年生	87 100.0	1 1.1	1 1.1	83 95.4	37 42.5	0 0.0	29 33.3	3 3.4
4年生	76 100.0	1 1.3	0 0.0	66 86.8	40 52.6	0 0.0	32 42.1	1 1.3
5年生	64 100.0	0 0.0	0 0.0	56 87.5	43 67.2	0 0.0	23 35.9	1 1.6
6年生	72 100.0	0 0.0	0 0.0	63 87.5	41 56.9	0 0.0	30 41.7	1 1.4

	合計	子ども会 活動に参 加してい る	学習塾や 習い事 に行く	スポーツ 活動に参 加してい る	家でひと りで過 ごす	同居してい ない親族 や知人宅 で過 ごす	その他	無回答
全体	443 100.0	6 1.4	69 15.6	63 14.2	24 5.4	43 9.7	18 4.1	3 0.7
1年生	74 100.0	0 0.0	9 12.2	5 6.8	0 0.0	10 13.5	1 1.4	0 0.0
2年生	69 100.0	0 0.0	11 15.9	4 5.8	1 1.4	13 18.8	0 0.0	1 1.4
3年生	87 100.0	0 0.0	17 19.5	10 11.5	3 3.4	4 4.6	5 5.7	1 1.1
4年生	76 100.0	2 2.6	9 11.8	13 17.1	7 9.2	5 6.6	3 3.9	0 0.0
5年生	64 100.0	1 1.6	9 14.1	16 25.0	5 7.8	7 10.9	4 6.3	0 0.0
6年生	72 100.0	3 4.2	13 18.1	15 20.8	8 11.1	4 5.6	5 6.9	1 1.4

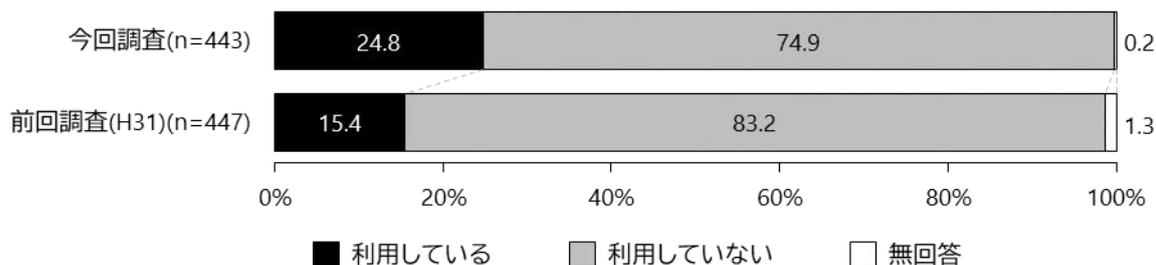
問 10 あて名のお子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。

「利用している」が 24.8%、「利用していない」が 74.9%となっています。前回調査と比べ、「利用している」は増加しています。

学年別にみると、「利用している」は「1年生」で多くなっています。

校区別にみると、「利用している」は「立入が丘」、「速野」、「吉身」で多くなっています。

放課後児童クラブの利用状況



学年別 放課後児童クラブの利用状況

	合計	利用して いる	利用して いない	無回答
全体	443	110	332	1
	100.0	24.8	74.9	0.2
1年生	74	34	40	0
	100.0	45.9	54.1	0.0
2年生	69	28	41	0
	100.0	40.6	59.4	0.0
3年生	87	32	55	0
	100.0	36.8	63.2	0.0
4年生	76	10	65	1
	100.0	13.2	85.5	1.3
5年生	64	4	60	0
	100.0	6.3	93.8	0.0
6年生	72	2	70	0
	100.0	2.8	97.2	0.0

校区別 放課後児童クラブの利用状況

	合計	利用して いる	利用して いない	無回答
全体	443	110	332	1
	100.0	24.8	74.9	0.2
守山	104	26	78	0
	100.0	25.0	75.0	0.0
物部	48	7	41	0
	100.0	14.6	85.4	0.0
吉身	56	19	37	0
	100.0	33.9	66.1	0.0
立入が丘	40	14	26	0
	100.0	35.0	65.0	0.0
小津	34	6	28	0
	100.0	17.6	82.4	0.0
玉津	28	4	24	0
	100.0	14.3	85.7	0.0
河西	72	15	56	1
	100.0	20.8	77.8	1.4
速野	49	17	32	0
	100.0	34.7	65.3	0.0
中洲	12	2	10	0
	100.0	16.7	83.3	0.0

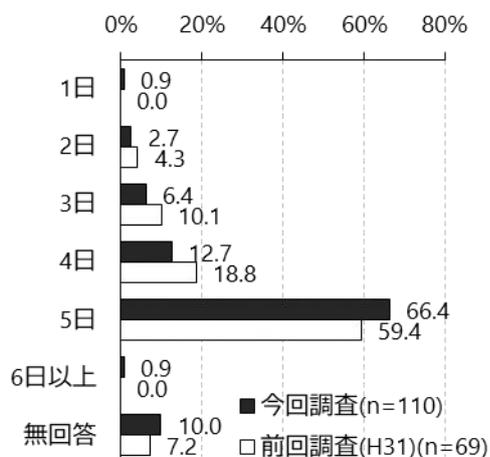
問 10-1～3は、問 10 で「利用している」と回答した方

問 10-1 平日の1週当たりの利用日数と土曜日の利用の有無について、お答えください。

平日の1週当たりの利用日数

「5日」が66.4%、「4日」が12.7%、「3日」が6.4%となっています。前回調査と比べ、「5日」が増加しています。

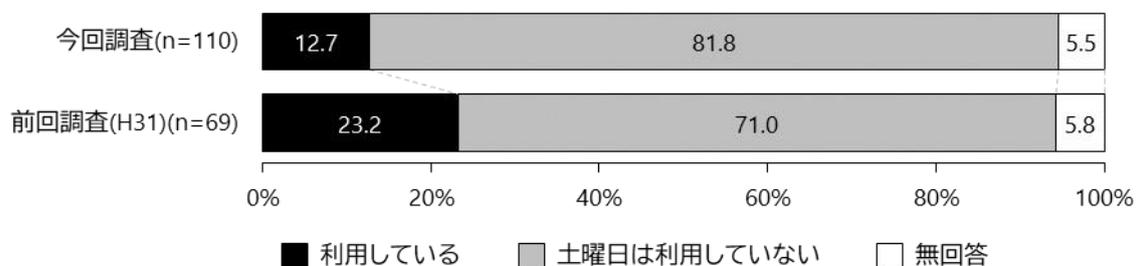
平日の1週当たりの放課後児童クラブの利用日数



### 土曜日の利用状況

「利用している」が12.7%、「土曜日は利用していない」が81.8%となっています。前回調査と比べ、「利用している」は減少しています。

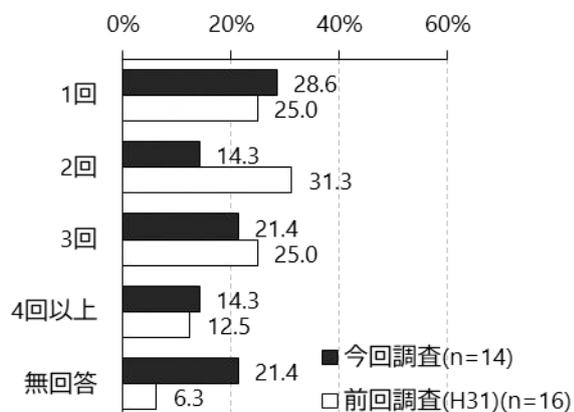
土曜日の放課後児童クラブの利用状況



### 1か月当たり利用回数

「1回」が28.6%、「3回」が21.4%、「2回」及び「4回以上」が14.3%となっています。前回調査と比べ、「2回」が減少しています。

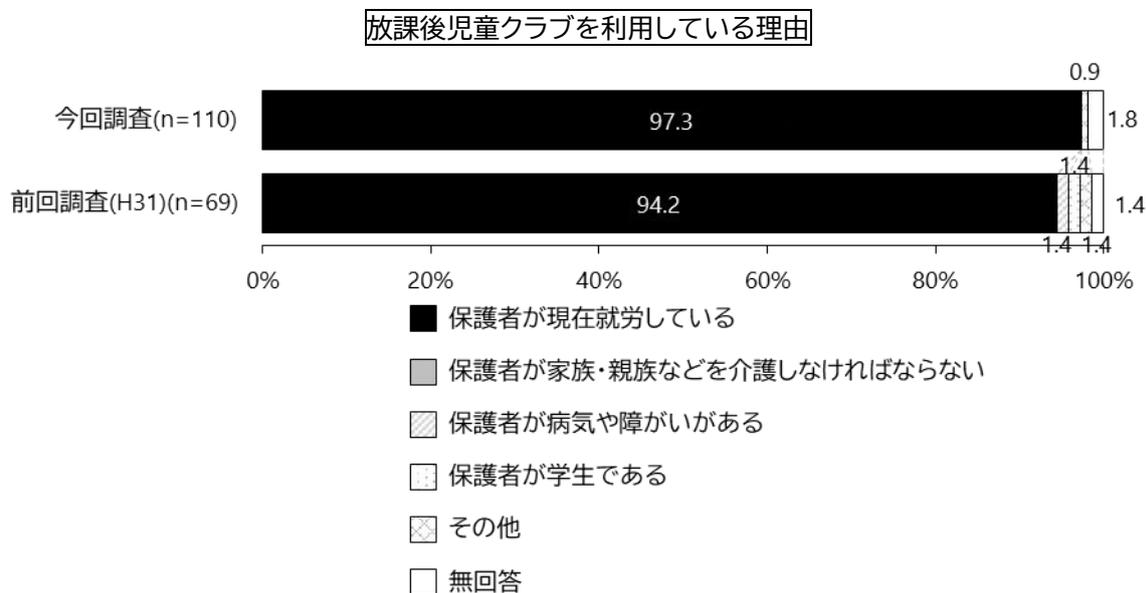
土曜日の1か月当たりの放課後児童クラブの利用回数



## 小学生保護者票 集計結果

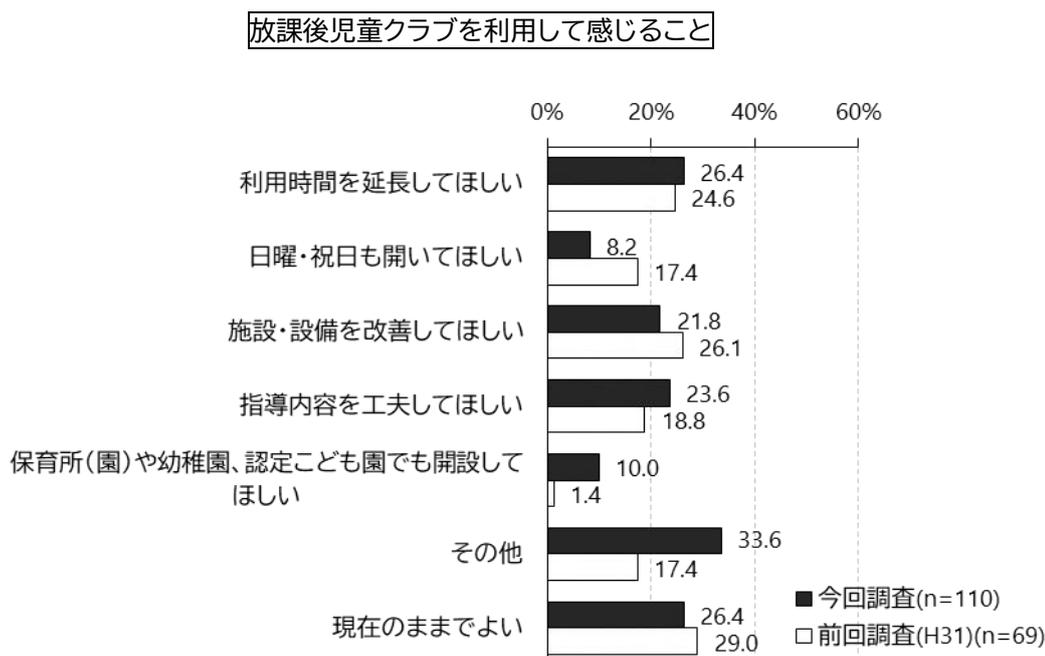
### 問 10-2 放課後児童クラブを利用しているのは、主にどのような理由からですか。

「保護者が現在就労している」が97.3%と多数を占めており、前回調査と比べ、増加しています。



### 問 10-3 放課後児童クラブを利用した感想はどうですか。(複数回答)

「利用時間を延長してほしい」及び「現在のままでよい」が26.4%、「指導内容を工夫してほしい」が23.6%、「施設・設備を改善してほしい」が21.8%となっています。前回調査と比べ、「利用時間を延長してほしい」、「指導内容を工夫してほしい」、「保育所（園）や幼稚園、認定こども園でも開設してほしい」等が増加しています。

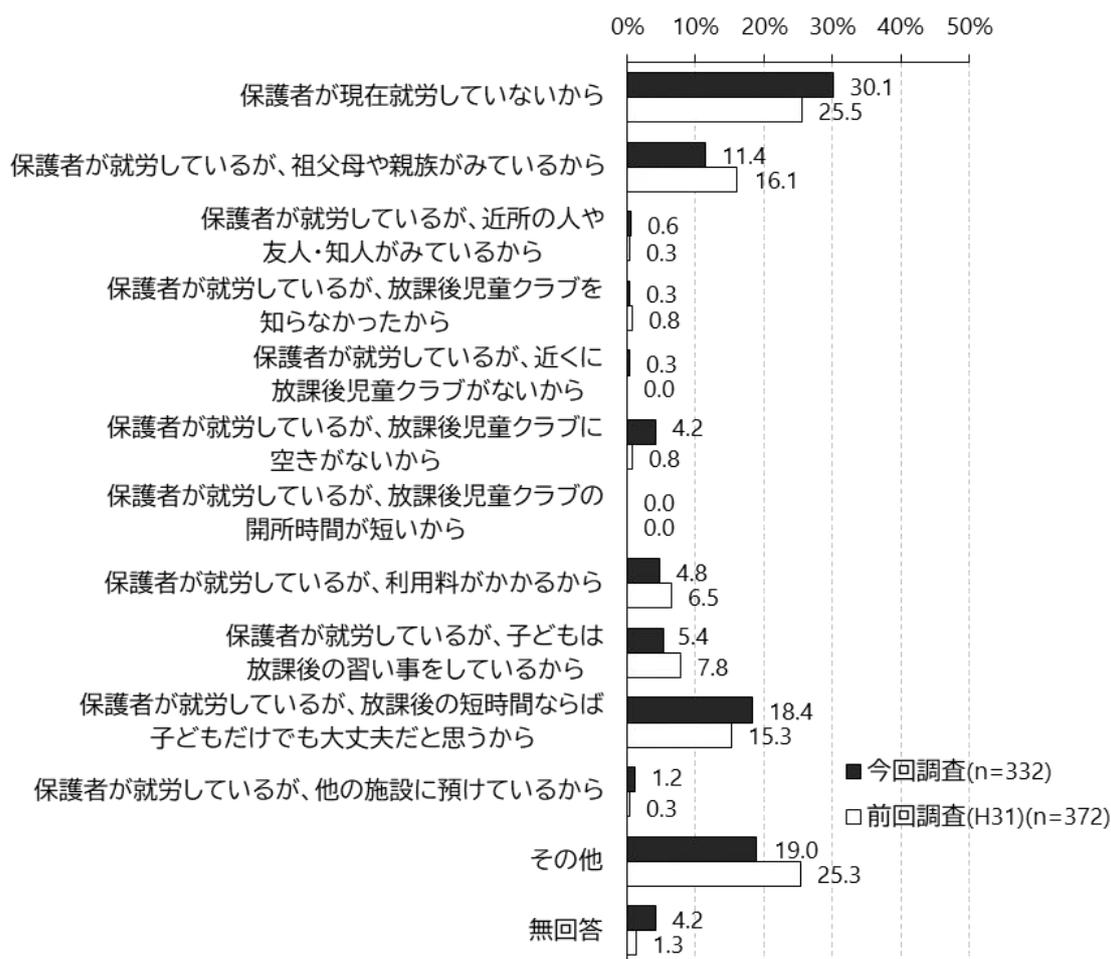


問 10 で「利用していない」と回答した方

問 10-4 放課後児童クラブを利用していないのは、主にどのような理由からですか。

「保護者が現在就労していないから」が 30.1%、「保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 18.4%、「保護者が就労しているが、祖父母や親族がみているから」が 11.4%となっています。前回調査と比べ、「保護者が現在就労していないから」、「保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば子どもだけでも大丈夫だと思うから」が増加し、「保護者が就労しているが、祖父母や親族がみているから」は減少しています。

放課後児童クラブを利用していない理由



小学生保護者票 集計結果

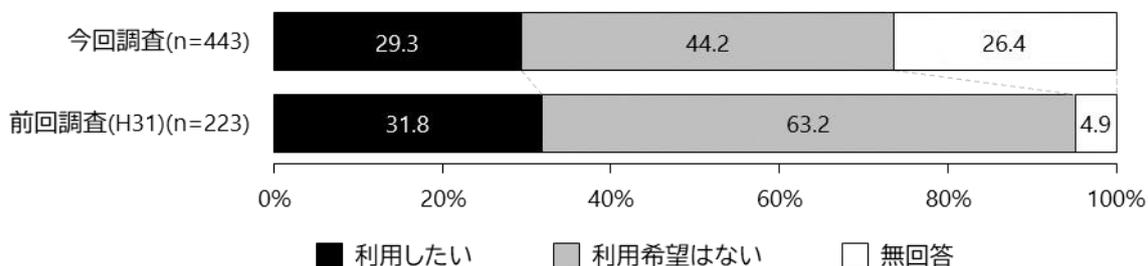
問 11 お子さんは、今後、放課後児童クラブを利用させたいとお考えですか。低学年の期間、高学年の期間に分けて、平日、土曜日、日曜日、夏休みや冬休みなどの長期休暇についてもそれぞれお答えください。

(1) 低学年(1～3年生)の期間 平日

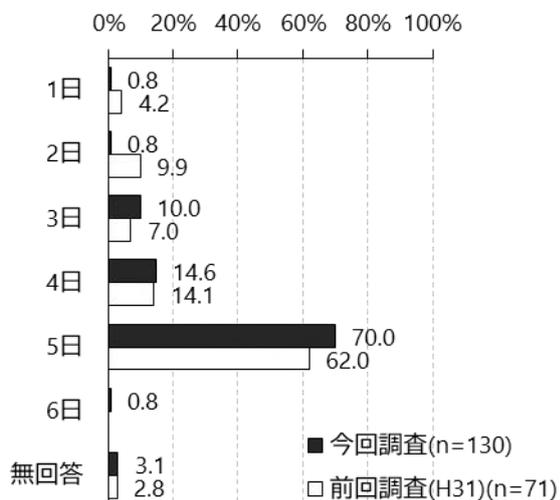
「利用したい」が29.3%、「利用希望はない」が44.2%となっています。前回調査と比べ、「利用したい」は減少しています。

また、「利用したい」と回答した方の1週当たりの利用希望日数は「5日」が70.0%、で「4日」が14.6%、「3日」が10.0%となっており、下校時からの利用希望終了時間は「18時台」が46.9%、「19時台」が23.8%、「17時台」が19.2%となっています。

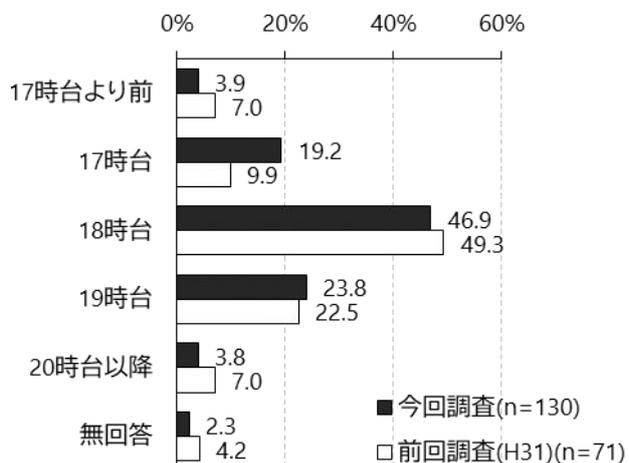
低学年時の平日の放課後児童クラブの利用希望



1週当たり利用希望日数



利用希望終了時間



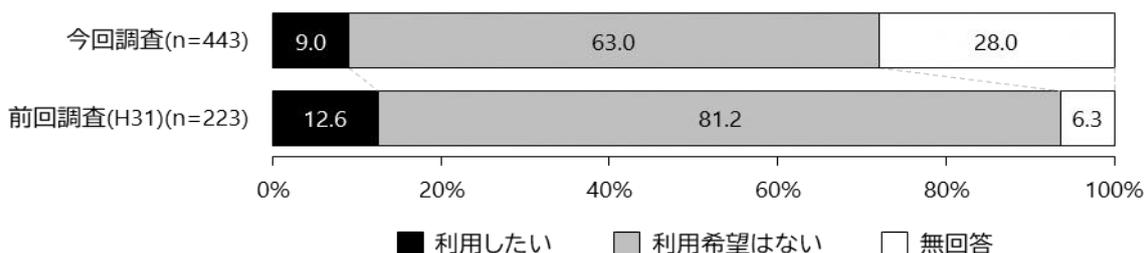
(1) 低学年(1～3年生)の期間 土曜日

「利用したい」が9.0%、「利用希望はない」が63.0%となっています。前回調査と比べ、「利用したい」は減少しています。

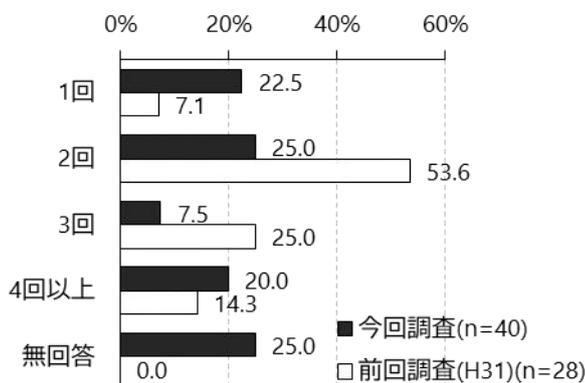
また、「利用したい」と回答した方の1か月当たりの利用希望回数は「2回」が25.0%、「1回」が22.5%、「4回以上」が20.0%となっています。

利用開始時間は「8時台」が35.0%、「9時台」が25.0%となっており、利用終了時間は「18時台」が25.0%、「17時台」が17.5%となっています。

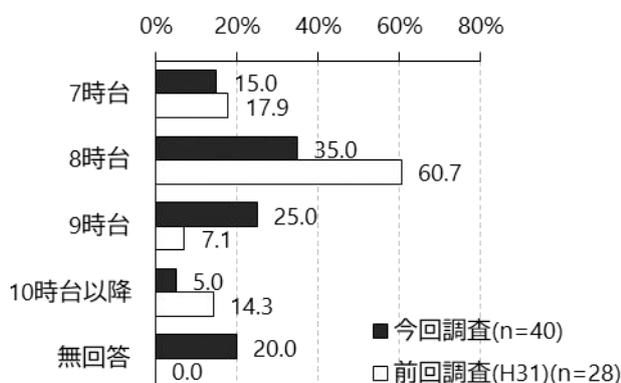
低学年時の土曜日の放課後児童クラブの利用希望



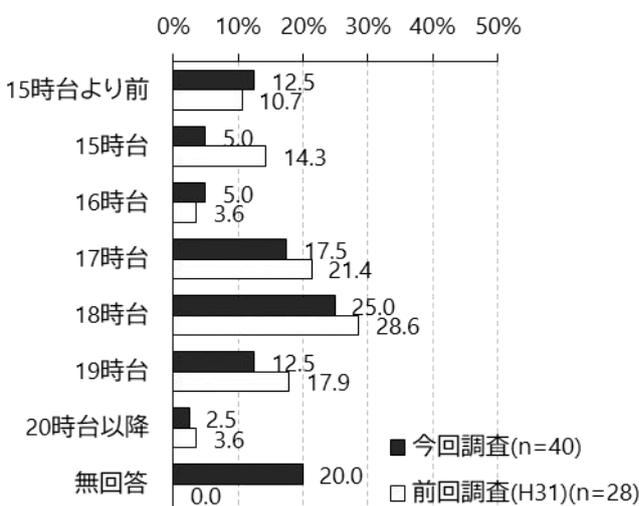
1週当たり利用希望回数



利用希望開始時間



利用希望終了時間



## 小学生保護者票 集計結果

学年別にみると、「利用したい」は「1年生」で多くなっています。

校区別にみると、「利用したい」は「中洲」、「立入が丘」で多くなっています。

学年別 低学年時の土曜日の放課後児童クラブの利用希望

	合計	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	443	130	196	117
	100.0	29.3	44.2	26.4
1年生	74	43	30	1
	100.0	58.1	40.5	1.4
2年生	69	31	36	2
	100.0	44.9	52.2	2.9
3年生	87	40	44	3
	100.0	46.0	50.6	3.4
4年生	76	7	31	38
	100.0	9.2	40.8	50.0
5年生	64	7	27	30
	100.0	10.9	42.2	46.9
6年生	72	2	27	43
	100.0	2.8	37.5	59.7

校区別 低学年時の土曜日の放課後児童クラブの利用希望

	合計	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	443	130	196	117
	100.0	29.3	44.2	26.4
守山	104	36	49	19
	100.0	34.6	47.1	18.3
物部	48	14	18	16
	100.0	29.2	37.5	33.3
吉身	56	15	26	15
	100.0	26.8	46.4	26.8
立入が丘	40	16	16	8
	100.0	40.0	40.0	20.0
小津	34	7	16	11
	100.0	20.6	47.1	32.4
玉津	28	8	13	7
	100.0	28.6	46.4	25.0
河西	72	16	33	23
	100.0	22.2	45.8	31.9
速野	49	13	20	16
	100.0	26.5	40.8	32.7
中洲	12	5	5	2
	100.0	41.7	41.7	16.7

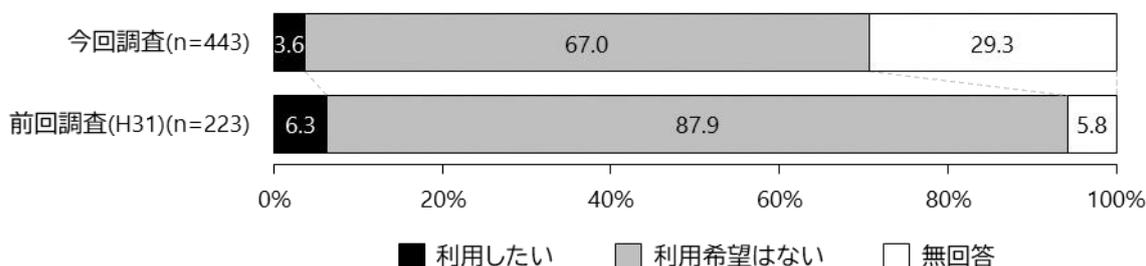
(1) 低学年(1~3年生)の期間 日曜日

「利用したい」が3.6%、「利用希望はない」が67.0%となっています。前回調査と比べ、「利用したい」は減少しています。

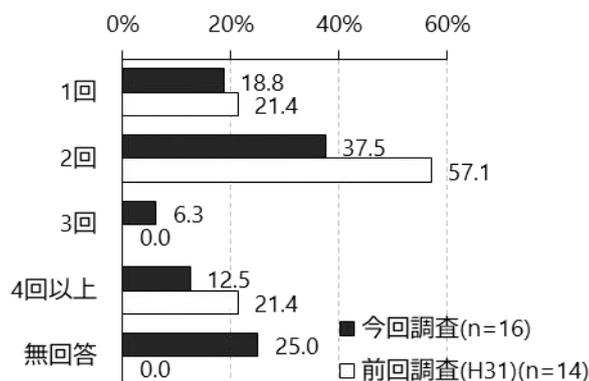
また、「利用したい」と回答した方の1か月当たりの利用希望回数は「2回」が37.5%、「1回」が18.8%、「4回以上」が12.5%となっています。

利用開始時間は「9時台」が37.5%、「8時台」が25.0%、「10時台以降」が12.5%となっており、利用終了時間は「17時台」が18.8%となっています。

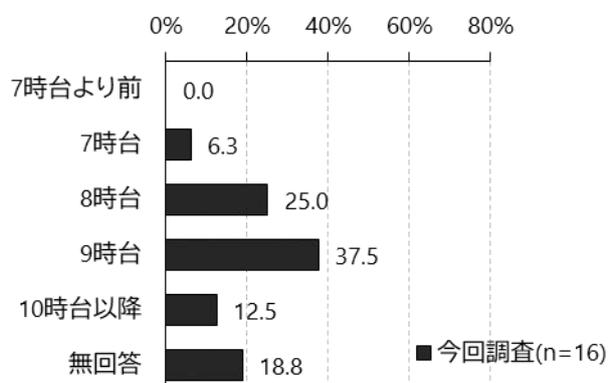
低学年時の日曜日の放課後児童クラブの利用希望



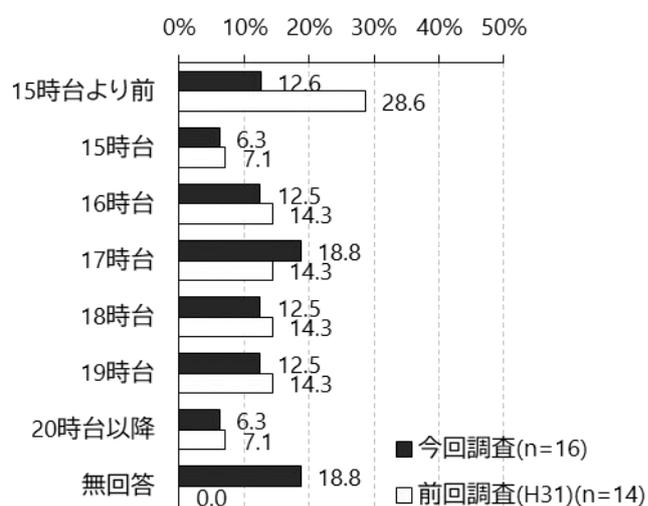
1か月当たり利用希望回数



利用希望開始時間



利用希望終了時間



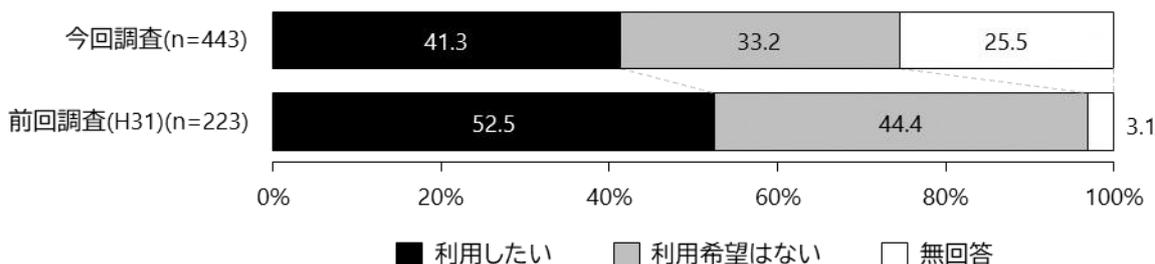
(1) 低学年(1～3年生)の期間 夏休みや冬休みなど長期休暇

「利用したい」が41.3%、「利用希望はない」が33.2%となっています。前回調査と比べ、「利用したい」は減少しています。

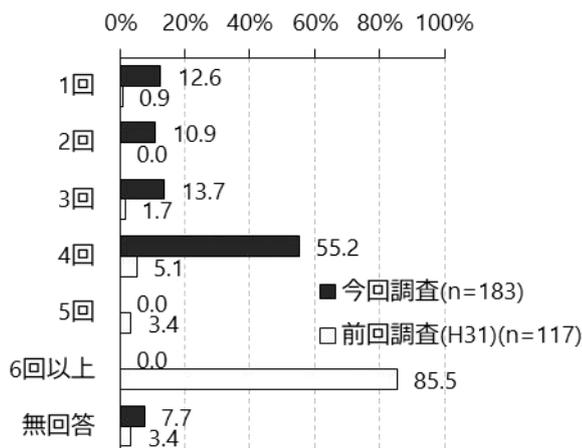
また、「利用したい」と回答した方の1か月当たりの利用希望回数は「4回」が55.2%となっています。

利用開始時間は「8時台」が50.3%、「9時台」が21.3%、「7時台」が19.1%となっており、利用終了時間は「18時台」が37.2%、「17時台」が16.4%、「16時台」が15.3%となっています。

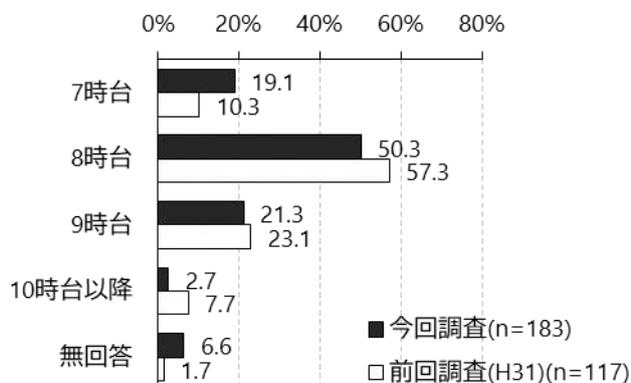
低学年時の長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望



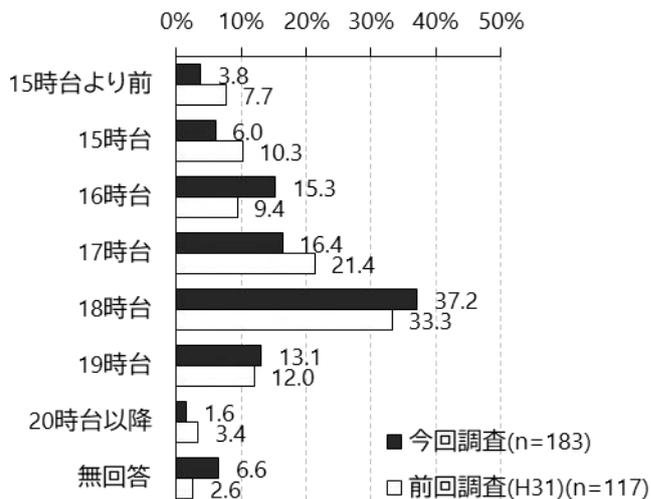
1か月当たり利用希望回数



利用希望開始時間



利用希望終了時間

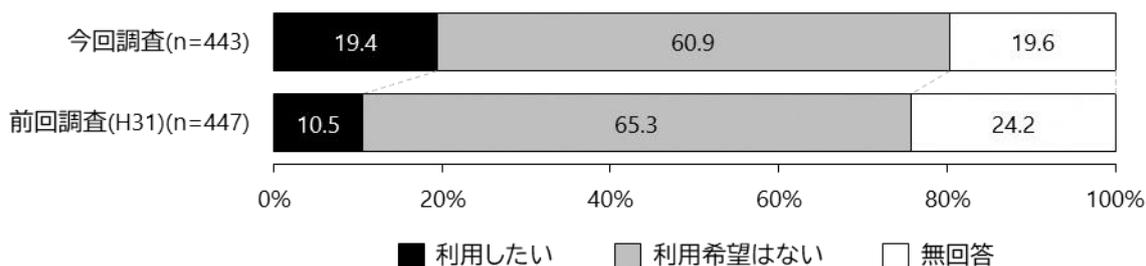


(2) 高学年(4～6年生)の期間 平日

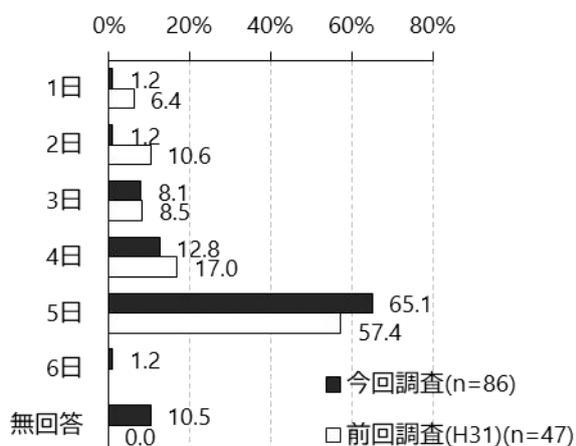
「利用したい」が19.4%、「利用希望はない」が60.9%となっています。前回調査と比べ、「利用したい」は増加しています。

また、「利用したい」と回答した方の1週当たり利用希望日数は「5日」が65.1%、「4日」が12.8%、「3日」が8.1%となっており、下校時からの利用希望終了時間は「18時台」が47.7%、「19時台」が19.8%、「17時台」が18.6%となっています。

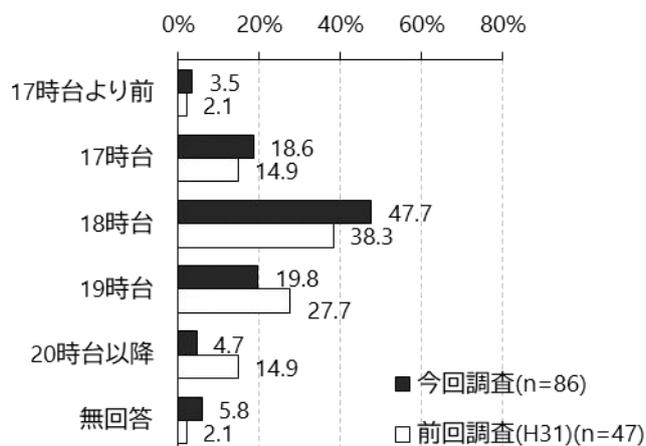
高学年時の平日の放課後児童クラブの利用希望



1週当たり利用希望日数



利用希望終了時間



小学生保護者票 集計結果

学年別にみると、「利用したい」は「1年生」で多くなっています。

校区別にみると、「利用したい」は「速野」、「守山」で多くなっています。

学年別 高学年時の平日の放課後児童クラブの利用希望

	合計	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	443	86	270	87
	100.0	19.4	60.9	19.6
1年生	74	25	28	21
	100.0	33.8	37.8	28.4
2年生	69	17	30	22
	100.0	24.6	43.5	31.9
3年生	87	20	38	29
	100.0	23.0	43.7	33.3
4年生	76	16	51	9
	100.0	21.1	67.1	11.8
5年生	64	4	57	3
	100.0	6.3	89.1	4.7
6年生	72	4	65	3
	100.0	5.6	90.3	4.2

校区別 高学年時の平日の放課後児童クラブの利用希望

	合計	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	443	86	270	87
	100.0	19.4	60.9	19.6
守山	104	26	67	11
	100.0	25.0	64.4	10.6
物部	48	9	28	11
	100.0	18.8	58.3	22.9
吉身	56	11	36	9
	100.0	19.6	64.3	16.1
立入が丘	40	9	23	8
	100.0	22.5	57.5	20.0
小津	34	5	26	3
	100.0	14.7	76.5	8.8
玉津	28	3	19	6
	100.0	10.7	67.9	21.4
河西	72	8	39	25
	100.0	11.1	54.2	34.7
速野	49	13	26	10
	100.0	26.5	53.1	20.4
中洲	12	2	6	4
	100.0	16.7	50.0	33.3

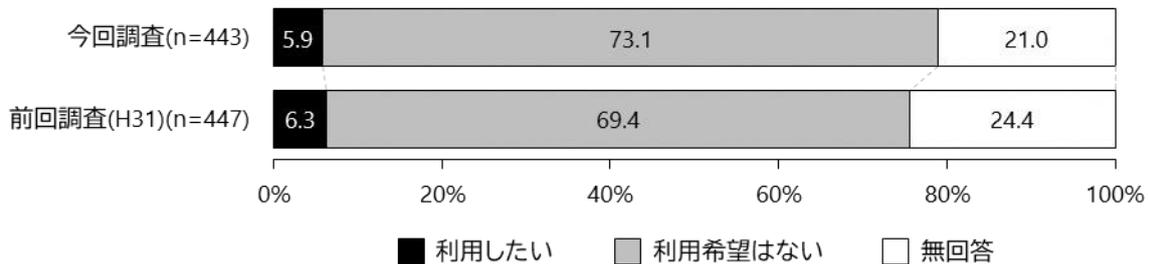
(2) 高学年(4～6年生)の期間 土曜日

「利用したい」が5.9%、「利用希望はない」が73.1%となっています。前回調査と比べ、「利用したい」に大きな差はみられません。

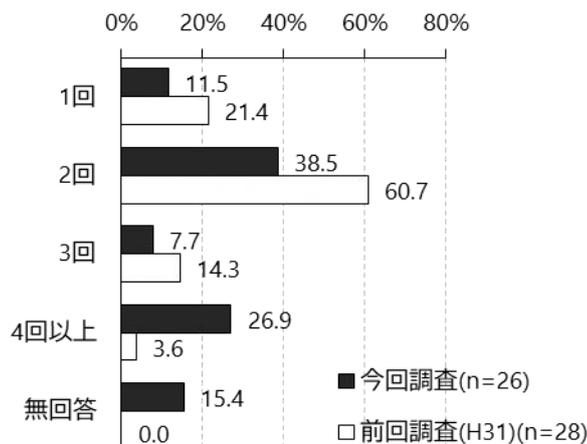
また、「利用したい」と回答した方の1か月当たりの利用希望回数は「2回」が38.5%、「4回以上」が26.9%、「1回」が11.5%となっています。

利用開始時間は「8時台」及び「9時台」が34.6%、「7時台」が11.5%となっており、利用終了時間は「18時台」が38.5%、「17時台」が26.9%となっています。

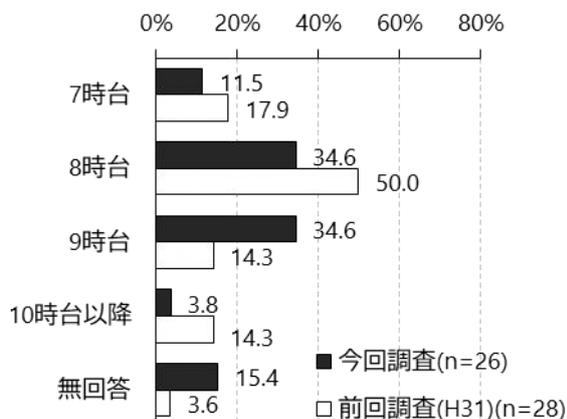
高学年時の土曜日の放課後児童クラブの利用希望



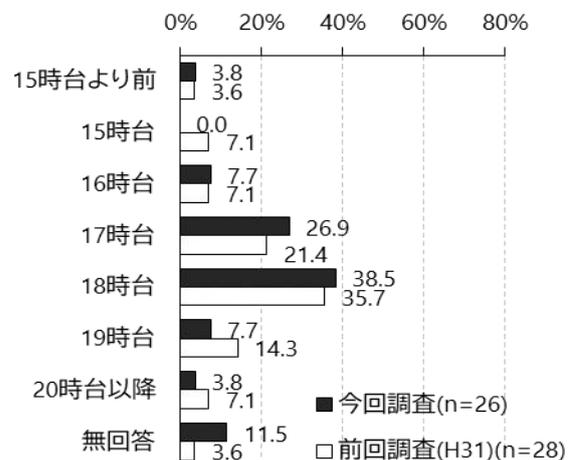
利用希望回数



利用希望開始時間



利用希望終了時間



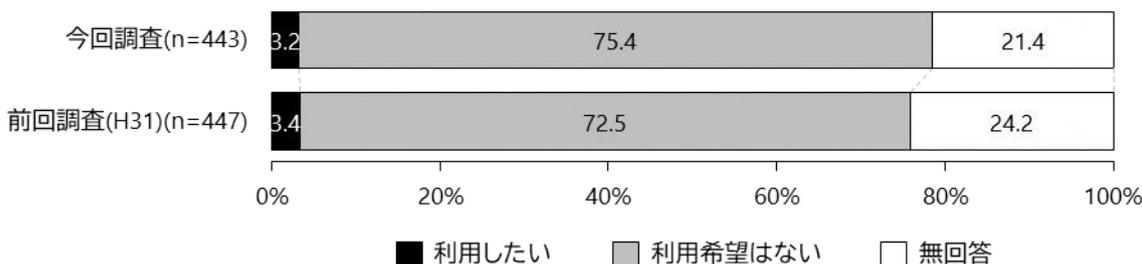
(2) 高学年(4~6年生)の期間 日曜日

「利用したい」が3.2%、「利用希望はない」が75.4%となっています。前回調査と比べ、「利用したい」に大きな差はみられません。

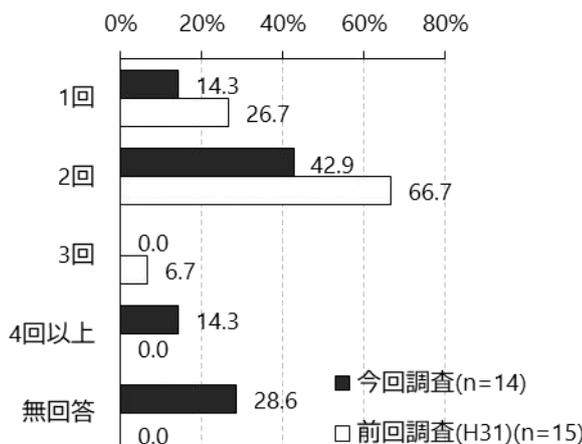
また、「利用したい」と回答した方の1か月当たりの利用希望回数は「2回」が42.9%、「1回」及び「4回以上」が14.3%となっています。

利用開始時間は「9時台」が42.9%、「8時台」が21.4%となっており、利用終了時間は「17時台」が28.6%、「18時台」が14.3%となっています。

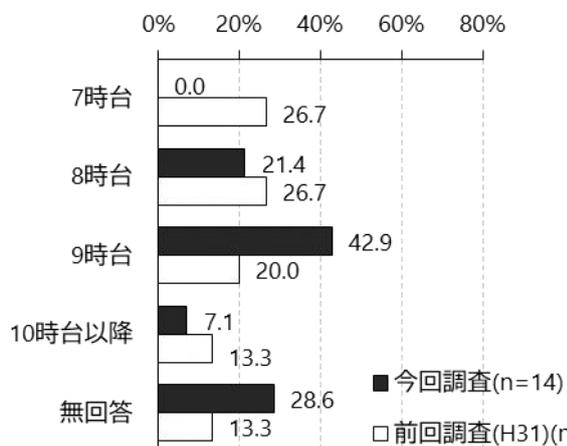
高学年時の日曜日の放課後児童クラブの利用希望



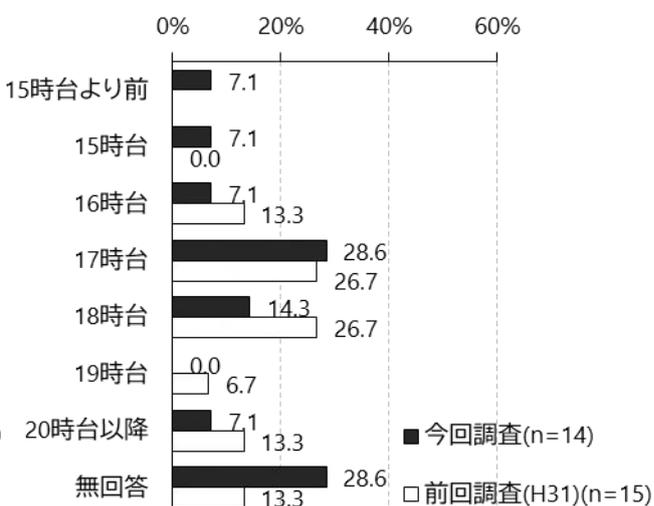
利用希望回数



利用希望開始時間



利用希望終了時間



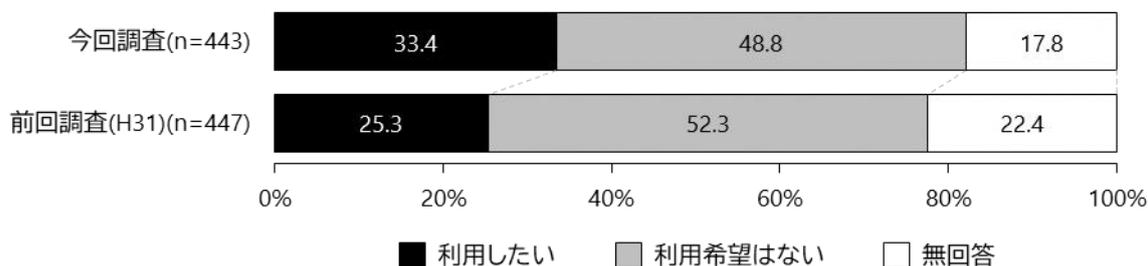
(2) 高学年(4～6年生)の期間 夏休みや冬休みなど長期休暇

「利用したい」が33.4%、「利用希望はない」が48.8%となっています。前回調査と比べ、「利用したい」は増加しています。

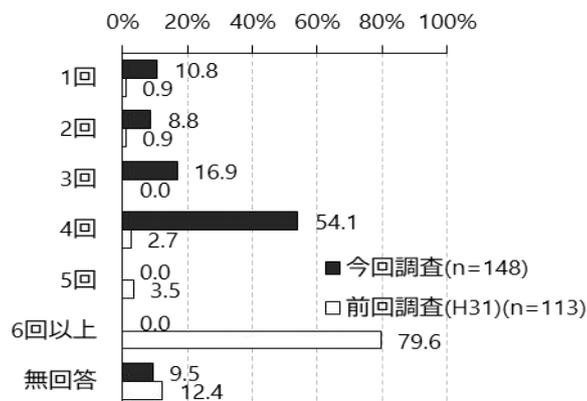
また、「利用したい」と回答した方の1か月当たりの利用希望回数は「4回」が54.1%、「3回」が16.9%、「1回」が10.8%となっています。

利用開始時間は「8時台」が53.4%、「9時台」が18.9%、「7時台」が16.9%となっており、利用終了時間は「18時台」が37.8%、「17時台」が23.0%、「16時台」が16.9%となっています。

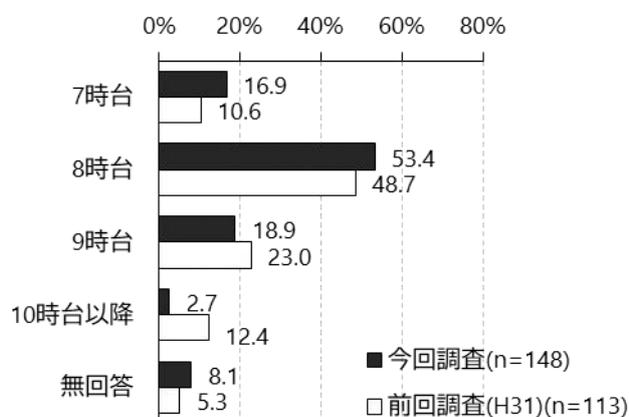
高学年時の長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望



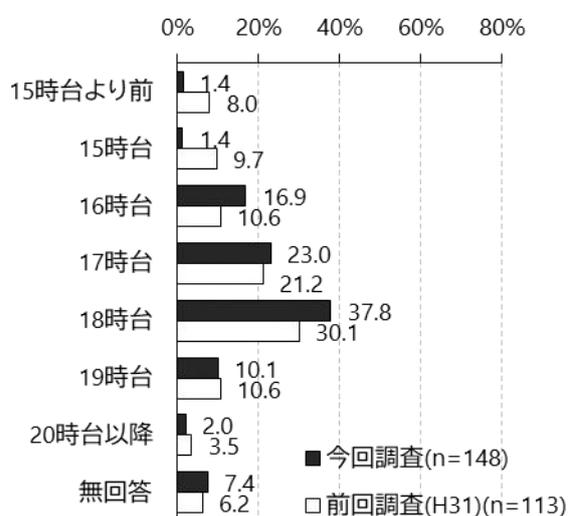
1か月当たり利用希望回数



利用希望開始時間



利用希望終了時間

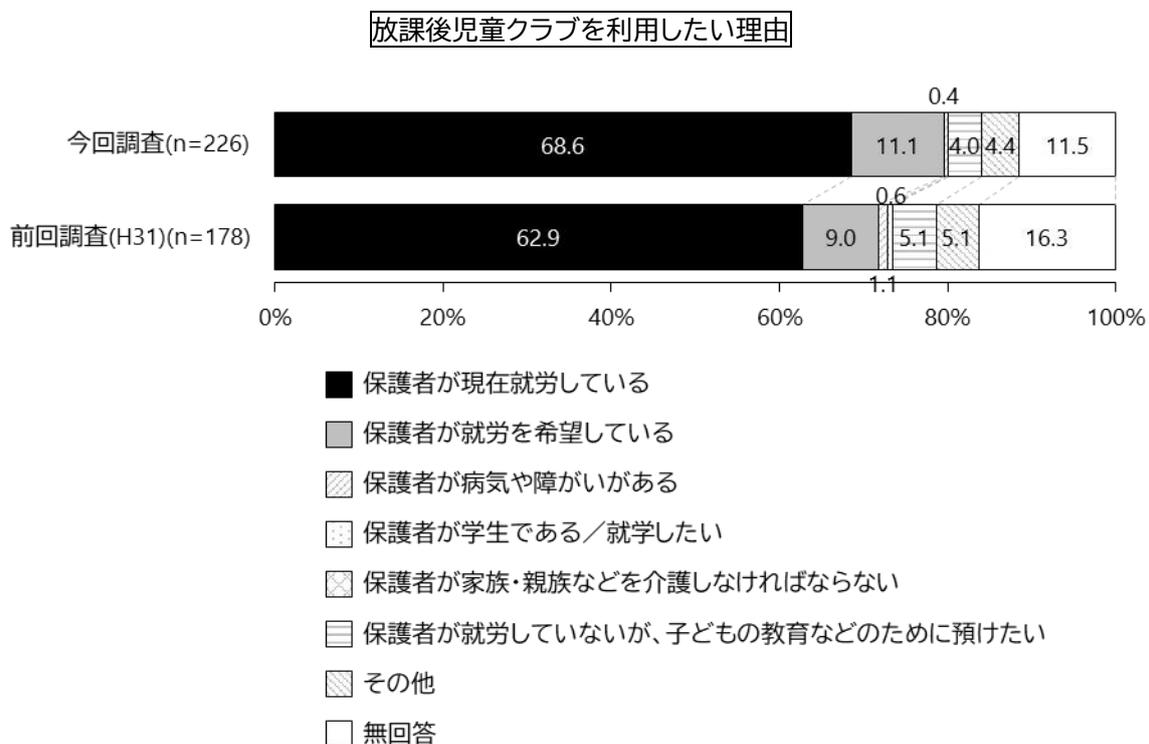


## 小学生保護者票 集計結果

問 11 の(1)または(2)で、曜日等に関係なく「利用したい」と1つでも回答した方

問 11-1 放課後児童クラブを利用したいのは、どのような理由からですか。

「保護者が現在就労している」が 68.6%、「保護者が就労を希望している」が 11.1%、「保護者が就労していないが、子どもの教育などのために預けたい」が 4.0%となっています。前回調査と比べ、「保護者が現在就労している」は増加しています。



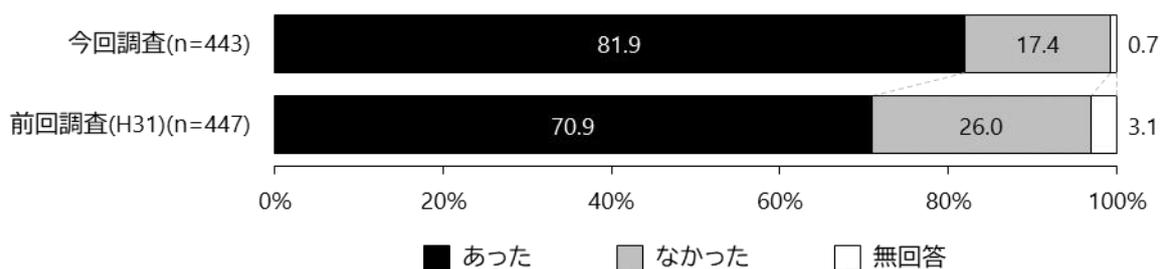
地域の子育て支援事業などについて

問 12 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

「あった」が81.9%、「なかった」が17.4%となっています。前回調査と比べ、「あった」は増加しています。

学年別にみると、「あった」は「2年生」で多くなっています。

病気等により学校を休まなければならなかったこと



学年別 病気等により学校を休まなければならなかったこと

	合計	あった	なかった	無回答
全体	443	363	77	3
	100.0	81.9	17.4	0.7
1年生	74	61	13	0
	100.0	82.4	17.6	0.0
2年生	69	62	7	0
	100.0	89.9	10.1	0.0
3年生	87	72	15	0
	100.0	82.8	17.2	0.0
4年生	76	62	13	1
	100.0	81.6	17.1	1.3
5年生	64	51	13	0
	100.0	79.7	20.3	0.0
6年生	72	54	16	2
	100.0	75.0	22.2	2.8

小学生保護者票 集計結果

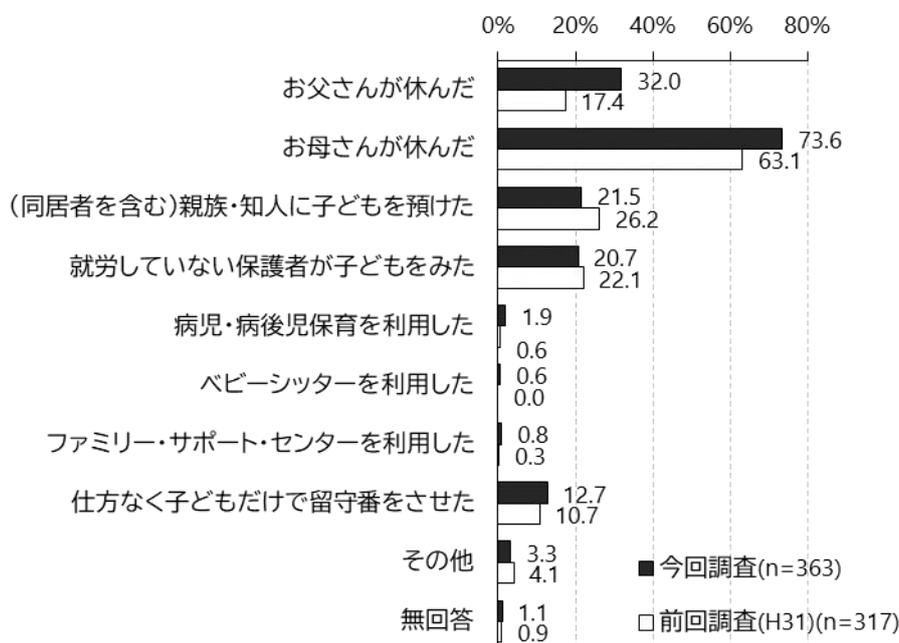
問 12 で「あった」と回答した方

問 12-1 あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブを利用できなかった場合、この1年間にどのような対処をされましたか。(複数回答)

「お母さんが休んだ」が73.6%と最も多く、次いで「お父さんが休んだ」が32.0%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを預けた」が21.5%、「就労していない保護者が子どもをみた」が20.7%となっています。前回調査と比べ、「お父さんが休んだ」、「お母さんが休んだ」はともに増加しています。

学年別にみると、「お母さんが休んだ」は「1年生」、「3年生」で、「お父さんが休んだ」は「1年生」、「5年生」で多くなっています。

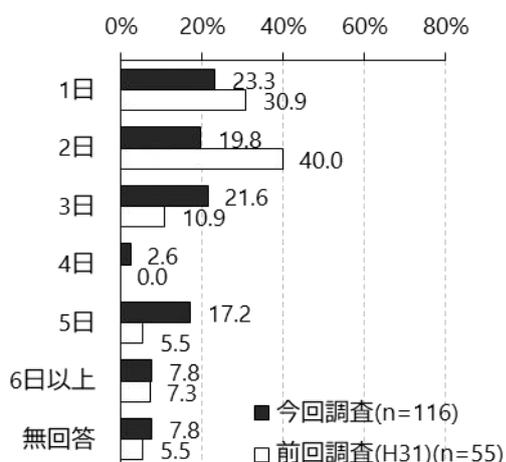
病気等により学校を休んだり、放課後児童クラブを利用できなかった場合の対処方法



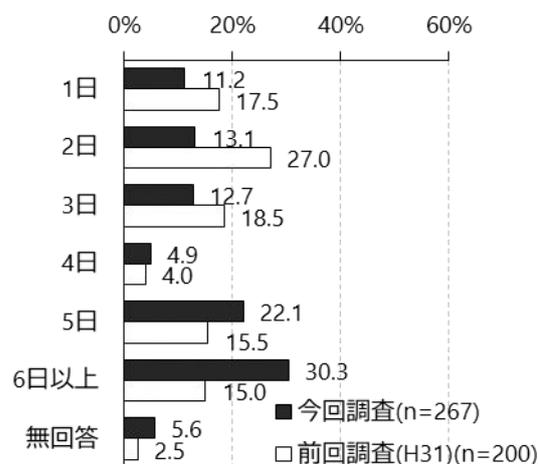
学年別 病気等により学校を休んだり、放課後児童クラブを利用できなかった場合の対処方法

	合計	お父さんが休んだ	お母さんが休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもを預けた	就労していない保護者が子どもをみた	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	363	116	267	78	75	7	2	3	46	12	4
	100.0	32.0	73.6	21.5	20.7	1.9	0.6	0.8	12.7	3.3	1.1
1年生	61	23	48	17	14	1	0	1	2	0	1
	100.0	37.7	78.7	27.9	23.0	1.6	0.0	1.6	3.3	0.0	1.6
2年生	62	17	41	14	17	1	0	0	5	2	0
	100.0	27.4	66.1	22.6	27.4	1.6	0.0	0.0	8.1	3.2	0.0
3年生	72	24	56	19	11	2	0	0	10	2	2
	100.0	33.3	77.8	26.4	15.3	2.8	0.0	0.0	13.9	2.8	2.8
4年生	62	18	43	11	15	1	1	1	7	3	1
	100.0	29.0	69.4	17.7	24.2	1.6	1.6	1.6	11.3	4.8	1.6
5年生	51	19	38	11	7	0	0	0	11	3	0
	100.0	37.3	74.5	21.6	13.7	0.0	0.0	0.0	21.6	5.9	0.0
6年生	54	14	40	6	11	2	1	1	11	2	0
	100.0	25.9	74.1	11.1	20.4	3.7	1.9	1.9	20.4	3.7	0.0

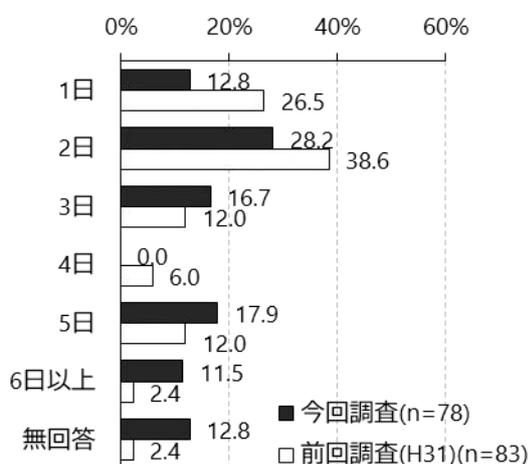
お父さんが休んだ日数



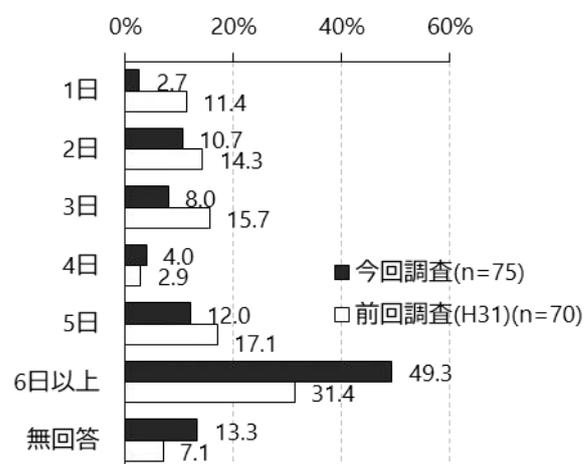
お母さんが休んだ日数



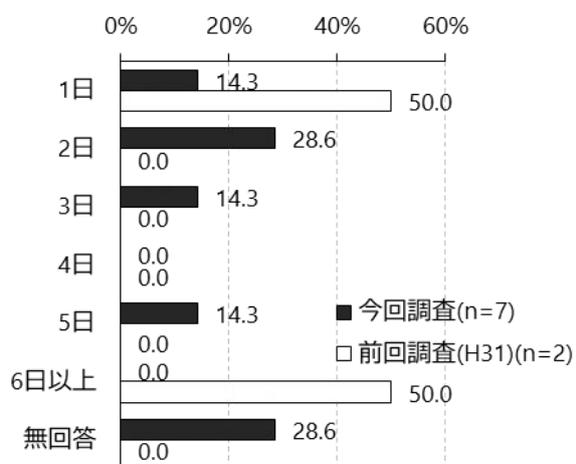
親族・知人に子どもを預けた日数



就労していない保護者が子どもをみた日数



病児・病後児保育を利用した日数



ベビーシッターを利用した日数

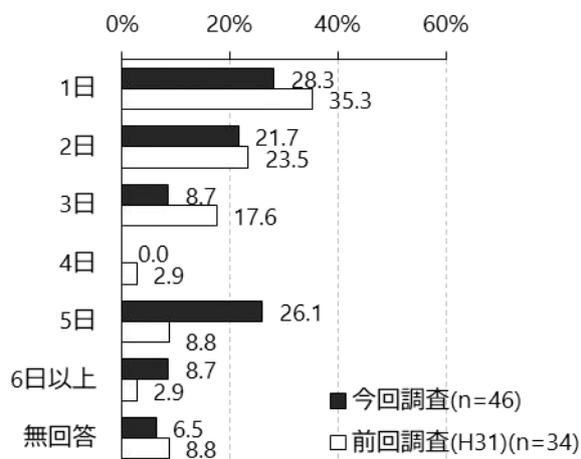
※回答者なし

小学生保護者票 集計結果

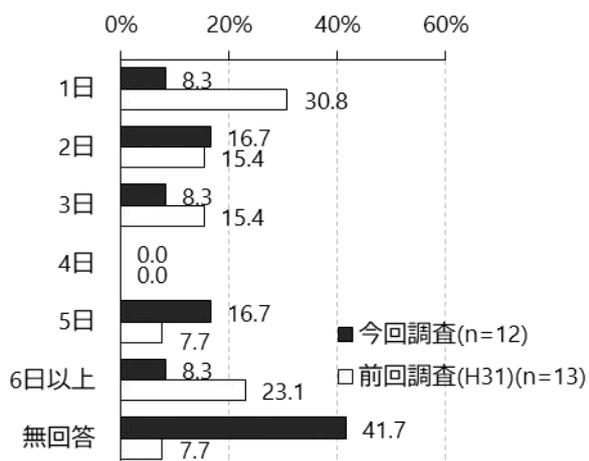
ファミリー・サポート・センターを利用した日数

※回答者なし

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数



その他対処した日数



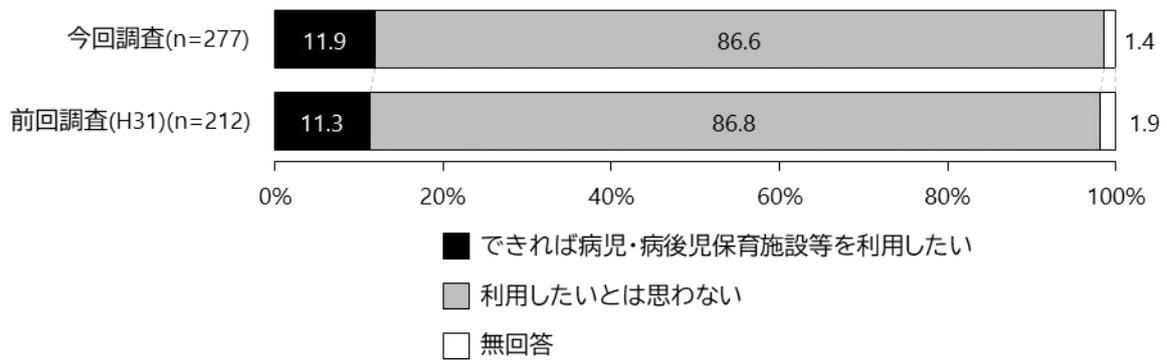
問 12-1で「お父さんが休んだ」または「お母さんが休んだ」と回答した方

問 12-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

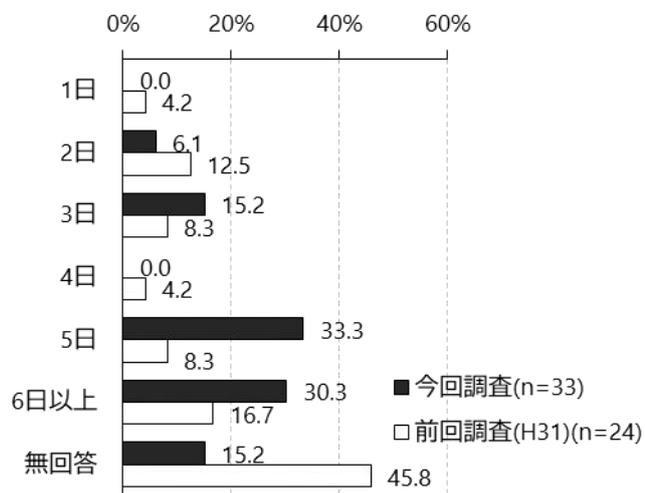
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 11.9%、「利用したいとは思わない」が 86.6%となっています。前回調査と比べ、大きな差はみられません。

また、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の利用したい日数は、「5日」が 33.3%、「6日以上」が 30.3%、「3日」が 15.2%となっています。前回調査と比べ、「5日」、「6日以上」等で増加しています。

病児・病後児のための保育施設等の利用意向



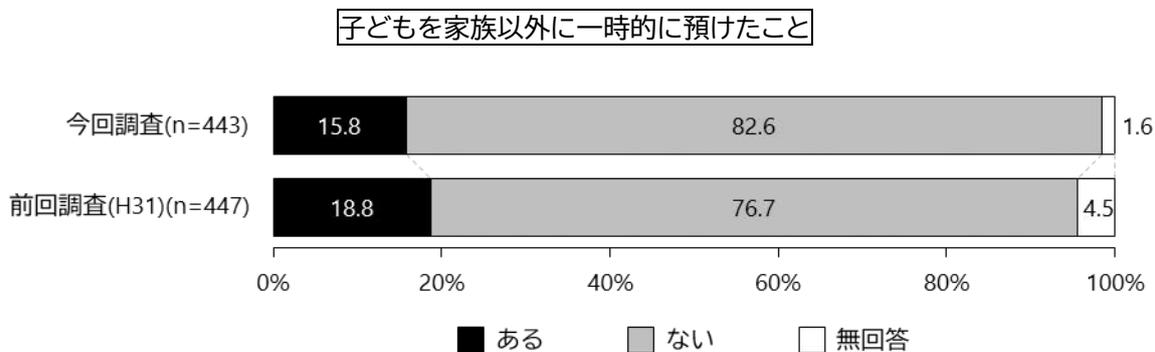
病児・病後児保育施設等を利用したい日数(年間)



小学生保護者票 集計結果

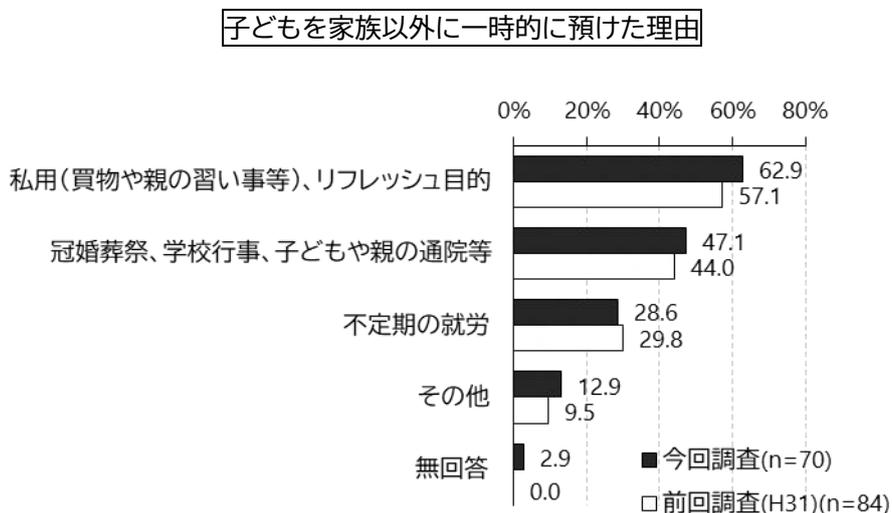
問 13 あて名のお子さんについて、私用(買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など)やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは不規則の就労等の目的で、家族以外の誰かや施設等に一時的に預けたことはありましたか。

「ある」が15.8%、「ない」が82.6%となっています。前回調査と比べ、「ある」は減少しています。

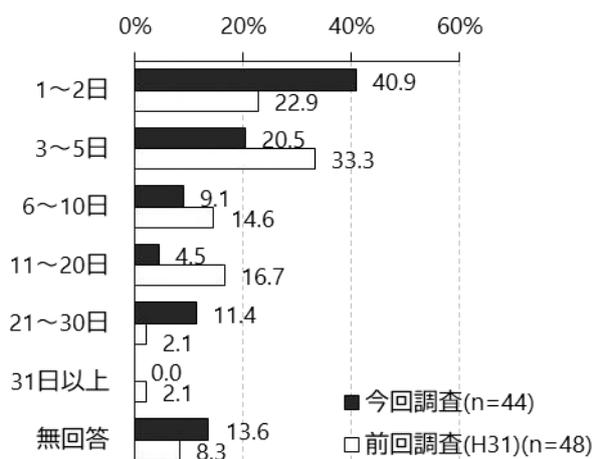


一時預かりの利用理由(複数回答)

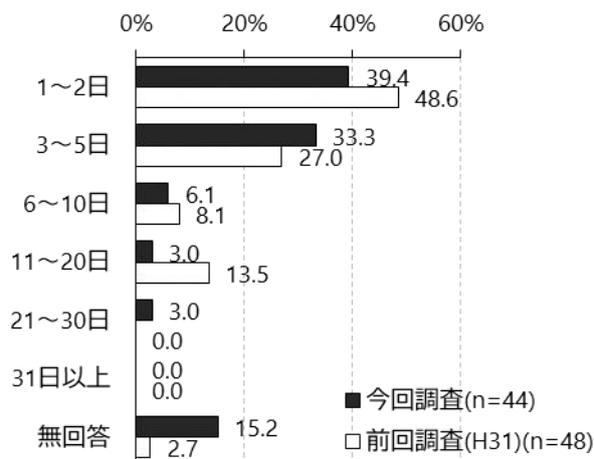
「ある」と回答した方の利用理由は「私用(買物や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が62.9%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が47.1%、「不規則の就労」が28.6%となっています。前回調査と比べ、「私用(買物や親の習い事等)、リフレッシュ目的」、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」はともに増加しています。



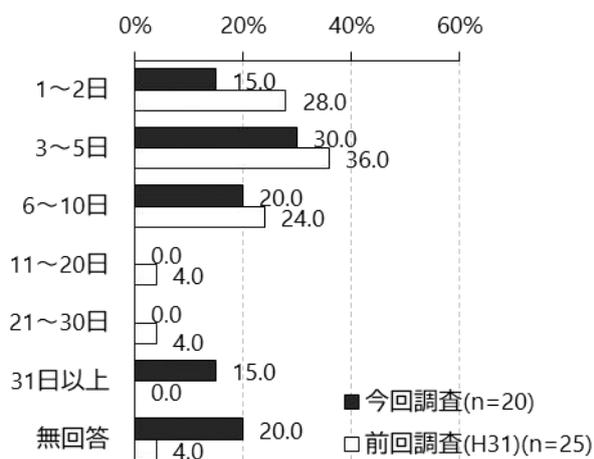
私用、リフレッシュ目的での利用日数



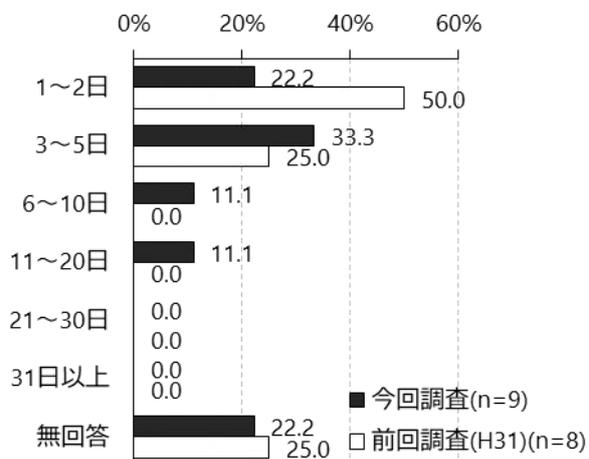
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院での利用日数



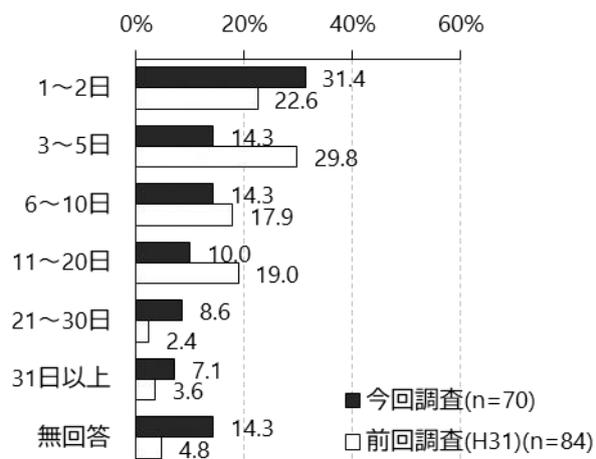
不定期の就労での利用日数



その他での利用日数



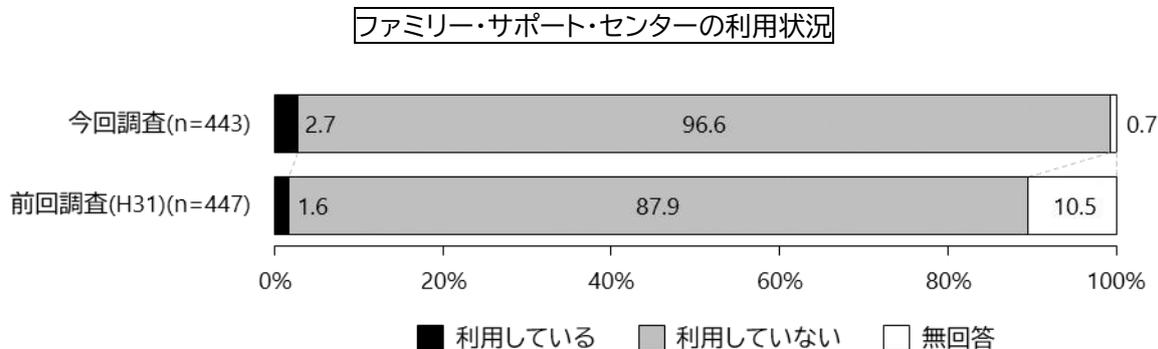
合計利用日数



小学生保護者票 集計結果

問 14 あなたのご家庭では、ファミリー・サポート・センターを利用していますか。

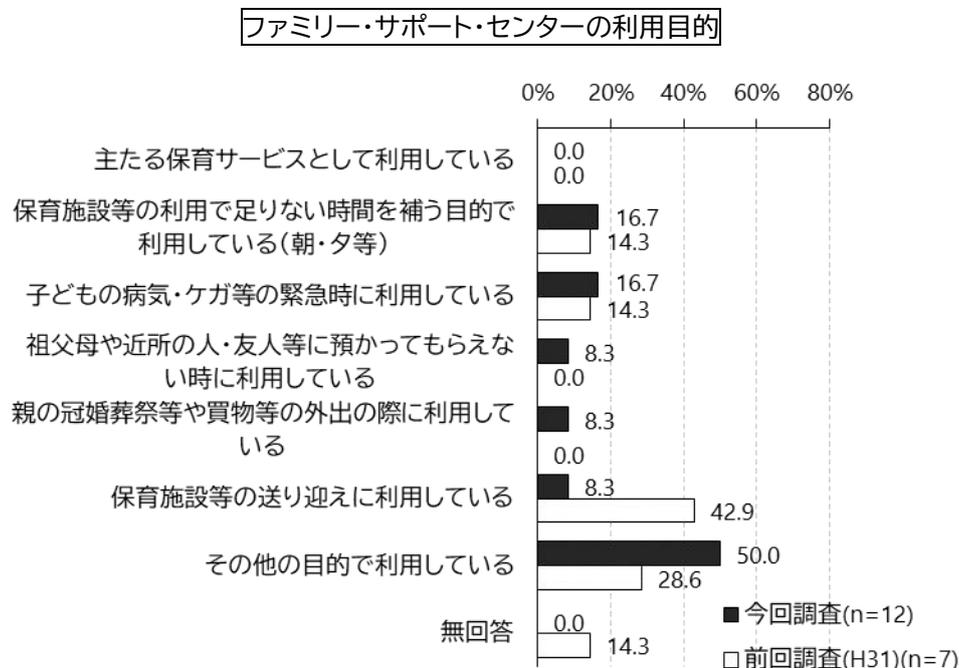
「利用している」が2.7%、「利用していない」が96.6%となっています。前回調査と比べ、「利用している」に大きな差はみられません。



問 14-1～3は、問 14 で「利用している」と回答した方

問 14-1 どのような目的で利用していますか。(複数回答)

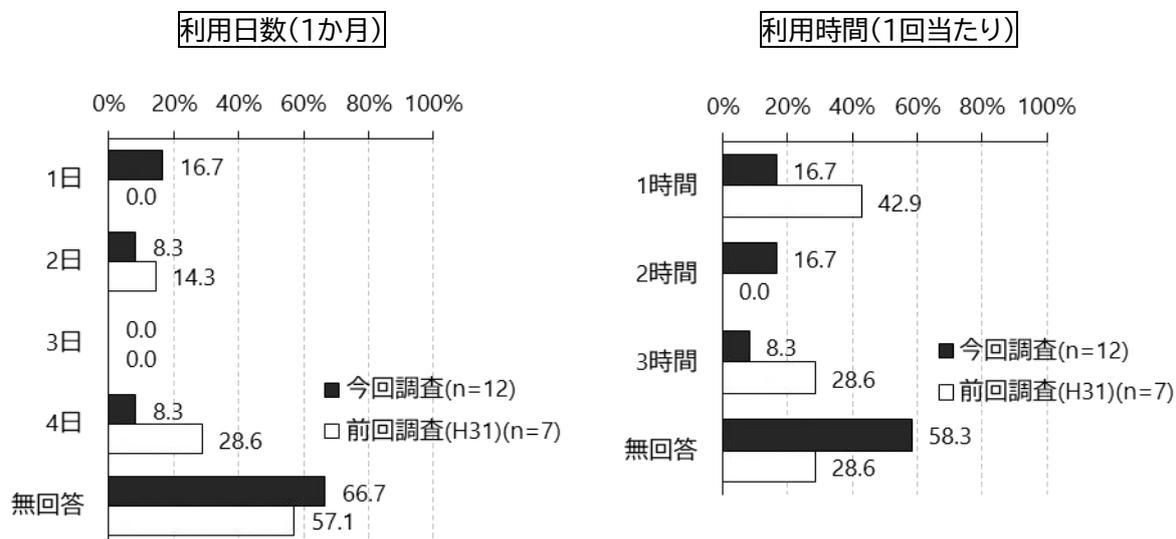
「その他の目的で利用している」が50.0%と最も多く、次いで「保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)」及び「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」が16.7%となっています。前回調査と比べ、「その他の目的で利用している」は増加し、「保育施設等の送り迎えに利用している」は減少しています。



問 14-2 どのくらいの頻度で利用していますか。

1か月の利用日数は「1日」が16.7%、「2日」及び「4日」が8.3%となっています。

1回当たりの利用時間は「1時間」及び「2時間」が16.7%となっています。



問 14-3 利用日数や利用時間を増やしたいと思いますか。

1か月の利用希望日数は「4日」及び「20日」が1件ずつとなっています。

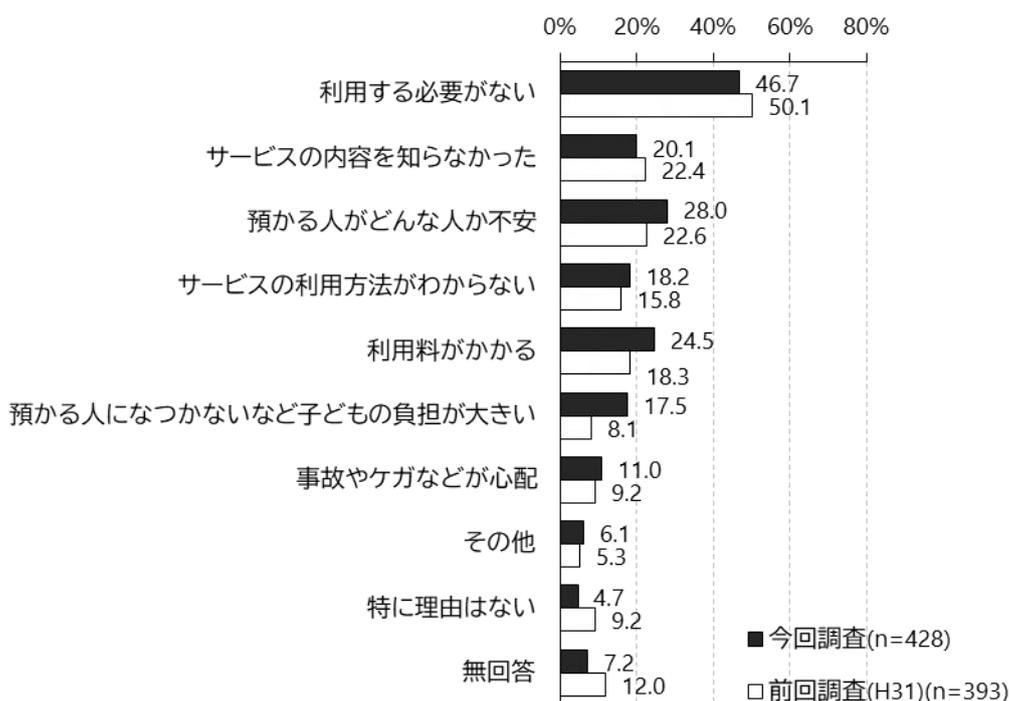
1回当たりの利用希望時間は「1時間」及び「3時間」が1件ずつとなっています。

問 14-4~5は問 14 で「利用していない」と回答した方

問 14-4 利用していないのはどのような理由からですか。(複数回答)

「利用する必要がない」が46.7%と最も多く、次いで「預かる人がどんな人か不安」が28.0%、「利用料がかかる」が24.5%、「サービスの内容を知らなかった」が20.1%、「サービスの利用方法がわからない」が18.2%となっています。前回調査と比べ、「預かる人がどんな人か不安」、「利用料がかかる」、「預かる人になつかないなど子どもの負担が大きい」等が増加しています。

ファミリー・サポート・センターを利用していない理由

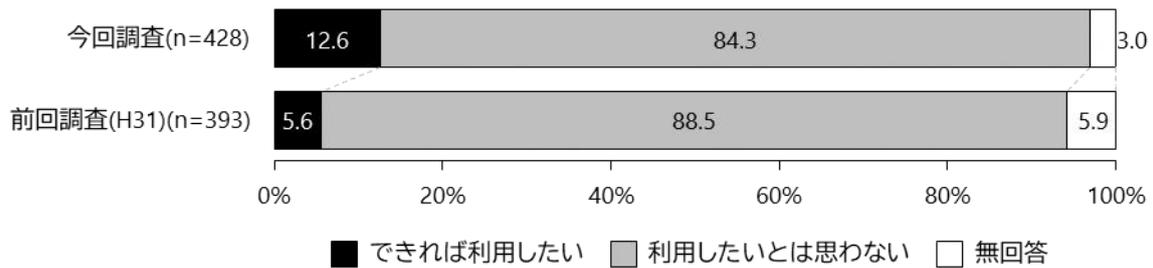


問 14-5 今後、利用したいと思いますか。

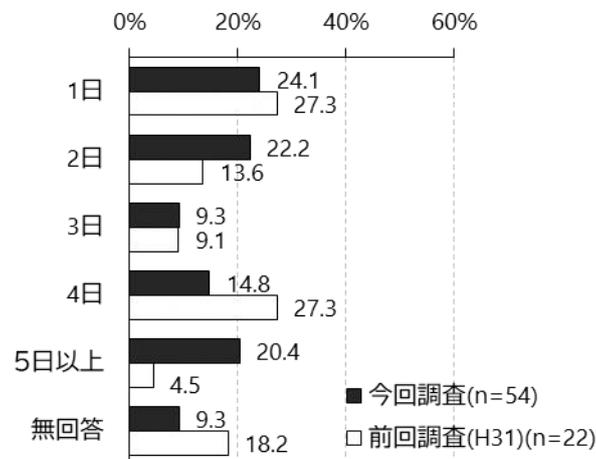
「できれば利用したい」が12.6%、「利用したいとは思わない」が84.3%となっています。前回調査と比べ、「できれば利用したい」は増加しています。

また、「できれば利用したい」と回答した方の1か月当たりの利用日数は、「1日」が24.1%、「2日」が22.2%、「5日以上」が20.4%となっています。前回調査と比べ、「2日」、「5日以上」はともに増加しています。

ファミリー・サポート・センターの今後の利用意向



ファミリー・サポート・センターの利用希望日数

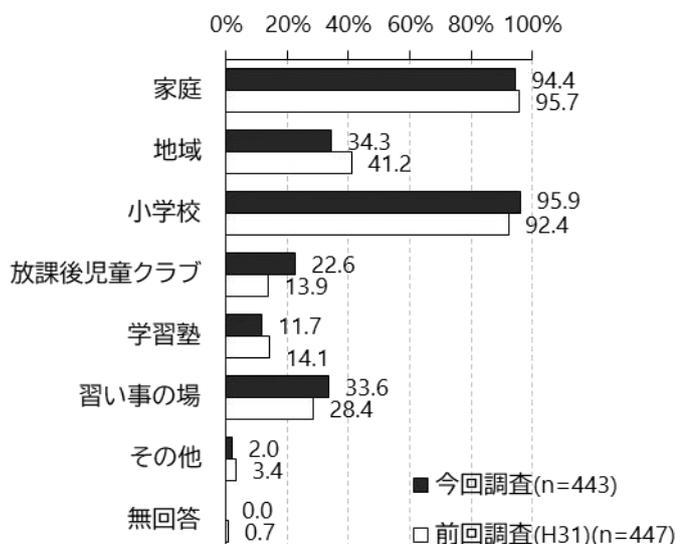


子どもの育ちをめぐる環境などについて

問 15 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、大きく影響すると思われる環境はどこだと思いますか。(複数回答)

「小学校」が95.9%と最も多く、次いで「家庭」が94.4%、「地域」が34.3%、「習い事の場」が33.6%となっています。前回調査と比べ、「小学校」、「習い事の場」はともに増加しています。校区別にみると、「小学校」は「小津」、「玉津」で100.0%となっています。

子育てに大きく影響すると思われる環境



校区別 子育てに大きく影響すると思われる環境

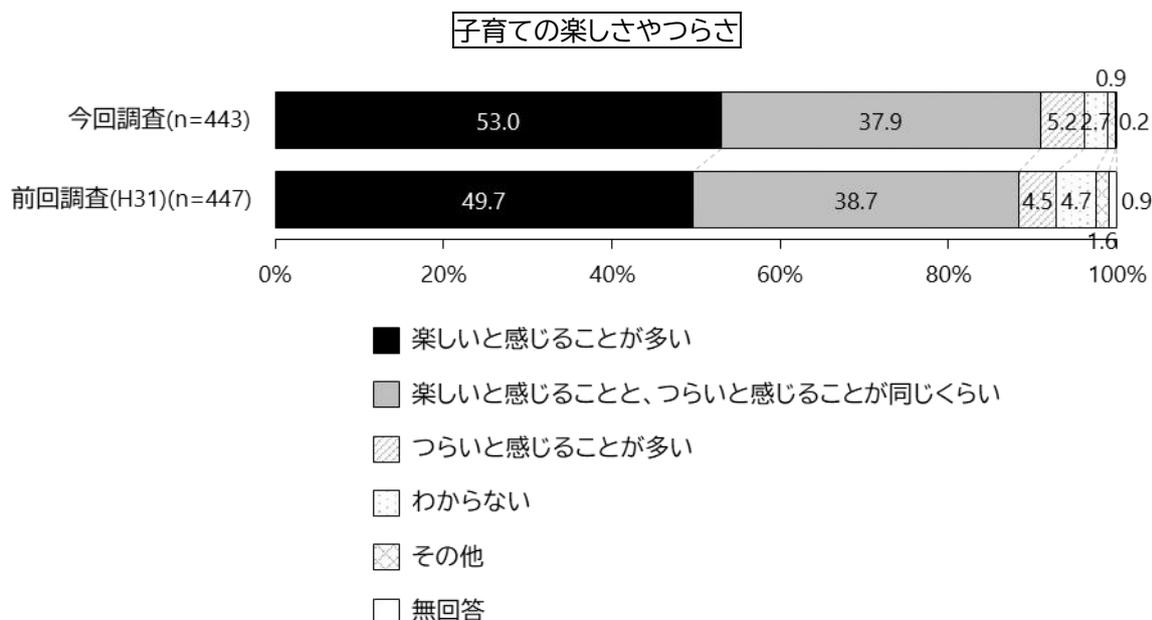
	合計	家庭	地域	小学校	放課後児童クラブ	学習塾	習い事の場	その他	無回答
全体	443	418	152	425	100	52	149	9	0
	100.0	94.4	34.3	95.9	22.6	11.7	33.6	2.0	0.0
守山	104	97	36	101	17	16	36	3	0
	100.0	93.3	34.6	97.1	16.3	15.4	34.6	2.9	0.0
物部	48	45	21	44	8	3	14	0	0
	100.0	93.8	43.8	91.7	16.7	6.3	29.2	0.0	0.0
吉身	56	54	20	52	21	7	17	2	0
	100.0	96.4	35.7	92.9	37.5	12.5	30.4	3.6	0.0
立入が丘	40	38	13	39	14	3	13	0	0
	100.0	95.0	32.5	97.5	35.0	7.5	32.5	0.0	0.0
小津	34	32	13	34	9	5	18	0	0
	100.0	94.1	38.2	100.0	26.5	14.7	52.9	0.0	0.0
玉津	28	26	10	28	4	3	9	1	0
	100.0	92.9	35.7	100.0	14.3	10.7	32.1	3.6	0.0
河西	72	68	18	70	12	8	22	1	0
	100.0	94.4	25.0	97.2	16.7	11.1	30.6	1.4	0.0
速野	49	47	17	46	11	5	14	2	0
	100.0	95.9	34.7	93.9	22.4	10.2	28.6	4.1	0.0
中洲	12	11	4	11	4	2	6	0	0
	100.0	91.7	33.3	91.7	33.3	16.7	50.0	0.0	0.0

問 16 子育てを楽しんでいることが多いですか。つらいと感じることが多いですか。

「楽しいと感じることが多い」が53.0%、「楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい」が37.9%となっています。前回調査と比べ、「楽しいと感じることが多い」は増加しています。

学年別にみると、「つらいと感じることが多い」は「5年生」で多くなっています。

世帯類型別にみると、「つらいと感じることが多い」は世帯類型で大きな差はみられません。



**学年別 子育ての楽しさやつらさ**

	合計	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることが多い	わからない	その他	無回答
全体	443	235	168	23	12	4	1
	100.0	53.0	37.9	5.2	2.7	0.9	0.2
1年生	74	34	33	3	4	0	0
	100.0	45.9	44.6	4.1	5.4	0.0	0.0
2年生	69	39	26	3	0	1	0
	100.0	56.5	37.7	4.3	0.0	1.4	0.0
3年生	87	41	40	4	1	1	0
	100.0	47.1	46.0	4.6	1.1	1.1	0.0
4年生	76	45	22	2	4	2	1
	100.0	59.2	28.9	2.6	5.3	2.6	1.3
5年生	64	41	17	6	0	0	0
	100.0	64.1	26.6	9.4	0.0	0.0	0.0
6年生	72	35	30	5	2	0	0
	100.0	48.6	41.7	6.9	2.8	0.0	0.0

小学生保護者票 集計結果

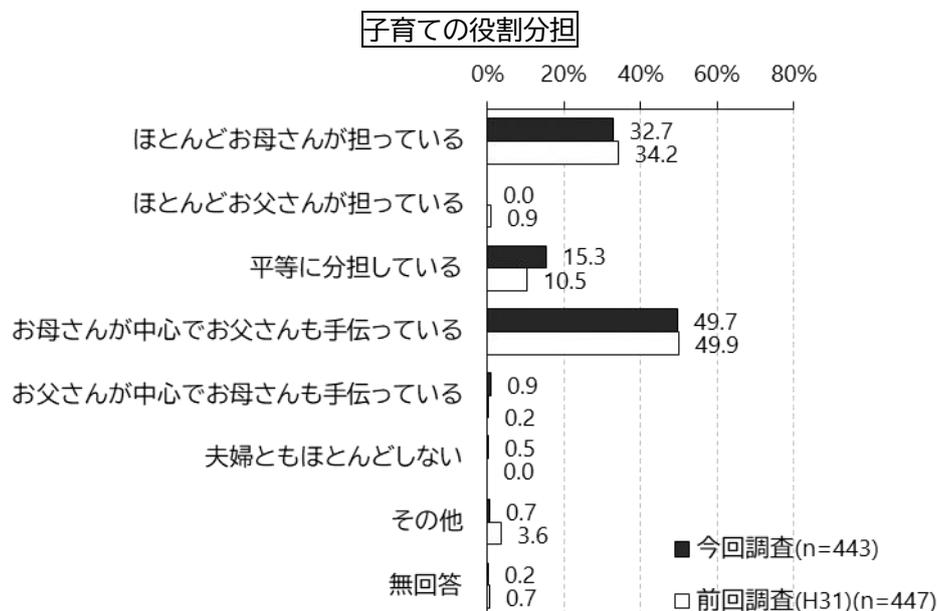
世帯類型別 子育ての楽しさやつらさ

	合計	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることが多いと、つらいと感じることが多い	つらいと感じることが多い	わからない	その他	無回答
全体	443	235	168	23	12	4	1
	100.0	53.0	37.9	5.2	2.7	0.9	0.2
二世帯	347	182	135	18	8	3	1
	100.0	52.4	38.9	5.2	2.3	0.9	0.3
三世帯	34	20	12	2	0	0	0
	100.0	58.8	35.3	5.9	0.0	0.0	0.0
ひとり親	56	30	19	3	3	1	0
	100.0	53.6	33.9	5.4	5.4	1.8	0.0
その他	2	1	1	0	0	0	0
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 17 あなたのご家庭では、子育ての役割をどのように担っていますか。

「お母さんが中心でお父さんも手伝っている」が49.7%、「ほとんどお母さんが担っている」が32.7%、「平等に分担している」が15.3%となっています。前回調査と比べ、「平等に分担している」は増加しています。

世帯類型別にみると、「平等に分担している」は「三世代」で多くなっています。



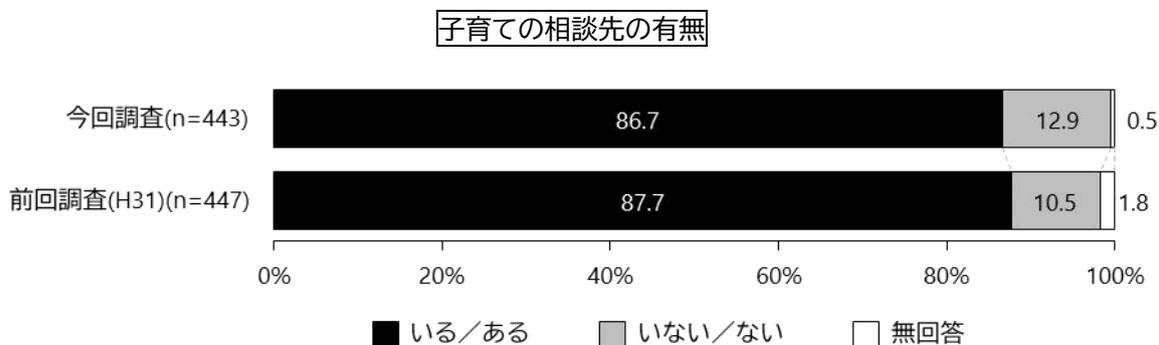
**世帯類型別 子育ての役割分担**

	合計	ほとんどお母さんが担っている	ほとんどお父さんが担っている	平等に分担している	お母さんが中心でお父さんも手伝っている	お父さんが中心でお母さんも手伝っている	夫婦ともほとんどしない	その他	無回答
全体	443	145	0	68	220	4	2	3	1
	100.0	32.7	0.0	15.3	49.7	0.9	0.5	0.7	0.2
二世代	347	105	0	51	186	3	0	1	1
	100.0	30.3	0.0	14.7	53.6	0.9	0.0	0.3	0.3
三世代	34	7	0	7	20	0	0	0	0
	100.0	20.6	0.0	20.6	58.8	0.0	0.0	0.0	0.0
ひとり親	56	33	0	8	10	1	2	2	0
	100.0	58.9	0.0	14.3	17.9	1.8	3.6	3.6	0.0
その他	2	0	0	1	1	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 小学生保護者票 集計結果

問 18 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所  
はありますか。

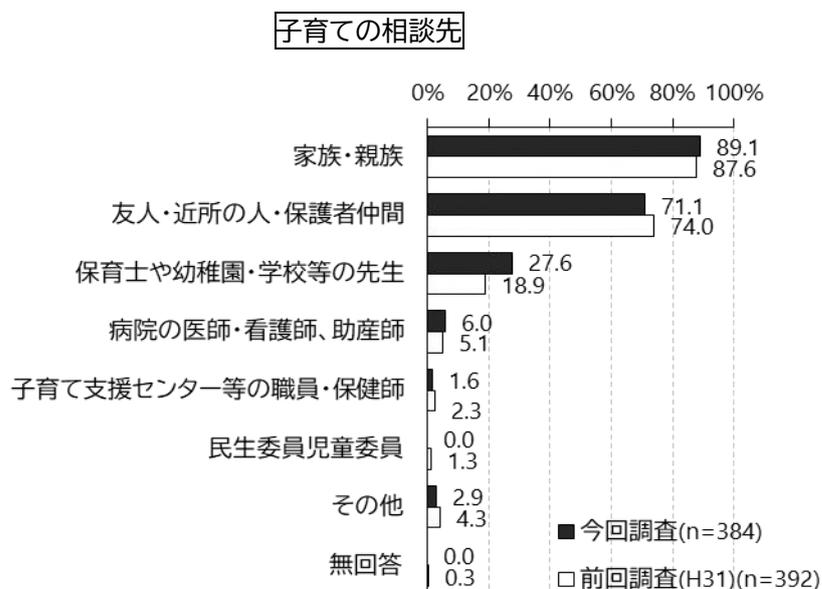
「いる／ある」が86.7%、「いない／ない」が12.9%となっています。前回調査と比べ、「いな  
い／ない」は増加しています。



### 問 18 で「いる／ある」と回答した方

問 18-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。  
(複数回答)

「家族・親族」が89.1%と最も多く、次いで「友人・近所の人・保護者仲間」が71.1%、「保育  
士や幼稚園・学校等の先生」が27.6%、「病院の医師・看護師、助産師」が6.0%、「その他」が  
2.9%となっています。前回調査と比べ、「友人・近所の人・保護者仲間」は減少し、「保育士や幼  
稚園・学校等の先生」が増加しています。

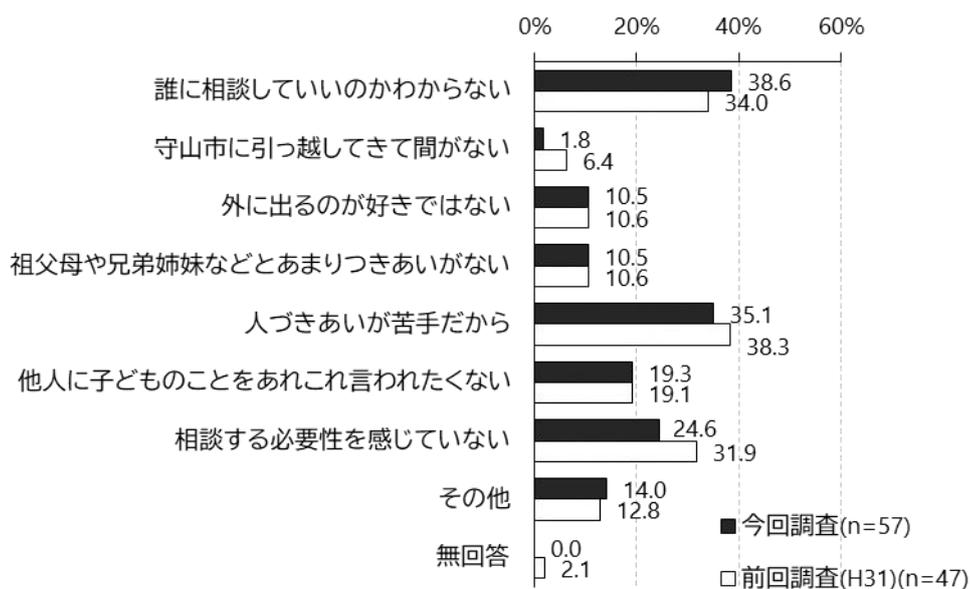


問 18 で「いない／ない」と回答した方

問 18-2 相談相手がいないのはどのような理由からですか。(複数回答)

「誰に相談していいのかわからない」が 38.6%と最も多く、次いで「人づきあいが苦手だから」が 35.1%、「相談する必要性を感じていない」が 24.6%となっています。前回調査と比べ、「誰に相談していいのかわからない」は増加しています。

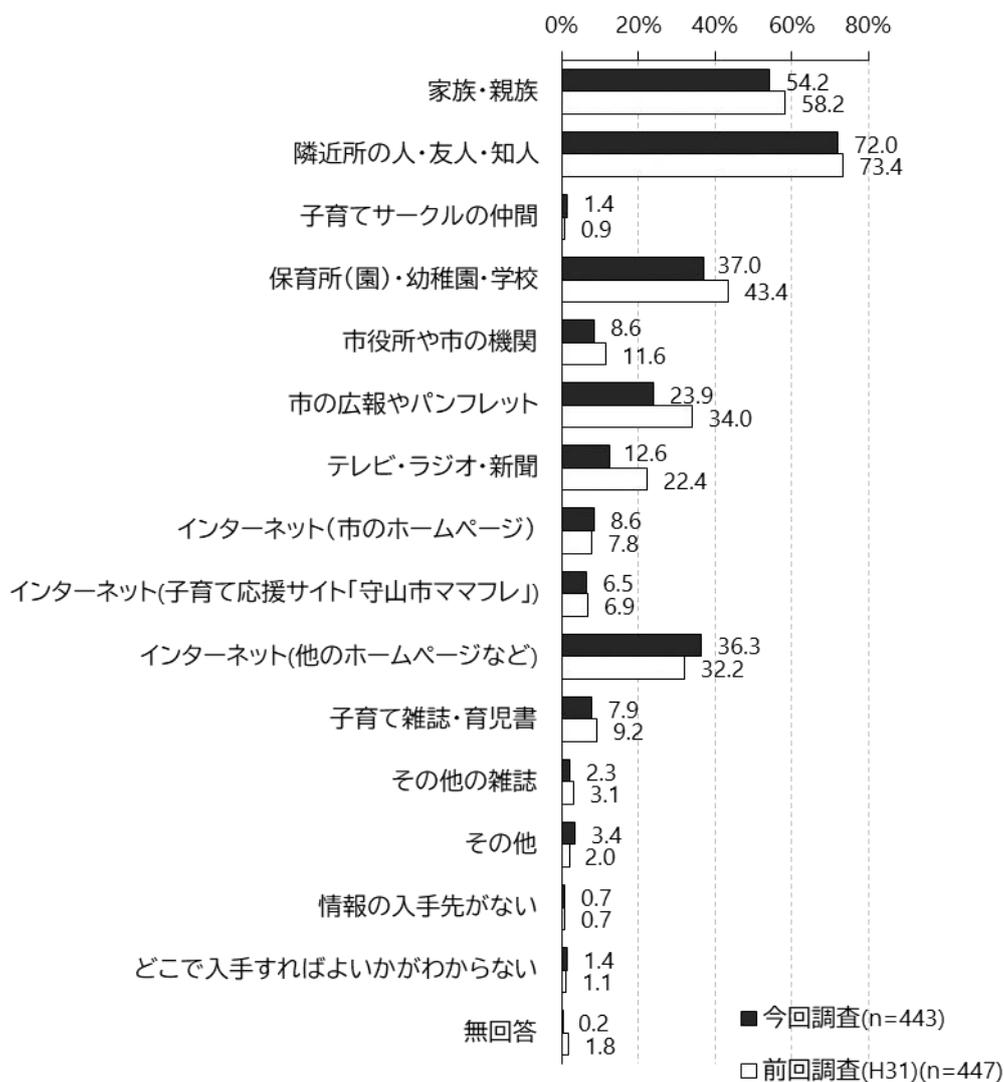
子育ての相談先がない理由



問 19 子育てに関する情報の入手は、現在どのような方法で行っていますか。(複数回答)

「隣近所の人・友人・知人」が 72.0%と最も多く、次いで「家族・親族」が 54.2%、「保育所(園)・幼稚園・学校」が 37.0%、「インターネット(他のホームページなど)」が 36.3%となっています。前回調査と比べ、「家族・親族」、「保育所(園)・幼稚園・学校」は減少し、「インターネット(他のホームページなど)」が増加しています。

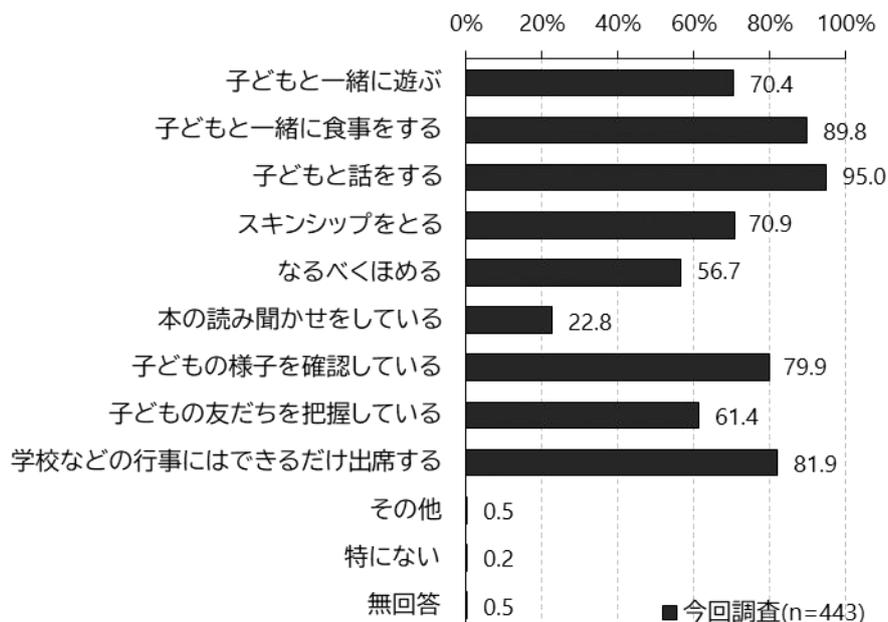
子育てに関する情報の入手方法



問 20 普段の生活の中で、お子さんとどのようにかかわっていますか。(複数回答)

「子どもと話をする」が 95.0%と最も多く、次いで「子どもと一緒に食事をする」が 89.8%、「学校などの行事にはできるだけ出席する」が 81.9%、「子どもの様子を確認している」が 79.9% となっています。

子どもとのかかわり方

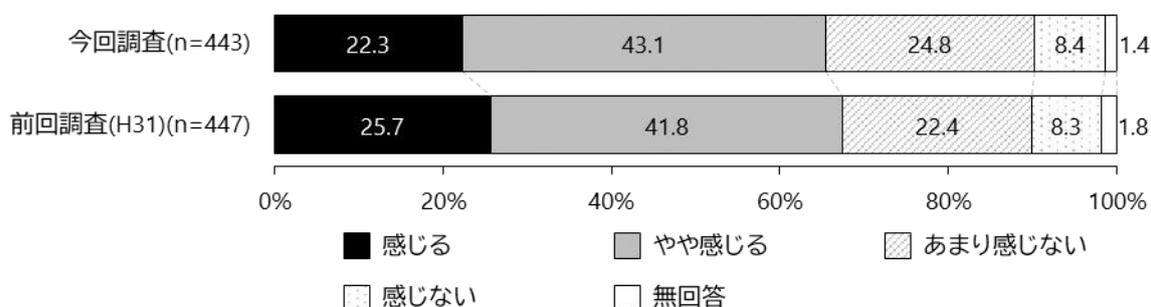


問 21 日頃、子育てをしていて地域の人に「支えられている」と感じることはありますか。

「やや感じる」が 43.1%、「あまり感じない」が 24.8%、「感じる」が 22.3%、「感じない」が 8.4% となっています。前回調査と比べ、「感じる」は減少しています。

校区別にみると、「感じる」は「小津」、「河西」で多くなっています。

地域に支えられているという感覚の有無



小学生保護者票 集計結果

校区別 地域に支えられているという感覚の有無

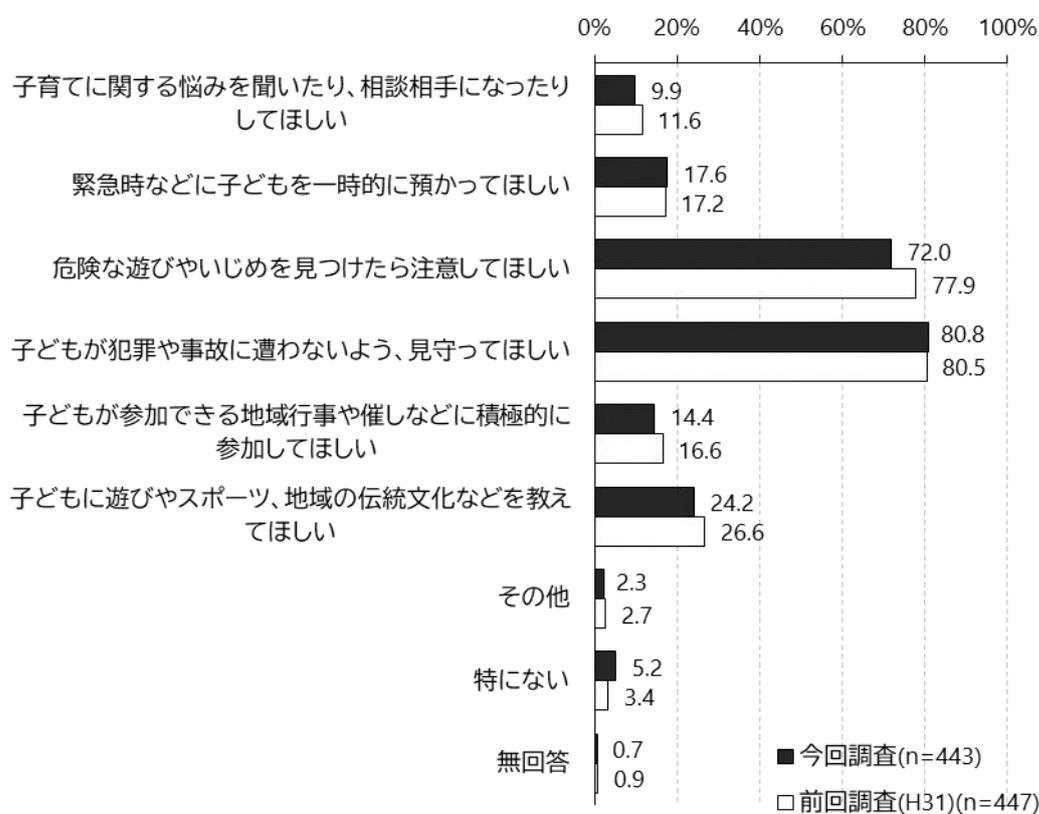
	合計	感じる	やや感じる	あまり感じない	感じない	無回答
全体	443	99	191	110	37	6
	100.0	22.3	43.1	24.8	8.4	1.4
守山	104	16	40	39	9	0
	100.0	15.4	38.5	37.5	8.7	0.0
物部	48	11	22	13	2	0
	100.0	22.9	45.8	27.1	4.2	0.0
吉身	56	11	22	15	7	1
	100.0	19.6	39.3	26.8	12.5	1.8
立入が丘	40	11	18	10	1	0
	100.0	27.5	45.0	25.0	2.5	0.0
小津	34	10	16	4	3	1
	100.0	29.4	47.1	11.8	8.8	2.9
玉津	28	7	16	4	1	0
	100.0	25.0	57.1	14.3	3.6	0.0
河西	72	21	30	11	8	2
	100.0	29.2	41.7	15.3	11.1	2.8
速野	49	11	19	13	6	0
	100.0	22.4	38.8	26.5	12.2	0.0
中洲	12	1	8	1	0	2
	100.0	8.3	66.7	8.3	0.0	16.7

問 22 子育て支援として、身近な地域の人にどのようなことを期待しますか。(複数回答)

「子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい」が80.8%と最も多く、次いで「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」が72.0%、「子どもに遊びやスポーツ、地域の伝統文化などを教えてほしい」が24.2%となっています。前回調査と比べ、「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」、「子どもに遊びやスポーツ、地域の伝統文化などを教えてほしい」はともに減少しています。

校区別にみると、「子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい」は「小津」、「物部」、「河西」で多くなっています。

地域の人に期待する子育て支援



小学生保護者票 集計結果

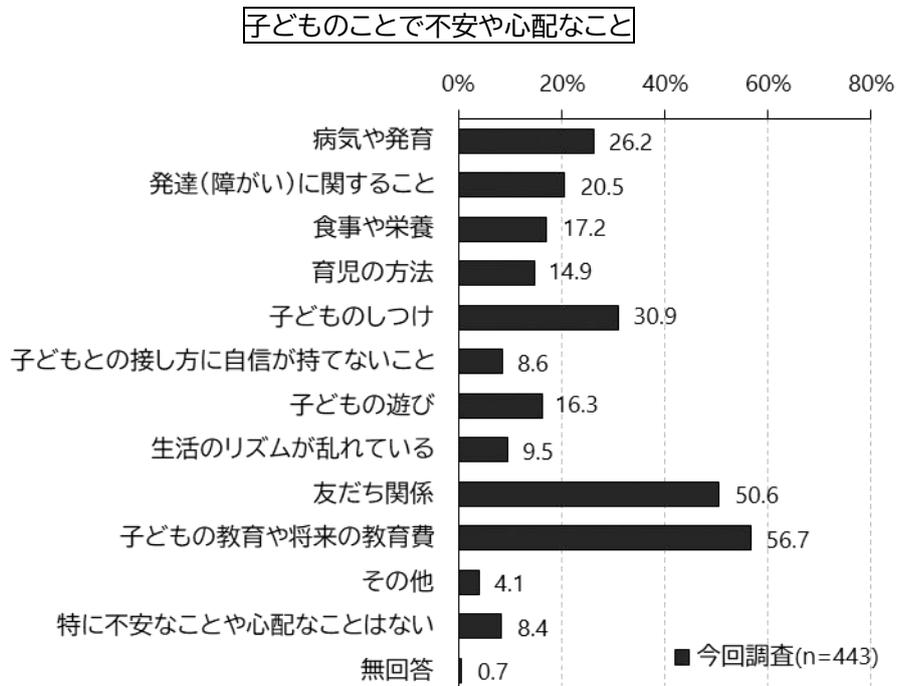
校区別 地域の人に期待する子育て支援

	合計	子育てに関する悩みを聞いたり、相談相手になったりしてほしい	緊急時などに子どもを預かってほしい	危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい	子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい	子どもが参加できる地域行事や催しなどに積極的に参加してほしい	子どもに遊びやスポーツ、地域の伝統文化などを教えてほしい	その他	特になし	無回答
全体	443 100.0	44 9.9	78 17.6	319 72.0	358 80.8	64 14.4	107 24.2	10 2.3	23 5.2	3 0.7
守山	104 100.0	9 8.7	16 15.4	73 70.2	82 78.8	12 11.5	22 21.2	4 3.8	8 7.7	0 0.0
物部	48 100.0	2 4.2	6 12.5	33 68.8	43 89.6	7 14.6	15 31.3	1 2.1	0 0.0	0 0.0
吉身	56 100.0	5 8.9	13 23.2	28 50.0	42 75.0	5 8.9	11 19.6	0 0.0	8 14.3	0 0.0
立入が丘	40 100.0	7 17.5	7 17.5	33 82.5	31 77.5	6 15.0	10 25.0	0 0.0	3 7.5	0 0.0
小津	34 100.0	5 14.7	11 32.4	27 79.4	31 91.2	7 20.6	11 32.4	0 0.0	1 2.9	0 0.0
玉津	28 100.0	0 0.0	6 21.4	23 82.1	21 75.0	6 21.4	8 28.6	1 3.6	2 7.1	0 0.0
河西	72 100.0	7 9.7	12 16.7	52 72.2	64 88.9	12 16.7	16 22.2	1 1.4	0 0.0	2 2.8
速野	49 100.0	7 14.3	7 14.3	39 79.6	34 69.4	7 14.3	10 20.4	3 6.1	1 2.0	1 2.0
中洲	12 100.0	2 16.7	0 0.0	11 91.7	10 83.3	2 16.7	4 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0

## 問 23 お子さんのことで、不安に思うことや心配なことは何ですか。(複数回答)

「子どもの教育や将来の教育費」が56.7%と最も多く、次いで「友だち関係」が50.6%、「子どものしつけ」が30.9%、「病気や発育」が26.2%となっています。

学年別にみると、「子どもの教育や将来の教育費」は「4年生」で、「友だち関係」は「2年生」で多くなっています。



小学生保護者票 集計結果

学年別 子どものことで不安や心配なこと

	合計	病気や発育	発達（障がい）に関すること	食事や栄養	育児の方法	子どものしつけ	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもの遊び
全体	443	116	91	76	66	137	38	72
	100.0	26.2	20.5	17.2	14.9	30.9	8.6	16.3
1年生	74	17	10	12	19	28	7	12
	100.0	23.0	13.5	16.2	25.7	37.8	9.5	16.2
2年生	69	24	14	13	8	25	4	14
	100.0	34.8	20.3	18.8	11.6	36.2	5.8	20.3
3年生	87	26	23	22	16	30	13	10
	100.0	29.9	26.4	25.3	18.4	34.5	14.9	11.5
4年生	76	17	15	8	10	18	7	15
	100.0	22.4	19.7	10.5	13.2	23.7	9.2	19.7
5年生	64	16	12	8	8	20	2	12
	100.0	25.0	18.8	12.5	12.5	31.3	3.1	18.8
6年生	72	16	17	13	5	16	5	9
	100.0	22.2	23.6	18.1	6.9	22.2	6.9	12.5

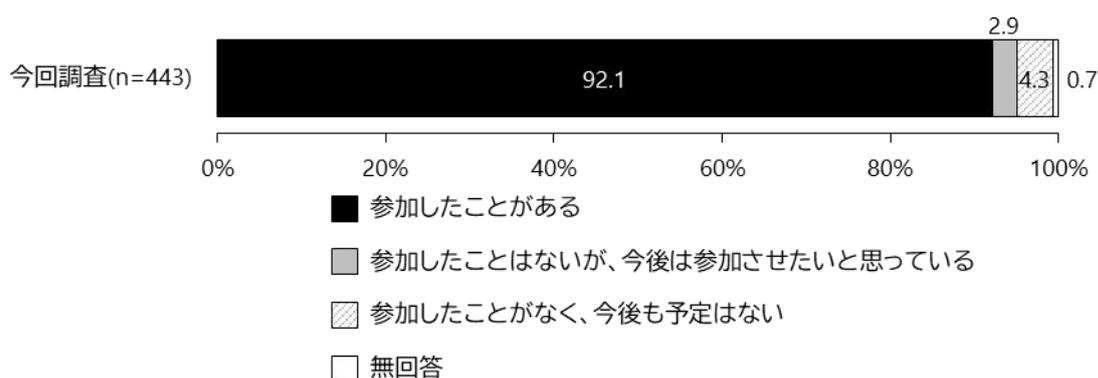
	合計	生活のリズムが乱れている	友だち関係	子どもの教育や将来の教育費	その他	特に不安なことや心配なことはない	無回答
全体	443	42	224	251	18	37	3
	100.0	9.5	50.6	56.7	4.1	8.4	0.7
1年生	74	10	38	38	4	2	2
	100.0	13.5	51.4	51.4	5.4	2.7	2.7
2年生	69	3	42	40	2	5	0
	100.0	4.3	60.9	58.0	2.9	7.2	0.0
3年生	87	5	42	51	3	7	0
	100.0	5.7	48.3	58.6	3.4	8.0	0.0
4年生	76	11	42	48	1	6	1
	100.0	14.5	55.3	63.2	1.3	7.9	1.3
5年生	64	4	27	37	4	9	0
	100.0	6.3	42.2	57.8	6.3	14.1	0.0
6年生	72	9	32	37	4	8	0
	100.0	12.5	44.4	51.4	5.6	11.1	0.0

問 24 お子さんは住んでいる地域の行事やイベントなどの活動に参加されたことはありますか。

「参加したことがある」が92.1%、「参加したことがなく、今後も予定はない」が4.3%、「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」が2.9%となっています。

校区別にみると、「参加したことがある」は「中洲」、「河西」、「立入が丘」、「小津」で多くなっています。

子どもの地域の行事やイベントへの参加状況



校区別 子どもの地域の行事やイベントへの参加状況

	合計	参加したことがある	参加したことがなく、今後は参加させたいと思っている	参加したことがなく、今後も予定はない	無回答
全体	443	408	13	19	3
	100.0	92.1	2.9	4.3	0.7
守山	104	94	3	7	0
	100.0	90.4	2.9	6.7	0.0
物部	48	43	1	4	0
	100.0	89.6	2.1	8.3	0.0
吉身	56	48	3	4	1
	100.0	85.7	5.4	7.1	1.8
立入が丘	40	39	1	0	0
	100.0	97.5	2.5	0.0	0.0
小津	34	33	1	0	0
	100.0	97.1	2.9	0.0	0.0
玉津	28	26	0	2	0
	100.0	92.9	0.0	7.1	0.0
河西	72	71	1	0	0
	100.0	98.6	1.4	0.0	0.0
速野	49	42	3	2	2
	100.0	85.7	6.1	4.1	4.1
中洲	12	12	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0

## 小学生保護者票 集計結果

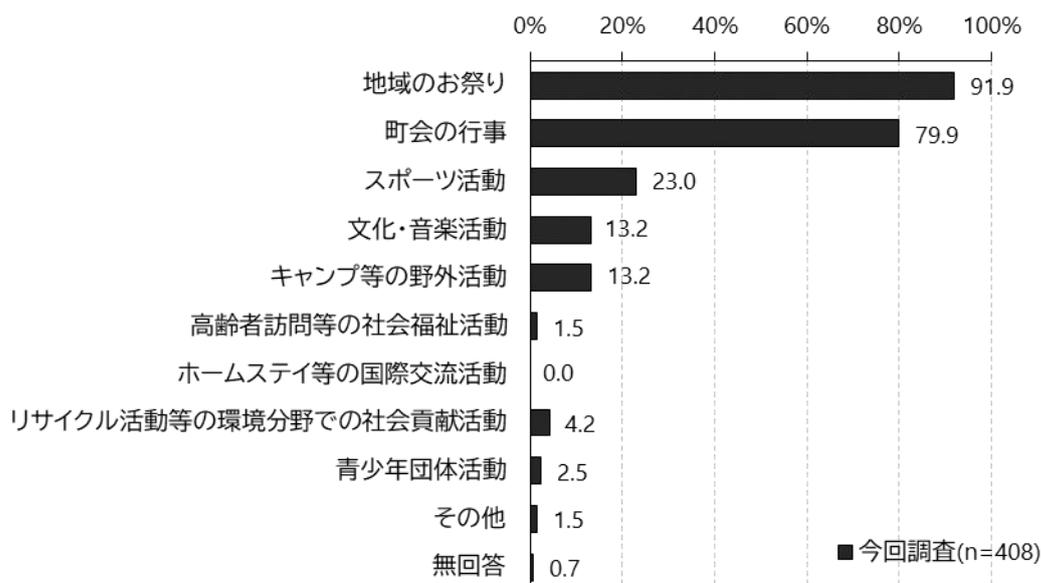
問 24 で「参加したことがある」と回答した方

問 25 お子さんが参加したことがある地域行事などの活動の種類は何ですか。(複数回答)

「地域のお祭り」が 91.9%と最も多く、次いで「町会の行事」が 79.9%、「スポーツ活動」が 23.0%となっています。

校区別にみると、「地域のお祭り」は「玉津」、「中洲」で多く、「町会の行事」は「守山」で多くなっています。

子どもが参加したことがある地域活動



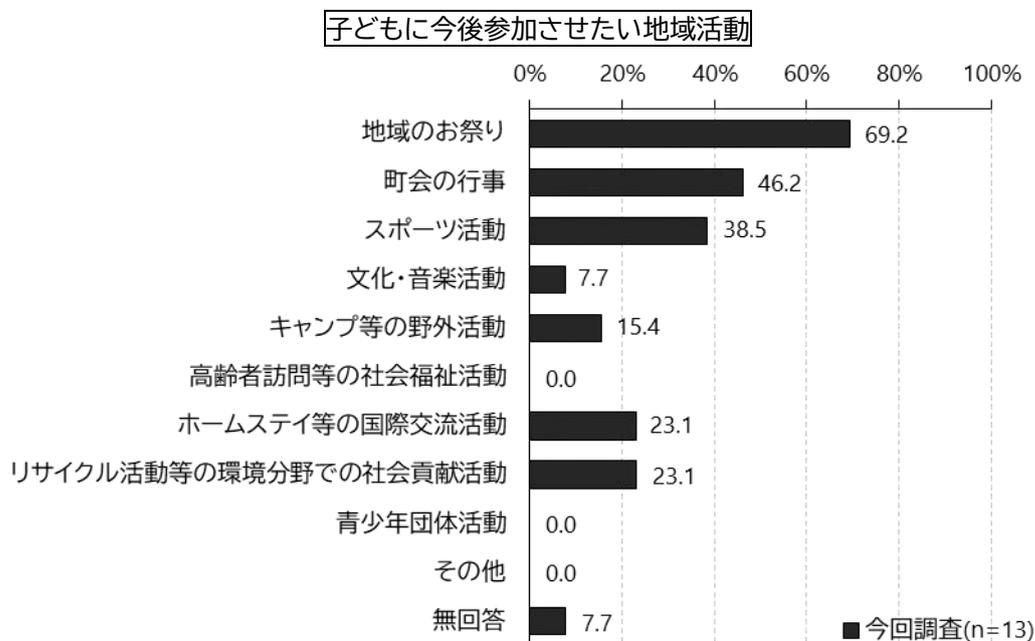
校区別 子どもが参加したことがある地域活動

	合計	地域のお祭り	町会の行事	スポーツ活動	文化・音楽活動	キャンプ等の野外活動	高齢者訪問等の社会福祉活動	ホームステイ等の国際交流活動	リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動	青少年団体活動	その他	無回答
全体	408 100.0	375 91.9	326 79.9	94 23.0	54 13.2	54 13.2	6 1.5	0 0.0	17 4.2	10 2.5	6 1.5	3 0.7
守山	94 100.0	90 95.7	82 87.2	20 21.3	11 11.7	11 11.7	0 0.0	0 0.0	4 4.3	5 5.3	0 0.0	0 0.0
物部	43 100.0	39 90.7	36 83.7	9 20.9	8 18.6	6 14.0	2 4.7	0 0.0	1 2.3	0 0.0	1 2.3	0 0.0
吉身	48 100.0	42 87.5	32 66.7	6 12.5	9 18.8	7 14.6	0 0.0	0 0.0	2 4.2	0 0.0	3 6.3	0 0.0
立入が丘	39 100.0	35 89.7	33 84.6	9 23.1	4 10.3	2 5.1	0 0.0	0 0.0	3 7.7	1 2.6	1 2.6	1 2.6
小津	33 100.0	31 93.9	26 78.8	11 33.3	7 21.2	7 21.2	1 3.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0	0 0.0	0 0.0
玉津	26 100.0	26 100.0	22 84.6	9 34.6	2 7.7	6 23.1	1 3.8	0 0.0	2 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
河西	71 100.0	66 93.0	50 70.4	14 19.7	6 8.5	10 14.1	1 1.4	0 0.0	2 2.8	2 2.8	1 1.4	2 2.8
速野	42 100.0	34 81.0	35 83.3	11 26.2	6 14.3	4 9.5	0 0.0	0 0.0	1 2.4	1 2.4	0 0.0	0 0.0
中洲	12 100.0	12 100.0	10 83.3	5 41.7	1 8.3	1 8.3	1 8.3	0 0.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 24 で「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」と回答した方

問 26 今後お子さんを参加させたい地域行事などの活動の種類は何ですか。(複数回答)

「地域のお祭り」が 69.2%と最も多く、次いで「町会の行事」が 46.2%、「スポーツ活動」が 38.5%となっています。



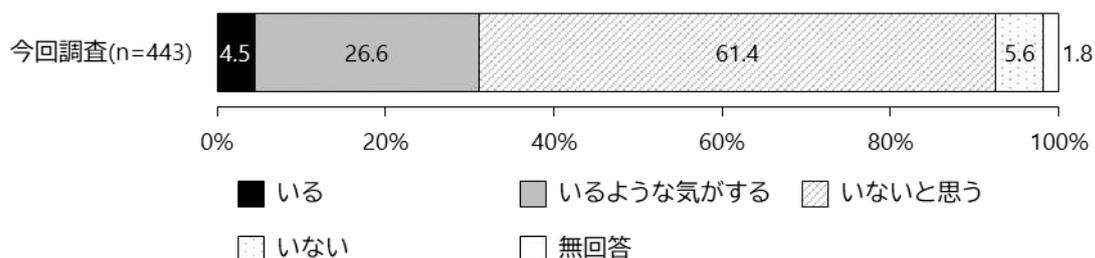
## 小学生保護者票 集計結果

問 27 最近、ニュースなどで子どもの貧困問題が取り上げられていますが、あなたの周辺や、地域でそのように思われるお子さんはいますか。

「いないと思う」が61.4%と最も多く、次いで「いるような気がする」が26.6%、「いない」が5.6%、「いる」が4.5%となっています。

校区別にみると、「いる」は「吉身」、「中洲」、「速野」で多くなっています。

周辺に貧困の子どもがいると思うか



校区別 周辺に貧困の子どもがいると思うか

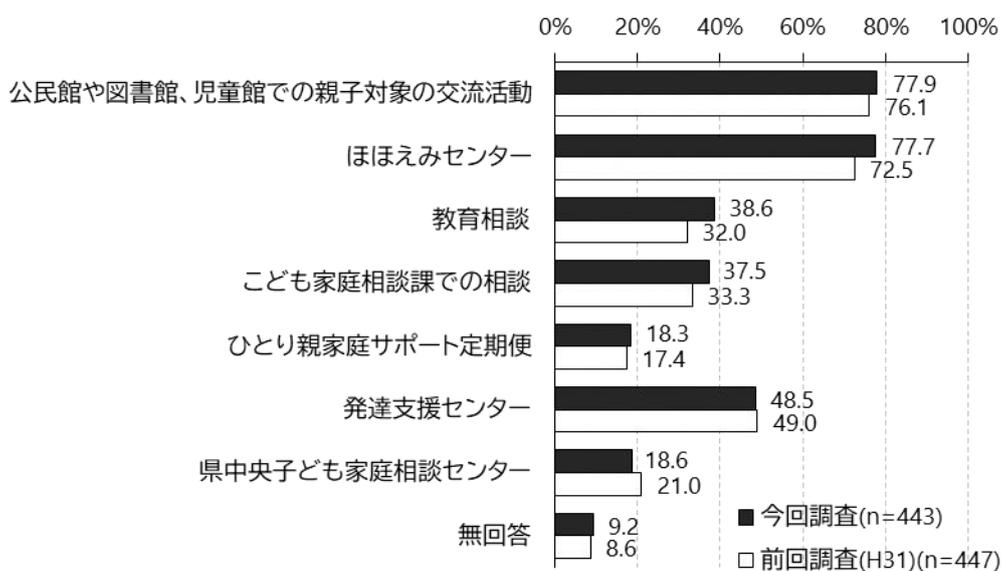
	合計	いる	いるような気がする	いないと思う	いない	無回答
全体	443	20	118	272	25	8
	100.0	4.5	26.6	61.4	5.6	1.8
守山	104	4	22	70	6	2
	100.0	3.8	21.2	67.3	5.8	1.9
物部	48	3	15	27	3	0
	100.0	6.3	31.3	56.3	6.3	0.0
吉身	56	5	18	28	5	0
	100.0	8.9	32.1	50.0	8.9	0.0
立入が丘	40	1	11	27	1	0
	100.0	2.5	27.5	67.5	2.5	0.0
小津	34	0	11	21	1	1
	100.0	0.0	32.4	61.8	2.9	2.9
玉津	28	0	8	16	4	0
	100.0	0.0	28.6	57.1	14.3	0.0
河西	72	2	18	46	3	3
	100.0	2.8	25.0	63.9	4.2	4.2
速野	49	4	15	26	2	2
	100.0	8.2	30.6	53.1	4.1	4.1
中洲	12	1	0	11	0	0
	100.0	8.3	0.0	91.7	0.0	0.0

問 28 次の事業について、①知っているもの、②これまでに利用したことがあるもの、③今後利用したいと思うものをお答えください。

①認知状況(複数回答)

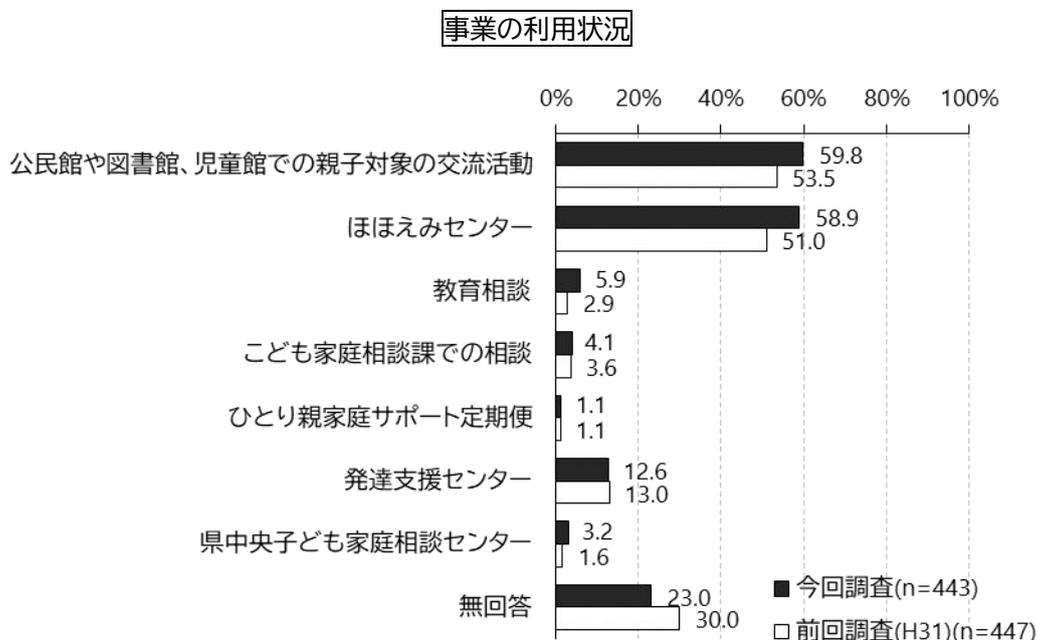
「公民館や図書館、児童館での親子対象の交流活動」が77.9%と最も多く、次いで「ほほえみセンター」が77.7%、「発達支援センター」が49.0%、「教育相談」が38.6%、「こども家庭相談課での相談」が37.5%となっています。前回調査と比べ、「公民館や図書館、児童館での親子対象の交流活動」、「ほほえみセンター」等多くの事業で増加しています。

事業の認知状況



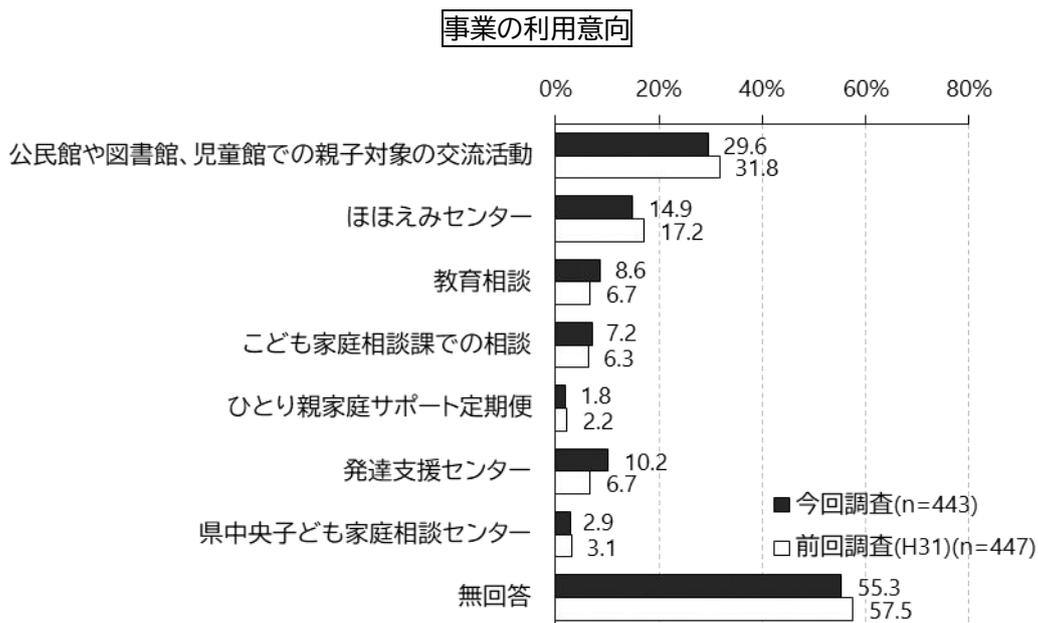
②利用状況(複数回答)

「公民館や図書館、児童館での親子対象の交流活動」が59.8%と最も多く、次いで「ほほえみセンター」が58.9%、「発達支援センター」が12.6%となっています。前回調査と比べ、「公民館や図書館、児童館での親子対象の交流活動」、「ほほえみセンター」はともに増加しています。



③利用意向(複数回答)

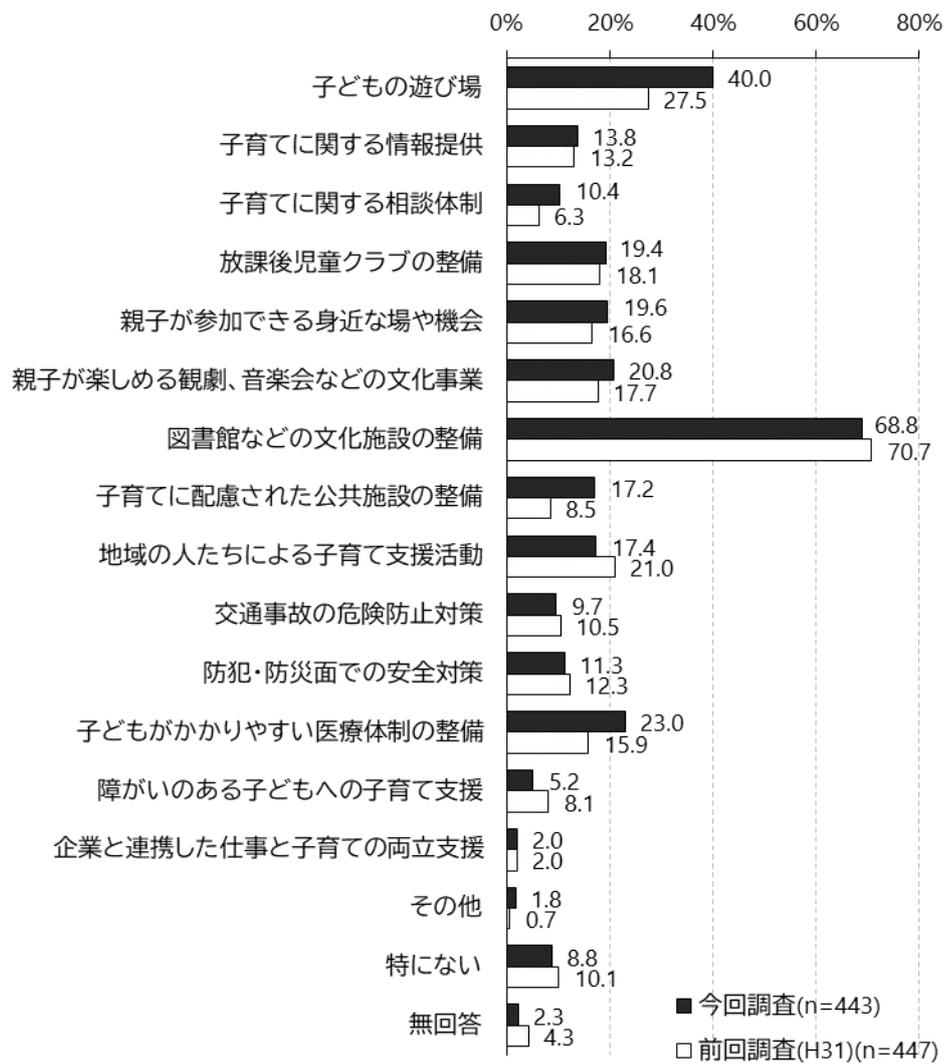
「公民館や図書館、児童館での親子対象の交流活動」が29.6%と最も多く、次いで「ほほえみセンター」が14.9%、「発達支援センター」が10.2%となっています。前回調査と比べ、「公民館や図書館、児童館での親子対象の交流活動」、「ほほえみセンター」はともに減少しています。



問 29 守山市の子育て環境や支援に関して、あなたが子育てしやすいなど、一定の評価ができる点はどんなことですか。(複数回答)

「図書館などの文化施設の整備」が68.8%と最も多く、次いで「子どもの遊び場」が40.0%、「子どもがかかりやすい医療体制の整備」が23.0%となっています。前回調査と比べ、「子どもの遊び場」、「子どもがかかりやすい医療体制の整備」、「子育てに配慮された公共施設の整備」等で増加しています。

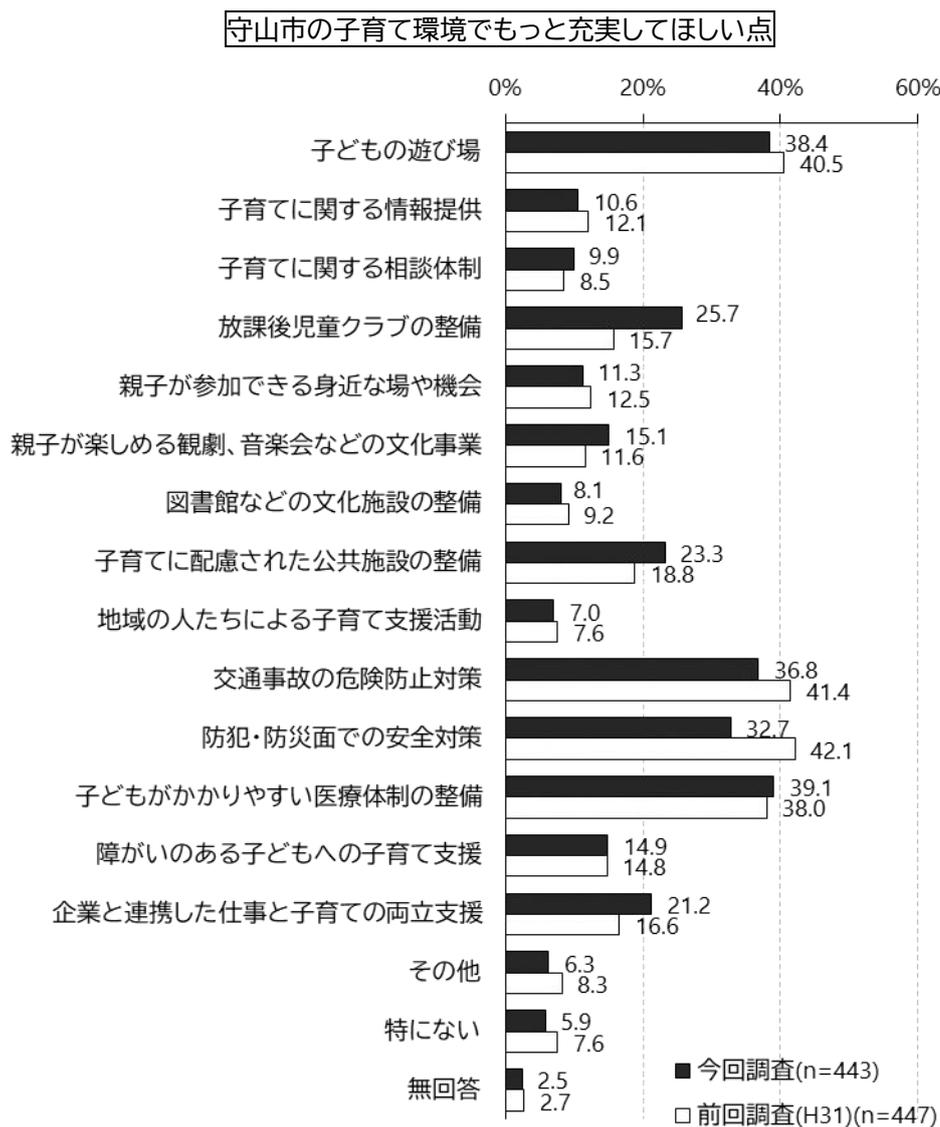
守山市の子育て環境で評価できる点



問 30 守山市の子育て環境や支援に関して、もっと充実してほしい点はどんなことですか。

(複数回答)

「子どもがかかりやすい医療体制の整備」が39.1%と最も多く、次いで「子どもの遊び場」が38.4%、「交通事故の危険防止対策」が36.8%、「防犯・防災面での安全対策」が32.7%となっています。前回調査と比べ、「子どもがかかりやすい医療体制の整備」、「放課後児童クラブの整備」、「子育てに配慮された公共施設の整備」、「企業と連携した仕事と子育ての両立支援」等で増加しています。

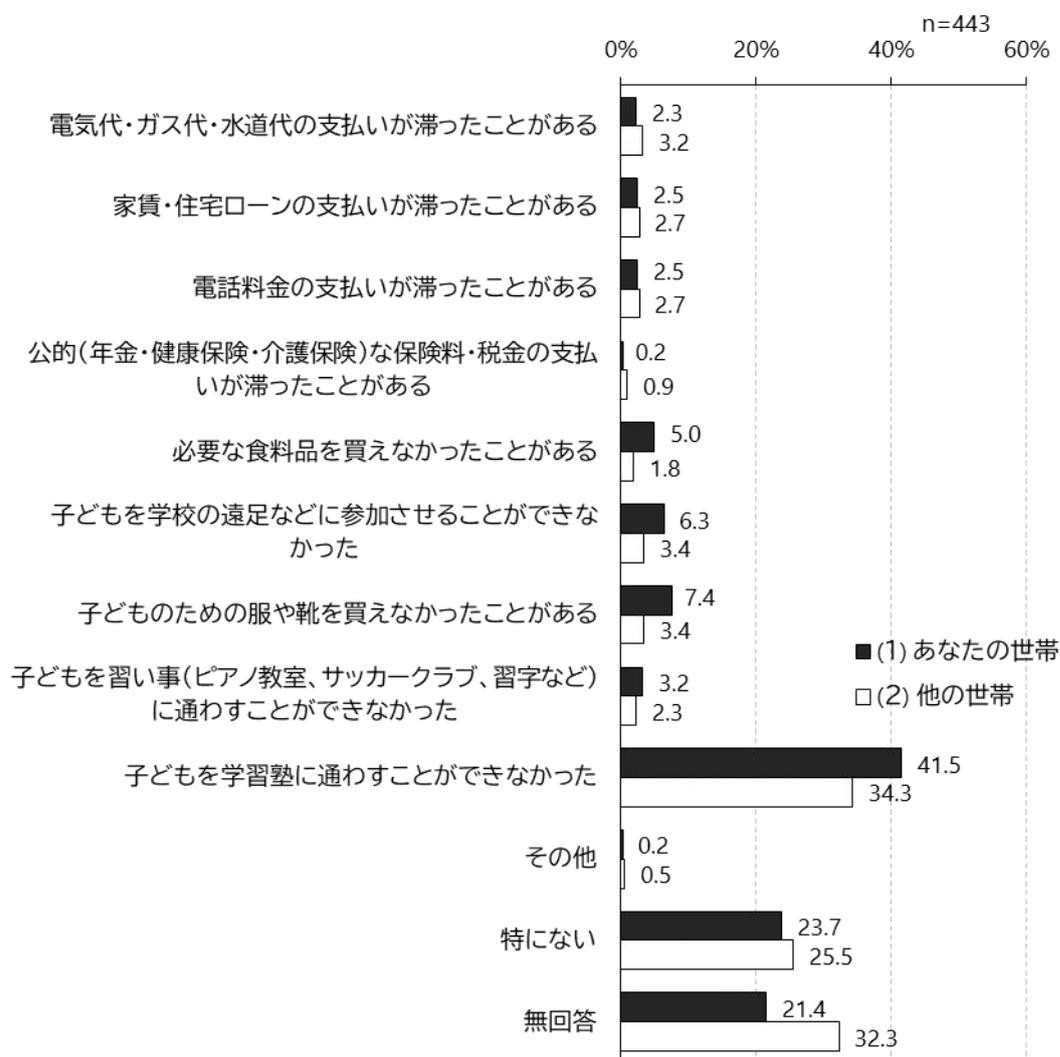


問 31 あなたの世帯で、過去1年間に経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。また、あなたの世帯以外の他の世帯で次のような経験をされた方を知っていますか。  
(複数回答)

自分の世帯では「子どもを学習塾に通わすことができなかった」が41.5%と最も多く、次いで「子どものための服や靴を買えなかったことがある」が7.4%、「子どもを学校の遠足などに参加させることができなかった」が6.3%となっています。「特にない」は23.7%となっています。

他の世帯では「子どもを学習塾に通わすことができなかった」が34.3%と最も多く、次いで「子どもを学校の遠足などに参加させることができなかった」及び「子どものための服や靴を買えなかったことがある」が3.4%となっています。「特にない」は25.5%となっています。

経済的なことで経験したことの有無



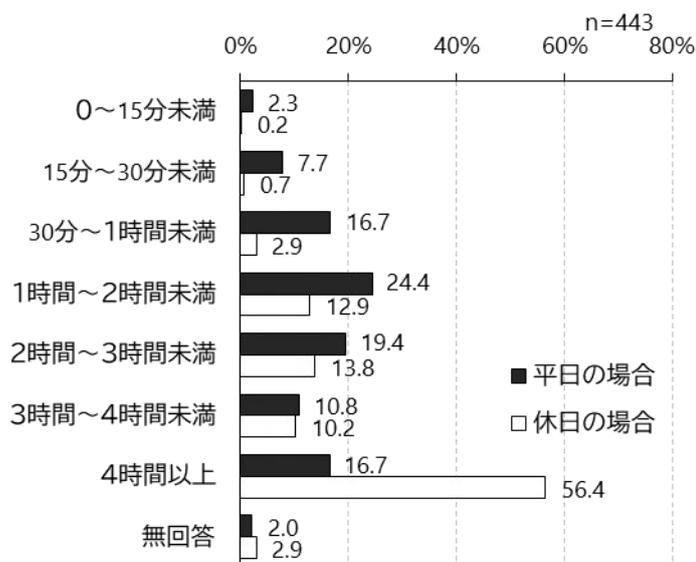
## 小学生保護者票 集計結果

問 32 あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日当たり平均すると、大体どれくらいですか。

平日の場合は「1時間～2時間未満」が24.4%、「2時間～3時間未満」が19.4%、「30分～1時間未満」及び「4時間以上」が16.7%となっています。

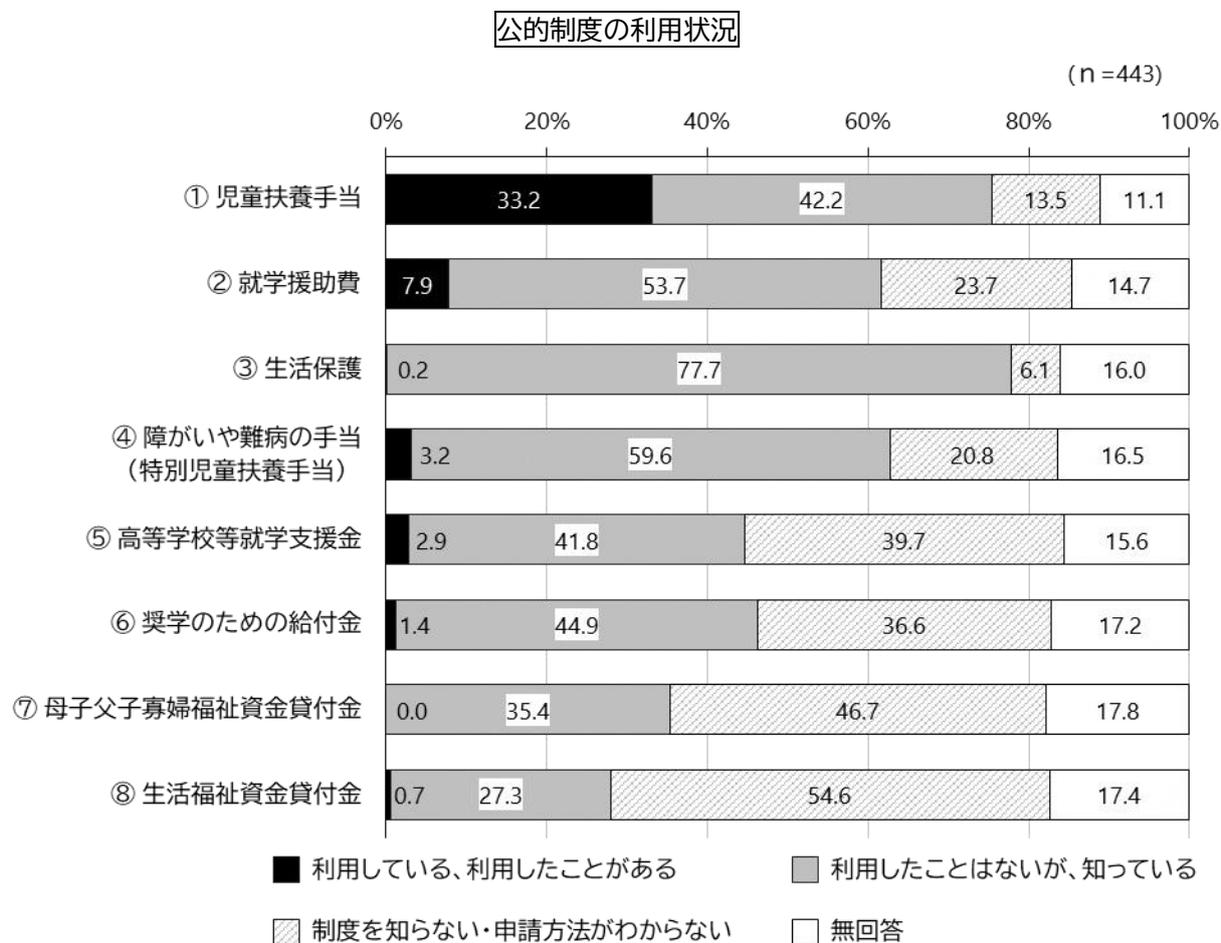
休日の場合は「4時間以上」が56.4%、「2時間～3時間未満」が13.8%、「1時間～2時間未満」が12.9%となっています。

子どもと一緒に何かをしている1日当たりの平均時間



## 問 33 あなたの世帯では、次の公的制度を利用したことがありますか。

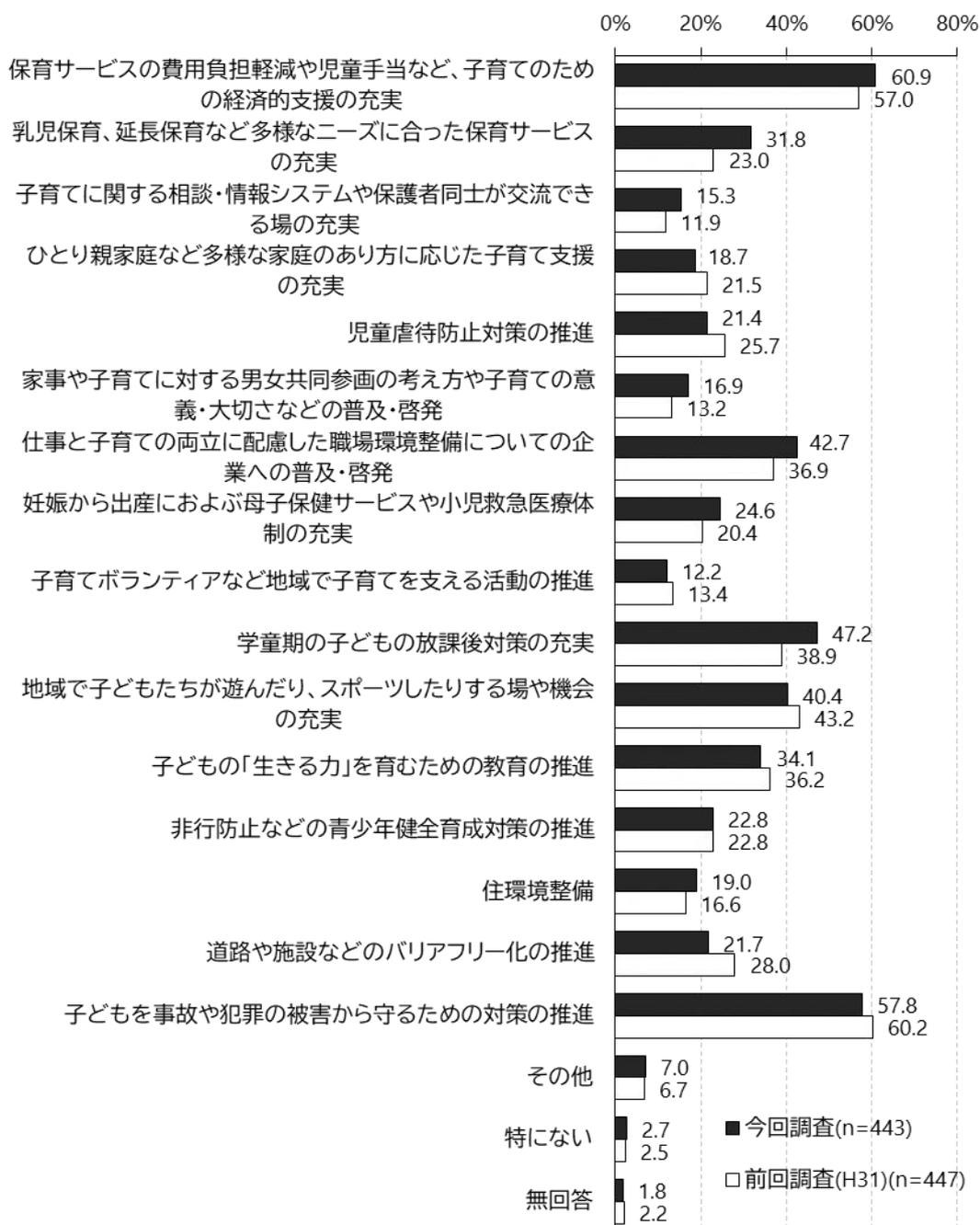
「利用している、利用したことがある」との回答が最も多いものは① 児童扶養手当 33.2%、「利用したことはないが、知っている」との回答が最も多いものは③ 生活保護 77.7%、「制度を知らない・申請方法がわからない」との回答が最も多いものは⑧ 生活福祉資金貸付金 54.6%となっています。



問 34 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを期待しますか。(複数回答)

「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」が60.9%と最も多く、次いで「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進」が57.8%、「学童期の子ども放課後対策の充実」が47.2%となっています。前回調査と比べ、「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」、「学童期の子ども放課後対策の充実」、「仕事と子育ての両立に配慮した職場環境整備についての企業への普及・啓発」等で増加しています。

子どもを健やかに生み育てるために、市に期待すること



最後に、守山市の教育・保育環境の充実など子育て支援についてのご意見・ご提案や日頃子育てなどについて感じていることなどがありましたら、お書きください。(自由記述)

小学生保護者調査で、子育て支援に対する意見や提案、日頃子育てなどについて感じていることをたずねたところ、168人から記述が寄せられました。これは有効回収数の38.1%で、およそ2.6人に1人の記述という高いものとなっています。

小学校区別 自由記述記入者数及び自由記述記入率

小学校区	守山	物部	吉身	立入が丘	小津	玉津	河西	速野	中洲	市全体
自由記述記入者数	40	24	19	18	12	7	24	21	3	168
回答者数	104	48	56	40	34	28	72	49	12	443
自由記述記入率	38.5%	50.0%	33.9%	45.0%	35.3%	25.0%	33.3%	42.9%	25.0%	37.9%

1人の回答に複数の項目について記述があることから、合計では244件となっており、小学校区別分野別の記述件数は以下のとおりです。

小学校区別 子育て支援についての意見・提案

小学校区	守山	物部	吉身	立入が丘	小津	玉津	河西	速野	中洲	市全体
学校教育内容について	2	3	1	3	4	0	0	5	0	18
教育設備・環境について	4	3	2	1	2	1	3	3	1	20
放課後児童クラブについて	10	5	5	2	0	1	5	3	0	31
経済的支援について	14	9	11	4	2	3	9	7	0	59
公園・遊び場について	6	3	1	0	1	2	5	4	1	23
相談・情報提供について	1	2	1	1	2	0	0	2	1	10
道路・交通・防犯について	5	1	1	5	1	1	2	3	0	19
保育・子育て支援事業について	5	5	4	2	3	1	6	3	0	29
保健・医療・障がい福祉について	3	4	0	3	2	0	1	0	0	13
学校給食について	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3
その他	6	3	2	2	1	1	2	2	0	19
合計	58	38	28	23	18	10	33	33	3	244

### ① 学校教育内容について

- ・小5～中・高校とあんなに勉強しても使えるレベルに到達しない、身につかない英語教育には嫌気がさしています。グローバルな視点も子どもの頃から必要です。国内だけでなく、海外にももっと進路があるべき。学校でも指導してほしい。あと、高額な塾へ通えない子もいる中、中学生以上は大半塾へ行っています。教員を増やし、先生方の負担はできるだけ抑えつつ、学校内で補習など、もっと学べると良いと思います。塾をはじめとし、教育にお金がかかりすぎます。せめて頑張りたいう子達には、返済不要の奨学金など、充実していればいいのと思っています。
- ・学習塾へ行かなくてもいいような、学校での教育を充実させてほしい。
- ・教育の質を上げてほしい。例えば、放課後児童クラブで、検定や資格の支援（草津市でその様な事を聞いた事があります。）、学力によるクラス分け（単元毎による希望調査のち）、英語や算数 etc…。学校でのプログラミング授業の本格化。
- ・フリースクールなどいろいろな学習の場を選択できるようにサポートしてほしい。
- ・安全に安全にと、やらない方向に進むのではなく、安全にできることを模索して子どもにもっとチャレンジする機会を与えてほしい。
- ・男性の育児参加や子育てしやすい環境について、長い目で見ると、学校での教育が重要なのではないのでしょうか。性教育や家庭科の授業等の充実をお願いしたいです。

### ② 教育設備・環境について

- ・子どもは本が好きで、よく図書館を利用させていただいています。絵本や児童書で昔ながらの名作はそろっているかと思いますが、最新作というか、新作の入荷があまりないように感じます。リクエストをしたらいいのでしょうか、ホームページからは予約のみで、リクエストは紙で提出なので、少し不便です…。ご検討いただけたら幸いです。
- ・塾や習いごとなど行かせてあげたいけど、なかなか経済的にも、下にも子どもがいたり、簡単には行かせてあげられない状況の人でも、寺子屋のような学校の延長の感じで無料（もしくは少ない金額でも）勉強できる場所があれば、とても良いなと思います。
- ・放課後、自転車で行ける範囲で気軽に行ける子どもの利用施設、フリーで出入りしたい。例えばボランティアさんがいて、勉強できるとか、友人同士で誘え合えるところ。
- ・医療費の負担軽減、児童館や図書館、地域総合センターなど、子育てしやすい環境が整備されていてとても良いと思います。
- ・違う学校との交流があればいい。駅周辺ばかり環境が充実しているので、駅から遠い田舎の方にももっと環境が充実できる何かを作って下さればいいなと思う。

### ③ 放課後児童クラブについて

- ・放課後児童クラブを年齢問わず、希望する人は利用できるようにしてほしい。
- ・以前フルタイムで働いていましたが、学童に入れず、長期休暇をどのように過ごすかで思いなやみ、退職しました。やりがいのある仕事だったので、大変残念でなりません。高学年になっても、家に一人で長時間待たせることに不安を感じる親も多数いると思います。どうか対策をおねがいしたいです。

- ・放課後児童クラブで長期休み中に給食や外注のお弁当など希望者に提供できるようにしてほしい。長期休み中の毎日のお弁当作りが苦痛でしかない。料金がかかることに対してはかまわない。
- ・学童の施設をもっと増やしてほしい。私のところは学童が嫌になり退所しましたが、毎日、毎日同じことのくり返しですごくヒマだったと言っていたので、何か少しでも行事的な事もしてほしい。あと月額が高すぎる。季節利用だったが、急なことにも対応し、1日限定でもあずかってほしい。名古屋等では就労なし、その日対応でもいけているので、守山もそんな風にしてほしい。そして月額は500円です。1～2万は高すぎる。
- ・学童は就労していないと利用できず、急な病気などで誰も助けてもらえない（預かってもらえない）場合、家族でなんとかするしかない。また、事前登録などしていないと利用できなかったりする。緊急の場合、その当日でも対応してもらえる場所がほしいです。
- ・学童が4年生から利用できないのは大変辛い（守山学区）、小学生の間は通わせてほしい（家で1人で留守番になるため）。

#### ④ 経済的支援について

- ・医療費、高校生まで対象にしてほしい。育児にお金がかかりすぎるので、高校無償化や給食費無料など、学校にかかるお金を軽減してほしい。
- ・マル福の年齢の引き上げをお願いします。小学生（高学年）・中学生でも体調不良で通院することは多々あります。我が家は多子世帯になります。多子世帯への特別支援を検討してもらいたいです。2人とも正社員で働いていて、それぞれ体調を崩すので休まないといけないので大変です。
- ・小学校、中学校への就学支援はあるのに、高校3年間がなくなるのはツライ（母子家庭）。物価や光熱費が高騰しているのに児童扶養手当の金額が大して反映されていないのがツライ。
- ・物価高で経済的負担が大きい。給食費をもう少し安くしたり、小学～高校入学時に少しでも何か補助金が出たら…と思う。ランドセルや、体操服、自転車などお金がかかりすぎて、困っている。また、塾に通わなくてもいいような、何か支援がほしい。放課後に希望者のみ、みんなで補習の勉強をするなどあれば。
- ・教育費用の負担を少しでも軽減してもらいたいです。給食費の無償化など。
- ・不妊治療などしていると、身体的にも、経済的にも、十分貯蓄を使っているため、子どもを3人産むことも難しく、産める人にとっての支援はあるけれど、産むまでに資産を使っているため育てることに苦労している現実も理解してほしい。子どもが1人でも2人でも経済的にも大変。それでも子育てをしようと頑張っている人がいること、その支援もしてほしい。

#### ⑤ 公園・遊び場について

- ・小さい子どもが遊ぶような小さな公園が多すぎる。結局、大人になり、誰も遊ばないような施設になっている。そしたら守山運動公園のような施設をつくり、予約制とかではなく自由に開放するようにしてほしい。
- ・ボール遊びができる場所を作してほしい。住宅街の公園は「ボール禁止」の場所が多く、自宅前もボール遊びできない。小学生の”ボールを投げる、蹴る力”がない。市民運動公園をもっと充実させてほしい。小学校高学年や中学生も遊べるように、バスケットゴールやスケートボード場を作してほしいです。

## 小学生保護者票 集計結果

- ・最近感じていることは、畑や田んぼをなくして家や施設が多く建ち過ぎているのはなぜでしょう？子どもたちが遊べる自然をなくさないでほしい。災害が増えるのではないかと心配。
- ・親子で楽しめる公園が少ない。せっかく広い公園があっても遊具の故障中が多かったり、公園内に親が休憩するカフェなどもない。都市にある子どもを見ながら親がリフレッシュできるような場が守山にあってもいいと思う。
- ・小学生以上の子どもたちが、のびのび遊べる場所がもっと充実していればと思います。幼児が遊べる小さな公園は多いように思いますが、ボールをおもいきりけったり、ダイナミックに遊べる所が、車でしか行けなかったりします。子どもたち同志のつながりもうすくなってしまうように感じます。小学校のいきいき支援員さんも、増やして、より子どもたちによりそえる大人をふやしてほしいです。

### ⑥ 相談・情報提供について

- ・妊娠、出産、子ども幼少期、思春期でさまざまな悩みがあります。その時期に応じたの支援が必要と感じています。子どもの不登校時、学校以外の相談場所がわからずとてもつらい思いをしました。
- ・子ども食堂やフードバンクなどがどこでやっているのかの情報がない。あれば助かる。
- ・学習障がいを伴わない子の支援が足りません。居場所がなく、困っています。相談先がありません。話す場所があります。学校、相談センター等、でもその先がない。話して終わり。将来の不安しかありません。
- ・身近に就学している子どもの接し方などの相談、話の場を共有する場所があればいいと思う。
- ・いずれの制度も知らないことには、申請にはつながらない。行政からの介入もない。困った時に相談できる相手がいることは大切だと思う。
- ・地域の民生委員が知りうる個人情報了他者に話していることがあり、安心して相談できませんでした。また、地域の保育園・幼稚園の先生が園児の話に関係のない人には話していることも聞いたことがあり、個人情報保護はどうなっているんだろうと心配になります。

### ⑦ 道路・交通・防犯について

- ・塾が駅前に集中しており、駅まで行くのが大変です。習いごとサポートバス・送迎チケット・バス代補助券などあれば助かります。
- ・通学路が車のよく通るところにあるのでこわいです。大きな道路もシルバーの方がいてくださるが信号が必要だと思います。グリーンロード？歩くところに色がついているがガードレールがいる…事故が起きてからでは遅いです。
- ・小学校の登下校時に見守りをしてくださる地域の方にいつも感謝しております。家が学校から近くても、子どもたちだけで帰ってくることや、1人になってしまった時などとても心配ですが、いつも見守って下さる方がいることで安心できます。いつもありがとうございます。
- ・車を運転できないことで困ることが多い。病気の時に通院するのが困難で、病院側も車で来院するのが当然という考え方なので困る（コロナの時、病院の外で待たされた経験から）。発熱時に近くの病院では診療拒否され、小児科を当たるように言われたが、小児科が近くになく困った。タクシーを使うかどうか判断に困る。運転しない人への配慮が足りないように感じる。

- ・自宅から学校まで子どもの足で40分以上かかります。ここ数年、夏の暑さはひどく、背の低い子どもたちはアスファルトからの照り返しで、帰ってくると汗だく、真っ赤な顔です。就労していない親は学校まで迎えに行っている状況です。働いている親は行けません。平たんな道だから…とスクールバスもだしてもらえないです。我が子は何度か吐いています。何かあってからでは遅いです。猛暑日だけでもスクールバスのようなものを出していただけるとありがたいです。お願いします。
- ・守山市の中学校の学区編成がとても気になります。自転車で20～30分、徒歩で1時間が学区というのは、雨・雪での通学の危険を感じます。実際、雨・雪で徒歩がむずかしいので自転車なのですが、車で朝走っていても危ない状況を何度もみています。また、夕方とても心配です。市バス利用可にしてもよいのでは。またはスクールバスがあれば安心だと思います。

#### ⑧ 保育・子育て支援事業について

- ・学区内に3歳児以上が通える保育所が少なすぎる。小規模は増えたが3歳以上も増やしてほしい!!
- ・幼稚園がなぜ水曜日が午前保育なのか疑問です。小学校になったら、授業に宿題にとやるのが増えて大変なので、せめて週5で午後まで頑張る体力を幼稚園のうちにつけるのが必要だと思います。
- ・小規模の託児所などは、あまり子どもの発育に良いと思わない。広い敷地、遊び場(外)があるような施設を作るべきだと思います。
- ・子どもはみな平等に支援してほしい。3人以上子どもがいる場合のみとかやめてほしいです。
- ・私自身は、実家の祖母(私の母親)が子どもの面倒を見てくれるので、心おきなく仕事ができますが、職場にはお子さんの体調不良で休まざるを得ない状況になる人や時短勤務であっても、なかなか帰れない状況になる人もいます。病児、病後児保育やファミリーサポートなど、気軽に利用できるよう充実していくといいなと思います。
- ・転勤で守山市にきていますが、幼稚園が小学校の学区と一緒に選べないことに驚きました。遠い方もいるので園バスがあっても良いと思います。

#### ⑨ 保健・医療・障がい福祉について

- ・子どもが風邪をひいても、小児科を受診できません。受付人数が超過したということで、みてもらえません。かかりつけ医登録している病院でもことわれます。また、小児科の休日がほぼ同じで、木曜や午後診察とか、かぶらないようにしてほしい。
- ・インフルエンザの時期、小児科がどこもいっぱい予約ができない。病院へ行かなくてもなんとかできるものなのか。子が風邪の時、急に休みになってしまって職場の人に申し訳ない。
- ・子どもの発達に関して、幼稚園時代から悩んでいたのですが、幼稚園の先生方のサポートや、小学校のこたばの教室の先生や担任の先生のサポートを受けさせていただいています。親として不安な中で、子ども自身もたくさん助けていただき、親の精神面までフォローしてくださって、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。
- ・野洲のなかよし交流館のような障がいのある子らが過ごせる場があれば嬉しいです。
- ・予防接種などの保健事業について頑張っていたらと思うが、HPVワクチンについて、もう少し積極的に啓発していただきたい。男子の接種に対する助成を切に希望する。

## 小学生保護者票 集計結果

### ⑩ 学校給食について

- ・中学生の給食は感謝しているが、なぜ小学生と提供日数に差があるのか。
- ・未就学の時は、所得が低いと市で給食費の補助の手続きをしてくれて、申請の必要はなかったが、小学校になると、申請しないと補助してもらえないので、こちらから申請しなくても、所得で給食費等補助してもらえると助かります。

### ⑪ その他

- ・大変ご尽力頂いて、大人も子どもも生活しやすいと感じています。物価高で家計は苦しいですが、市政に頼るばかりでなく、自分たちで工夫することも大切だと思います。このような意見を聞いて、改善しようとしてくださる取り組みに感謝致します。
- ・守山市のみならず、国としても理解をしないと意味がない。現在、就労先の管理職より共働きで子どもがいることについて全く理解されず、パワハラを受け休職中です。男性は特に理解できない人が多いのでそこを重要視しないと何もかわらない。
- ・小学校も中学校も生徒数が多く、目が行き届いているとは思えない。”自主性を重んじる”という名の放置が多いように思う。もう少し少人数になればよいと思う。
- ・小学校、中学校の教師の雑務が端からみても多いように思う。もっと業務をスリム化して、教師が子どもたちへの目配り、心配りに専念できるように配慮してほしい。
- ・共働きが増える中、最も大切なことは、「家庭内」という閉鎖的な環境をいかに打破するかだと思います。あらゆる方法で”子育て”（各家庭の）をオープンにして、父・母・子どもを健全な状態に保てば、皆が幸せに近づくとと思います。
- ・地域における高齢者が多い地区と若い世帯が多い地区のバラツキが顕著である。短期的には、若い世帯が増えるとその地域が活性化されたように見えるが、長期的には子どもがいない地区ができてしまい、地域の発展には弊害がでる。将来の年齢構成のバランスを考えた施策を講じてほしい。
- ・PTAのあり方が各学校で変化してきていると思うが、必要性含めてあり方を市として考える必要があると思う。市にもPTA連絡協議会があるが、本当に子どもたちのためになっているのか、ただ例年どおりに活動するだけになっていないか。県のPTA、全国のPTAに会費が吸い上げられているが、それは必要なのか。

守山市 子育て支援に関する調査  
結果報告書

---

発行年月：令和6年3月

発行：守山市

編集：守山市こども家庭部こども政策課

〒524-8585 守山市吉身二丁目5番22号

電話番号：077-584-5925 FAX：077-582-1138